

MITSUBISHI

三菱 地上・BS・110度CSデジタル ハイビジョン液晶テレビ

形名

LCD-20MX10B

LCD-20MX10S

LCD-20MX10P

LCD-32MX10

取扱説明書

この取扱説明書は4機種合わせて記載しています。機種間の差異については本紙「仕様」をご覧ください。



このたびは三菱 地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビをお買い上げいただきありがとうございました。

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- 「取扱説明書」と「保証書」は、大切に保存してください。

製造番号は安全確保上重要なものです。お買い上げの際は、製品本体および保証書に記載の製造番号をお確かめになり、裏表紙の「お客さま便利メモ」に記入しておいてください。

本紙の端面で手などを傷つけないよう、ご注意ください。

安全上のご注意 6

各部のはたらき 13

テレビを見る
ための準備 18
接続・設定をわかりやすく
説明しています

テレビを見る 38

テレビを
使いこなす 49

デジタル放送を
録る／予約する 82

テレビの設定
をする 96

デジタル放送の
情報を見る 112

デジタル放送の
設定をする 115

お知らせ 142

困ったとき 152
「困ったとき」は、裏表紙の
もくじから探すこともできます

もくじ

ページ

安全上の ご注意

安全のために必ずお守りください	6
ご使用上のお願い	10
● 液晶テレビの設置についてのお願い	11
● 液晶テレビ転倒防止についてのお願い	11
留意点	12

各部の はたらき

本体前面/側面	13
本体後面	14
リモコン	16

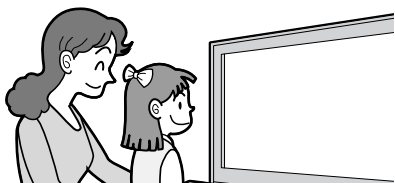
テレビを見るための 準備



テレビを見るまでの準備の流れ	18
準備1 付属品を確認する	19
準備2 リモコンの準備をする	19
● 乾電池を入れる	
● 吊りひもをつけるとき	
準備3 B-CASカードを入れる	20
準備4 アンテナをつなぐ	21
● VHF/UHFアンテナ	21
● BS・110度CSアンテナ	23
● 録画機器を通して接続するとき	24
● CATV(ケーブルテレビ)アンテナ	24
準備5 他の機器とつなぐ	25
● ビデオとの接続	25
● DVDプレーヤーとの接続	25
● HDMI機器との接続	26
● デジタル放送を標準画質で録画するときの接続(Ir録画)	27
・ Irケーブルの取付けかた	27
● デジタル音声入力(光)対応のオーディオ機器との接続	28
● アナログ音声入力対応のオーディオ機器との接続	28
● アナログRGB対応のパソコンとの接続	29
準備6 電話回線をつなぐ	30
準備7 LAN端子につなぐ	31
準備8 電源を入れる	33
準備9 らくらく設定をする	34

次ページへつづく

テレビを見る



テレビを使いこなす



	ページ
地上デジタル放送を見る	38
地上アナログ放送やケーブルテレビを見る	39
BS・110度CSデジタル放送を見る	40
他の機器の映像を見る	42
チャンネル番号などを表示する	43
番組の詳しい情報(番組内容)を見る	44
番組表を見る	46
手動で画面の向きを変える	48
静止画にする	49
画面だけを消す(消画)	49
字幕を出す	50
音声を切替える	51
画面サイズを選ぶ	52
2画面で見る	54
家庭画質で見る(明るさセンサー/視聴者設定)	56
自動的に電源を切る(オフタイマー)	57
操作パネルでリアリンク対応機器を操作する	
[リアリンク (REALINK)]	58
番組ポーズ機能を使う[リアリンク(REALINK)]	59
メニューからの操作	
メニュー機能の使いかた	60
「かんたん操作」の使いかた	62
「サラウンド」で聞く	63
ゲームモードにする	63
地上デジタル放送のチャンネルの追加や変更をする	64
映像に合った画質や音質の設定を選ぶ	
(映像モード/音声モード)	66
データ放送やBSラジオ放送を楽しむ	68
チャンネル内の映像や音声を切替える	69
デジタル放送の受信状況を確認する(受信レベル表示)	70
デジタル放送の番組を探す	72
●裏番組から探す	72
●ジャンル別に探す(ジャンル検索)	73
イベントリレーで番組の続きを見る	74
有料番組(ペイ・パー・ビュー)を購入する	74
聞きやすい音声にする(声ハッキリ)	75
一発家庭設定にする	76
節電レベルを見る	77
ジャンルに合った画質や音質にする(ジャンル適応)	78
放送局からのメールや内部メールを読む	79
リアリンク対応機器を操作する[リアリンク(REALINK)]	80

安全上の
ご注意

各部の
はたらき

テレビを
見るための
準備

テレビを
見る

テレビを
使いこなす

デジタル放送を
録る/
予約する

テレビの
設定をする

デジタル放送の
情報を見る

デジタル放送の
設定をする

お知らせ

困ったとき

	ページ
デジタル放送を録る/予約する	
デジタル放送を一発録画で録る	82
● Irシステムを使って録る	82
● リアリンク対応の録画機器で録る [リアリンク (REALINK)]	84
視聴予約と録画予約について	85
録画予約の前に	86
番組を指定して予約する (番組指定予約)	88
● 通常画面から予約する	88
● 番組表やジャンル検索から予約する	91
時刻を指定して予約する (時刻指定予約)	92
予約録画を解除して別の番組を見る	94
予約を確認する/取り消す	95

テレビの設定をする	
設定メニューの使いかた	96
● 基本的な設定のしかた	
● 設定メニューの内容	
画質設定をする	98
音質設定をする	100
画面設定をする (垂直位置調整/水平幅設定/ID-1判定)	102
機能設定をする	104
チャンネル設定をする	106
● らくらく設定で再設定するとき	
● 地上アナログ放送のチャンネル設定の進めかた	
地上アナログ放送のチャンネル設定をする	107
● チャンネル自動設定をする	107
● チャンネル手動設定をする	108
使わない外部入力をスキップする	110
パソコンの画面を調整する	111

デジタル放送の情報を見る	
デジタル放送のお知らせや情報を見る	112
「お知らせ/情報」画面の表示のしかた	112
放送局からのお知らせ (ボード) を読む	112
番組購入金額を確認する	113
B-CASカードの情報を確認する	114
チャンネル一覧を見る	114

次ページへつづく

デジタル放送の 設定をする

	ページ
デジタル放送の初期設定をする ———	115
「初期設定」画面の表示のしかた ———	115
アンテナ設定をする ———	116
地上デジタル放送のチャンネル設定をする ———	117
● 転居したときやチャンネルの追加・変更をするとき —	117
● 隣接地域を変更したいとき ———	119
リモコンにチャンネルを追加する (チャンネルボタン設定) ———	120
チャンネルの飛び越し(スキップ)を設定する ———	121
ユーザ設定をする ———	122
「ユーザ設定」画面の表示のしかた ———	122
放送時刻の変更に対応する(予約設定) ———	123
受信状態が悪いときに降雨対応放送に切替える —	123
暗証番号を登録して視聴制限を設定する ———	124
● 初めて視聴制限を設定するとき ———	124
● 視聴制限された番組を見るとき ———	125
● 視聴許可年齢を変えたり、制限をなくしたりするとき—	126
● 暗証番号を変更するとき ———	127
居住地域と郵便番号を設定する ———	128
視聴中の放送局以外の番組情報を取得する ———	129
ユーザ設定リセットのしかた ———	130
機器設定をする ———	131
「機器設定」画面の表示のしかた ———	131
電話回線を接続したときの設定 ———	132
● 電話回線の詳細設定をするとき ———	133
LAN端子を使用するときの設定(通信設定) ———	134
Irケーブルを取付けたときの設定(Irシステム設定) —	138
光音声出力設定をする ———	140
ダウンロード設定をする ———	141

お知らせ

B-CASカードについて ———	142
デジタル放送について ———	143
地上デジタル放送のチャンネル一覧表 ———	144
地上アナログ放送の地域コード一覧表 ———	145
本体スタンドの取り外しかた ———	148
仕様 ———	150
お手入れのしかた ———	151

困ったとき

保証とアフターサービス ———	152
故障かな?と思ったら ———	154
メッセージ表示一覧 ———	160
アイコン一覧 ———	161
用語の説明 ———	161
索引 ———	164
テレビの上手な使いかた ———	裏表紙

安全上の
ご注意

各部の
はたらき

テレビを
見るための
準備

テレビを
見る

テレビを
使いこなす

デジタル放送を
録る/
予約する

テレビの
設定をする

デジタル放送の
情報を見る



デジタル放送の
設定をする

お知らせ

困ったとき

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。	 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。
---	------------------------------------	---	--------------------------------------

■図記号の意味は次のとおりです。

 絶対に行わない	 絶対に分解・修理はしない	 絶対に触れない
 絶対に風呂・シャワー室では使用しない	 絶対に水にぬらさない	 絶対にぬれた手で触れない
 必ず指示に従い行う	 必ず電源プラグをコンセントから抜く	 高圧注意 (テレビ後面に表示)

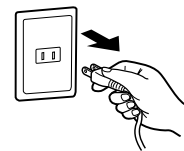
警告

電源プラグは容易に手が届く場所の電源コンセントに差込んでください。
完全に通電を遮断するには電源プラグを抜いてください。
(この電源コードは、脱着式ではありません。製品本体を無理に引っ張らないでください。)

万一異常が発生したときは、電源プラグをすぐ抜く!!

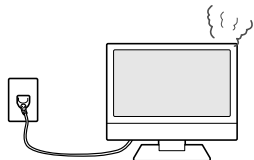
異常のまま使用すると、火災・感電の原因になります。

すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に修理をご依頼ください。



故障(画面が映らない、音が出ないなど)や煙、変な音・においがするときは使わない

火災・感電の原因になります。



煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。

テレビを落としたり、キャビネットを破損したときは使わない

火災・感電の原因になります。



水をかけない
水の入った物、花瓶などを機器の上に置かないこと

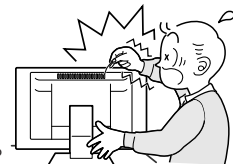
テレビの中に水などが入ると、火災・感電の原因になります。



万一入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。

異物を入れない 特別にお子様にご注意ください

通風孔から金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災・感電の原因になります。



万一入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。

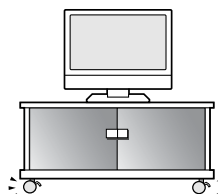
不安定な場所に置かない

ぐらついたり変形した台の上や傾いた所など。落ちたり、倒れたりしてけがの原因になります。



テレビ台の車(キャスター)を固定する

台が動くとテレビが倒れ、けがの原因になります。



警告

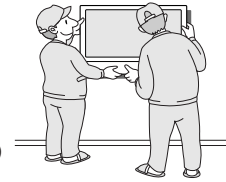
テレビにのったり、ぶらさがったりしない
特にお子様にご注意ください



禁止

落下してけがの原因になります。

壁掛け工事は専門業者に依頼する



専門業者に依頼

- 壁掛けの場合は、通風孔からの空気の流れにより、壁を汚す原因になることがあります。
- 壁掛け工事が不完全ですと、けがの原因になります。

小さな付属品は幼児の手の届くところに置かない

飲み込むと窒息死する原因になります。

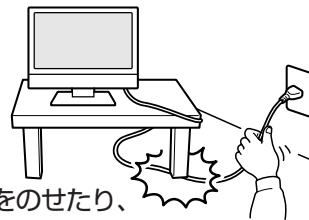
万一飲み込んだ場合は医師に相談してください。



禁止

接続線で遊ばせない。けがの原因になります。

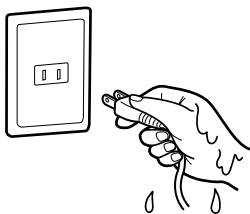
電源コードを傷つけない



傷つけ禁止

重いものをのせたり、熱器具に近づけたり、無理に引っ張らない。コードが破損して火災・感電の原因になります。

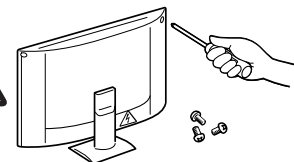
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない



ぬれ手禁止

感電の原因になります。

分解や改造をしない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、さわると感電の原因になります。また、けが・火災の原因になります。

内部の点検・調整・修理は販売店にご相談ください。

風呂場では使わない
機器を水滴のかかる場所に置かないこと



風呂場禁止



水ぬれ禁止

水気の多い場所での使用は、火災・感電の原因になります。

電源プラグのほこりなどは定期的にとる

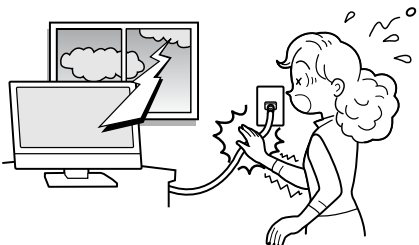
電源プラグにほこりがついたりコンセントの差込みが不完全な場合は、火災の原因になります。



ほこりを取る

傷んだ電源コードや差込みのゆるいコンセントは使わないでください。1年に一度は電源プラグとコンセントの定期的な清掃と接続を点検してください。

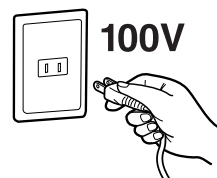
雷が鳴りだしたら、アンテナ線に触れない



接触禁止

火災・感電の原因になります。

電源は、交流100Vを使う



100V

交流100V電源以外で使用すると、火災・感電の原因になります。

安全のために必ずお守りください(つづき)

⚠ 注意

設置のときは次のことをお守りください

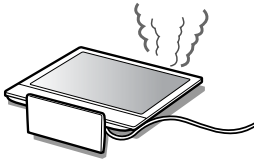
風通しが悪かったり、置き場所によっては、内部に熱がこもり、火災や感電の原因になります。

空気穴(通風孔)をふさがない



禁止

あお向けや横倒し、さかさまにしない



禁止

直射日光の当たるところや熱器具のそばに置かない



設置禁止

キャビネットが変色、変形などの劣化を起こす原因になることもあります。

押入れ、本箱などに入れない



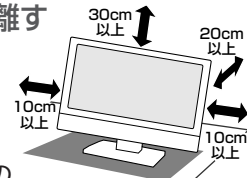
設置禁止

湿気やほこりの多い所、油煙や湯気の当たる所に置かない



設置禁止

据付の際は壁から離す



壁掛けや設置位置によっては、通風孔からの空気の流れて壁を汚す原因になることもあります。

接続線をつけたまま移動しない

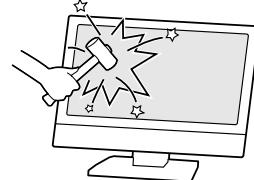
火災・感電の原因や、つまずいてけがの原因になります。



禁止

電源プラグやアンテナ線、機器間の接続線や転倒防止金具をはずしたことを確認のうえ、移動してください。

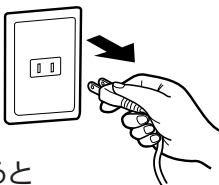
液晶画面に強い衝撃を加えない



禁止

パネルが割れて、けがの原因になります。

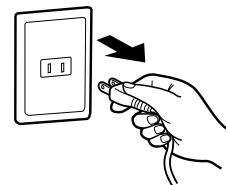
電源プラグを持って抜く



プラグを持つ

コードを引っ張ると傷つき、感電・火災の原因になります。

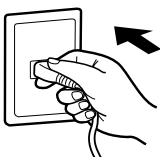
お手入れのときは、電源プラグを抜く



プラグを抜く

感電の原因になります。

電源プラグは根元まで差込む



根元まで差込む

差し込みが不完全な場合、火災・感電の原因になります。

長期間の旅行、外出のときは電源プラグをコンセントから抜く



プラグを抜く

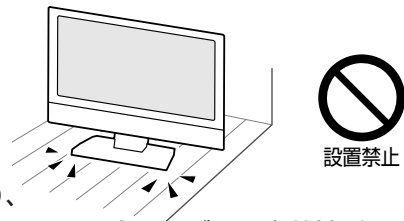
⚠ 注意

上や近くにものを置かない
ローソクのような
裸火を本体の上や
近くに置かない



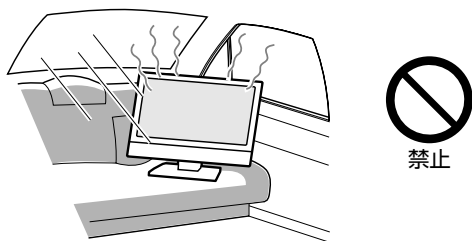
金属類や液体が
内部に入ると、火災・感電の原因になります。

ワックスのかかった床に直接置かない



床上のワックス、
洗剤、溶剤により、
床材とテレビ底面のすべり止め用ゴムの密着性が
上がり、床材のはがれ、着色の原因になります。

車の中で使用しない



熱・振動により壊れて、火災・感電の原因になります。

持ち運びは2人以上で行う

テレビの落下や思わぬけがの原因になります。

車(キャスター)付きのテレビ台ごと
移動させるときは、テレビ台の受け
皿を取除いてテレビを支えながらテレビ台を押す。

テレビを支えながらテレビ台を押さないと、テレビが落下して
けがの原因になることがあります。

回転中は、テレビに近づかない

特にお子様に
ご注意ください



回転したときに、
壁との間にはさまれると、
けがの原因になります。

日本国内専用です

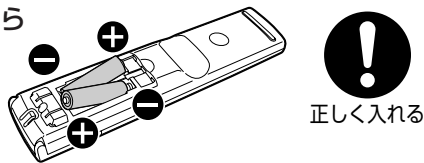
外国では放送方式、
電源電圧が
異なるので
使えません。

また、アフターサービスもできません。

This television set is designed for use in Japan only
and can not be used in any other countries.
No servicing is available outside of Japan.

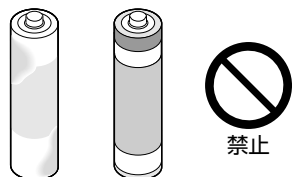
乾電池取扱いの注意

- プラス⊕とマイナス⊖の向きを正しく入れる。
- マイナス⊖側から
入れる。



正しく入れる

- 分解したり、ショートさせたり、火の中に
投入したりしない。
- 充電しない。
- 種類の違う電池や、
新しい電池と古い電池
を混ぜて使用しない。



禁止

電池の破裂、液漏れにより、
火災・けがや周囲を汚す原因になります。

アルカリ乾電池のアルカリ性溶液が皮膚や衣服に付着したとき
は、きれいな水で洗い流してください。
また、目に入ったときはきれいな水で洗ったあと、ただちに医
師の治療を受けてください。

アンテナ工事には、技術と経験が必要です

販売店にご相談ください。

送配電線から離れた場所に
設置してください。

アンテナが倒れると
感電の原因になります。

BS、CS放送受信アンテナは強風の影響を受けやすいので
確実に取付けてください。



販売店に
相談する

内部掃除は、販売店に依頼する

1年に一度
くらいを目安に
してください。
内部にほこりが

たまったまま使うと、火災や故障の原因になります。

とくに梅雨期の前に行うのが効果的です。
内部掃除費用については販売店にご相談ください。



内部掃除

ケーブル類を接続したりはずしたりする前に、必ず主電源を切ってください。

ご使用上のお願い

電波妨害について

本機は規格を満たしていますが若干のノイズが出ています。「ラジオ」や「パソコン」などの機器に本機を近づけると互いに妨害を受けることがあります。このときは機器に影響のないところまで本機から離してください。

搬送について

- 引越しや修理などで本機を運搬する場合は、本機用の梱包箱と緩衝材および包装シート・袋をご用意ください。
- 本機は立てた状態で運搬してください。横倒しにして運搬した場合、液晶パネルのガラスが破損したり、点欠陥が増加することがあります。

壁に取付ける場合

危険ですからお客様ご自身で取付けず、販売店にご相談ください。

画面の残像について

静止画を長時間表示された場合や、画面サイズを「ノーマル」で長時間ご使用された場合、部分的に映像が消えない(残像)症状が発生する場合がありますが、これは故障ではありません。通常の動画放送をご覧いただくことにより、次第に目立たなくなります。

動作時の本体温度について

本体や上面の一部は温度が高くなりますので、ご注意ください。品質・性能には問題ありません。

液晶パネルについて

- 液晶パネルは非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯する画素があります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 液晶パネルが汚れた場合は、脱脂綿か柔らかい布で拭きとってください。素手で触らないでください。
- 液晶パネルに水滴などがかった場合はすぐに拭きとってください。そのままにすると液晶パネルの変質、変色の原因になります。
- 液晶パネルを傷つけないでください。硬いもので液晶パネルの表面を押したり、ひっかいたりしないでください。

- 液晶パネルの輝点(点灯したままの点)や黒点(点灯しない点)は保証の対象とはなりません。
- お客様または第三者が本機の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合または本機の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- データ放送の双方向サービスなどで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、アフターサービス時も含め、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 本機でお客様が設定されるデータには、個人情報を含むものがあります。本機を譲渡または廃棄される場合には、ユーザ設定リセット **P.130** により個人情報を消去されることをおすすめします。

液晶テレビの設置についてのお願い

お願い!

傾斜面や、水平でない面、カーペットなどの軟らかい面への設置をさけてください。
液晶テレビの下へ物をはさまないでください。

<p>●最低限、下図のスペースを取ってください。</p>	<p>●不安定な場所に置かないでください。 台の上に設置するときは、平坦ですべりにくい、テレビの外形より大きい、変形しない台の上に置いてください。</p> <p style="text-align: center;">禁止</p>
------------------------------	---

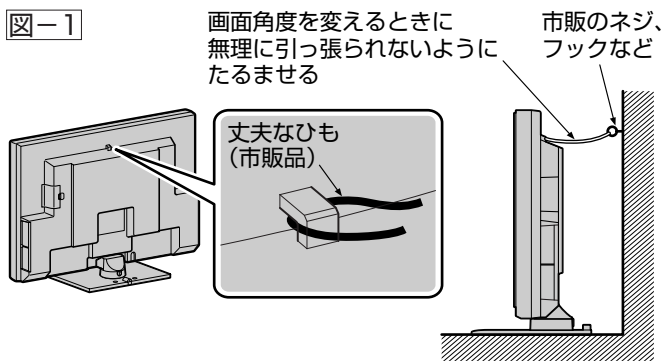
液晶テレビ転倒防止についてのお願い

注意

衝撃などで液晶テレビが転倒すると、けがの原因になることがあります。
ご家庭での安全確保のために、置く場所が決まったら次の処置をお願いします。

壁や柱などの安定した場所への固定

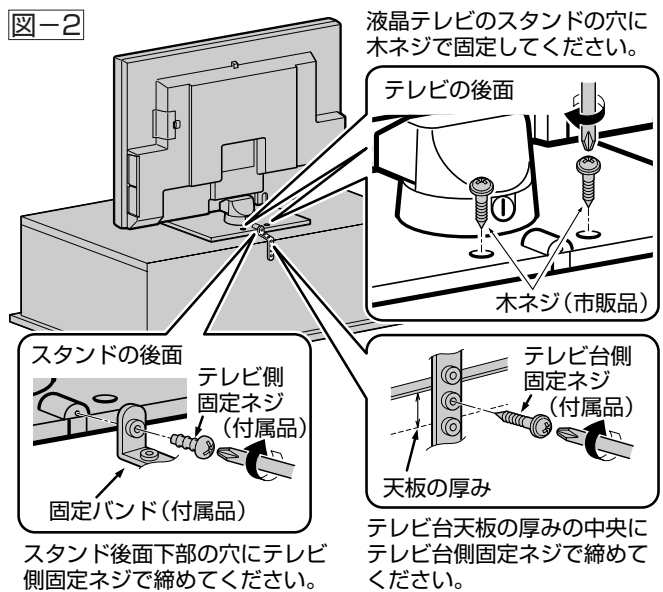
図-1のように液晶テレビ本体を壁や柱などの安定した場所に液晶テレビの重さに耐えられる丈夫なひも(市販品)で確実に取付けてください。



お願い! ひも、ネジなどの取付けは確実に行ってください。

テレビ台への固定

図-2のように、お使いの台の天板と液晶テレビのスタンド(2カ所)を市販の木ネジで取付けてください。
または、テレビ台への固定用部品(付属品)で、スタンド後面下部とお使いの台の強固な部分を、固定してください。



お願い! 再び移動させるときは木ネジやテレビ台への固定用部品をはずしてから行ってください。

留意点

ご使用の前に下記の内容を必ずお読みください。

- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社およびその他の著作権者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。
この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の鑑賞用以外には使用できません。分解したり、改造することも禁じられています。
- 国外でこの製品を使用して有料放送サービスを楽しむことは、有料サービス契約上禁止されています。
- 付属のB-CASカードはデジタル放送を視聴していただくために、お客さまへ貸与された大切なカードです。破損や紛失などの場合はただちにB-CAS〔(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ〕カスタマーセンターへご連絡ください。なお、お客さまの責任で破損、故障、紛失などが発生した場合は、再発行費用が請求されます。P.142
- 万一、本機の不具合により、録画できなかった場合の補償についてはご容赦ください。
- あなたがビデオなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- 本機から電話回線を通じて通信を行うと、通話料着信人払いサービス(フリーコールやフリーダイヤルなど)でないかぎり、電話料金はお客さまの負担になります。

電話回線の接続が必要です

デジタル放送では、電話回線を使って料金管理や視聴者参加番組への参加などができるシステムを採用しています。本機にはNTTの2線式公衆電話回線で、プッシュ式またはダイヤル式(10PPS/20PPS)の電話機に接続の電話線を分配して接続してください。また、接続した電話回線は異常が発生しない限り、取り外さないことをおすすめします。不特定多数の人が利用する公衆電話や共同電話では利用できない場合があります。

本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器とは離してご使用ください

本機の受信周波数帯域(VHF:90~222MHz、UHF:470~770MHz、BS:1032MHz~1336MHz、CS:1595MHz~2071MHz)に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やアンテナケーブルの途中に接続している機器に近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。

操作できなくなった場合は

受信異常により、本機の操作ができなくなった場合は本機画面左側面の主電源ボタンで主電源をいったん切ったあと、しばらくして再度主電源を入れ直してください。

天候不良によっては、画質、音質が悪くなる場合があります

衛星デジタル放送の場合、雨の影響により衛星からの電波が弱くなっているときは、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切換えます。(降雨対応放送が行われている場合)降雨対応放送に切換ったときは、画面にメッセージが表示されます。降雨対応放送では、画質や音質が少し悪くなります。また、番組情報も表示できない場合があります。

視聴記録の送信について

B-CASカードに記録されるPPV(ペイ・パー・ビュー)の視聴記録データは、定期的に電話回線を通じて放送局へ自動送信されます。データ送信の電話料金は無料ですが、データ送信中は、同じ回線に接続の電話機は使用できません。

本機に付属しているB-CASカード以外のものを挿入しないでください

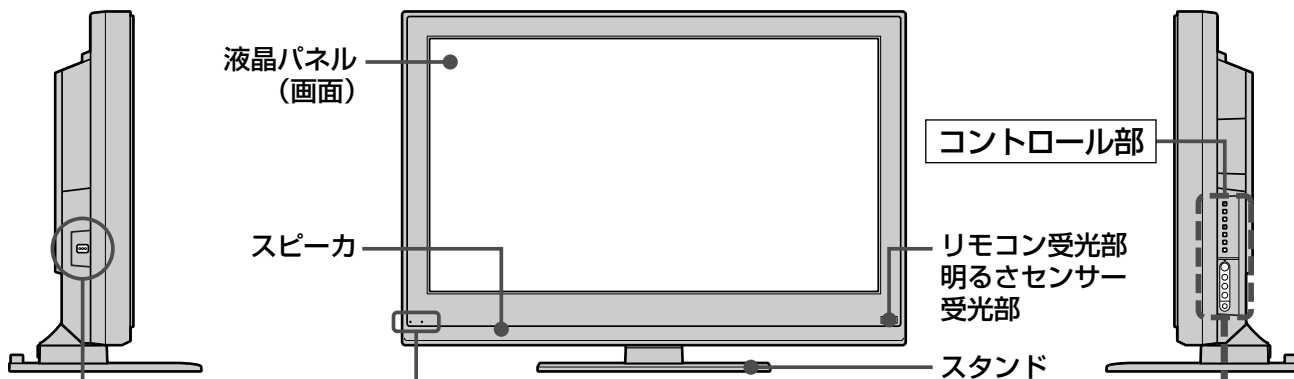
B-CASカード挿入口には、正規のB-CASカード以外のものを挿入すると本機が故障したり破損することがあります。

本機の主電源は頻繁に切らないことをおすすめします

長期間留守にされる場合や本機に異常が発生したとき以外は、本機の電源プラグをコンセントから抜いたままにしたり、主電源「切」のままにしないことをおすすめします。本機は電源オフ(待機)状態でも、自動的にデジタル放送のメンテナンス情報を受信して、ソフトウェアの更新が行われる場合があります。

本体前面/側面

安全上の注意
各部のはたらき
留意点
本体前面/側面



主電源を「入」「切」する。 P.33
主電源を「切」にすると、全ての回路が停止するため、録画予約やデジタル放送での必要な情報が取込めなくなります。「入」では、ボタンが少し押し込まれた状態になります。

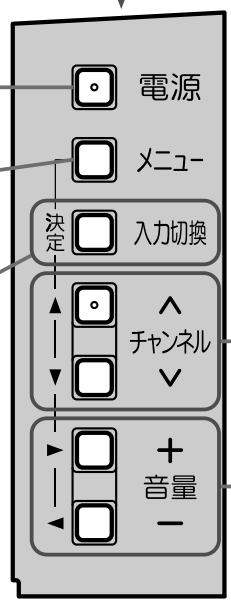
左：電源インジケータ P.38~40
 橙点滅…デジタル放送の予約録画実行中
 赤………主電源が「入」で待機状態(スタンバイ)
 緑………リモコンまたは本体の電源「入」にして、映像を映した状態
 ※赤点滅…安全装置がはたらいています。使用を中止し、販売店にご相談ください。

右：回線使用中/メール受信インジケータ
 (後で始まったものが優先)
 点灯……未読メールがあるとき P.79
 点滅……電話回線を使ってデータを送信中

主電源が入っているときに、電源を「入」「切」できる。 P.38~40

メニューを表示する。 P.60~61

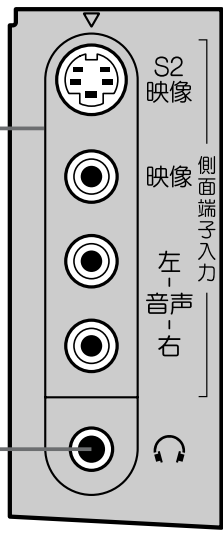
ビデオやDVDなどを見るときに押す。 P.42
 押すごとに、地上アナログ→地上デジタル→BS→CS1→CS2→ビデオ1→ビデオ2→側面端子→D端子1→D端子2→HDMI1→HDMI2→PCの順に切り替わります。メニュー表示中はリモコンの(決定)と同じはたらきをする。 P.60~61



視聴している放送の種類の中でチャンネルを順送り、または逆送りで切替える。 P.38~40
 ビデオ入力やPC入力などの映像を見ているときは、最後に見ていた放送波を表示して、チャンネルを切替えます。メニューなどを表示中はリモコンの▲▼と同じはたらきをする。 P.60~61

音量を調節する。 P.38~40
 メニューなどを表示中はリモコンの◀▶と同じはたらきをする。 P.60~61

ビデオムービーやゲーム機などを接続する。



ステレオのヘッドホンを差し込む。

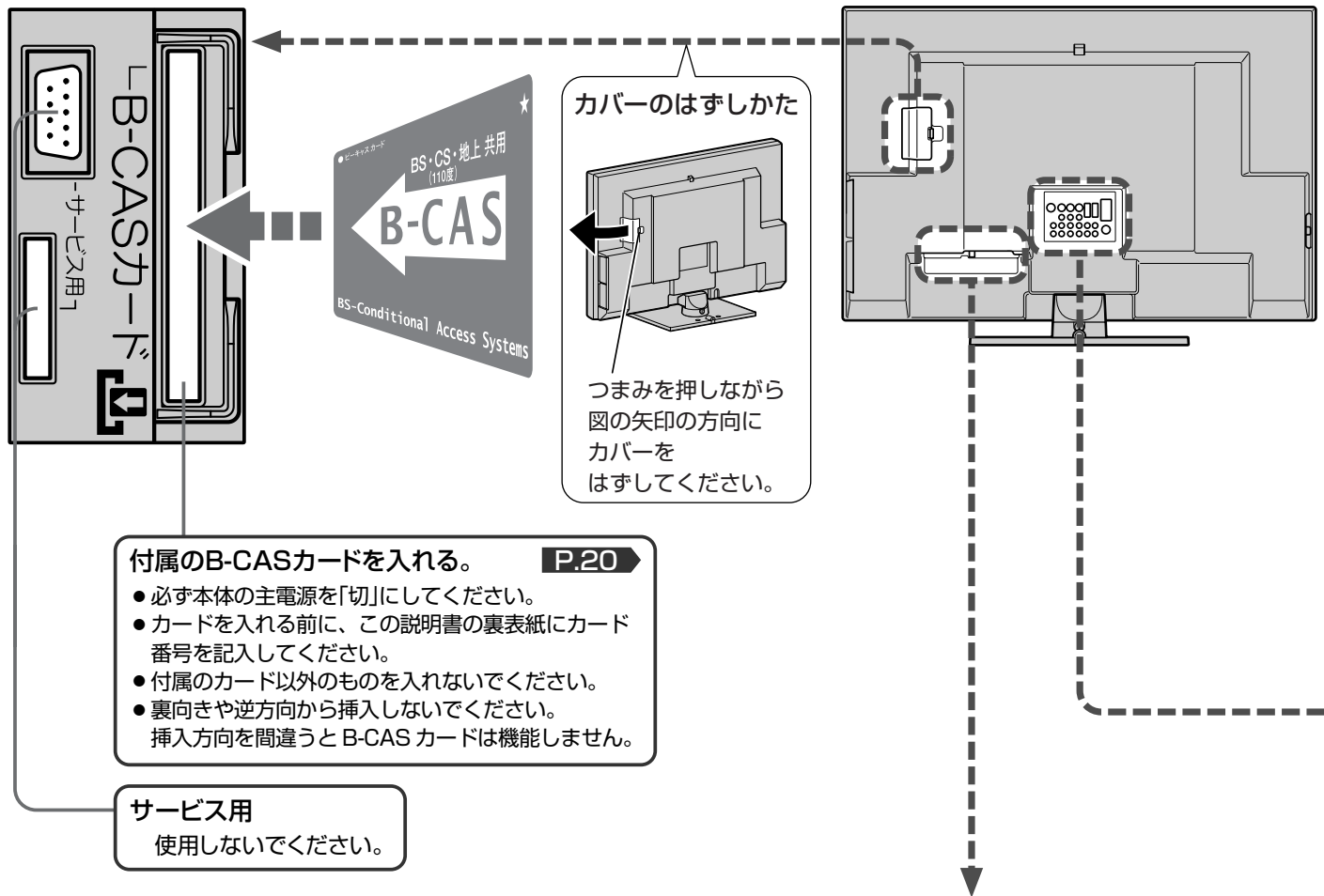
お知らせ

- 主電源が「切」の状態は、消費電力0Wになります。リモコンや本体の電源ボタンは、はたらきません。
- 電源ボタンで「切」にすると待機状態になります。マイコンおよびデジタルチューナーなどの回路が通電しています。
- このテレビは待機状態のときに、自動的にデジタル放送のメンテナンス情報を受信して、ソフトウェアの更新が行われる場合がありますので、長期間留守にされる場合や本機に異常が発生

- したとき以外は主電源を「切」にしないことをおすすめします。
- 受信状態により、デジタル放送などで操作できなくなった場合は、しばらく主電源を「切」にしてみてください。
- テレビ画面に向けて光線銃などを使い、画面を標的にするゲームでは、正しく動作しないことがあります。くわしくはゲームの取扱説明書をご覧ください。

本体後面

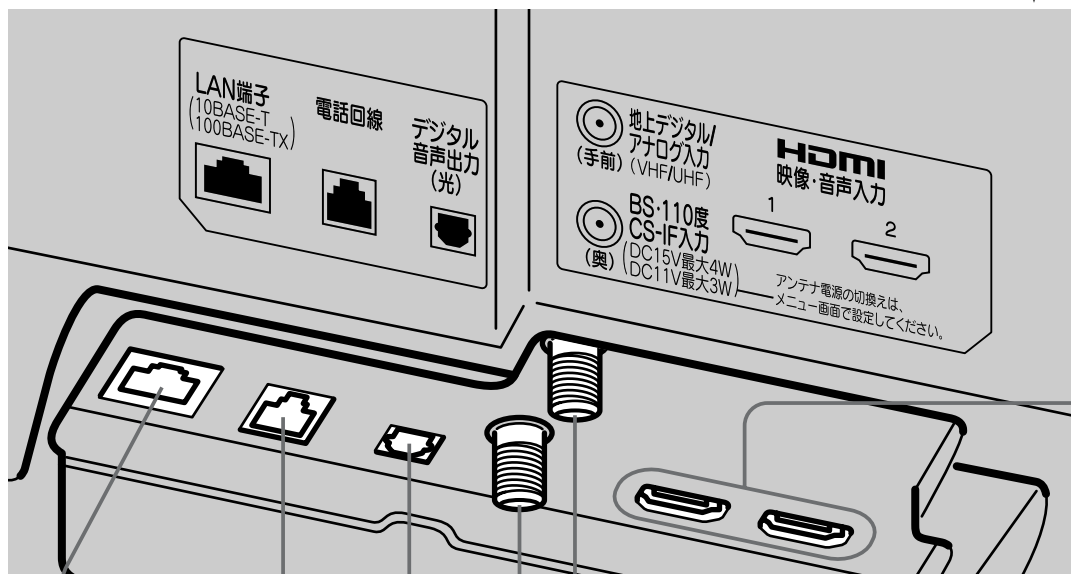
32V型



付属のB-CASカードを入れる。 **P.20**

- 必ず本体の主電源を「切」にしてください。
- カードを入れる前に、この説明書の裏表紙にカード番号を記入してください。
- 付属のカード以外のものを入れないでください。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違えるとB-CASカードは機能しません。

サービス用
使用しないでください。



HDMI機器を接続する。 **P.26**

〈手前＝地上デジタル/アナログ入力〉
地上デジタルや地上アナログ用のアンテナ (VHF/UHF) を接続する。 **P.21～24**

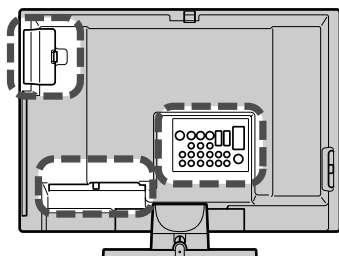
電話回線を接続する。 **P.30**

〈奥＝BS・110度CS-IF入力〉
BS・110度CSアンテナを接続する。 **P.23**

LANケーブルを接続する。 **P.31～32**

市販の光ケーブルで、デジタル音声入力 (光) 端子をもつオーディオ機器と接続する。 **P.28**
デジタル放送受信時のみ出力します。

20V型



付属のIrケーブルを接続する。

P.27

録画用ビデオやDVDレコーダーへ録画するためのリモコン信号を送ることができます。

デジタル放送を録画するための、ビデオやDVDレコーダーへの録画用出力端子。

P.27

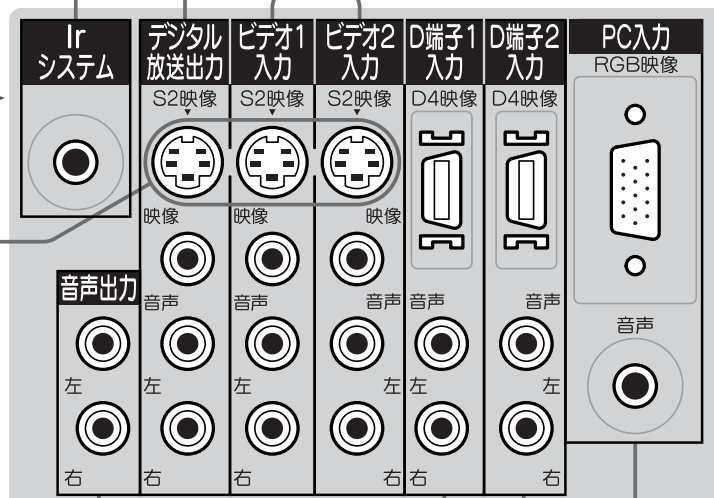
デジタル放送以外は出力しません。出力はアナログ信号です。

ビデオやDVDプレーヤーなどのビデオ出力を接続する。

P.25

S-VHSビデオなどS端子対応の機器を接続する。

P.25



オーディオアンプなどへの音声出力端子。

P.28

DVDプレーヤーなど、D映像出力やコンポーネント映像出力をもつ機器を接続する。

P.25

アナログRGB出力のパソコンを接続する。

P.29

 **お願い!**

- 接続は、電源プラグを抜いてから行ってください。
- 映像・音声接続用のプラグと端子は、色分けがしてあります。それぞれ色が合うようにつないでください。
映像…黄、音声-左…白、音声-右…赤
- プラグはしっかり差込んでください。不完全な接続は雑音、映像ノイズなどの原因になります。
- 接続線は、後面のクランプで固定してください。 **P.29**
- プラグを抜くときは、コードを引っ張らずに、プラグを持って抜取ってください。

- 機器をつないで映像が乱れたり、雑音が出るときは、たがいに近すぎることがあるので、機器を十分に離してください。
- 機器によっては接続が異なる場合がありますので、接続する機器の説明書もあわせてご覧ください。
- 録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

リモコン

● ほとんどよく使うボタン

押すごとに
 ビデオ1 ↔ ビデオ2 ↔ 側面端子
 PC D端子1
 HDMI2 ↔ HDMI1 ↔ D端子2
 と切替わる。 **P.42**

電源を「入」「切」する。 **P.38~40**

放送の種類を切替える。 **P.38~40**
 デジタル…地上デジタル放送
 アナログ…地上アナログ放送
 BS…BSデジタル放送
 1/2 CS…110度CSデジタル放送
 押すごとに、CS1とCS2が切替わります。

地上アナログ放送のとき **P.39**
 このボタンに続けて2桁のチャンネル番号を入力してチャンネルを選ぶ。
 デジタル放送のとき **P.38・40**
 このボタンに続けて3桁のチャンネル番号を入力してチャンネルを選ぶ。

音量を調節する。 **P.38~40**

音を一時的に消す。

デジタル放送の番組表を表示する。 **P.46**

「かんたん操作」やメニュー設定を始めたときと終るときに押す。 **P.60**

メニューなどの画面を表示中に、項目を選んだり、設定を変えたりする。 **P.60**

メニューなどの画面を表示中に、選んだ項目を決定する。 **P.60**

静止画にする。 **P.49**

数字ボタン
 チャンネルを直接選んだり、数字を入力する。 **P.38~40**

チャンネル番号、映像モード、音声モード、画面サイズなどを画面に表示する。表示は自動的に消える。表示中にもう一度押すと消える。 **P.43**
デジタル放送のとき
 チャンネル番号、番組タイトル、現在の時刻などを表示する。

視聴している放送の種類の中でチャンネルを順送り、または逆送りで切替える。 **P.38~40**
 ビデオ入力やPC入力などの映像を見ているときは、最後に見ていた放送波を表示して、チャンネルを切替えます。

選局中または選択中のデジタル放送の番組内容を表示する。 **P.44**

メニューなどの画面を表示中に、1つ前の画面に戻る。 **P.60**

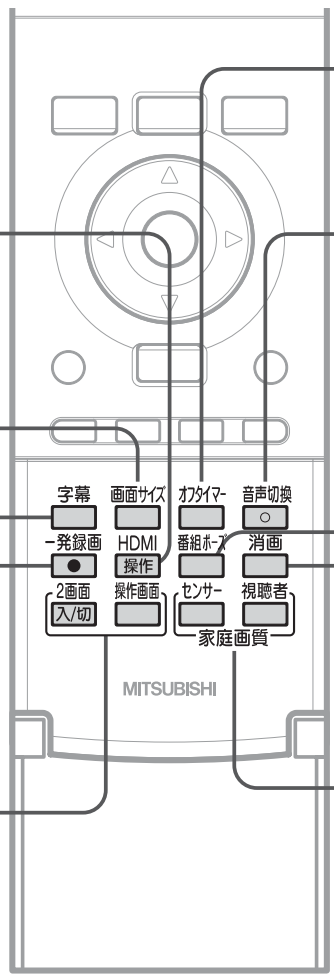
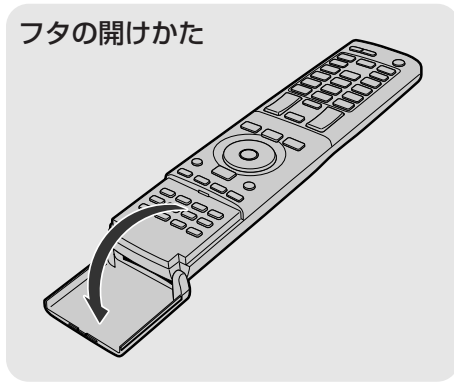
データ放送の番組のとき、データ放送画面を表示する。 **P.68**

番組表の表示中やデータ放送などで、画面に色ボタンの表示があるときに使用できる。 **P.46**

MITSUBISHI
 液晶テレビ

フタの中のボタン

フタの開けかた



HDMI端子を使って接続している機器を本機のリモコンで操作する。 **P.58**
リアリンク対応機器との接続が必要です。対応機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

お好みの画面サイズを選ぶ。 **P.52**

デジタル放送のとき、字幕の言語や、表示の有無を設定する。 **P.50**

「一時録画」で、デジタル放送を録画する。 **P.82**
事前に録画機器との接続と設定が必要です。

2画面入/切…押すごとに 1画面 ↔ 2画面 と切換わる。 **P.54**
操作画面…2画面時、チャンネル切換えなどの操作ができる画面を選ぶ。 **P.55**

押すごとに30分、60分、90分、120分後に電源が切れるように設定できる。 **P.57**

地上アナログ放送のとき **P.51**
二重音声放送の主音声・副音声の切換えとモノラル音声の設定をする。
デジタル放送のとき **P.51**
複数の音声がある番組のときに、他の音声に切換える。

番組ポーズ機能を使うときに押す。 **P.59**
リアリンク対応録画機器との接続が必要です。対応機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

画面を一時的に消す。 **P.49**

家庭画質 **P.56**
センサー…明るさセンサーの設定をする。
視聴者…視聴者に合わせた画面の明るさを設定する。

お願い! リモコンの取扱い

落としたり衝撃を与えない。 水をかけたり、ぬれたものの上に置かない。 ベンジン、シンナーなど揮発性の液体でふかない。

禁止 禁止 禁止

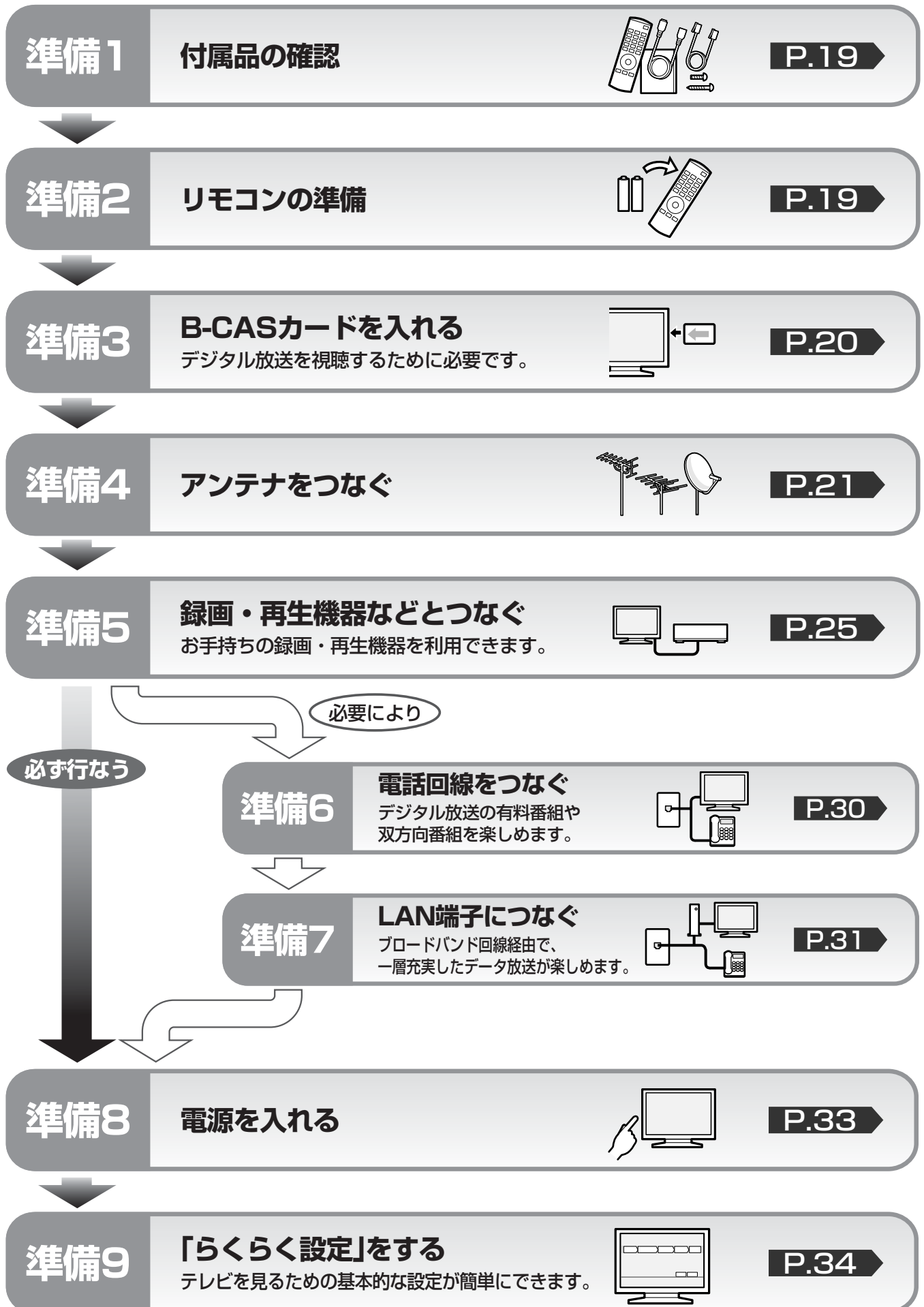
リモコンの使用範囲

リモコン受光部

7m以内


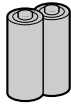
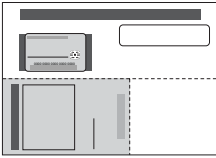
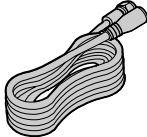
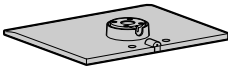

リモコン受光部に正しく向けてください。使用範囲は角度により異なります。

テレビを見るまでの準備の流れ



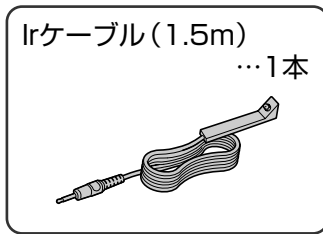
準備1 付属品を確認する

テレビを見るために

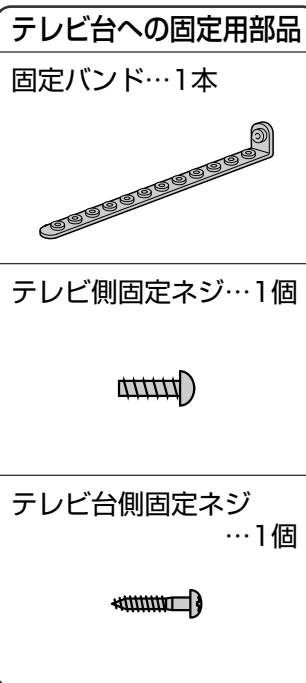
リモコン…1台 	単3形乾電池…2個 
B-CASカード…1枚 	アンテナ接続ケーブル (1.5m)…1本 
※ベーススタンド…1台 	※ベーススタンド 取付ネジ…1個 

※最初に本体と付属品のベーススタンドをベーススタンド取付ネジで確実に取り付けてください。
本体とベーススタンドを取り付けないと製品が転倒し、けがの原因になります。また、テレビ台や床などが傷つくことがあります。
取付方法は、製品に同梱されているリーフレットをご覧ください。

必要により



安全のために



●パンフレットなど

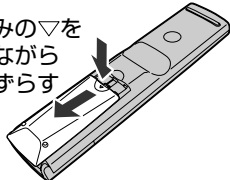
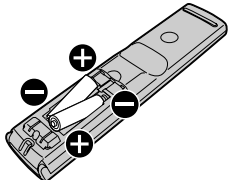
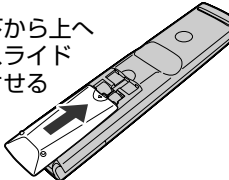
BS・110度CSデジタル放送受信紹介パンフレット…1式
ご購入時アンケート用パンフレット…1枚

テレビを見るための準備
付属品を確認する／リモコンの準備をする
テレビを見るまでの準備の流れ

準備2 リモコンの準備をする

● 乾電池を入れる

単3形乾電池 R6P(SUM-3)を2個使用

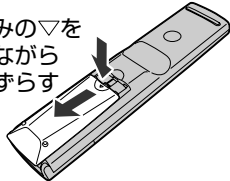
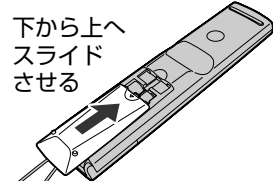
<p>1 裏ブタをはずす</p> <p>くぼみの▽を押しながら下へずらす</p> 	<p>2 ⊕⊖をよく確かめて ⊖側から正しく入れる</p> 	<p>3 裏ブタをつける</p> <p>下から上へスライドさせる</p> 
---	--	--

- 乾電池の寿命は約1年です。(ご使用の状態によって寿命が変わります。)
- リモコンが動作しなくなったり、操作できる距離が短くなったときは、2個とも新しい乾電池と交換してください。

⚠ 注意
乾電池は⊖側から入れる

● 吊りひもをつけるとき

太さ2mm程度の丈夫なひもを用意してください。

<p>1 裏ブタをはずす</p> <p>くぼみの▽を押しながら下へずらす</p> 	<p>2 ひもを引っ掛ける</p> 	<p>3 裏ブタをつける</p> <p>下から上へスライドさせる</p> 
---	--	--

⚠ 注意
吊りひもを持って振り回さない
人に当たると、けがの原因になります。

準備3 B-CASカードを入れる

本機には、B-CASカードを付属しています。B-CASカードはデジタル放送を見るために必要です。番組の著作権保護のため、B-CASカードを本機に挿入しないとデジタル放送を見ることができません。現在、デジタル放送をご覧にならなくてもB-CASカードを入れておかれることをおすすめします。

B-CASカードの入れかた

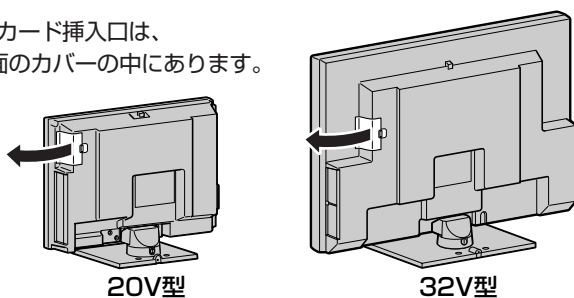
※B-CASカードを入れただけでは、有料放送の契約料・受信料などを課されることはありません。

1 本体の主電源を「切」にする

B-CASカードの抜き差しは、必ず電源を切った状態で行なってください。

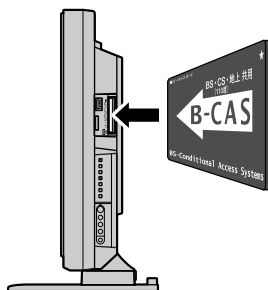
2 カバーを開ける

B-CASカード挿入口は、本体後面のカバーの中にあります。



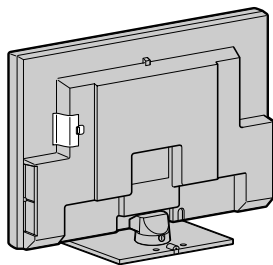
3 B-CASカードを入れる

B-CASカードの絵柄表示面を確認して挿入口方向に合わせ、ゆっくりと押し込んでください。



挿入方向は、挿入口の表示を参考にしてください。本体前面から見てB-CASカードの矢印の絵柄が見えるようにして、カード絵柄の矢印の方向です。

4 カバーを閉じる



5 B-CASカード用ユーザー登録はがきに必要事項を記入し、投函する

インターネットでも登録できます。

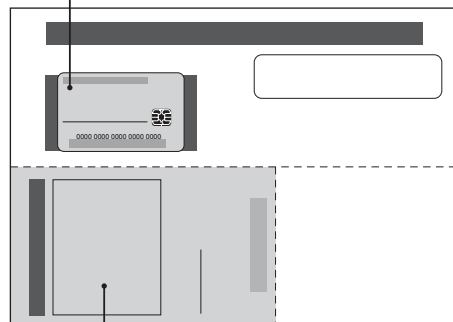
お願い!

- 本機専用のB-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因になります。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違えるとB-CASカードは機能しません。
- 異物が入らないように、また、ご使用中にB-CASカードが抜けないように、B-CASカード挿入後は、必ずカバーを閉じてください。

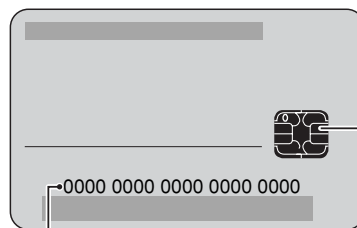
B-CASカードについて

B-CASカードの詳しい説明は、P.142をご覧ください。

B-CASカード
デジタル放送を見るために必要なカードです。



ユーザー登録はがき (登録料無料)
はがきの他にインターネットでも登録できます。



B-CASカード番号
ご確認のうえ、裏表紙の「お客さま便利メモ」に記入しておいてください。

■ B-CASカード取扱い上の留意点

- 折り曲げたり、変形させたりしないでください。
- 重いものをのせたり、踏みつけたりしないでください。
- IC(集積回路)部には、手を触れないでください。
- 分解・加工をしないでください。
- 使用中はB-CASカードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

■ B-CASカードを抜くとき

- 万一B-CASカードを抜く必要があるときは、本機の主電源を「切」にしたあと、ゆっくりと抜いてください。
- B-CASカードにはIC(集積回路)が組込まれているため、画面にB-CASカードに関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差しをしないでください。

準備4 アンテナをつなぐ

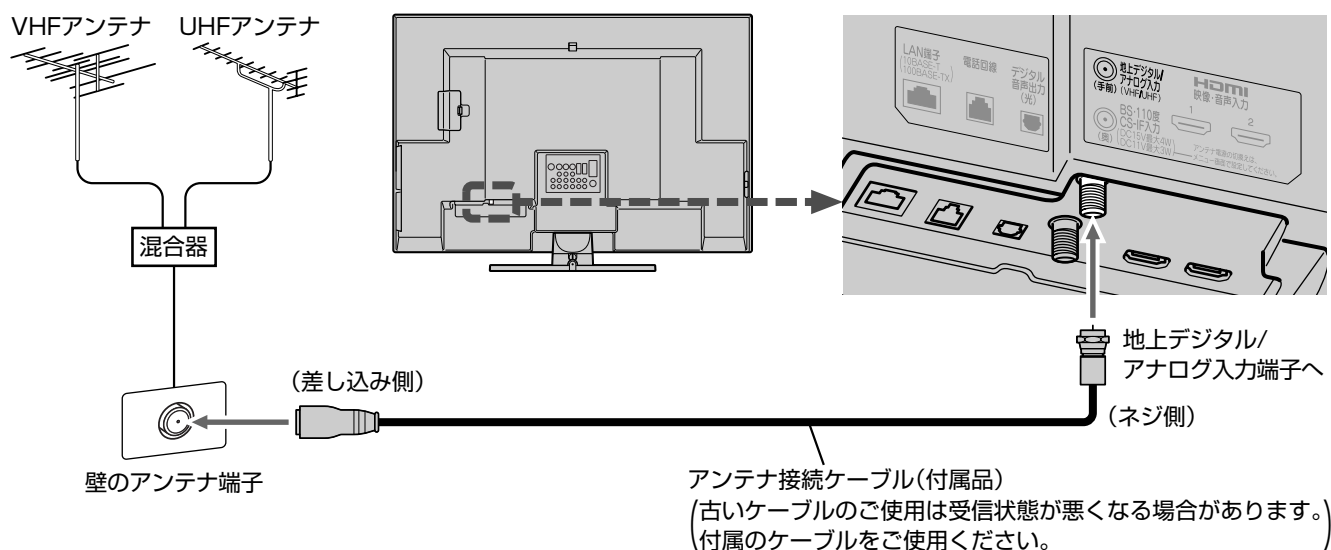
本機はデジタル回路を多く内蔵していますので、きれいな映像でご覧いただくためにはアンテナの接続が重要です。21ページから24ページの図を参考にして、あてはまる接続を確実に行ってください。

VHF/UHFアンテナ 地上デジタル放送、地上アナログ放送を見るとき

- 地上アナログ放送や地上デジタル放送をご覧になるためには、VHF/UHFアンテナとの接続が必要です。
- ご使用中のUHFアンテナでも地上デジタル放送を受信できる場合があります。くわしくは、お買上げの販売店にご相談ください。
- 現在VHFアンテナだけで地上アナログ放送を受信している場合、地上デジタル放送を受信するためには、あらたに地上デジタル放送に対応したUHFアンテナの設置が必要です。お買上げの販売店にご相談ください。

VHF/UHF混合またはケーブルテレビのとき

(ケーブルテレビで地上デジタル放送を受信する場合も、CATVアンテナ線を下図と同様につないでください。)
くわしくは、ケーブルテレビ会社にご相談ください。



次ページへつづく

映像にしまが出たり、縦線状の妨害が出るとき

本機のようなプログレッシブ表示に対応したテレビ受像機は、デジタル回路を多く内蔵しています。このためアンテナ接続部のシールドをより強化して、デジタル処理回路からアンテナ線に飛び込むノイズを抑え込むことが、よりきれいな映像でご覧いただくためのコツです。

お願い!

- アンテナ線の接続には、付属のアンテナ接続ケーブルか、同軸ケーブルに市販のネジ式F形コネクタを取付けたものを使用してください。妨害を受けにくい二重シールドタイプ(3C-FB、5C-FB等)をおすすめします。
- 平行フィーダー線やF形以外の同軸ケーブル用コネクタは、内部のデジタル回路やパソコン、他のAV機器などからの妨害を受けやすくなりますのでなるべく使用しないでください。
- アンテナ分配器などを使用されている場合は、それらの器具のシールド効果が弱い場合、本機から遠ざけると妨害が減ることがあります。

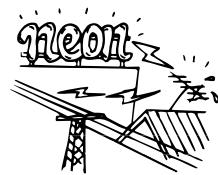
アンテナの場所

妨害電波の影響をさけるため交通の煩雑な道路、電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離してください。

万一アンテナが倒れた場合の事故を防ぐためにも有効です。なおアンテナ工事には技術と経験が必要ですので販売店にご相談ください。

アンテナの定期的な点検・交換を

アンテナは屋外にあるため傷みやすく性能が低下します。映りが悪い時は販売店にご相談ください。

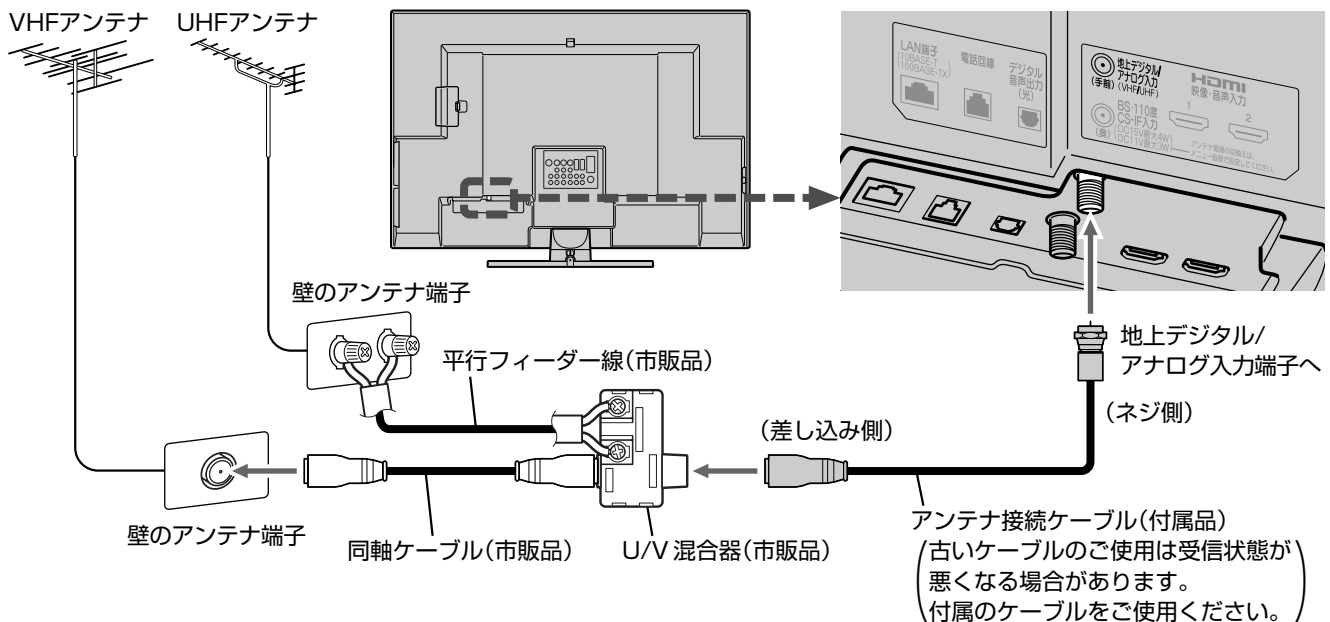


テレビを見るための準備

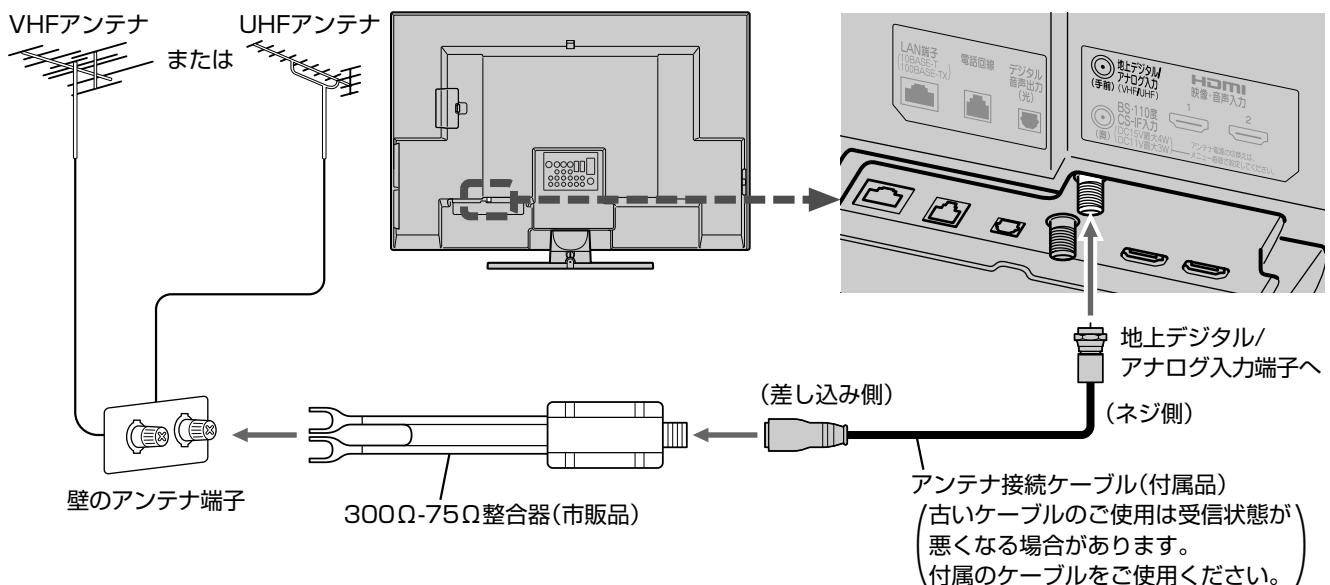
アンテナをつなぐ
B・C・A・Sカードを入れる

準備4 アンテナをつなぐ(つづき)

VHFとUHFがそれぞれ別になっているとき



平行フィーダー線用のとき



お願い!

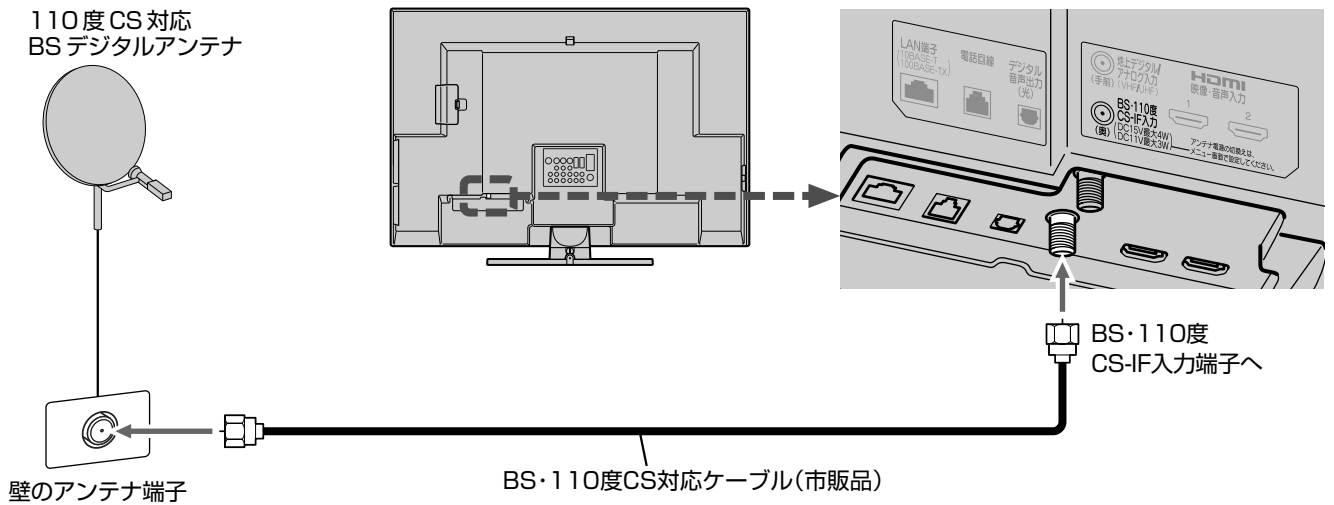
- 平行フィーダー線はデジタル回路からの妨害を受けやすくなりますのでなるべく使用しないでください。
- お部屋(壁側)のアンテナ端子が平行フィーダ線用端子の場合は、販売店にご相談ください。

BS・110度CSアンテナ BSデジタル・110度CSデジタル放送を見るとき

アンテナは、110度CS対応のBSデジタルアンテナをご使用ください。
ケーブルや分配器などは、110度CS帯域に対応しているものをご使用ください。

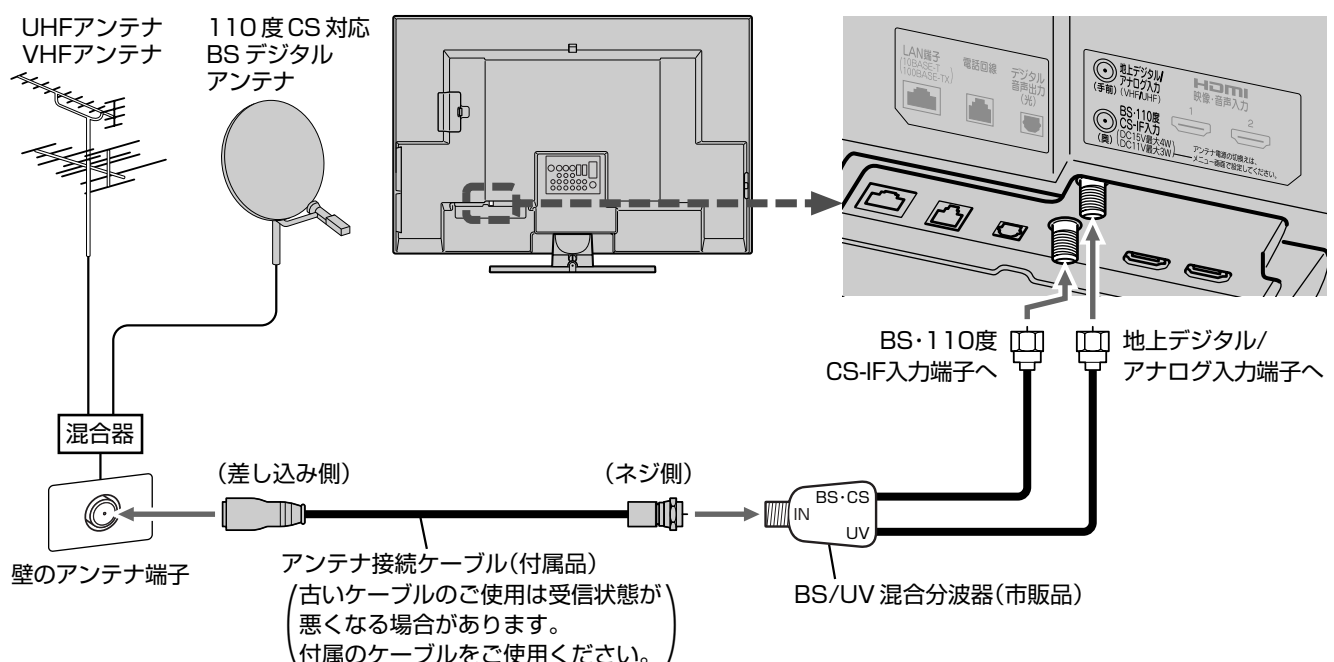
- **BS・110度CSアンテナの設置には、技術と経験が必要です。**
BS・110度CSアンテナをお買い上げの販売店にご相談ください。
設置のしかたについては、BS・110度CSアンテナの取扱説明書をご覧ください。
- **BS・110度CSアンテナが正しい方向や角度でないと、衛星放送は見られません。**
BS・110度CSアンテナの取扱説明書をよく読んで、方向・角度を調整してください。
- **BS・110度CSアンテナをつなぐときは、テレビの主電源を切ってください。**

お知らせ アンテナ線がショートしている状態でアンテナ電源を「テレビ連動」に設定 **P.116** すると、保護回路がはたらき、自動的に「供給しない」に切り替わります。アンテナ線の買換え、修理については、販売店にご相談ください。



VHF/UHF/BS・110度CS混合のとき

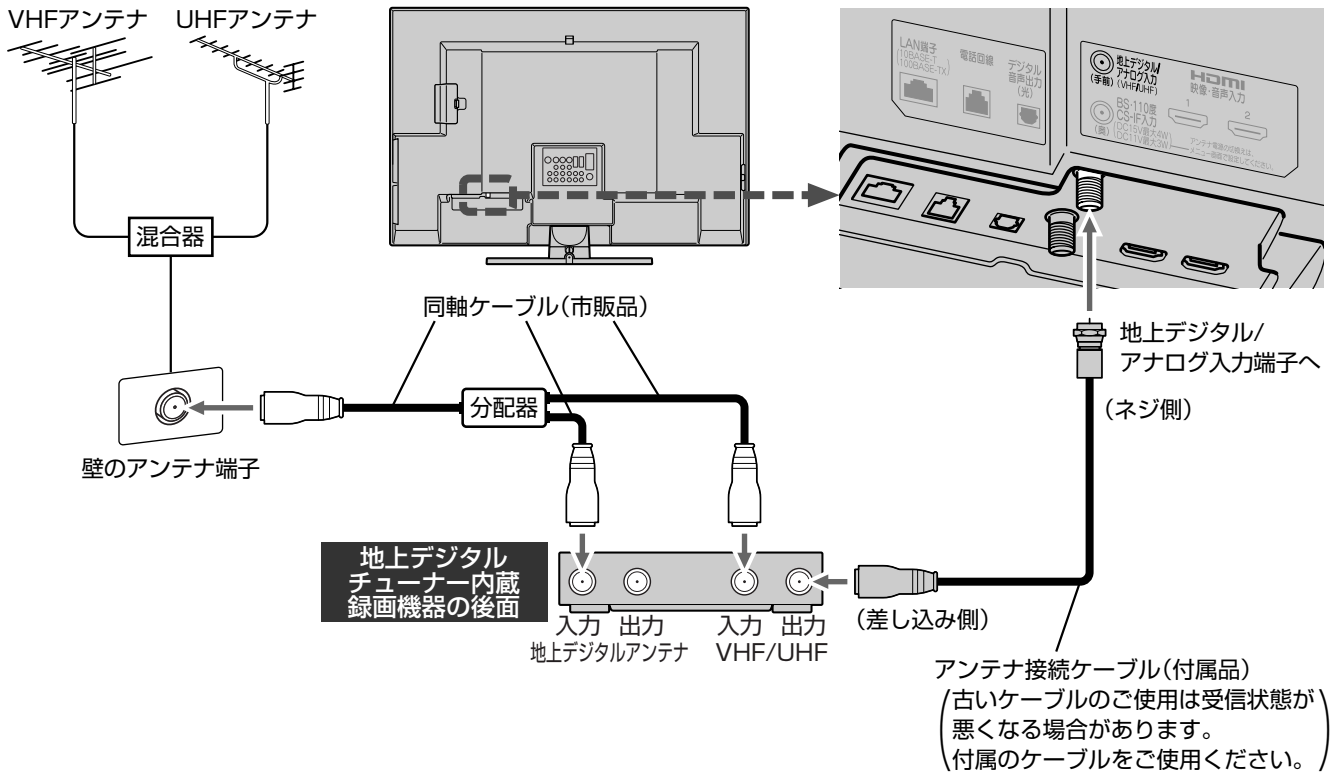
(マンションの共同受信など)



準備4 アンテナをつなぐ(つづき)

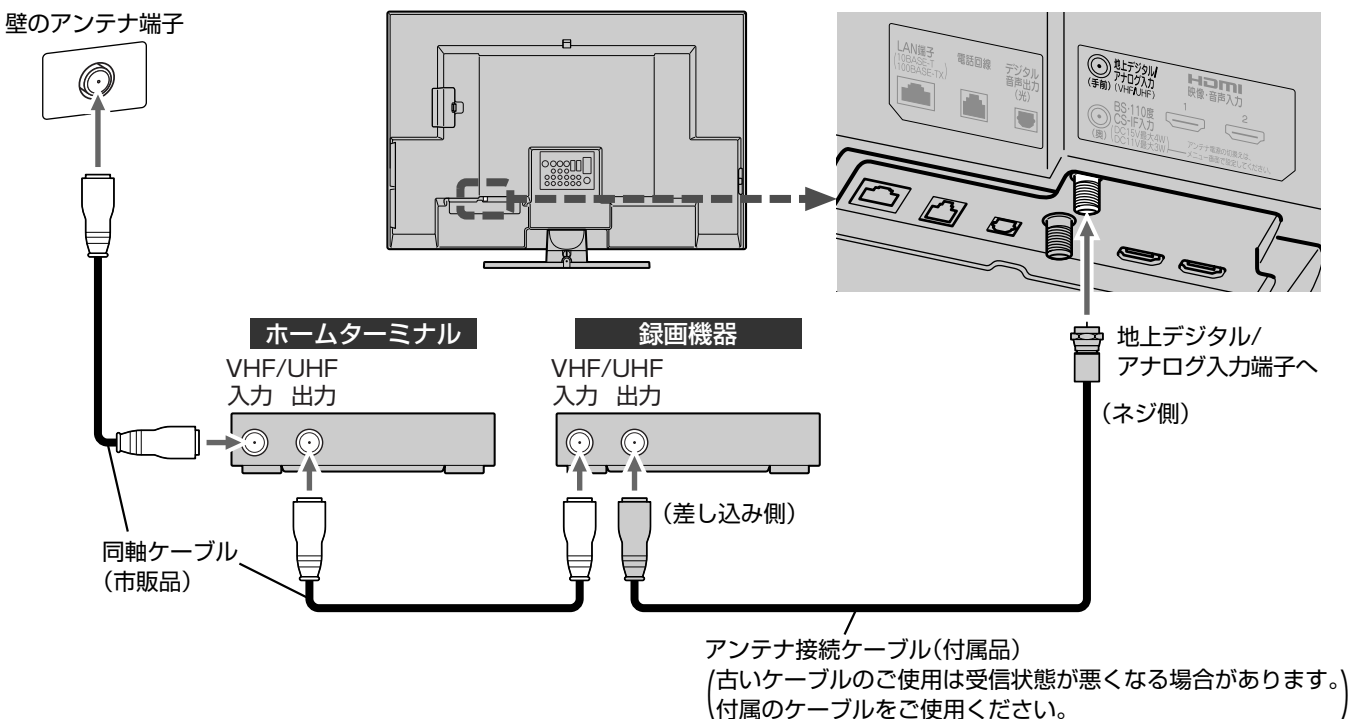
録画機器を通して接続するとき

(例：録画機器が地上デジタルチューナー内蔵で
アンテナ入力がVHF/UHF混合のとき)



CATV(ケーブルテレビ)アンテナ

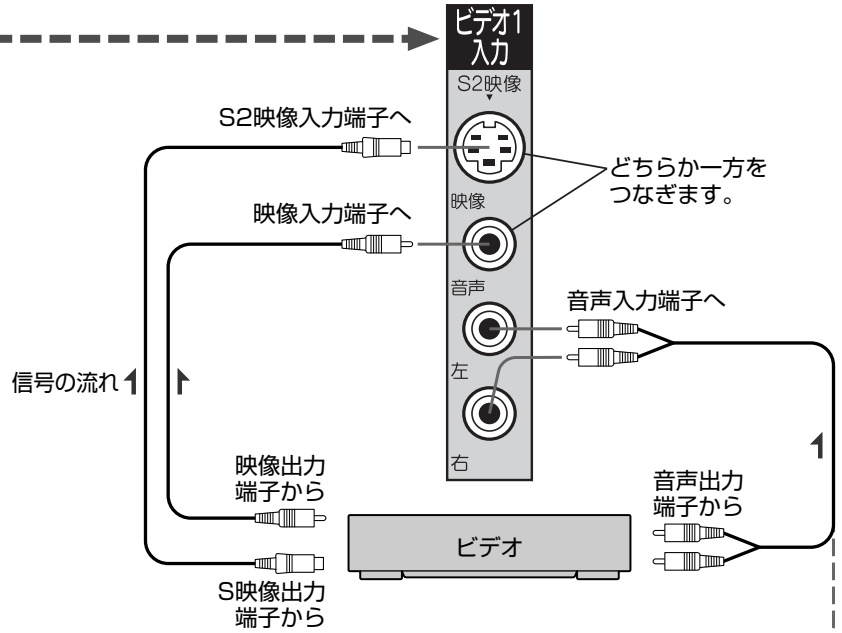
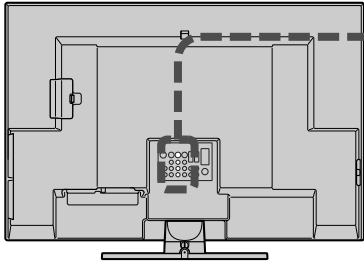
(例：ホームターミナルと録画機器を接続するとき)



準備5 他の機器とつなぐ

ビデオとの接続

例：「ビデオ1入力」に接続する



テレビを見るための準備
他の機器とつなぐ
アンテナをつなぐ

お知らせ

- ビデオの特殊再生機能(早送り、スチルなど)を使うと映像が乱れることがあります。
- S2映像入力に接続すると、その系統の映像入力は自動的に「切」の状態になり、S2映像入力がはたります。(S2映像優先)
- つないだ機器で見るときは、入力切替で「ビデオ1」(または「ビデオ2」「側面端子」)を選んでください。

お願い!

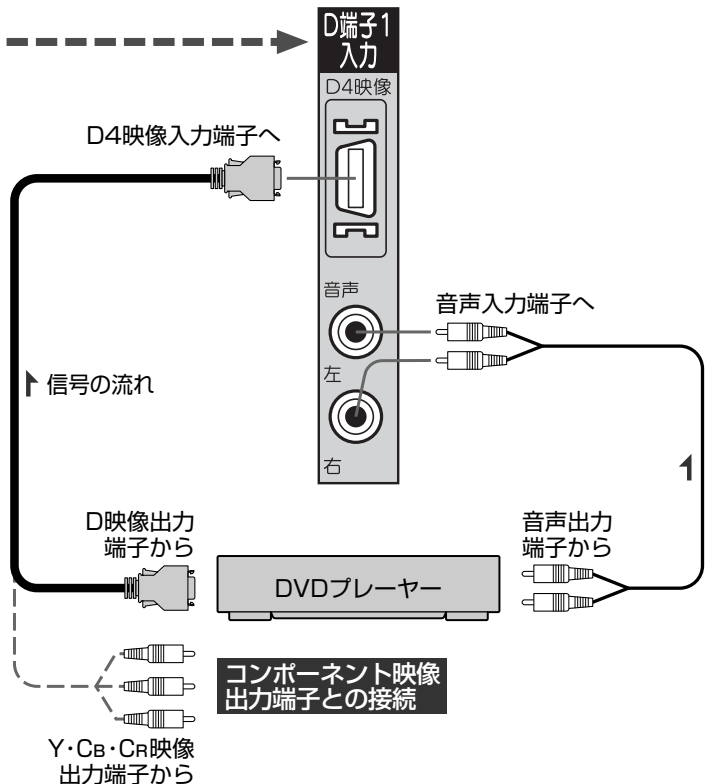
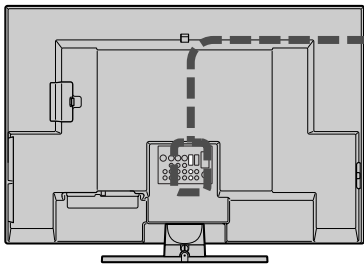
ビデオ側の接続や操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。

モノラルビデオとの接続

音声入力コネクタは、ピンプラグ×1 ↔ ピンプラグ×2のケーブル(市販品)で、必ず映像入力コネクタと同じ系統の左と右の両方とも接続します。

DVDプレーヤーとの接続

例：「D端子1入力」に接続する



お知らせ

- コンポーネント映像端子との接続では、最適な画面サイズが自動選択されない場合があります。この場合は、画面サイズボタンで画面サイズを選んでください。
- つないだ機器で見るときは、入力切替で「D端子1」(または「D端子2」)を選んでください。

お願い!

- D端子ケーブルなどの映像信号ケーブルと音声信号ケーブルは、束ねてご使用ください。
- DVDプレーヤーの接続や操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。
- DVDプレーヤー側のテレビ画面モードの設定を16:9にしてください。4:3(レターボックス、パンスキャン)に設定されていると適正な画面サイズで見ることができません。

HDMI機器との接続

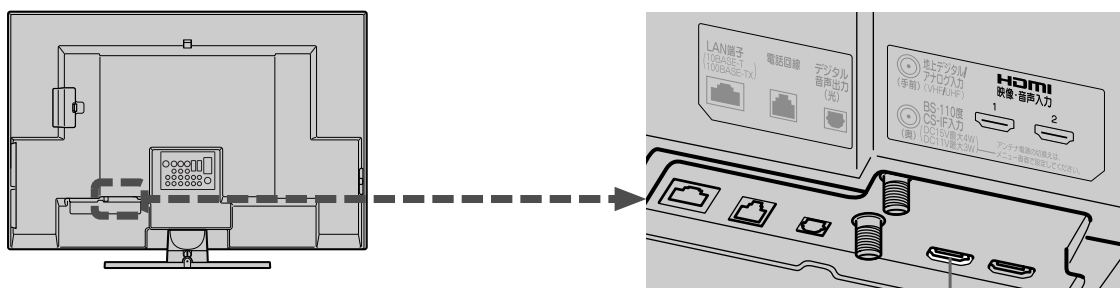
映像・音声信号を1本のケーブルでつなぐことができます。

リアリンク対応録画機器でHDMI録画 **P.84~89・91~93** 他リアリンク機能をお使いになるには、この接続を行なってください。

リアリンク機能については、下記の解説をご覧ください。

リアリンク対応録画機器には、**REALINK** ロゴマークが付いています。

例：「HDMI1入力」に接続する

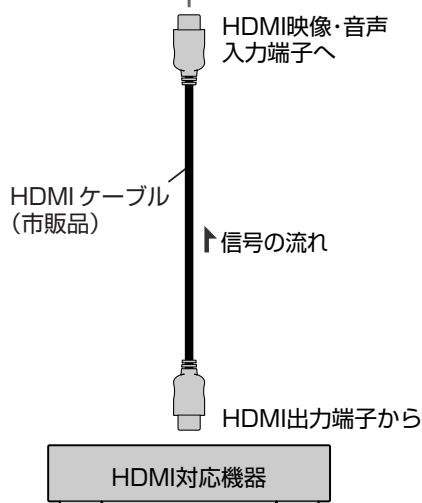


お知らせ

- 対応している映像信号
525i(480i)、525p(480p)、1125i(1080i)、750p(720p)
- 対応している音声信号
種類：リニアPCM
サンプリング周波数：48kHz/44.1kHz/32kHz
- 本機のHDMI端子はパソコンからの映像・音声信号には対応していません。パソコンはPC入力端子に接続してください。
- HDMI対応機器の映像や音声を楽しむときは、入力切替で「HDMI1」(または「HDMI2」)を選んでください。

お願い!

HDMI対応機器の接続や操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。



リアリンク(REALINK)について

HDMIケーブルで接続された機器間では、HDMIの制御信号規格(CEC：Consumer Electronics Control)に基づき、相互で操作を行なう(リンク)ことができます。特に当社製機器相互で操作を行なうことを「リアリンク(REALINK)」と称しています。

リアリンク対応の録画機器をHDMI接続して、設定メニューの「リンク制御」**P.105** を \triangleright する \triangleleft に設定していると、本機のリモコンで次のような操作ができます。

(仕様は予告なく変更することがあります。)

- メインメニューに「リンク機器操作」を表示し、その接続機器を操作できます。(操作できる内容は、接続した機器によって異なります。) **P.80**
- HDMI操作ボタンを押すと「操作パネル」を表示し、その接続機器を操作できます。 **P.58**
- 一発録画ボタンで視聴中のデジタル放送の録画を開始できます。(この場合、Irシステムの接続や設定は不要です。) **P.84**
- 視聴中の番組を一時停止して、続きを見ることができる「番組ポーズ」機能が使えます。 **P.59**
- 本機の番組表などを使って、リアリンク対応録画機器に録画予約ができます。 **P.85~89・91~93**

お知らせ

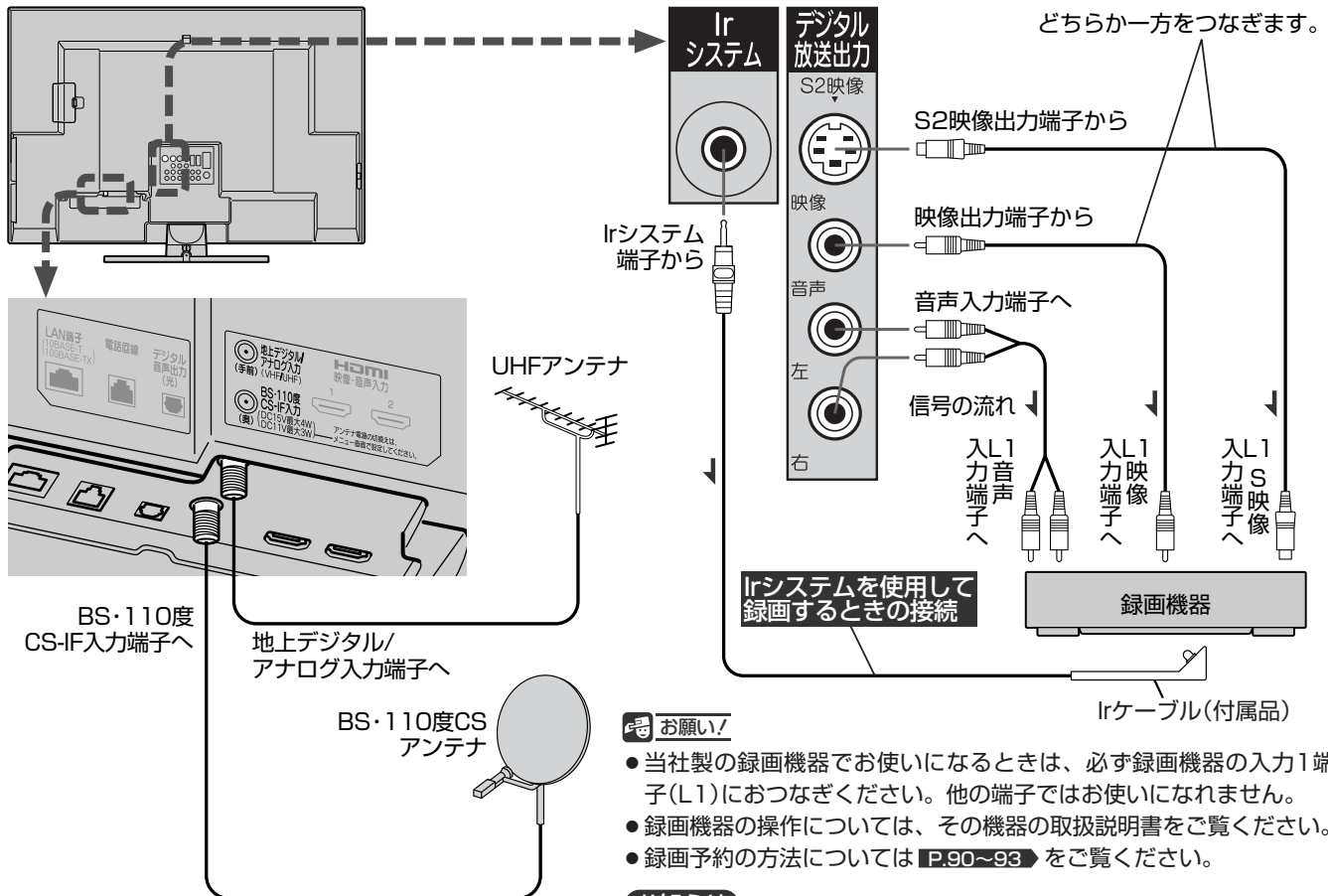
他社製の機器をHDMI接続した場合、リアリンク対応機器と認識し、メニューに「リンク機器操作」などの表示が出て、接続機器側の操作の一部(一発録画など)ができることがありますが、その動作につきましては保証の対象ではありません。

お願い!

- HDMIケーブルはHDMI規格認証されたものをご使用ください。
- HDMI端子の接続を変更した場合(HDMI1入力からHDMI2入力に差し替えた場合など)は、本機の電源を入れ直してください。
- リアリンク対応機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

デジタル放送を標準画質で録画するときの接続(Ir録画)

下図の接続をすると、接続した機器にデジタル放送を標準画質で録画できます。(本機のみでは録画できません。)
本機後面のIrシステム端子に付属のIrケーブルを接続し、Irケーブルの発光部を録画機器のリモコン受光部に向けて取付けると、本機に接続された録画機器で、デジタル放送の番組を簡単に録画できます。
Irケーブルの接続後は、Irシステム設定 P.138~139 が必要です。



テレビを見るための準備
他の機器をつなぐ

お願い!

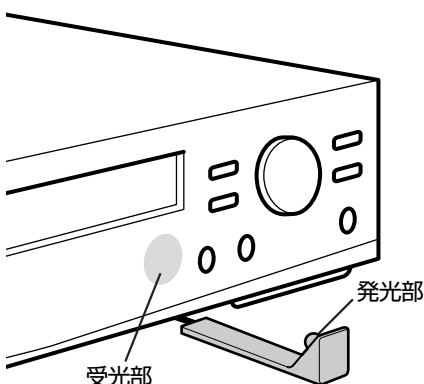
- 当社製の録画機器でお使いになるときは、必ず録画機器の入力1端子(L1)におつなぎください。他の端子ではお使いになれません。
- 録画機器の操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。
- 録画予約の方法については P.90~93 をご覧ください。

お知らせ

- 著作権保護された番組を録画機器などで録画する場合、コピーガード機能がはたらき、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でも録画機器を介してモニター出力した場合には画質劣化することがありますが、機器の問題ではありません。このような場合は本製品とモニターを直接接続して楽しみください。
- ハイビジョン画質での録画はできません。
- デジタル信号での録画はできません。

Irケーブルの取付けた

録画機器のリモコン受光部の位置を確認し、付属の両面テープで取付けてください。



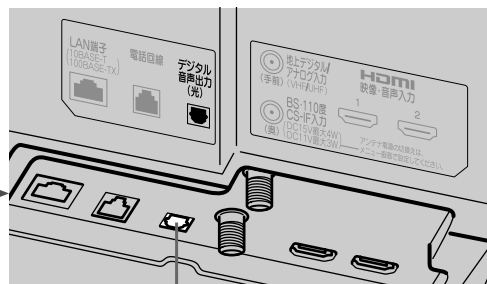
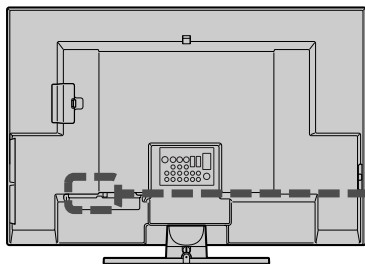
お知らせ

- Irケーブルの発光部が録画機器のリモコン受光部に正しく向いているか、ご確認ください。
- リモコン受光部の位置は録画機器のメーカーや機種によって異なります。録画機器に取付けるときははじめから固定せずに、テストをして P.138、録画機器の電源が「入」になることを確認してから取付けます。
- Irシステムで録画できるのはデジタル放送のみです。地上アナログ放送やCATV放送は録画できません。
- 本機でIrシステムを使用できる録画機器メーカーは、三菱、松下、ソニー、東芝、パイオニア、シャープ、ビクター、サンヨー、日立、フナイ、アイワ、NECです。(ただし、一部の商品によっては使用できない場合があります。)
- 録画予約の前に、録画機器は、録画可能な状態(テープやディスクを入れ、入力や録画モードなどを確認する)にして、リモコンを使って電源を切ってください。

デジタル音声入力(光)対応のオーディオ機器との接続

AACまたはPCM対応のオーディオ機器を接続すると、デジタル放送視聴時と録画時にデジタル音声を聞いたり録音することができます。

AAC対応のオーディオ機器では、デジタル放送のサラウンドを迫力ある音声で楽しむことができます。接続後は、接続先に合わせて光音声出力の設定が必要です。 **P.140**

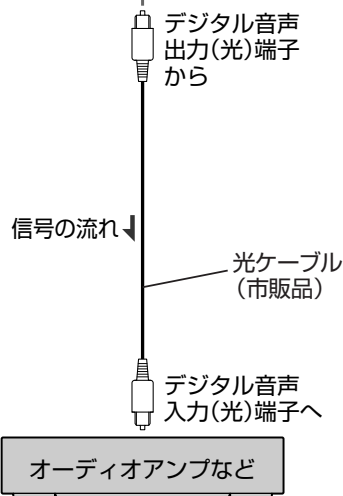


お知らせ

- 接続できるオーディオ機器は、AACまたはPCMに対応したアンペアMDなどで、デジタル音声入力(光)端子を持つ機器です。
- AACとは、Advanced Audio Coding の略称で、音声符号化の規格の一つです。AACは、CD並の音質データを約1/12にまで圧縮できます。また、5ch+低域強調チャンネル(ウーハ)のサラウンド音声や多言語放送を行なうこともできます。AACはデジタル放送で使用される方式です。
- PCMとは、Pulse Code Modulation の略称でCDなどで使われている2chのデジタル信号です。
- 地上アナログ放送やビデオ、D端子、HDMI、PC入力の音声は、光音声出力端子からは出力されません。
- 外部オーディオアンプを使って音声を聞くときは、テレビの音量を「0」にしてください。

お願い!

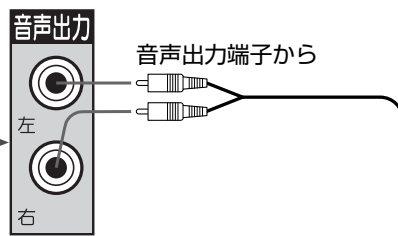
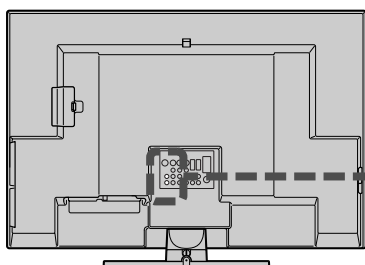
- 接続前にテレビとオーディオ機器の電源を必ず切ってください。
- 接続するオーディオ機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。



アナログ音声入力対応のオーディオ機器との接続

音声出力端子からは、画面に映っている番組などの音声出力されます。

例：オーディオアンプとの接続



お知らせ

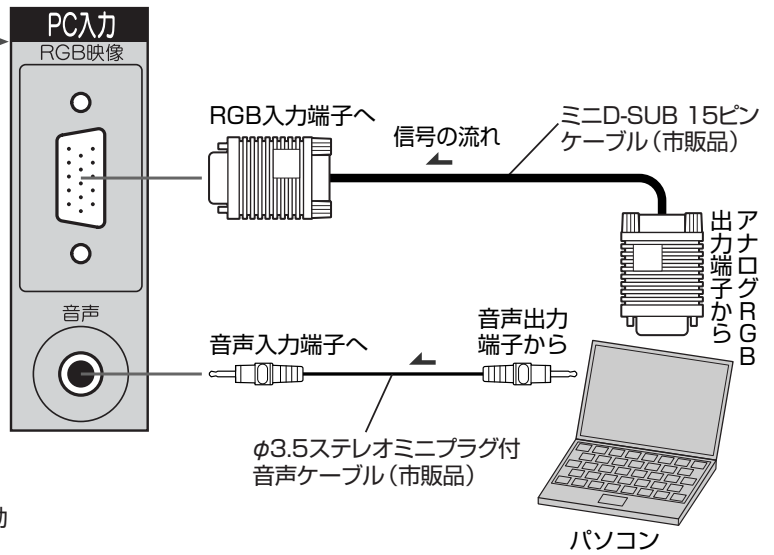
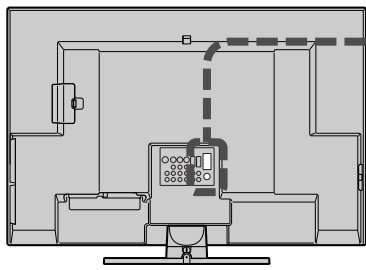
- 2画面 **P.54~55** のときは、「」表示がある画面の音声出力されます。
- 音声出力端子から出力される音声レベルは固定です。本機の音量を変えても出力される音声レベルは変わりません。オーディオアンプ側で音量を調節してください。
- 外部オーディオアンプを使って音声を聞くときは、テレビの音量を「0」にしてください。

お願い!

オーディオアンプなどの取扱説明書もあわせてご覧ください。



アナログRGB対応のパソコンとの接続



お知らせ

- 接続するパソコンの種類によっては、変換コネクタやアナログRGB出力アダプタなどが必要な場合があります。
- PC入力は、2画面の右画面には表示できません。左画面でPC入力を選んでください。
- PC入力では、静止画ボタンと画面サイズボタンは無効です。
- SVGA、XGAは2画面のとき横長表示になります。
- 画面の位置・大きさが適切でなかったり、文字のジミがある場合は、メニューの「PC設定」で調整してください。
- PC入力端子に信号が入力されていない場合は、メニューの「PC設定」に入ることができません。
- 2画面のときは、メニューの「PC設定」で画面の調整ができません。1画面に戻してから調整してください。
- 画面の調整が適切でないと、2画面が正常に表示されないことがあります。
- 音声を接続する場合、パソコン側で先に音量を適当に調整してください。
- 接続したパソコンを使うときは、入力切換で「PC」を選んでください。

お願い!

- 接続前にテレビとパソコンの電源を必ず切ってください。
- 接続するパソコンの取扱説明書もあわせてご覧ください。

アナログRGB対応信号表

解像度	フレーム周波数	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	同期極性	
				H	V
800×600 SVGA	60	37.88	60.32	P	P
1024×768 XGA	60	48.36	60.00	N	N
1280×720 16:9	60	44.772	59.855	N	P
1280×768 15:9	60	47.776	59.870	N	P
1360×768 16:9	60	47.712	60.015	P	P

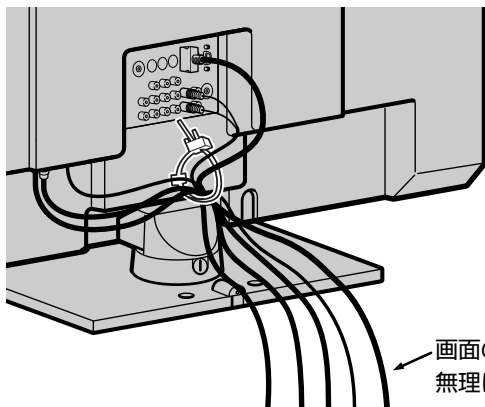
表の6項目すべてが一致していないと、表示位置が片寄ったり、画面がぼけることがあります。その場合は「PC設定」P.111にて画面が見やすくなるよう調整を行ってください。

テレビを見る
ための準備

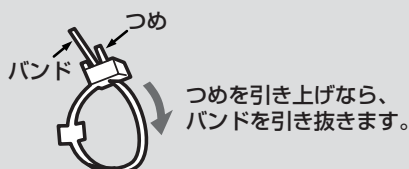
他の機器つなぐ

他の機器を接続したあとは…

下図のように、ケーブルを後面のクランパで、しっかり固定してください。
電源コードを束ねているクランパをほどいて、接続線と電源コードを束ねてください。



クランパのほどきかた



画面の向きを変えるときに無理に引っ張られないようにたるませる

準備6 電話回線をつなぐ

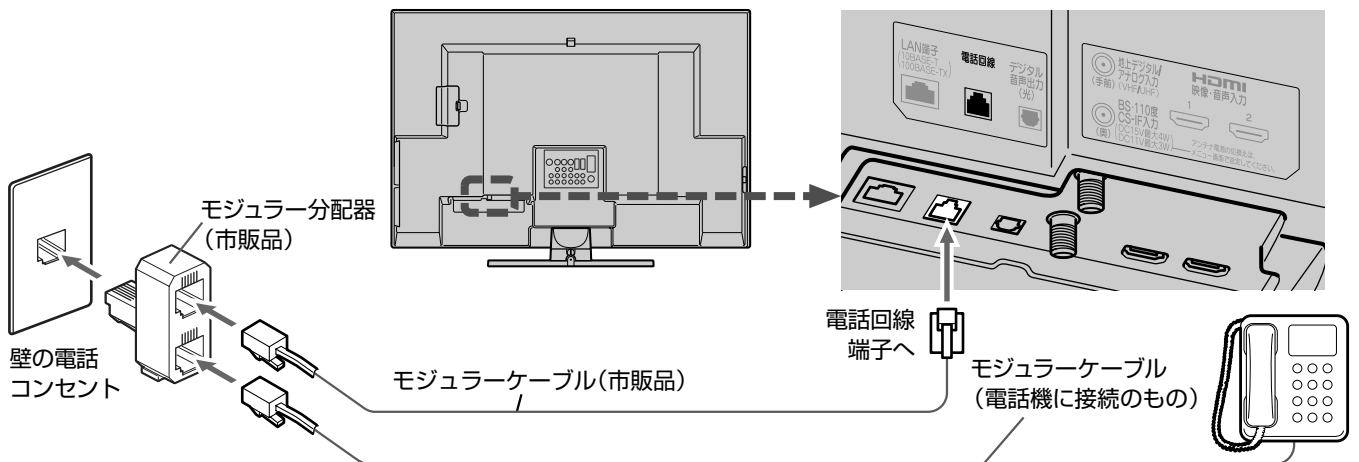
デジタル放送の有料放送を見たり視聴者参加番組に参加する場合は、電話回線を接続してください。接続の前に、ご使用の電話回線の接続形態を確認してください。

- お願い!**
- 電話回線の工事は、総務省により資格を受けた人(工事担当者)でなければ行えません。工事については、NTTまたは局番なしの116にお問い合わせください。
 - モジュラー分配器は、本機の電話回線接続端子に差込まないでください。
 - 1つの電話回線に3つ以上の機器を接続する場合は、市販の3分配用モジュラー分配器をご使用ください。

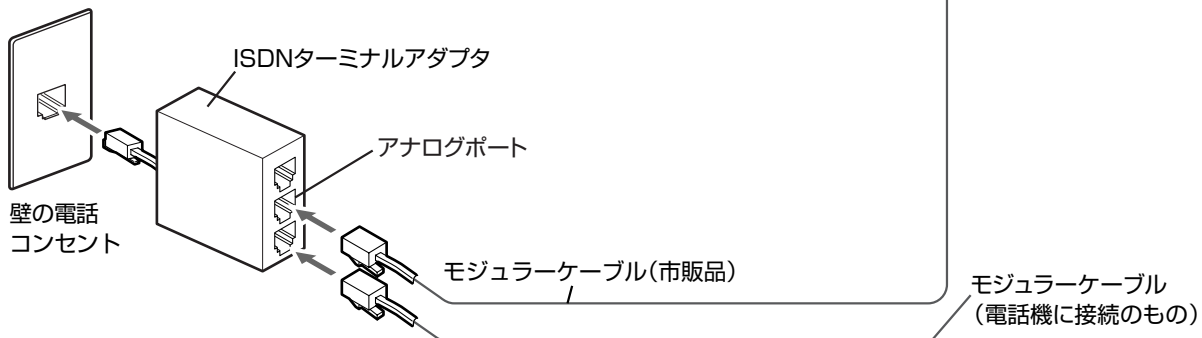
- お知らせ**
- 次の電話回線には接続できません。
 - ・ デジタル方式の構内交換機に接続されている電話回線
 - ・ 「0」または「9」以外のダイヤルで外線発信する構内交換機の電話回線 **P.132**
 - IP電話に接続する場合は、プロバイダにご確認ください。

接続後は、「電話回線設定」 **P.132~133** を行なってください。

アナログ回線でモジュラーコンセントのとき



ISDN回線でお手持ちのターミナルアダプタにアナログポートがある場合



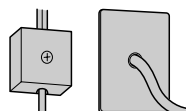
電話回線の設定で回線種別を「トーン」にしてください。 **P.132**

- ターミナルアダプタの種類によっては通信できないものがあります。くわしくは、ターミナルアダプタのメーカーにお問い合わせください。
- ターミナルアダプタを使用せずにモジュラーケーブルをISDN回線端子に直接接続したときは通信できません。

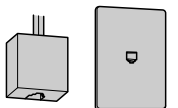
ホームテレホンやビジネスホンを使用しているとき

分岐とモジュラーコンセントへの工事が必要です。

直付型ローゼットや埋め込み型プレートするとき



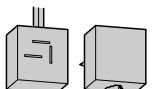
モジュラーコンセントへの工事が必要です。



3ピンジャックコンセントのとき



3ピンプラグ変換アダプタ(市販品)が必要です。



準備7 LAN端子につなぐ

デジタル放送のデータ放送を行なっている放送局との双方向通信は、本機を電話回線につなぐことでできますが、ブロードバンド環境をお持ちの場合は、本機のLAN端子を使用することにより一層充実したデータ放送サービスを楽しむことができます。サービスの詳細は各放送局にお尋ねください。

テレビを見る
ための準備

LAN端子につなぐ
電話回線をつなぐ

既にブロードバンド環境をお持ちの場合

■ まず、次のことをご確認ください。

- 回線業者やプロバイダとの契約
- 必要な機器の準備
- ADSLモデムやブロードバンドルーターなどの接続と設定

■ 回線の種類や回線業者、プロバイダにより、必要な機器と接続方法が異なります。

- ADSLモデムやブロードバンドルーター、ハブ、スプリッター、ケーブルは、回線業者やプロバイダが指定する製品をお使いください。
- お使いのモデムやブロードバンドルーター、ハブの取扱説明書も合わせてご覧ください。
- 本機では、ブロードバンドルーターやブロードバンドルーター機能付きADSLモデムなどの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。

● ADSL回線をご利用の場合

- ブリッジ型ADSLモデムをお使いの場合は、ブロードバンドルーター(市販品)が必要です。
- USB接続のADSLモデムをお使いの場合などは、ADSL事業者にご相談ください。
- プロバイダや回線業者、モデム、ブロードバンドルーターなどの組み合わせによっては、本機と接続できない場合や追加契約などが必要になる場合があります。
- ADSLモデムについてご不明な点は、ご利用のADSL事業者やプロバイダにお問い合わせください。
- ADSLの接続については、専門知識が必要なため、ADSL事業者にお問い合わせください。

● CATV(ケーブルテレビ)回線をご利用の場合

- 接続方法などご不明な点につきましては、ケーブルテレビ会社へお問い合わせください。

● FTTH(光ファイバー)回線をご利用の場合

- 接続方法などご不明な点につきましては、プロバイダや回線業者へお問い合わせください。

ブロードバンド環境をお持ちでない場合

■ まず、ブロードバンド環境が必要です。

- プロバイダおよび回線業者と別途ご契約(有料)をしていただく必要があります。くわしくは、プロバイダまたは回線業者にお問い合わせください。

● 接続についてのお願い

- LANケーブルは、10BASE-T/100BASE-TXタイプのもをご使用ください。
- LANケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルの2種類があり、モデムやルーターなどの種類によって使用するものが異なります。くわしくは、モデムやルーターの取扱説明書をご覧ください。
- 電話用のモジュラーケーブルをLAN端子に挿入しないでください。電話機が使えなくなったり、本機の故障の原因になります。
- LAN接続した場合でも、電話回線のみで通信が行なわれることがありますので、電話回線にも接続してください。

● 本機のMACアドレスの確認方法

ルーターの設定などで本機のMACアドレスを確認する場合は、次の手順でご確認ください。

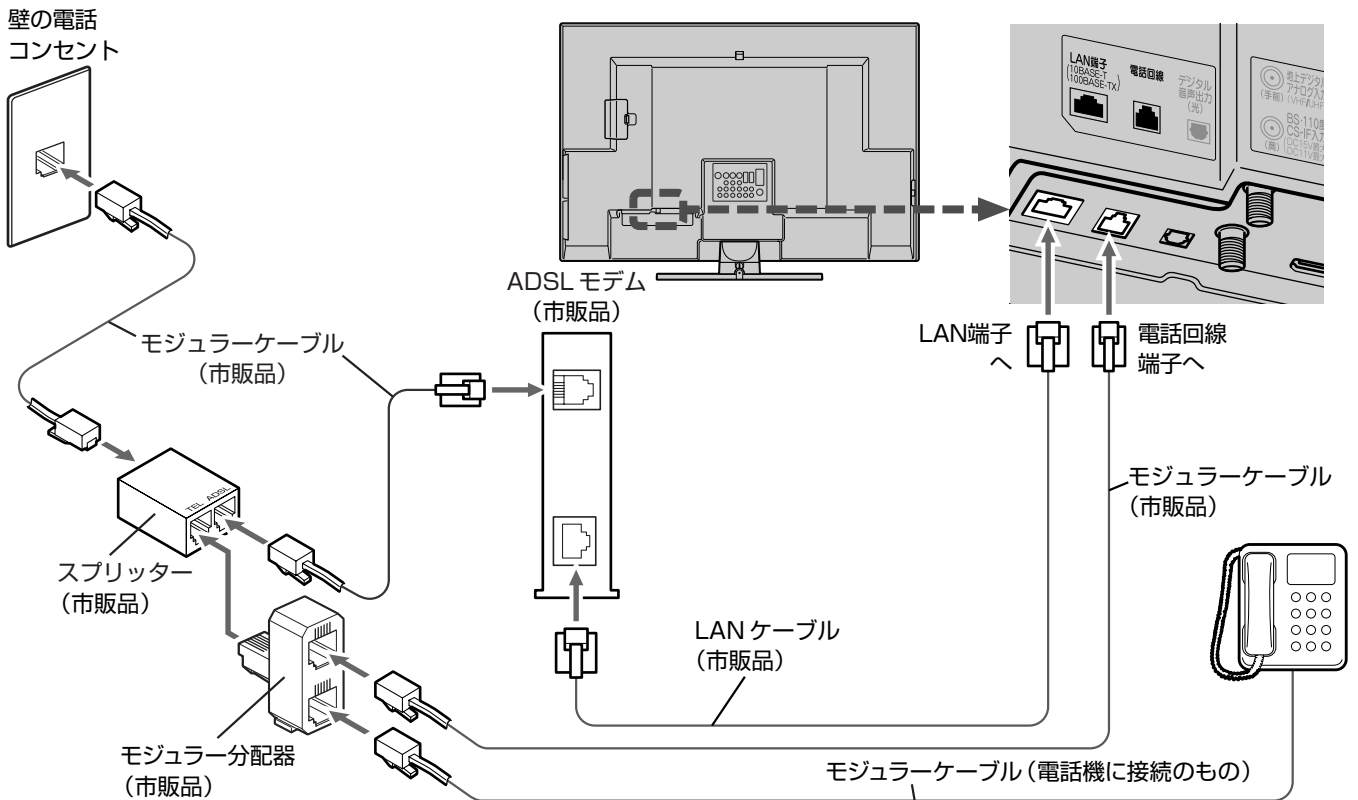
- 1 メニューボタンを押す
- 2 ▲▼で「設定メニュー」を選び、決定ボタンを押す
- 3 ▲▼で「デジタル設定」を選び、決定ボタンを押す
- 4 ▲▼で「機器設定」を選び、決定ボタンを押す
- 5 ▲▼で「通信設定」を選び、決定ボタンを押す
- 6 確認する

準備7 LAN端子につなぐ(つづき)

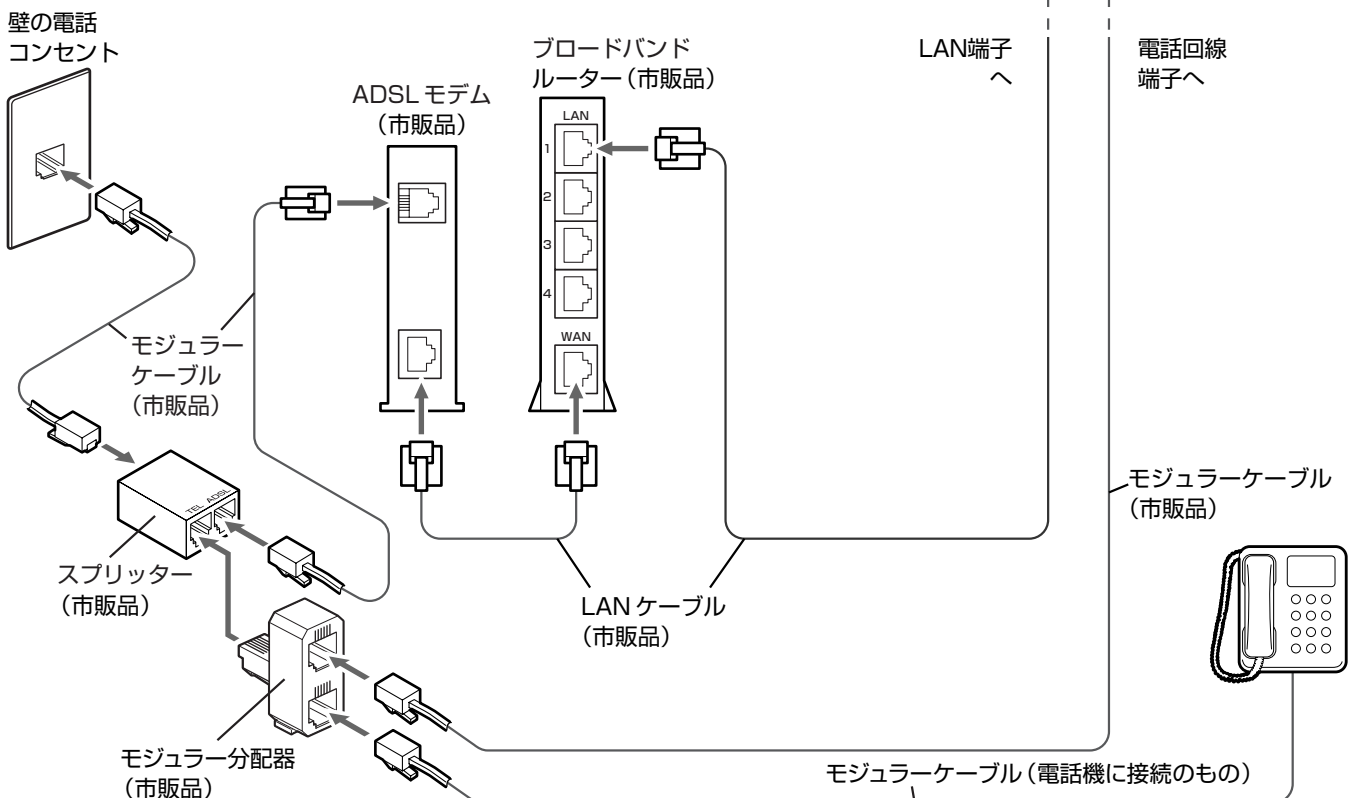
ADSL回線

接続後は、「電話回線設定」 P.132~133 と「通信設定」 P.134~137 を行なってください。

ADSLモデムにブロードバンドルーター機能がある場合



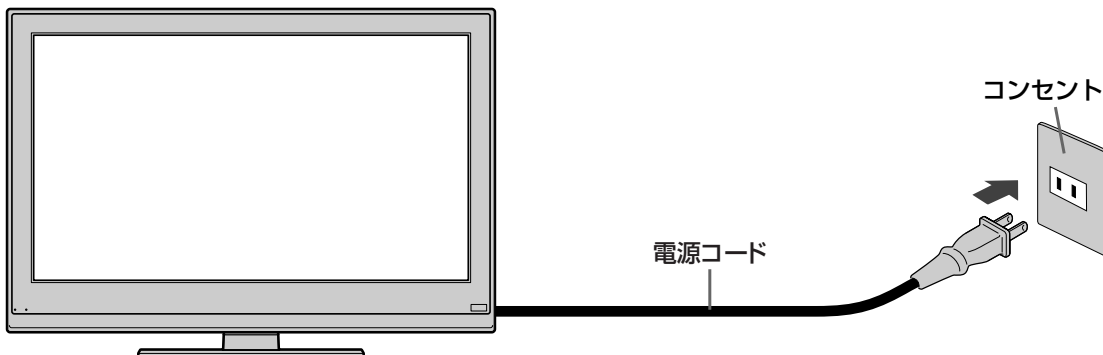
ADSLモデムにブロードバンドルーター機能がない場合



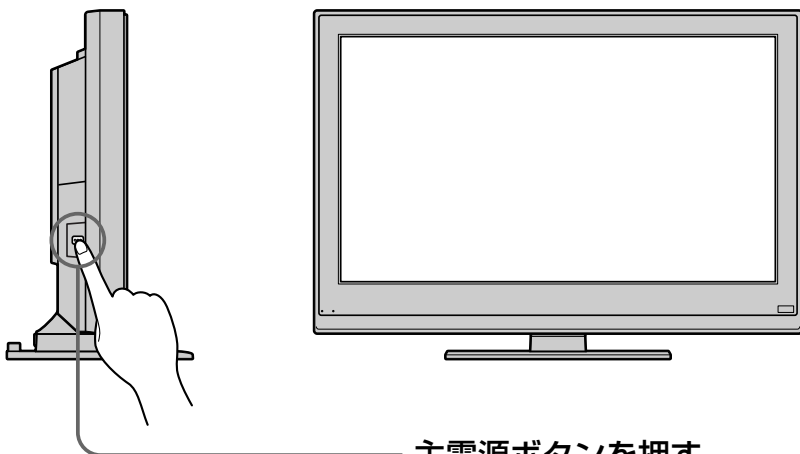
準備8 電源を入れる

電源コードをつなぐ

電源プラグは容易に手が届く場所のコンセントに差し込んでください。

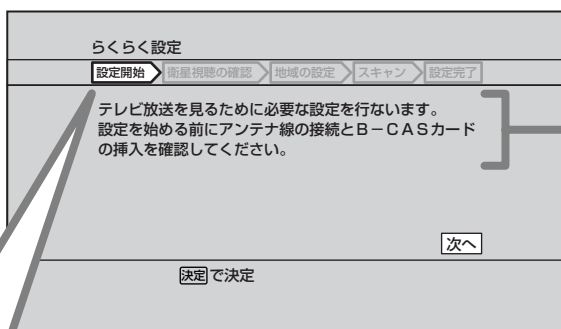


主電源を入れる



主電源ボタンを押す

お買い上げ後、初めて電源を入れると下記の画面(らくらく設定)が表示されます。



画面表示の内容が読み上げられます。読み上げ中は音量ボタンで音量調節したり、消音ボタンで音声を消したりすることができます。

設定開始

衛星視聴の確認

地域の設定

スキャン

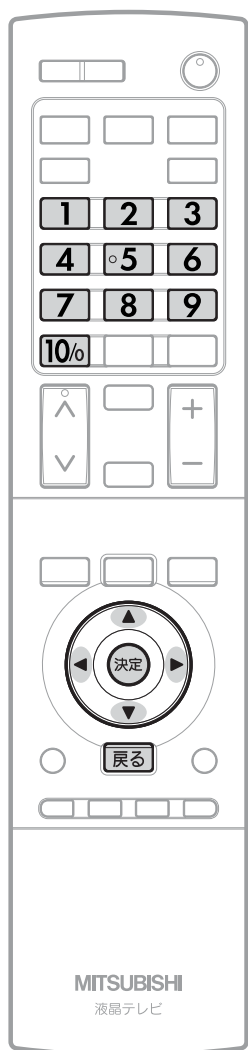
設定完了

テレビを見るための準備

電源を入れる LAN端子につなぐ

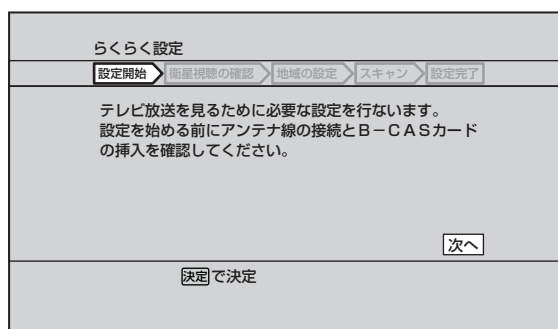
準備9 らくらく設定をする

テレビを見るために必要な設定が簡単にできます。



設定開始

1 決定ボタンを押して、設定を始める



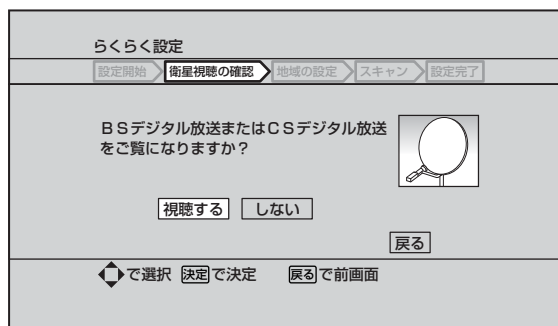
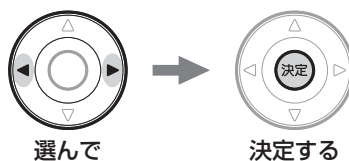
- アンテナ線の接続のしかたについては **P.21~24** をご覧ください。
- B-CASカードの入れかたについては **P.20** をご覧ください。

お知らせ

「B-CASカードが挿入されていません」と表示されたときは、このまま主電源を切り、B-CASカードを入れてから、もう一度主電源を入れ直してください。デジタル放送を見ない場合は、「次へ」が選ばれている状態で、もう一度決定ボタンを押して手順**2**へ進んでください。

衛星視聴の確認

2 「視聴する」または「しない」を選ぶ



「視聴する」を選んだ場合は、手順**3**へ進みます。
「しない」を選んだ場合は、手順**4**へ進みます。

次ページへつづく

お知らせ

らくらく設定中は、画面表示の内容が読み上げられます。読み上げ中は音量ボタンで音量調節したり、消音ボタンで音声を消したりすることができます。

3 「次へ」が選ばれている状態で、決定ボタンを押す



らくらく設定

設定開始 > 衛星視聴の確認 > 地域の設定 > スキャン > 設定完了

アンテナ電源を[テレビ運動]に設定しました。

アンテナ電源 供給しない テレビ運動

ネットワーク BSデジタル

受信レベル

現在	最大
25	30

戻る 次へ

◀で選択 決定で決定 戻るで前画面

お知らせ

受信レベルの数値は、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信C/N(受信信号電力対雑音電力比)の換算値を表します。アンテナ電源の設定についてはP.116をご覧ください。

地域の設定

4 7桁の郵便番号を入力する

1 2 3

4 5 6

7 8 9

10%

らくらく設定

設定開始 > 衛星視聴の確認 > 地域の設定 > スキャン > 設定完了

郵便番号をリモコンの0~9の数字ボタンで入力してください。

0 -

戻る 次へ

◀で選択 戻るで前画面

● 間違えたときは で戻り、入力し直してください。

● でも入力できます。

この場合、7桁目を入力したあとで を押して「次へ」を選んでください。

5 「次へ」が選ばれている状態で、決定ボタンを押す



らくらく設定

設定開始 > 衛星視聴の確認 > 地域の設定 > スキャン > 設定完了

郵便番号をリモコンの0~9の数字ボタンで入力してください。

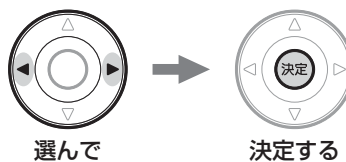
1 2 3 - 4 5 6 7

戻る 次へ

◀で選択 決定で決定 戻るで前画面

スキャン

6 「視聴する」または「しない」を選ぶ



らくらく設定

設定開始 > 衛星視聴の確認 > 地域の設定 > スキャン > 設定完了

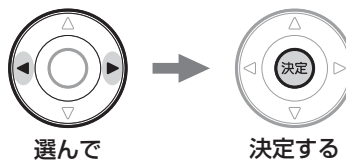
地上デジタル放送をご覧になりますか？

視聴する しない

戻る

◀で選択 決定で決定 戻るで前画面

7 「視聴する」または「しない」を選ぶ



らくらく設定

設定開始 > 衛星視聴の確認 > 地域の設定 > スキャン > 設定完了

地上アナログ放送をご覧になりますか？

視聴する しない

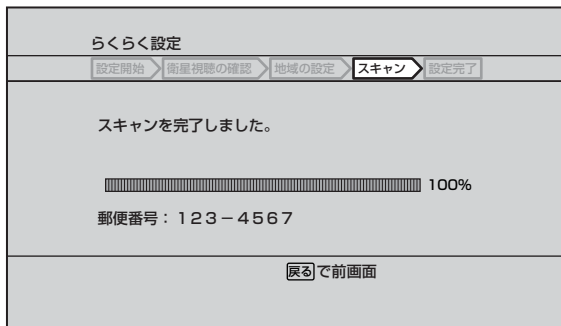
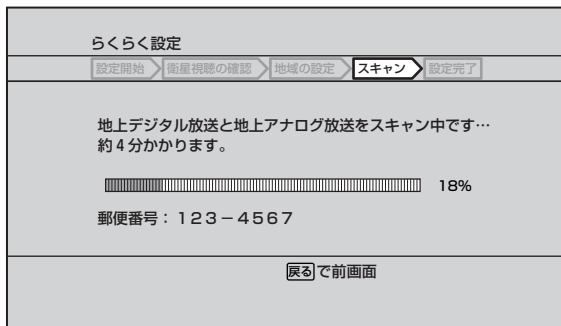
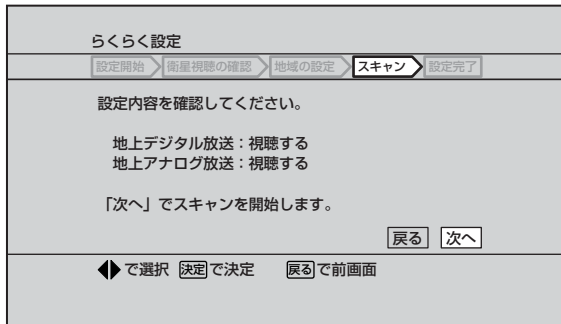
戻る

◀で選択 決定で決定 戻るで前画面

テレビを見るための準備

11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

8 「次へ」が選ばれている状態で、決定ボタンを押す

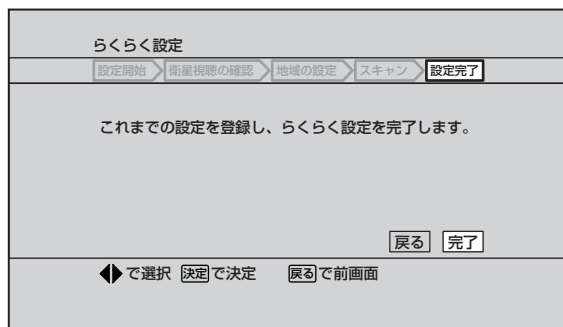


お知らせ

「放送が受信できません」などが表示されたときは、**P.21~24** をご覧になり、アンテナ接続を確認してください。正しく接続し直したあとは、決定ボタンを押してスキャンし直してください。

設定完了

9 「完了」が選ばれていることを確認し、決定ボタンを押す



らくらく設定を完了すると、地上デジタル放送に切り替わります。

地上デジタル放送を受信していない場合は、映像が映りませんが、故障ではありません。

■ テレビの見かたについては

- 地上デジタル放送は **P.38** をご覧ください。
- 地上アナログ放送は **P.39** をご覧ください。
- BS・110度CSデジタル放送は **P.40** をご覧ください。

お知らせ

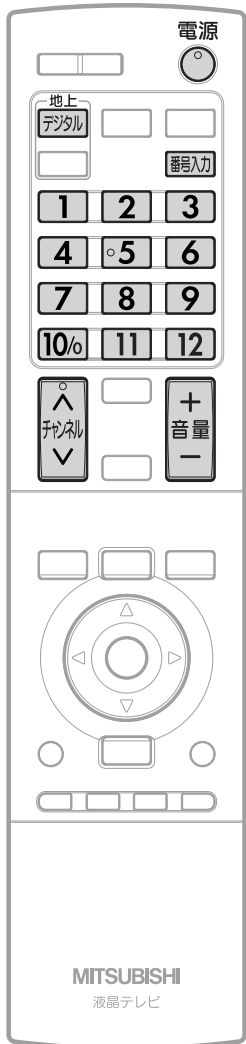
お好みの番号にお好みの放送を割り当てるには、

- 地上アナログ放送やケーブルテレビの場合は **P.108** 「チャンネル手動設定をする」をご覧ください。
- 地上デジタル放送の場合は **P.120** 「リモコンにチャンネルを追加する」をご覧ください。

● こんな画面が出たときは・・・

このようにとき	対応のしかた	参照ページ
<p>⚠ B-CASカードが挿入されていません</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● このまま主電源を切って、B-CASカードを入れてください。 ● デジタル放送を見ない場合は、「次へ」が選ばれている状態で決定ボタンを押してください。 	20
<p>⚠ 放送が受信できませんでした</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● アンテナ線が正しく接続されているか確認してください。 	21～24
<p>⚠ 地上デジタル放送が受信できませんでした</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● アンテナ線が正しく接続されているか確認してください。 	21～24
<p>⚠ 地上アナログ放送が受信できませんでした</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● アンテナ線が正しく接続されているか確認してください。 	21～24

地上デジタル放送を見る



準備 本体の主電源を入れる P.33

電源インジケーター

赤点灯または橙点滅 → 1へ

緑に点灯 → 2へ

1 電源を入れる

電源



- 電源インジケーターが赤または橙から緑に変わります。
(主電源が入っているときに使えます。)

2 地上デジタル放送を選ぶ

デジタル



3 チャンネルを選ぶ

- チャンネルボタンに設定する放送チャンネルは、チャンネルボタン設定により変えることができます。P.120

リモコンのボタンに設定されているチャンネルを選ぶ

数字ボタンを押す

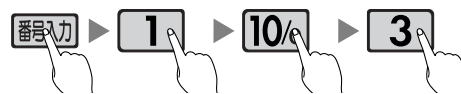
4



3桁のチャンネル番号を入力して選ぶ

番号入力ボタンを押した後、数字ボタンで3桁入力する5秒以内に次の番号を押してください。

例：103チャンネルを選ぶとき



「0」を入力するときは「10%」を押します。

チャンネルを順送り/逆送りで選ぶ

チャンネルへ/下ボタンを押す



- 視聴しないチャンネルを飛び越し(スキップ)できます。P.121
- 複数チャンネルが同じ番組を放送している場合は、自動的にスキップします。

4 音量を調節する



- 音量は0から最大60まで変化します。
- スピーカとヘッドホンは、別々に音量調節できます。

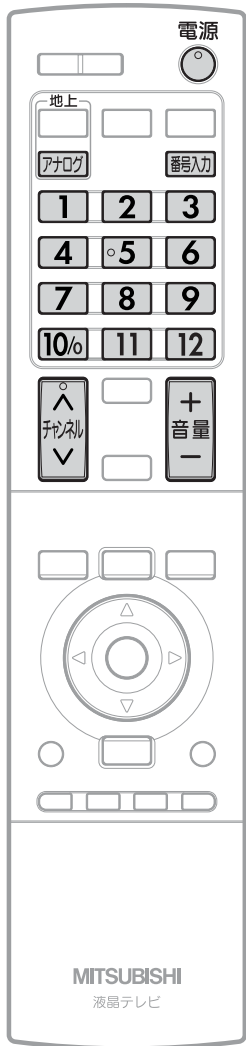
お知らせ

- 主電源が「切」の状態は、消費電力0Wになります。リモコンや本体の電源ボタンは、はたらきません。
- 電源ボタンで「切」にすると待機状態になります。マイコンおよびデジタルチューナーなどの回路が通電しています。
- 視聴年齢制限の対象番組を選んだときは、暗証番号入力画面が表示されます。P.125
- 地上アナログ放送で受信できた放送局が地上デジタル放送では受信可能エリアが異なり受信できないことがあります。P.143
- 受信状況(受信レベル)の確認ができます。P.70

お願い!

携帯電話や無線機などをご使用になるときはテレビや接続機器に近づけないでください。音声に異音が入ったり、テレビにノイズが出たりする場合があります。異音が出たり、テレビにノイズが出たりした場合には、携帯電話などを離してご使用ください。

地上アナログ放送やケーブルテレビを見る



準備 本体の主電源を入れる P.33

電源インジケーター

赤点灯または橙点滅→1へ

緑に点灯→2へ

1 電源を入れる

電源



- 電源インジケーターが赤または橙から緑に変わります。
(主電源が入っているときに使えます。)

2 地上アナログ放送を選ぶ

アナログ



3 チャンネルを選ぶ

- チャンネルボタンに設定する放送チャンネルと画面に表示されるチャンネル番号は、チャンネル手動設定により変更することができます。P.108~109

1~12チャンネルを選ぶ

数字ボタンを押す

4



ボタン13~36のチャンネルを選ぶ

番号入力ボタンを押した後、数字ボタンで2桁入力する5秒以内に次の番号を押してください。

例：ボタン15を選ぶとき



お知らせ

お好みのボタンにお好みの放送を割り当てることができます。(チャンネル手動設定) P.108~109

チャンネルを順送り/逆送りで選ぶ

チャンネルへ/下ボタンを押す



4 音量を調節する

+



- 音量は0から最大60まで変化します。
- スピーカとヘッドホンは、別々に音量調節できます。

お知らせ

- 主電源が「切」の状態は、消費電力0Wになります。リモコンや本体の電源ボタンは、はたらきません。
- 電源ボタンで「切」にすると待機状態になります。マイコンおよびデジタルチューナーなどの回路が通電しています。

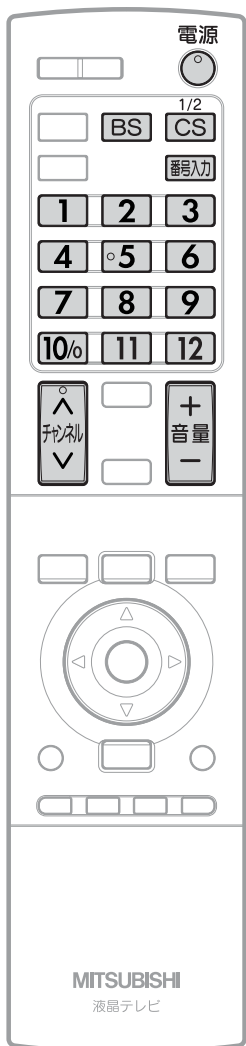
お願い!

携帯電話や無線機などをご使用になるときはテレビや接続機器に近づけないでください。音声に異音が入ったり、テレビにノイズが出たりする場合があります。異音が出たり、テレビにノイズが出たりした場合には、携帯電話などを離してご使用ください。

テレビを見る

地上アナログ放送やケーブルテレビを見る

BS・110度CSデジタル放送を見る



準備 本体の主電源を入れる P.33

電源インジケータ	赤点灯または橙点滅 → 1 へ
	緑に点灯 → 2 へ

1 電源を入れる

電源



- 電源インジケータが赤または橙から緑に変わります。
(主電源が入っているときに使えます。)

2 BSまたは110度CSデジタル放送を選ぶ



CSを押すごとにCS1とCS2が切りかわります。

3 チャンネルを選ぶ

リモコンのボタンに設定されているチャンネルを選ぶ

数字ボタンを押す



- 工場出荷時に設定されているチャンネルについては、**P.41**をご覧ください。

3桁のチャンネル番号を入力して選ぶ

番号入力ボタンを押した後、数字ボタンで3桁入力する5秒以内に次の番号を押してください。

例：800チャンネルを選ぶとき



「0」を入力するときは**10%**を押します。

- 110度CSデジタル放送では、CS1、CS2のどちらからでも選べます。

チャンネルを順送り/逆送りで選ぶ

チャンネル \wedge / \vee ボタンを押す



- 視聴しないチャンネルを飛び越し(スキップ)できます。**P.121**
- 複数チャンネルが同じ番組を放送している場合は、自動的にスキップします。

4 音量を調節する



- 音量は0から最大60まで変化します。
- スピーカとヘッドホンは、別々に音量調節できます。

お知らせ

- 主電源が「切」の状態は、消費電力0Wになります。リモコンや本体の電源ボタンは、はたらきません。
- 電源ボタンで「切」にすると待機状態になります。マイコンおよびデジタルチューナーなどの回路が通電しています。
- ペイ・パー・ビューなどの有料番組や追加料金が必要な番組を選んだときは、番組購入画面が表示されます。**P.74**
- 視聴年齢制限の対象番組を選んだときは、暗証番号入力画面が表示されます。**P.125**
- 受信状況(受信レベル)の確認ができます。**P.71**

お願い!

携帯電話や無線機などをご使用になるときはテレビや接続機器に近づけないでください。音声に異音が入ったり、テレビにノイズが出たりする場合があります。異音が出たり、テレビにノイズが出たりした場合には、携帯電話などを離してご使用ください。

工場出荷時に設定されているチャンネル (2008年1月現在)

BS デジタル放送 標準設定		
1	101	NHK BS1
2	102	NHK BS2
3	103	NHK h
4	141	BS日テレ
5	151	BS朝日 1
6	161	BS-i テレビ⑥
7	171	BSジャパン
8	181	BSフジ・181
9	191	WOWOW
10	200	スター・チャンネル
11	211	BS11デジタル
12	222	TwelV(トゥエルビ)

CS1(110度デジタル放送) 標準設定		
1	001	e2 メイト
2	---	
3	---	
4	---	
5	055	ショップチャンネル
6	---	
7	---	
8	---	
9	---	
10	---	
11	---	
12	---	

CS2(110度デジタル放送) 標準設定		
1	100	e2 プロモ
2	110	ワンテンポータル
3	123	CS映画
4	300	日テレプラス
5	---	
6	160	C-TBS ウェルカム
7	---	
8	302	フジテレビ 721
9	194	インターローカルTV
10	101	宝塚プロモチャンネル
11	---	
12	---	

テレビを見る
BS・110度CSデジタル放送を見る

お問い合わせ先

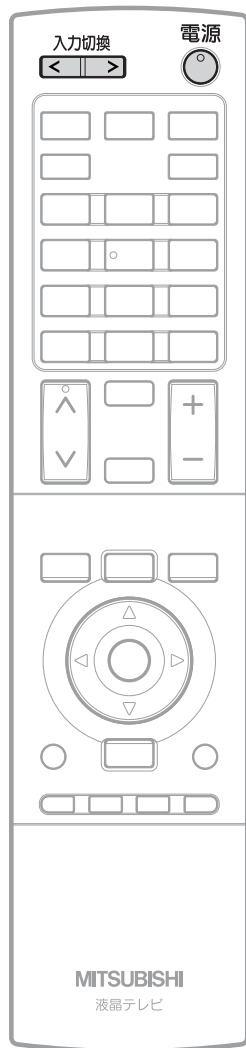
■「WOWOW」カスタマーセンター
 TEL : フリーダイヤル 0120-580807
 受付時間 9:00~20:00 (年中無休)
<http://www.wowow.co.jp/>

■「スターチャンネル」カスタマーセンター
 TEL : 03-5563-6777
 受付時間 10:00~18:00
<http://www.star-ch.co.jp/>

■「e2 by スカパー！」カスタマーセンター
 TEL : 0570-08-1212
 045-276-7777 (PHS、IP電話)
 受付時間 10:00~20:00 (年中無休)
<http://www.e2sptv.jp/>

他の機器の映像を見る

他の機器との接続方法については、**P.25~29** をご覧ください。

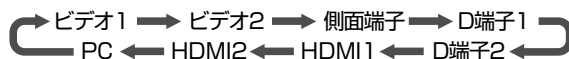


例：D端子1に接続したDVDプレーヤーの映像を見る場合 **P.25**

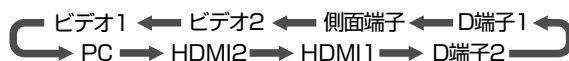
1 テレビとDVDプレーヤーの電源を入れる

2 リモコンのを押して、「D端子1」に切替える

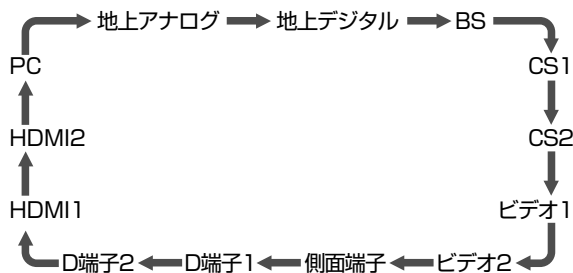
を押すごとに次のように切替わります。



を押すごとに次のように切替わります。



本体側面の入力切換ボタンでも切替わります。



3 DVDの再生をする

お願い!

ビデオやDVDプレーヤーなどの接続や操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

- すべての入力、スキップする(飛ばす)ことができます。
- お買い上げ時は、ビデオ1からD端子2までは、ケーブルを接続していない入力を自動でスキップします。ケーブルが接続されていない入力を選択できるようにするには、入力スキップ設定 **P.110** で「しない」に設定してください。
- HDMI1、HDMI2、PC入力をスキップするには、入力スキップ設定 **P.110** で「する」に設定してください。

入力切換画面の見かた

視聴中の入力



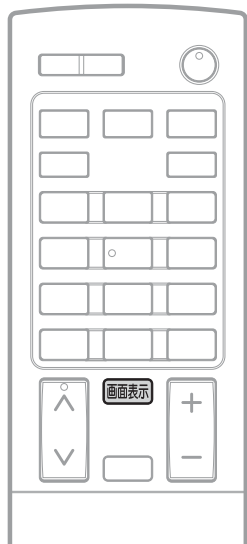
入力端子の種類

接続状態や入力スキップ設定 **P.110** によって、表示する色が変わります。

- 青色 …… 視聴中の入力
- 灰色 …… 未接続の入力またはスキップされている入力
- 白色 …… 接続中の入力またはスキップされていない入力

チャンネル番号などを表示する

チャンネル番号、映像や音声のモード、画面サイズなどを確認できます。
デジタル放送を見ているときは、番組のタイトルや臨時放送の有無なども確認できます。



番組を見ているときに

画面表示 を押す

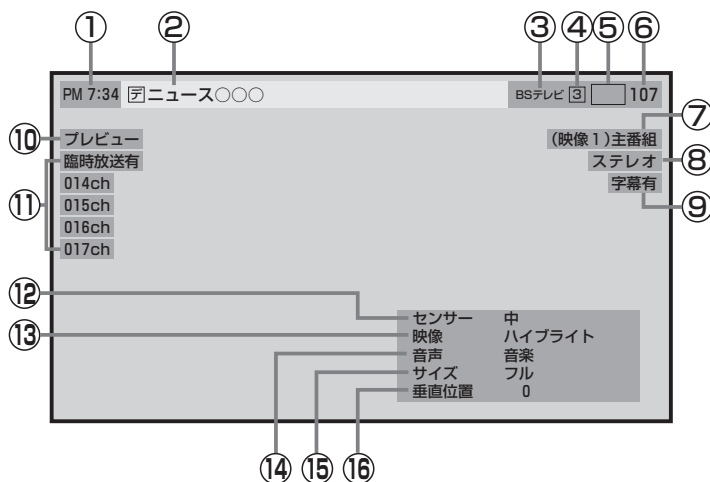
現在見ている番組の情報や設定などが表示されます。
表示の内容は、地上アナログ放送とデジタル放送とで異なります。

表示は約5秒で自動的に消えますが、すぐに消したいときは、もう一度**画面表示**を押してください。

テレビを見る
チャンネル番号などを表示する
他の機器の映像を見る

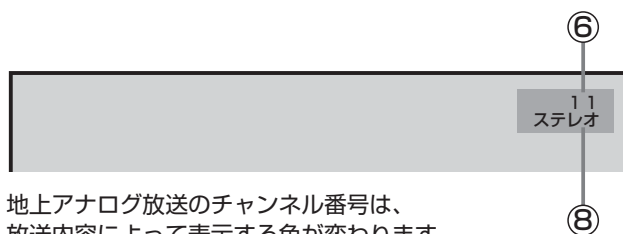
画面表示の見かた

デジタル放送の場合



デジタル放送の音声表示の種類には、主副、ステレオ、3/1サラウンド、3/2サラウンド、5.1サラウンドがあります。

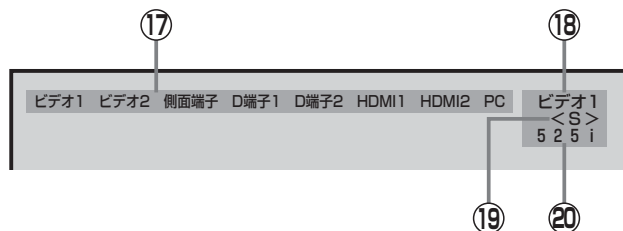
地上アナログ放送の場合



地上アナログ放送のチャンネル番号は、放送内容によって表示する色が変わります。

放送内容	表示色
モノラル放送	緑色
二重音声放送	黄色
ステレオ放送	赤色

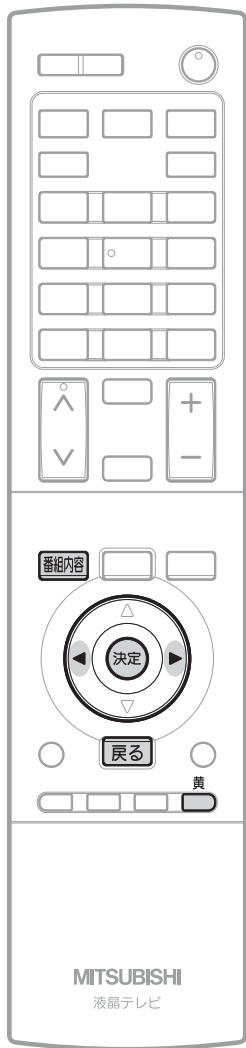
外部入力の場合



- ① 現在時刻
- ② 番組名
- ③ 放送の種類
地上…地上デジタル放送
BS…BSデジタル放送
CS1…110度CS1デジタル放送
CS2…110度CS2デジタル放送
- ④ リモコンのボタン番号
- ⑤ チャンネルロゴ
- ⑥ チャンネル番号
- ⑦ 映像の種類 **P.69**
- ⑧ 音声の種類 **P.51**
- ⑨ 字幕の有無 **P.50**
- ⑩ ペイ・パー・ビュー番組のプレビュー中
- ⑪ 臨時放送表示
- ⑫ 明るさセンサー **P.56**
- ⑬ 映像モード **P.66**
- ⑭ 音声モード **P.66**
- ⑮ 画面サイズ **P.52**
- ⑯ 垂直位置 **P.103**
- ⑰ 入力端子の種類
- ⑱ 視聴中の入力
- ⑲ S端子接続のとき
- ⑳ 解像度

番組の詳しい情報(番組内容)を見る

デジタル放送視聴中、番組表 **P.46**、裏番組表 **P.72**、ジャンル検索結果画面 **P.73** を表示中に、選んでいる番組の詳しい情報を確認することができます。



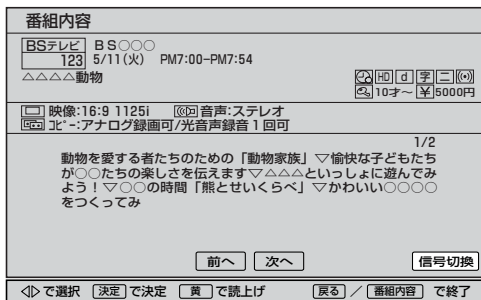
番組内容を表示する/消す

表示する

デジタル放送を見ているときに

番組内容 を押す

番組内容画面が表示されます。



消す

番組内容 を押す

「番組内容」画面が消え、通常画面が表示されます。

■ 番組表などから番組内容を表示したとき

戻る を押すと元の画面(番組表など)に戻ります。

番組内容画面の見かた

① 放送の種類
チャンネル番号

② 放送局名
放送日
開始・終了時刻

③ 番組名

④ 視聴制限 **P.124~126**

⑤ アイコン **P.161**

⑥ 有料番組の料金 **P.74**

⑦ 番組情報

⑧ 番組内容

⑨ 前へ、次へボタン
前ページ、次ページを
表示します。

⑩ 画面のページ数

⑪ 信号切換ボタン **P.69**
信号切換画面を表示します。
通常画面から「番組内容」画面を
表示したときだけ出ます。

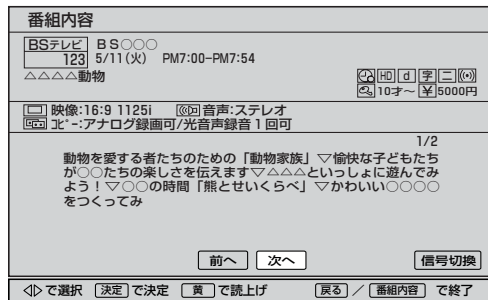
番組内容を見る

表示を切替える

画面下に「次へ」が表示されているときは、次画面に番組内容の続きが表示されます。



で「次へ」を選び、決定を押す



番組内容を読み上げる



を押す

次の内容を読み上げます。

1ページ目の場合

- 放送局名、番組名、開始・終了時刻
- 表示しているページの番組内容
 - ①を読み上げ中に黄を押すと、中断して②の読み上げを始めます。
 - ②を読み上げ中に黄を押すと、読み上げを終了します。

2ページ目以降の場合

- 表示しているページの番組内容
- 読み上げ中に黄を押すと、読み上げを終了します。

お知らせ

- 初めて使用したときや、約1週間以上、本体の主電源を切っていた場合は、番組表の内容が表示されなかったり、表示されるまでに時間がかかったりします。最新の番組表を利用するために、ふだんは主電源を切らずにお使いください。
- 放送局の都合により、番組が変更になることがあります。この場合、実際の放送と番組表の内容が異なることがあります。
- 番組内容画面の「信号切換」は、番組表などから番組内容を表示したときには、表示されません。

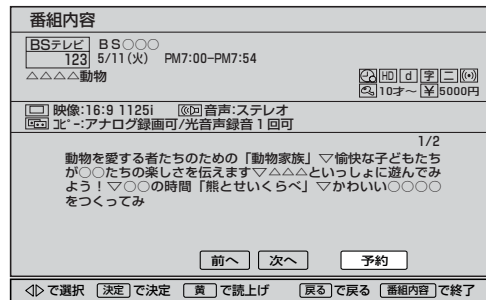
番組表やジャンル検索から表示したとき

予約する

番組表やジャンル検索結果画面から番組内容を表示したときは、視聴予約や録画予約ができます。



で「予約」を選び、決定を押す



これ以降、画面の表示にしたがい予約に必要な操作を行なってください。P.91 手順3

番組表/ジャンル検索に戻る

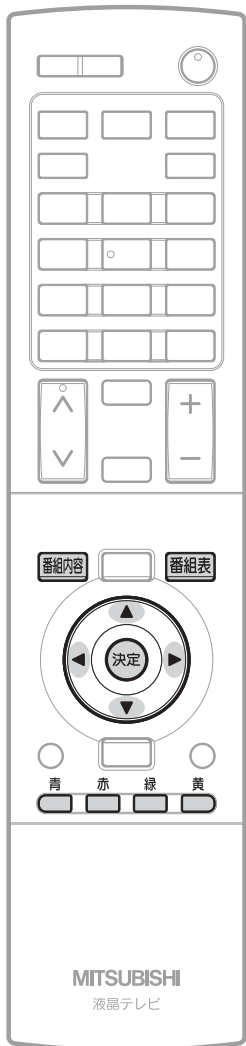


を押す

- 番組表などから番組内容を表示したときは、画面右下に「予約」と表示され、簡単に予約の設定ができます。くわしくはP.91をご覧ください。
- 読み上げ機能について
人名、地名などで複数の読み方がある場合や特殊な読み方をする場合に、本来の読みと異なる読みをすることがあります。

番組表を見る

デジタル放送の番組表を、新聞などのテレビ欄のように表示します。BSデータ放送を見ているときはBSデータ放送だけの番組表というように、見ていたデジタル放送の番組表のみ表示します。放送切換ボタンや、メニュー→デジタル操作→サービス切換で放送の種類を変えてから、ご利用ください。番組表は最大8日分まで表示できます。地上アナログ放送の番組表は表示できません。



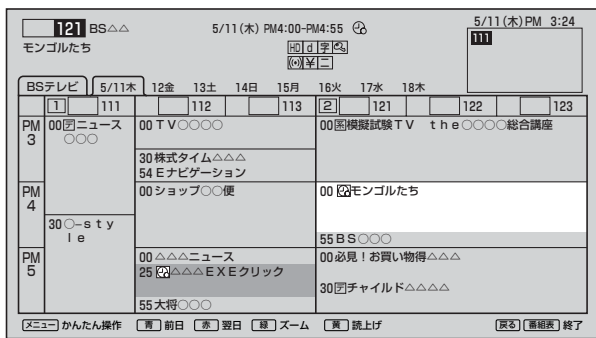
番組表を表示する/消す

表示する

デジタル放送を見ているときに

番組表を押す

見ていた放送(BSデジタルのテレビ放送を受信中ならBSデジタルのテレビ放送)の番組表が表示されます。

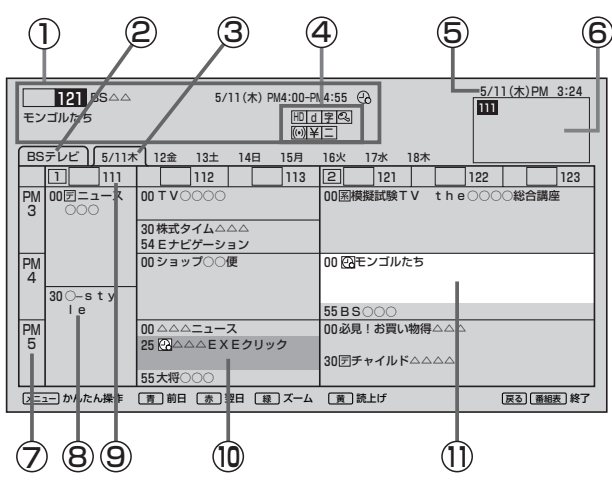



消す

番組表を押す

番組表が消えます。
●チャンネルを切替えても番組表が消えます。

番組表の見かた



- ① 番組の情報
カーソルで選んでいる番組の情報です。
- ② 放送の種類
- ③ 日付
- ④ アイコン **P.161**
- ⑤ 現在の日時
- ⑥ 視聴中の番組
音量ボタンで音量を調節できます。
- ⑦ 時間表示
- ⑧ 番組名
- ⑨ チャンネル番号
- ⑩ 予約した番組 **P.88・92**
視聴予約した番組は青、録画予約した番組は赤になります。
- ⑪ カーソル
 で番組を選びます。

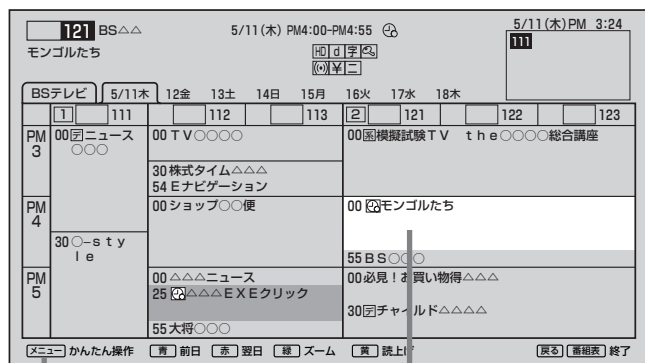
番組表を使う

表示を切替える



でカーソルを移動させる

ボタンを長く押し続けると、高速でスクロールすることができます。番組欄の表示はいったん消えますが、ボタンを離すと再び表示されます。



表示されているボタンを使うと、対応した操作が行なえます。

カーソル(青く囲われた番組欄)
上下左右に移動させることで、番組表の表示を切替えます。(スクロール)

他の日の番組表を見る

青 (前日) または **赤** (翌日) を押す

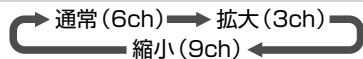
たとえば、3日先の番組表を見たいときは、**赤** を3回押します。

番組表の大きさを変える

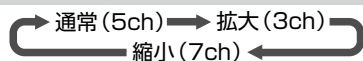
緑 を押す

押すごとに次のように切替わります。

HD映像の場合



SD映像の場合



番組表を読み上げる

黄 を押す

次の内容を読み上げます。

放送局名、番組名、放送日、開始・終了時刻

・読み上げ中に **黄** を押すと、読み上げを終了します。

番組の詳しい情報を見る

番組内容 を押す

番組内容画面が表示されます。 **P.44**

見たい番組を選ぶ

決定 を押す

放送中ではない番組を選んだ場合は、「番組内容」が表示されます。

P.44

予約する

番組表から視聴予約や録画予約ができます。 **P.91**

お知らせ

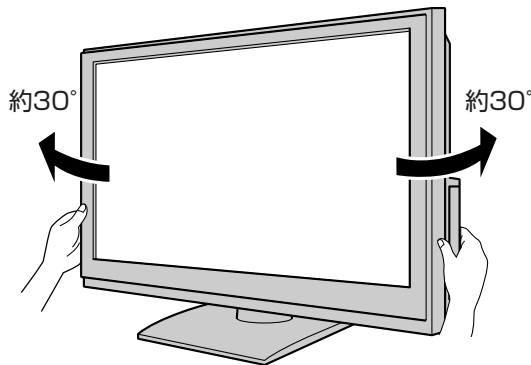
- メニューの「番組表・予約」→「番組表」でも呼び出せます。メニューについては、**P.60** をご覧ください。
- 「番組表」から視聴予約や録画予約の設定ができます。くわしくは **P.91** をご覧ください。
- 本機は、待機状態(電源インジケータが「赤」)で、定期的に放送局からの番組情報などを更新しています。電源を切るときは、電源コンセントを抜かないで、本体またはリモコンの電源ボタンでお切りください。
- 地上デジタル放送の番組表について
地上デジタル放送では、放送局ごとにその放送局の番組情報のみを送信します。受信可能な放送局の番組表が表示されない場合は、その局を選局してしばらくお待ちください。
設定メニューの「デジタル設定」→「ユーザ設定」→「番組情報取得」で、全チャンネルの番組情報をまとめて取得できます。**P.129**
BS・110度CSデジタル放送では、どの放送局を選局しても全ての放送局の番組情報を受信することができます。
- 読み上げ機能について
人名、地名などで複数の読み方がある場合や特殊な読み方をする場合に、本来の読みと異なる読みをすることがあります。

手動で画面の向きを変える

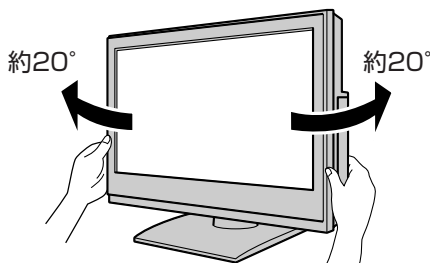
図のようにテレビ本体を持ち、画面の角度を調整してください。

左右の向きを変える

32V型の場合

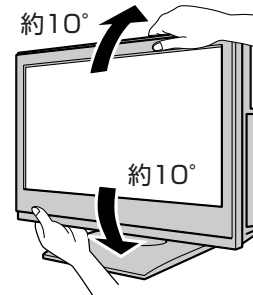


20V型の場合



前後の向きを変える(20V型のみ)

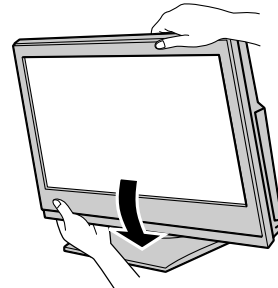
32V型は、前後の角度調整はできません。



下方向から画面を見るとき

テレビを目よりも高い位置に置いて視聴するときは、次のように設定してください。

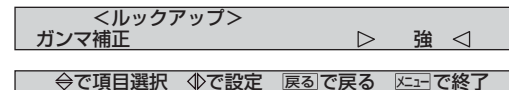
- テレビの前後の角度を調節し、画面を目線の方に向けてください。



- さらに映像モード **P.66~67** の設定を「**ルックアップ**」にすることにより、視野角による画質の変化を補正し、最適な画質でお楽しみいただけます。



- また、ガンマ補正 **P.98~99** を調整することにより、実際の視聴時の視野角に応じて画質の補正量を調節できます。

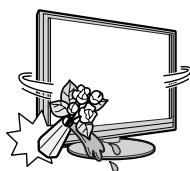


⚠ 注意 特にお子様にご注意ください。

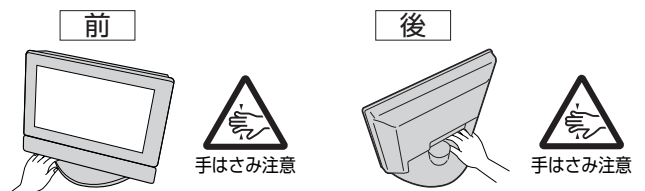
回転中に、指や物をはさまない。テレビが回転したときに指をはさみ危険です。



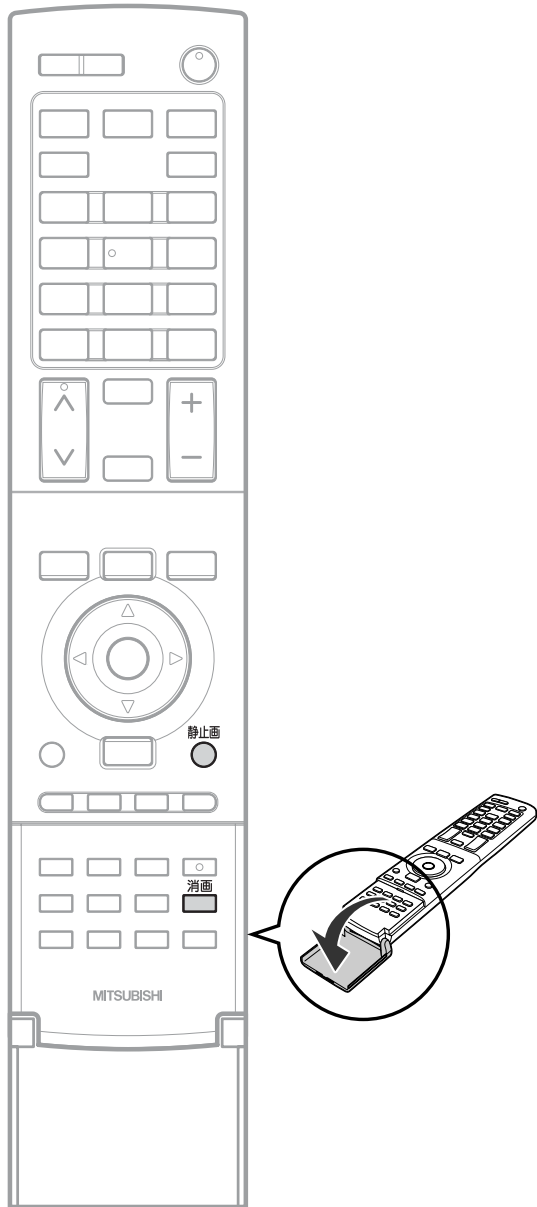
回転範囲には、物を置かない。



画面角度を調節するときは、指をはさまないように気をつけてください。けがの原因になることがあります。



静止画にする/画面だけを消す (消画)



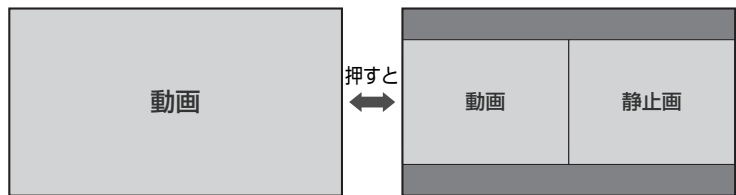
静止画にする

テレビを見ていてメモをとりたい画面などが出てきたときは、静止画にすると便利です。

1画面で見ているときに

静止画
● を押す

2画面になり、右画面に静止画を表示します。



■ 1画面に戻したいときは

もう一度 静止画 ● を押す

お知らせ

- 2画面や設定メニュー画面表示中、PC入力するとき、無信号のときは、静止画にできません。
- 静止画を表示中は、チャンネルや入力の切り替えができません。
- 静止画表示中に放送の内容が変わるなど信号が変わると左画面の映像が消えることがあります。1画面に戻すと正常に映像が表示されます。
- 静止画を表示中は、2画面ボタン、操作画面ボタン、設定メニューははたらきません。
- 静止画ボタンの他にもリアリンク機能や番組表からのチャンネル切換など、1画面に戻る操作があります。なるべく早く静止画内の画像や情報を保存されることをおすすめします。

画面だけを消す (消画)

何かをしながらテレビを見るときなど、音声を聞ければいいというときは、消画にすると便利で節約にもなります。

消画
■ を押す

画面だけが消えます。

■ 画面に戻りたいときは

もう一度 消画 ■ を押す

お知らせ

- 消画中に消画以外のボタンを押すと、消画が解除され、押したボタンの動作をします。
- 消画中に予約が開始されると、消画が解除されます。
- メニューの「べんり機能」→「消画」でも設定することができます。メニューについては、P.60をご覧ください。

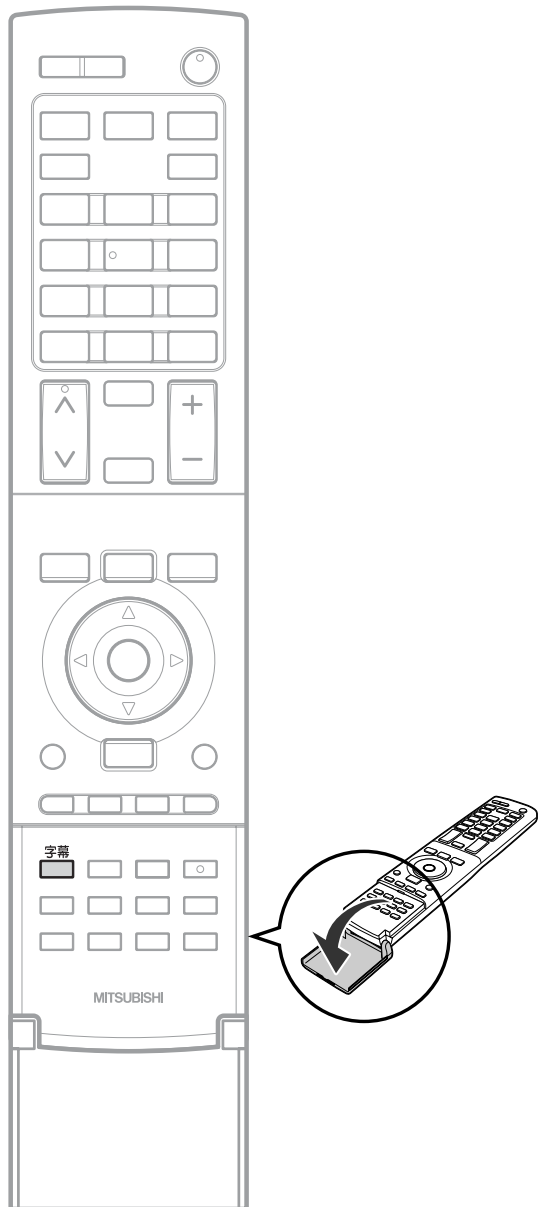
テレビを見る

テレビを
使いこなす

静止画にする/画面だけを消す
手動で画面の向きを変える

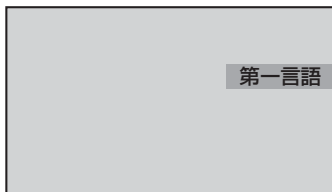
字幕を出す

デジタル放送の番組によっては、字幕や文字スーパーが表示できるようになっています。
この液晶テレビでは、字幕や文字スーパーの表示/非表示や言語を設定できます。



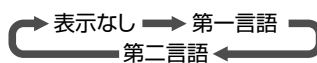
字幕があるデジタル放送の番組を見ているときに

字幕
■ を押す



くり返し押して「第一言語」または「第二言語」を選ぶと字幕が表示されます。

押すごとに次のように切り替わります。



「第一言語」…… 番組の第一言語の字幕を表示します。

「第二言語」…… 番組の第二言語の字幕を表示します。

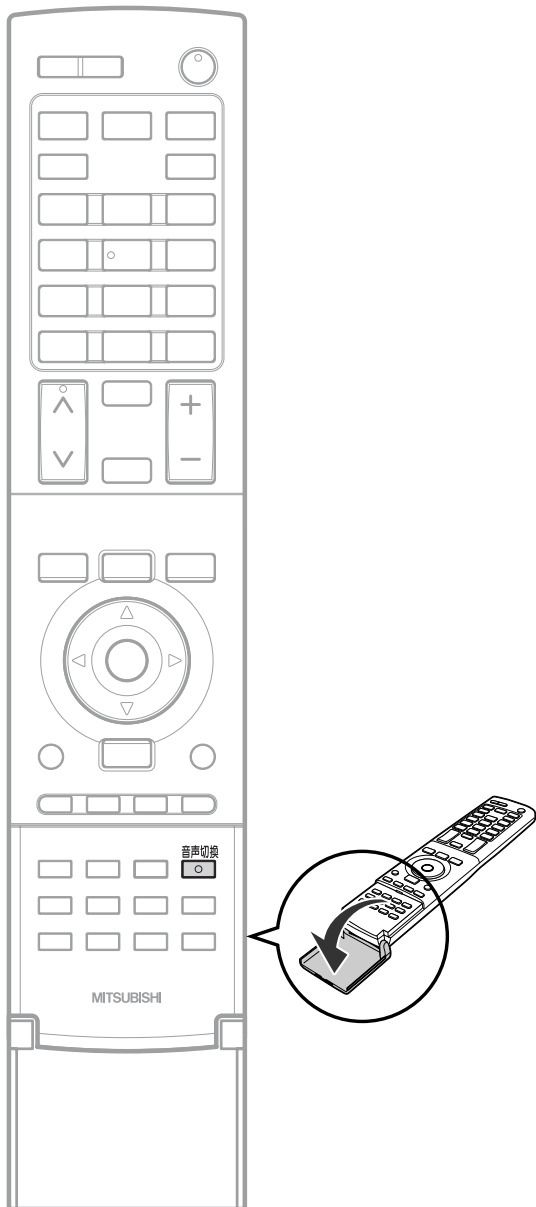
「表示なし」…… 字幕や文字スーパーを表示しません。

お知らせ

- 日本語の字幕が、必ずしも第一言語ではありません。番組によって異なります。
- 番組に字幕があるかどうかは、番組内容ボタンを押して「番組内容」画面を表示して確認できます。
- 字幕放送を録画するときは、あらかじめ字幕の設定を行なってください。
- かんたん操作でも設定できます。
かんたん操作から「字幕」を選んだあと決定ボタンをくり返し押すことで、設定を切り換えることができます。 **P.60**

音声を切替える

テレビの音声にはモノラル・二重音声(二カ国語)・ステレオ・サラウンドなどがあり、自動的に切替わります。二重音声(二カ国語)放送や音声信号が複数ある場合などは、お好みに合わせて切替えることができます。

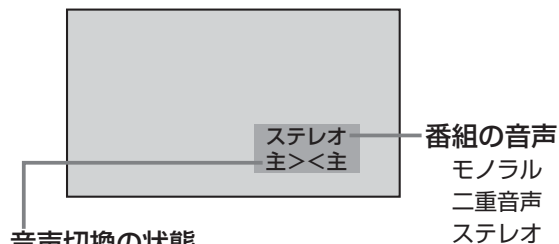


番組を見ているときに

音声切替
[音声切替] を押す

押すごとに音声切替わります。切替わる音声の種類は、デジタル放送と地上アナログ放送とで異なり、また番組によっても異なります。

地上アナログ放送の場合



音声切替の状態

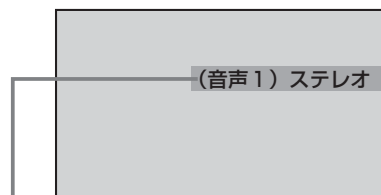
音声切替 [音声切替] を押すごとに切替わります。



※モノラルオン…ステレオ放送で雑音が多い場合は、「モノラルオン」に設定すると聞こえやすくなります。また、電波が弱くて音が出ないときに「モノラルオン」に設定すると音が出るようになります。その場合、無信号時にはノイズが出ます。

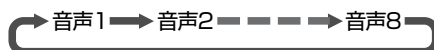
- 二重音声放送でないときは、主/副音声、副音声は出ません。音声切替ボタンを押すと、画面表示だけが変わります。
- 音声切替の状態は、電源を切ってもチャンネルごとに記憶されています。

デジタル放送の場合



音声切替の状態

音声切替 [音声切替] を押すごとに音声信号が切替わります。



二重音声放送の場合は、主音声→副音声→主/副音声と切替わってから、次の音声信号に切替わります。

※音声1種類の場合は表示されません。

お知らせ

- ビデオなどの再生時は、ビデオ機器側で音声切替をしてください。
- モノラル放送のときは、音声切替ボタンを押しても音声は変わりません。画面表示だけが変わります。
- ステレオ放送などで「モノラルオン」を選んでいるときは、ステレオ放送・二重音声放送を受信しても、モノラル音声・主音声が出ます。
- デジタル放送では、切替えた音声の有料の場合もあります。
- かんたん操作でも設定できます。かんたん操作から「音声切替」を選んだあと決定ボタンをくり返し押すことで、設定を切替えることができます。P.60

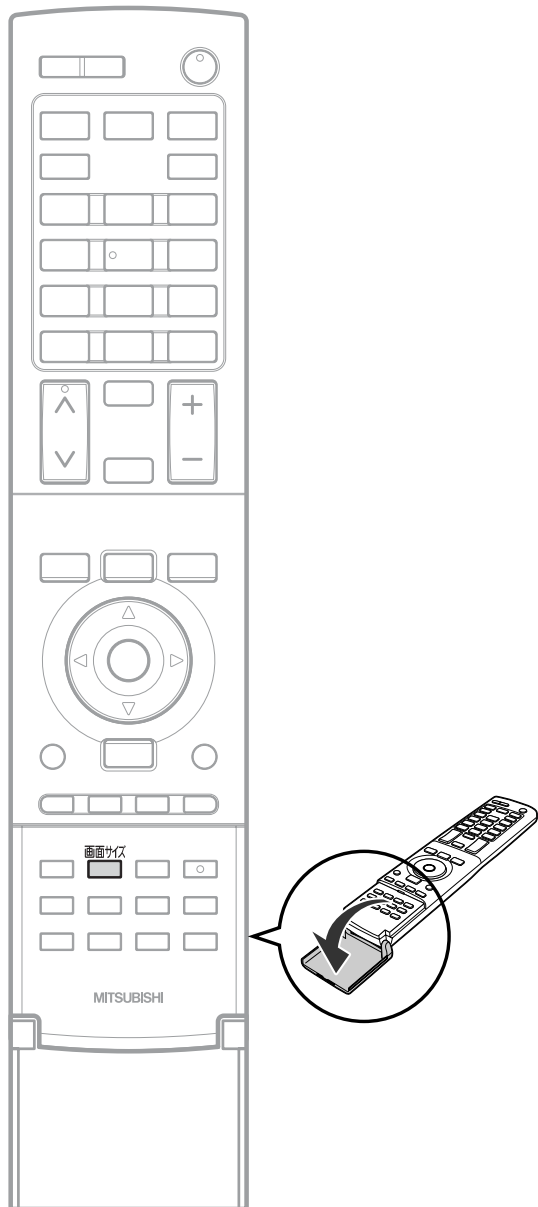
テレビを
使いこなす

音声を切替える
字幕を出す

画面サイズを選ぶ

映像に合わせた画面サイズを選べます。

選べる画面サイズは、見ている番組や放送の種類によって異なります。

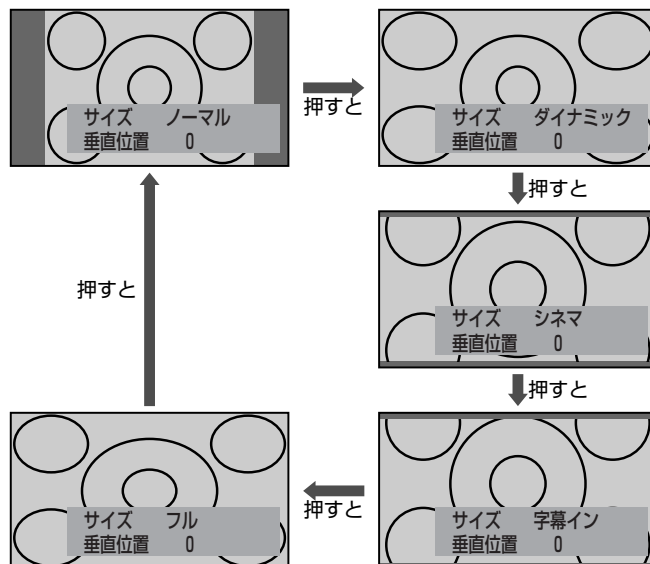


画面サイズ
■ を押す

押すごとに次のように切りかわります。

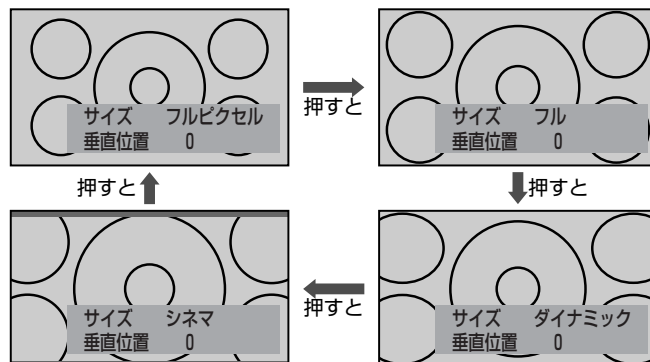
地上アナログ放送の番組、ビデオ、DVD などの場合

標準映像(525i/525p)



デジタル放送のハイビジョン番組、D-VHS ビデオなどの場合

ハイビジョン映像(1125i)



フルピクセル…画面からはみ出した部分がなく、映像信号をすべて表示します。

フル……………1080i(デジタルハイビジョン映像など)のときに選びます。

■ 750pのハイビジョン映像の場合

自動的に「フル」になります。他の画面サイズは選べません。

■ 1125iのハイビジョン映像の場合

画面サイズ変更はできますが、入力切換えや電源「入/切」をすると「フル」に戻ります。

画面サイズについて

ノーマル

4:3の画面サイズで見える

横と縦の比が4:3の映像に切り替わります。



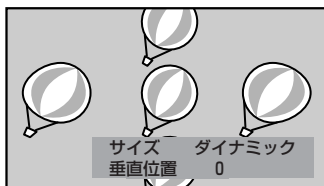
ダイナミック

4:3の映像をワイド画面で見える

スポーツ番組を見るときなど、臨場感が増して迫力ある映像を楽しめます。

デジタル放送の4:3映像で左右の黒帯が気になるときは、画面左右を拡大して、画面いっぱいに表示します。

- 画面左右の映像が少し横に広がります。
- 画面上下の映像が少し外にはみ出します。



シネマ

劇場サイズの映画・ビデオを見る

劇場サイズの映像を、画面いっぱいに拡大して見ることができます。

- 映像の上下の黒い帯が残るものもあります。



字幕イン

字幕付劇場サイズの映画・ビデオを見る

字幕の部分を縦方向(上)にずらして画面の中に入れ、画面いっぱいに拡大して見ることができます。

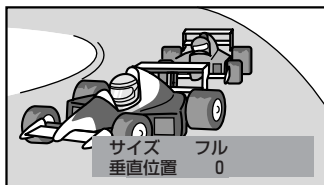


フル

ハイビジョン番組やDVDなどのスクイーズ16:9映像を見る

画面いっぱいに拡大して見ることができます。

- 地上アナログ放送など4:3の映像では、映像全体が横に広がります。



お願い!

- このテレビは、各種の画面サイズ切換え機能を備えています。テレビ番組などソフトの映像比率と異なるサイズを選択すると、オリジナルの映像とは見えかたに差が出ます。この点にご留意の上、画面サイズをお選びください。
- テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどにおいて、画面サイズ切換え機能を利用して、画面の圧縮や引伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

お知らせ

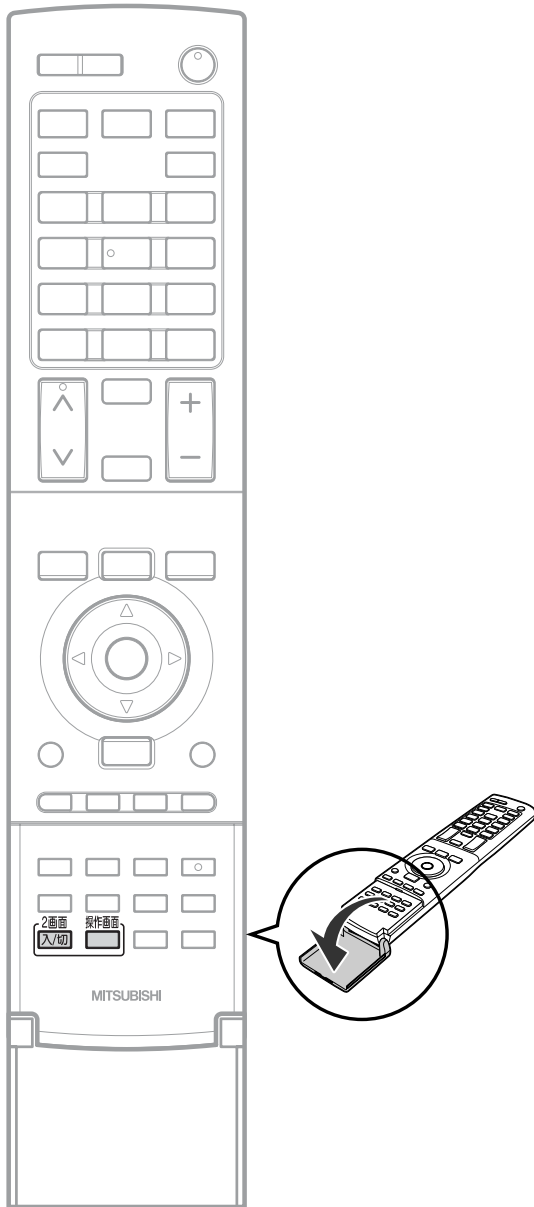
- S2映像入力端子にS1またはS2対応のビデオなどをつないで映像を見るときや、D4映像端子(画面サイズ制御信号があるとき)につないで映像を見るときは、自動的に次のように切り替わります。
 - ・16:9の映像 → 「フル」(画面の横と縦の比が16:9の映像)
 - ・劇場サイズの映像 → 「シネマ」(S2対応のとき)
- DVDなどの画面サイズ識別信号(ID-1)により、自動で画面サイズを切換えることができます。(あらかじめメニュー機能で設定が必要です。設定のしかたについては、P.102をご覧ください。S端子やD端子接続時は、はたらきません。)
- PC入力するとき、750p信号のとき、2画面表示しているとき、静止画を表示しているときは、画面サイズを選ばません。
- 見ている映像によっては、映像の上下が画面の外にはみ出したり、映像が画面の中央からずれていることがあります。このようなとき、映像を上下に移動させることができます。P.102
- デジタル放送の視聴中に予約が始まると、見ているサイズにより画面サイズが切換わることがあります。
- 番組やビデオソフトにより、画面の端に欠けや映像以外の輝点などが見えることがあります。
- かんたん操作でも設定できます。かんたん操作から「画面サイズ」を選んだあと決定ボタンをくり返し押すことで、設定を切換えることができます。P.60

テレビを
使いこなす

画面サイズを選ぶ

2画面で見る

テレビの番組を見ながらビデオなどの映像を同時に見ることができます。

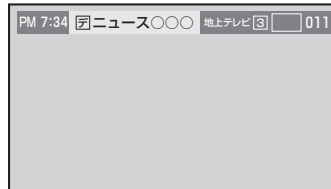


2画面にする

**2画面
入/切** を押す

押すごとに次のように切り替わります。

1画面



↑ 押すと



左画面 2画面 右画面

お知らせ



- 2画面にできない映像入力があります。
くわしくは、次ページの「画面の組合わせ」をご覧ください。
- 左右同じ画面を2画面表示できません。
- 2画面のまま電源を切ると、次に電源を入れたときは1画面になります。
- スピーカやヘッドホンから出る音声は、「🔊」表示がある画面の音声です。
- 音声出力端子から出力される音声も、「🔊」表示がある画面の音声です。
- D端子入力1/2、HDMI入力1/2、PC入力の、信号のない1画面(全面黒の画面)から2画面にすると、全面黒の画面になります。2画面中に入力信号がなくなっても同様です。
- 映像モードと音声モードの設定は、左画面の入力で選んだモードになります。映像モードと音声モードについては、**P.66** をご覧ください。
- 静止画や設定メニュー画面表示中は、2画面ボタンと操作画面ボタンははたらきません。
- 2画面表示中は、画面サイズ切換えや静止画にすることはできません。
- 2画面表示中は、垂直位置調整 **P.102** は「0」に戻ります。
- 2画面は左右別々の回路で処理を行なうため、映像の鮮明さに若干の差があります。
- PC入力は右画面に表示できません。
- PC入力での2画面は、横長表示になります。
- PCの画面調整が適切でない場合、2画面が正常に表示されないことがあります。PC画面の調整については、**P.111** をご覧ください。
- メニューの「べんり機能」→「2画面入/切」でも設定することができます。メニューについては、**P.60** をご覧ください。
- 視聴予約や録画予約を設定している場合、2画面表示中に予約開始時刻になると、1画面になり、予約番組に切り替わります。

画面の組合わせ

○：表示できる組合わせ ×：表示できない組合わせ

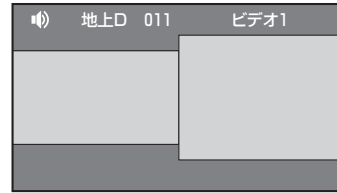
右画面 \ 左画面	地上アナログ放送	地上デジタル放送	BSデジタル放送	110度CSデジタル放送	ビデオ1	ビデオ2	側面端子	D端子1	D端子2	HDMI1	HDMI2	PC
地上アナログ放送	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×
地上デジタル放送	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×
BSデジタル放送	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×
110度CSデジタル放送	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×
ビデオ1	×	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	×
ビデオ2	×	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	×
側面端子	×	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	×
D端子1	×	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	×
D端子2	×	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	×
HDMI1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×
HDMI2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×
PC	×	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	×

2画面でチャンネルや入力などを切替える

1 操作画面  を押して、操作したい画面に「」を表示させる

押すごとに次のように切替わります。

左画面を操作したいとき



↑ 押すと



右画面を操作したいとき

2 チャンネルや入力の切替えなど、操作をする

「」表示のある画面だけ切替わります。

例：入力を切替えたとき



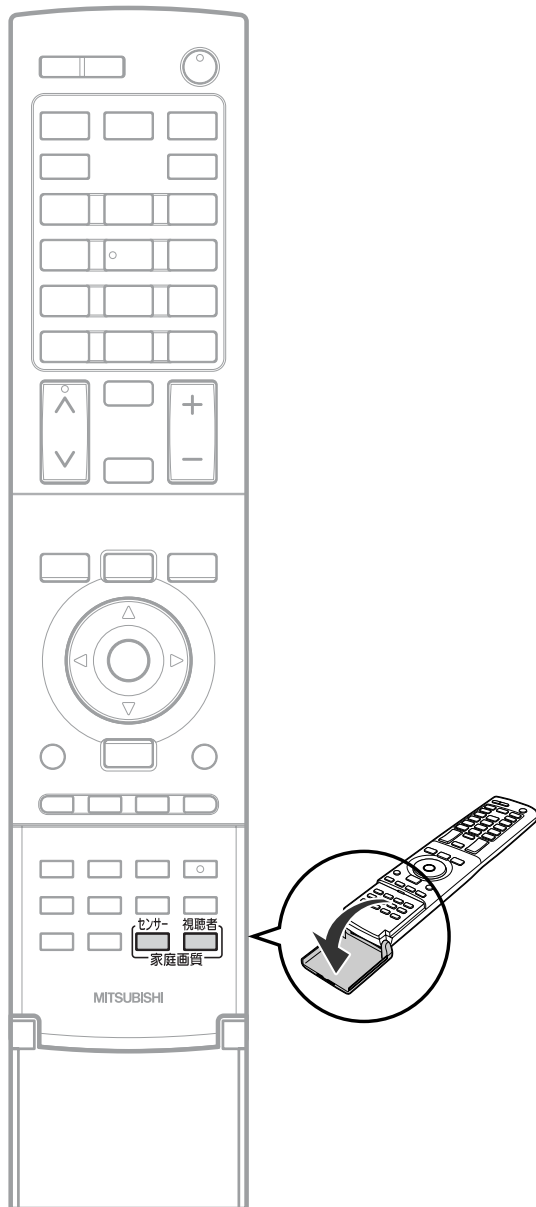
操作をすると



お知らせ

- 左画面をD端子入力1/2、HDMI入力1/2、PC入力の、信号のない画面(黒画面)に切替えると、全面黒の画面になります。
- メニューの「べんり機能」→「操作画面切替」でも設定することができます。メニューについては、**P.60** をご覧ください。

家庭画質で見る (明るさセンサー/視聴者設定)

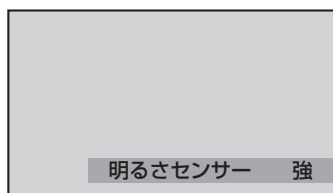


自動的にお部屋に合った画面の明るさにする (明るさセンサー)

本体前面の明るさセンサーがお部屋の明るさを感知して、自動で画面の明るさをおさえます。

画面の明るさをおさえるには、

センサー を押して、お好みで「弱」「中」「強」のいずれかを選ぶ



押すごとに次のように切り替わります。



オフ

明るさセンサーは、はたらきません。画面の明るさは通常のままです。

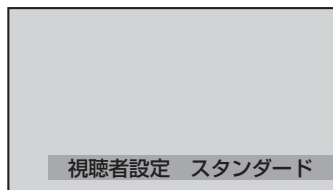
弱/中/強

テレビまでの距離でお選びください。近いときは「強」がおすすめです。消費電力も節約します。

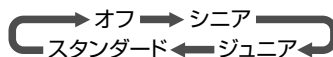
視聴者に合わせた画面にする (視聴者設定)

視聴される方に合わせて、目にやさしい画面の明るさを選ぶことができます。

視聴者 を押す



押すごとに次のように切り替わります。



オフ

視聴者設定は、はたらきません。画面の明るさは通常のままです。

シニア

画面全体が明るいときのまぶしさをおさえます。

スタンダード

まぶしさをおさえつつクッキリした画面にします。

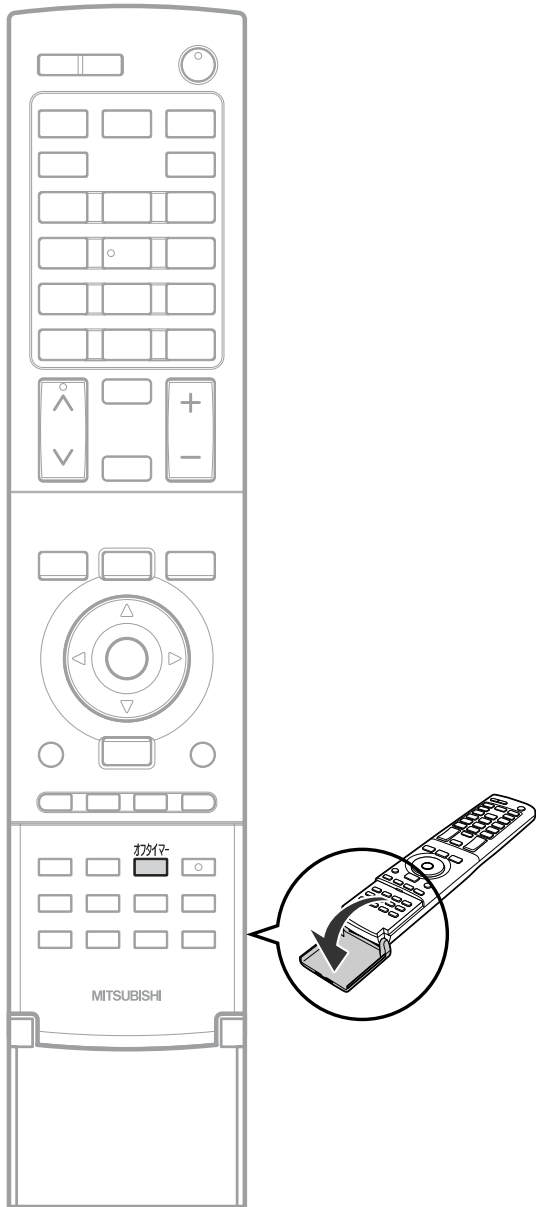
ジュニア

テレビを長時間で覧になるときや、アニメなど明るさの変化が大きいときにおすすめします。

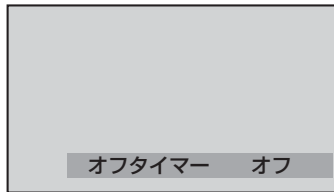
お知らせ

メニューの「やさしい機能」→「明るさセンサー」と「視聴者設定」でも設定することができます。メニューについては、**P.60** をご覧ください。

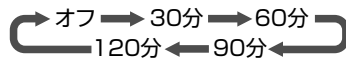
自動的に電源を切る (オフタイマー)



タイマー
■ を押す



ボタンを離したところの時間が設定されます。
押すごとに次のように切り替わります。



約5秒後に表示が消え、オフタイマーがスタートします。

■ オフタイマーを取消したいときは

「オフタイマー オフ」の表示が出るまで **タイマー** を押す

■ 設定後に電源が切れるまでの時間を確認したいときは

タイマー を1回押す

2回以上押すとオフタイマーが設定し直されます。

■ 電源が切れる1分前になると

「オフタイマー 1分」の表示が出ます。

お知らせ

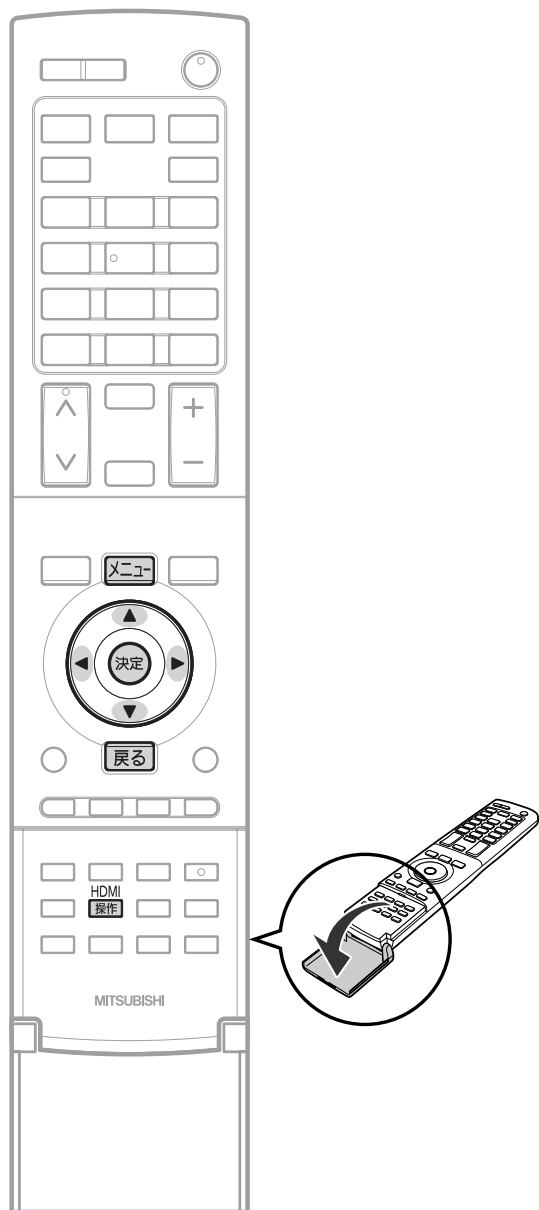
- オフタイマーの時間は、最大で約1%ずれることがあります。
- メニューの「べんり機能」→「オフタイマー」でも設定することができます。メニューについては、**P.60** をご覧ください。

テレビを
使いこなす

自動的に電源を切る
家庭画質で見る

操作パネルでリアリンク対応機器を操作する [リアリンク(REALINK)]

有効なHDMI機器を接続すると、本機のリモコンで再生などの操作ができます。




例：HDMIで接続したリアリンク対応機器の再生を行なう

1 HDMI操作を押す

画面左下に「操作パネル」が表示され、接続しているHDMI(1または2)入力に切り替わります。



操作パネルが表示されている間、 ボタンはパネルに表示された機能が割り当てられます。

2 を押す

再生が始まります。

■ 早く見るとき(早送り/巻戻し)は

 (早送り)または  (巻戻し)を押す





■ 再生を停止するときは

 を押す

3 操作が終わったら、 を押す

「操作パネル」が消えます。

お知らせ

- 「操作パネル」を使用するときは、必ず設定メニューの「リンク設定」で「リンク制御」を  する  に設定しておいてください。 **P.105**
- 「操作パネル」は、メニューの「リンク機器操作」→「操作パネル」でも表示させることができます。メニューについては、 **P.60** をご覧ください。
- 「操作パネル」は、操作せずに約30秒経つと自動的に消えます。
- リアリンク対応機器が電源「切」の状態でも、「操作パネル」を表示させると数秒後に自動的に電源「入」になります。
- HDMI機器で選択されているディスク(HDDやDVDなど)が再生されます。
- 次のような場合は、HDMI操作ボタンを押しても「操作パネル」は表示されません。
 - ・設定メニュー表示中 **P.96**
 - ・らくらく設定中 **P.34**
 - ・2画面表示中 **P.54**
 - ・静止画表示中 **P.49**
 - ・設定メニューの「リンク設定」で「リンク制御」が  しない  に設定されているとき **P.105**
 - ・接続したHDMI機器が、リアリンクに対応していないとき
- 他社製の機器をHDMI接続した場合、リアリンク対応機器と認識し、「操作パネル」が表示され、接続機器側の操作の一部ができることがありますが、その動作につきましては保証の対象ではありません。
- 「操作パネル」を使用するときは、接続機器側もリンク使用可能な設定にします。
- くわしくはリアリンク対応の当社製品の取扱説明書をご覧ください。

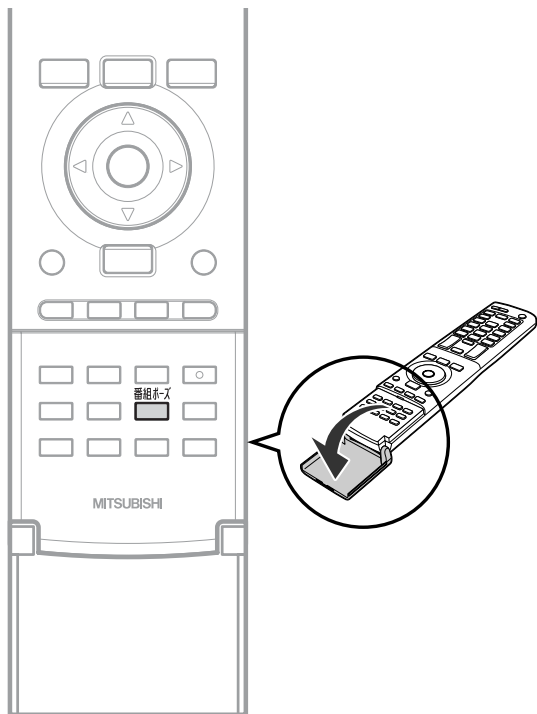
番組ポーズ機能を使う [リアリンク(REALINK)]

リアリンク機能は、リアリンク対応機器にて使用可能です。

視聴中のデジタル放送の番組を、一時的に録画機器のHDD(ハードディスク)に録画しておき、あとで続きから視聴することができる機能です。

急な来客などで少しだけテレビの前から離れるときに便利です。

「番組ポーズ」には、リアリンク対応録画機器との接続が必要です。接続方法については **P.26** をご覧ください。



※番組ポーズは、リアリンク対応録画機器の電源が「入」のときだけ動作する機能です。

1 番組ポーズ を押す

- 画面に「準備中」と表示されます。その後、「ポーズ中」と表示され、録画が始まります。
- 画面に「ポーズ中」が表示されている間は、静止画になります。
- 録画機器のHDDに一時的に録画されます。
- 番組が終了すると、自動的に録画も終了します。

2 番組の続きを視聴するときはもう一度 番組ポーズ を押す

- 静止画が解除され、自動的にHDMI入力に切りかわり、録画機器が再生を始めます。
- 番組終了前の場合、録画を始めた位置からの追っかけ再生になります。追っかけ再生については、録画機器の取扱説明書をご覧ください。
- 番組終了後の場合、録画を始めた位置からの通常再生になります。
- 通常の録画機器の再生や追っかけ再生と同様に、早送り/早戻しや一時停止などの操作ができます。くわしくは録画機器の取扱説明書をご覧ください。

■ 番組の続きを最後まで視聴すると、

- 一時的に録画機器に録画されていた番組が消去されます。
- 自動的にHDMI入力からテレビの入力に戻ります。

■ 番組の続きを視聴中に、録画機器側で再生の停止操作をすると、

- 画面に「番組ポーズ番組の再生を終了しますか?」と表示されます。
 - ・ 終了するときは録画機器側の ▲▼ で「はい」を選んで決定ボタンを押してください。
 - ・ 引き続き視聴するときは録画機器側の ▲▼ で「いいえ」を選んで決定ボタンを押してください。

■ 番組の続きを視聴中に、チャンネル切り換えや入力切り換えの操作を行なうと、

- 再生が中止され、一時的に録画されていた番組が消去されます。

🗣️ お願い

「番組ポーズ」機能を使うためには、事前に次の接続と設定が必要です。

- 本機とリアリンク対応録画機器をHDMIケーブル(市販品)で接続してください。 **P.26**
- 設定メニューの「リンク設定」で「リンク制御」を ▷ する ◁ に設定して、リアリンク機能を使える状態にしておいてください。 **P.105**
- 録画機器側もリアリンク機能を使える設定にしておいてください。また、デジタル放送を受信できるようにアンテナ接続などの準備も必要です。くわしくは録画機器の取扱説明書をご覧ください。

📢 お知らせ

- デジタル放送をご覧になるときは、「番組ポーズ」機能をいつでもご利用いただけるように、リアリンク対応録画機器の電源を「入」にしておくことをおすすめします。
設定メニューの「リンク設定」で「テレビ電源オン連動」と「テレビ電源オフ連動」を ▷ する ◁ にしておくとう便利です。 **P.105**
- リアリンク対応録画機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

- 次のような場合は、番組ポーズ機能は使えません。

- 設定メニュー表示中 **P.96**
- らくらく設定中 **P.34**
- 一発録画中 **P.84**
- 録画予約実行中 **P.88・92**
- 2画面表示中 **P.54**
- 静止画表示中 **P.49**
- 設定メニューの「リンク設定」で「リンク制御」が ▷ しない ◁ に設定されているとき **P.105**
- 接続した録画機器が、リアリンクに対応していないとき
- 接続したリアリンク対応録画機器が、電源「切」になっているとき

テレビを
使いこなす

番組ポーズ機能を使う
操作パネルでリアリンク対応機器を操作する

メニュー機能の使いかた

メニューボタンを押すだけで、いろいろな機能呼び出せます。
リモコンのフタの中にあるボタンを使わずに、メニューから呼び出せる機能もあります。
設定メニューの使いかたについては、**P.96**をご覧ください。

基本的な使いかた

1 メインメニュー画面を表示する
メニュー を押す
 メニュー画面表示中に押すと、メニューを終了します。

2 メインメニュー欄から項目を選ぶ
 選んで → 決定する

3 サブメニュー欄から項目を選ぶ
 選んで → 決定する

1つ前の画面に戻る

メインメニュー画面

かんたん操作 リンク機器操作※ デジタル操作 番組表・予約 やさしい機能 べんり機能 メール <small>未読あり</small> 設定メニュー	音声切換 字幕 画面サイズ 画質設定 音質設定 サラウンド
---	--

戻るで戻る 決定で次へ メニューで終了

メインメニュー欄
選んだ項目は青色で表示します。

※「リンク機器操作」は、リアリンク対応機器をHDMI接続して、設定メニューの「リンク制御」**P.105**を▷する◁に設定しているときに表示します。

サブメニュー欄
メインメニュー欄で選んだ項目の細かい設定項目や、解説文を表示します。

ガイド欄
この画面で使うリモコンのボタンをお知らせします。

各項目で操作できる内容

かんたん操作

いろいろな状況に応じた操作ができ

映像	●地上アナログ放送を見ているとき	音声切換	P.51
		画面サイズ	P.52
		画質設定	P.98
		音質設定	P.100
		サラウンド	P.63
	●デジタル放送を見ているとき	音声切換	P.51
		字幕	P.50
		画面サイズ	P.52
		画質設定	P.98
		音質設定	P.100
		サラウンド	P.63
	●外部入力(PC除く)を見ているとき	画面サイズ	P.52
	画質設定	P.98	
	音質設定	P.100	
	サラウンド	P.63	
	ゲームモード	P.63	
●PC接続で見ているとき	画質設定	P.98	
	音質設定	P.100	
	サラウンド	P.63	

番組内容・メール	●番組内容画面を表示しているとき	元の画面
	●メール確認画面を表示しているとき	元の画面

リンク機器操作

リアリンク対応機器を、本機のリモコンで主な操作ができます。

操作パネル	P.80
機能一覧	P.81
ディスク切換	P.81
一発録画	P.84
録画停止	P.84

ます。

番組表・裏番組表

●番組表を表示しているとき

この番組を予約	P.91
番組内容	P.44
前日に移動	P.47
翌日に移動	P.47
表示拡大	P.47
表示縮小	P.47
元の画面	

●裏番組表を表示しているとき

元の画面	
------	--

予約

●予約一覧を表示しているとき

番組指定予約	P.88
時刻指定予約	P.92
予約取消し	P.95
元の画面	

●番組指定予約、時刻指定予約を表示しているとき

元の画面	
------	--

検索

●ジャンル検索(検索後)を表示しているとき

この番組を予約	P.91
番組内容	P.44
前日に移動	P.47
翌日に移動	P.47
元の画面	

●ジャンル検索(検索前)を表示しているとき

元の画面	
------	--

🕒 番組表・予約

デジタル放送の番組表などの表示や、見たい番組の検索・予約などができます。

裏番組	P.72
番組表	P.46
ジャンル検索	P.73
予約一覧	P.95
時刻指定予約	P.92
番組指定予約	P.88

🌸 やさしい機能

ご家庭での視聴に合わせて設定できます。

明るさセンサー	P.56
視聴者設定	P.56
声ハッキリ	P.75
一発家庭設定	P.76
節電レベル	P.77

👁️ べんり機能

視聴中に操作できる便利な機能です。

2画面入/切	P.54
操作画面切換	P.55
オフタイマー	P.57
消画	P.49
ジャンル適応	P.78

✉️ メール

放送局からのお知らせメールや、機器内部からのメールを表示します。 **P.79**

⚙️ 設定メニュー

下記項目を詳細に設定することができます。(設定メニューの使いかたについては、**P.96**をご覧ください。)

画質設定	P.98
音質設定	P.100
画面設定	P.102
機能設定	P.104
初期設定	P.106
PC設定 ※	P.111
デジタル設定	P.112

※「PC設定」は、PC入力端子に信号が入力されると操作できます。

📺 デジタル操作

デジタル放送を視聴中に操作できる機能です。

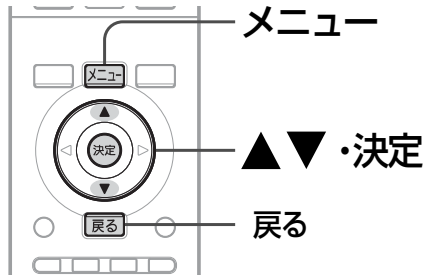
サービス切換	P.68
映像切換	P.69
受信レベル表示	P.70
チャンネル再設定 ※	P.64

※「チャンネル再設定」は、地上デジタル放送視聴中だけ表示します。

「かんたん操作」の使いかた

状況に応じた機能を簡単に呼び出せます。

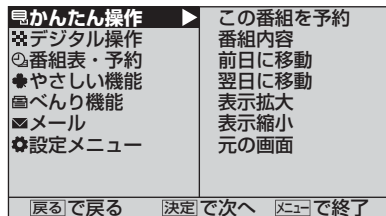
呼び出せる機能は、放送の種類や表示中の画面によって異なります。



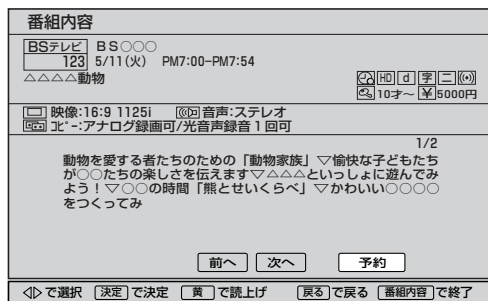
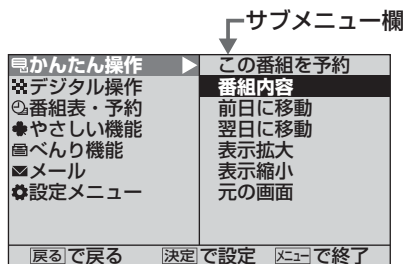
例：番組表を表示中に「番組内容」を確認したいとき

1 **メニュー** を押す

2 「かんたん操作」が選ばれている状態で **決定** を押す



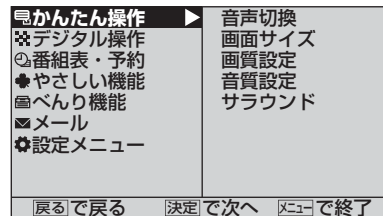
3 ▲▼でサブメニュー欄から「番組内容」を選び、**決定** を押す



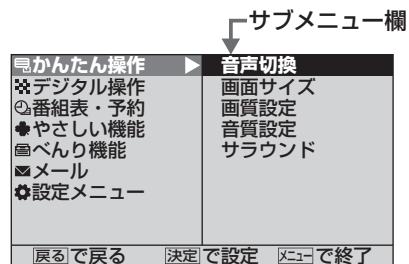
例：アナログ放送視聴中に音声切替をしたいとき

1 **メニュー** を押す

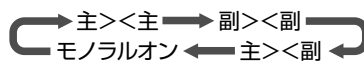
2 「かんたん操作」が選ばれている状態で **決定** を押す



3 ▲▼でサブメニュー欄から「音声切替」を選び、**決定** を押す



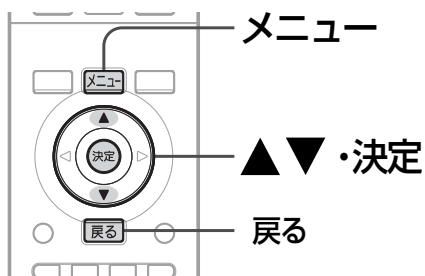
4 **決定** をくり返し押して、設定を選ぶ
 押すごとに次のように切替わります。



5 操作が終わったら、**メニュー** を押す

「サラウンド」で聞く/ゲームモードにする

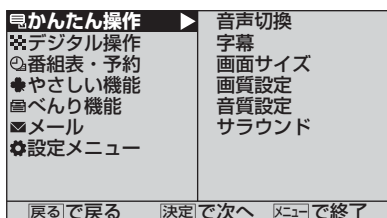
「サラウンド オン」にすると、音声の奥行き感や広がり感が強調されます。音楽番組などに適しています。画面の変化に対して素早い反応を必要とされるようなゲームのときは、「ゲームモード オン」にしてください。



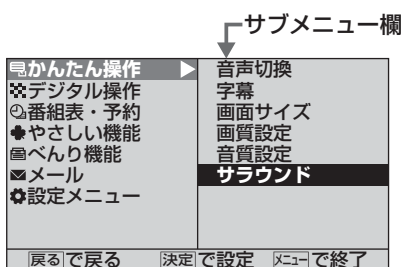
「サラウンド」で聞く

1 **メニュー** を押す

2 「かんたん操作」が選ばれている状態で **決定** を押す



3 **▲ ▼** でサブメニュー欄から「サラウンド」を選び、**決定** を押す



4 **決定** を押して、設定を選ぶ
押すごとに オン ↔ オフ と切り替わります。



5 操作が終わったら、**メニュー** を押す

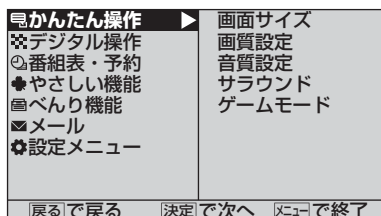
お知らせ

- 「サラウンド オン」に設定すると、音が大きくなるように感じることがあります。
- モノラル音声や二重音声を左右同じ音で聞いているときには効果がありません。
- ヘッドホンで聞いているときは、サラウンドの効果はありません。

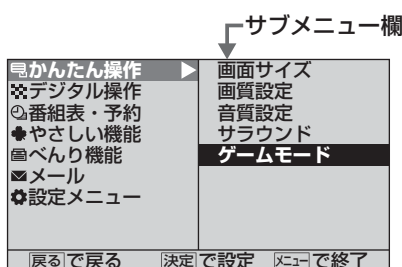
ゲームモードにする

1 ゲーム機を接続した外部入力選ばれている状態で **メニュー** を押す

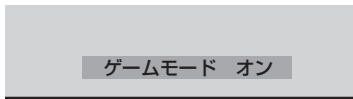
2 「かんたん操作」が選ばれている状態で **決定** を押す



3 **▲ ▼** でサブメニュー欄から「ゲームモード」を選び、**決定** を押す



4 **決定** を押して、「オン」を選ぶ
押すごとに オン ↔ オフ と切り替わります。



5 **メニュー** を押す

お知らせ

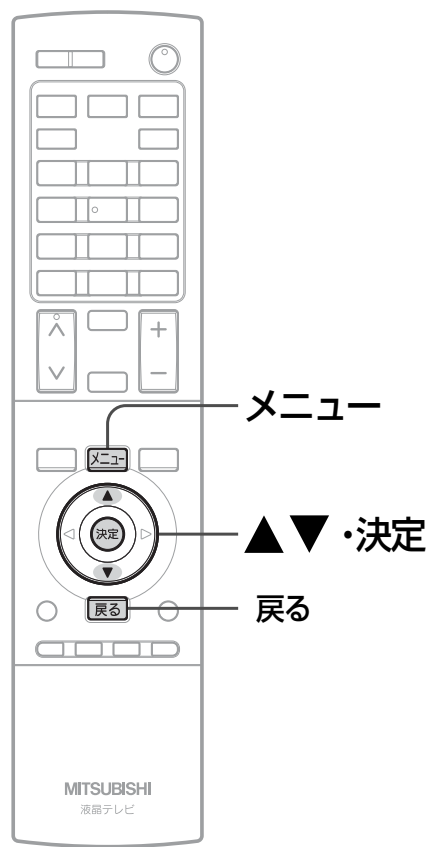
- 「ゲームモード オン」では画質処理を最小限に抑えて信号の入力から画面に表示されるまでの遅れを低減します。
- ゲームモードは、各入力(ビデオ、D端子、HDMI入力)ごとに選ぶことができます。

テレビを
使いこなす

「サラウンド」で聞く/ゲームモードにする
「かんたん操作」の使いかた

地上デジタル放送のチャンネルの追加や変更をする

居住地設定や隣接地域設定で指定した地域の放送局で、開局や周波数変更の可能性があるときは、メールでお知らせします。この場合、以下の手順でチャンネル再設定を行なってください。



準備 **デジタル** を押して、地上デジタル放送を選ぶ

1 **メニュー** を押す

2 ▲▼で「デジタル操作」を選び、**決定** を押す

<ul style="list-style-type: none"> かんたん操作 デジタル操作 番組表・予約 やさしい機能 画べんり機能 メール 設定メニュー 	<ul style="list-style-type: none"> サービス切換 映像切換 受信レベル表示 チャンネル再設定
---	---

戻る で戻る 決定 で次へ メニュー で終了

3 ▲▼でサブメニュー欄から「チャンネル再設定」を選び、**決定** を押す

サブメニュー欄

<ul style="list-style-type: none"> かんたん操作 デジタル操作 番組表・予約 やさしい機能 画べんり機能 メール 設定メニュー 	<ul style="list-style-type: none"> サービス切換 映像切換 受信レベル表示 チャンネル再設定
---	---

戻る で戻る 決定 で設定 メニュー で終了

4 「手順2へ」が選ばれていることを確認し、**決定** を押す

チャンネル自動設定 設定手順 1 | 2 | 3 | 4

この条件でチャンネルスキャンを実行します

スキャン種別

居住地域

隣接地域

で決定 で終了



チャンネル自動設定 設定手順 1 | 2 | 3 | 4

受信可能なチャンネルをスキャンしています

周波数帯

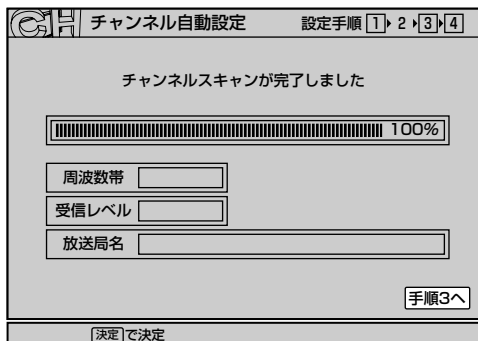
受信レベル

放送局名

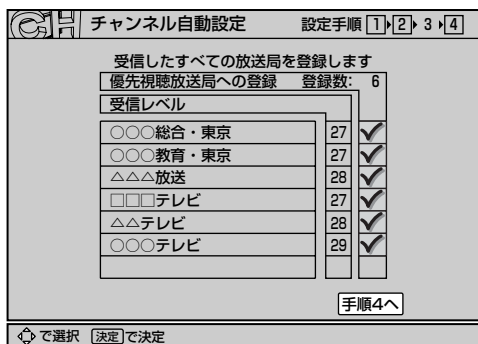
で決定

- スキャン中に**決定**を押すと、設定を中止できます。
- スキャンが終わったら画面右下の「中止」が「手順3へ」に変わります。

5 「手順3へ」が選ばれていることを確認し、**決定**を押す



6 「手順4へ」が選ばれていることを確認し、**決定**を押す

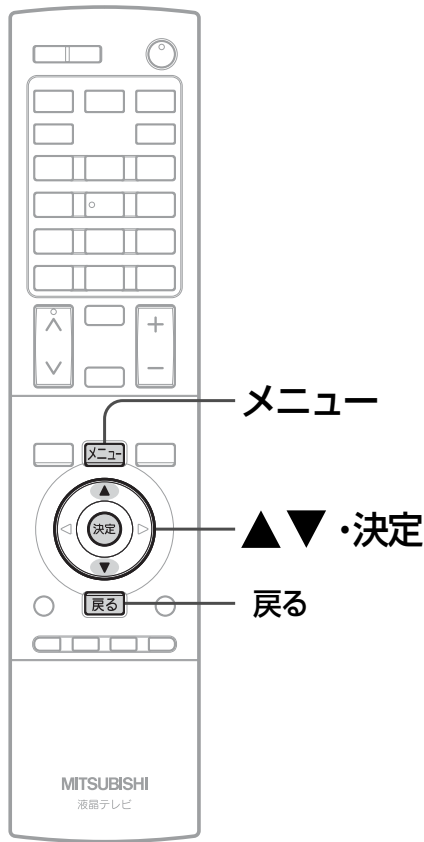


7 「完了」が選ばれていることを確認し、**決定**を押す



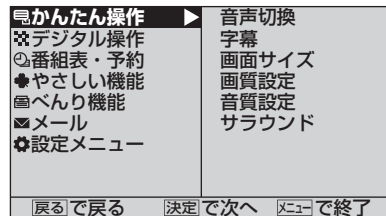
映像に合った画質や音質の設定を選ぶ (映像モード/音声モード)

4つの映像モードと3つの音声モードから選ぶことができます。
それぞれの設定は、お好みに合わせて調整できます。 **P.98~101**

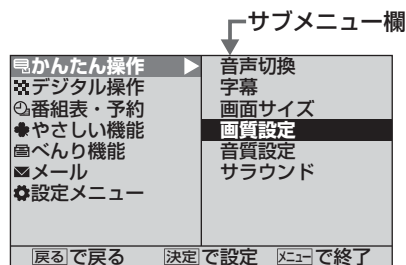


1 **メニュー** を押す

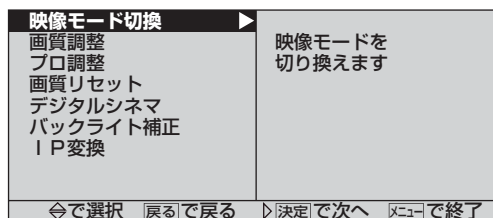
2 「かんたん操作」が選ばれている状態で **決定** を押す



3 ▲▼でサブメニュー欄から「画質設定」または「音質設定」を選び、**決定** を押す

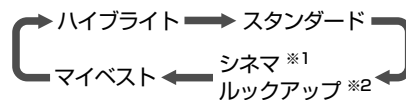


4 「映像モード」または「音声モード」が選ばれている状態で、**決定** を押す



5 **決定** を押して、設定を選ぶ

映像モードは、押すごとに次のように切り換わります。

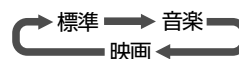


※1…32V型のみ
※2…20V型のみ

PC入力では、映像モードは次のように切り換わります。



音声モードでは、押すごとに次のように切り換わります。



6 操作が終わったら、**メニュー** を押す

映像モードの種類

- **ハイブライト**
色調、画質ともにあざやかで、メリハリの効いた画質です。お部屋が特に明るく、コントラスト感が要求される時にオススメです。
- **スタンダード**
標準的な画面です。一般的な視聴にオススメです。
- **シネマ(32V型のみ)**
お部屋を暗くして映画ソフトを楽しむのに適した画質です。
- **ルックアップ(20V型のみ)**
目の高さよりも上にテレビを設置して下から見上げる状況において、視野角による画質の変化を補正し、最適な画像をお楽しみいただけます。
ガンマ補正 **P.98~99** を調整することにより、視聴時の視野角に合わせて画質の補正量を調節できます。
- **マイベスト**
お好みに合わせて細かい調整ができます。 **P.98~99**
お部屋の明るさ、視聴する番組やソフトに応じて最適になるよう、調整してお楽しみください。
工場出荷状態およびメニューの画質リセットを選んだときは、次のような画質になります。
 - ・32V型の場合
より自然で、落ちついた色合い、画質に補正された画質
 - ・20V型の場合
お部屋を暗くして映画ソフトを楽しむのに適した画質
- **PCデータ**
通常のPC画面を見るモニターモードです。
- **PC映像HD**
PCでHDV(1280×720以上)相当の動画(配信ビットレート5Mbps相当以上)を全画面で見るときに最適なモードです。テレビ映像並みのくっきり鮮やかな画質でご覧いただけます。
- **PC映像SD**
PCでSD(768×480)相当の動画(配信ビットレート1Mbps相当)を全画面で見るときに最適なモードです。
- **PC映像LD**
PCで320×240サイズなどSDよりさらに荒い画像(500Kbpsなど)を全画面で見るときに最適なモードです。

音声モードの種類

- **標準**
標準的な音質です。一般的な視聴にオススメです。
- **音楽**
低音、高音を強調した設定になっています。
音楽番組や音楽ソフトを聞くときにオススメです。
- **映画**
聞きとりやすい音質になっています。
映画番組や映画ソフトを長時間見るときにオススメです。

お知らせ

- 映像モードと音声モードは、各入力(放送の種類やビデオ入力など)ごとに選ぶことができます。
- 映像モードは、メニューの「設定メニュー」→「画質設定」→「映像モード切換」でも切換えられます。
- 音声モードは、メニューの「設定メニュー」→「音質設定」→「音声モード切換」でも切換えられます。
- 「PCデータ」モードと「PC映像」モードでは、画面位置がずれる場合があります。
- ヘッドホン挿入時は、「音声モード ヘッドホン」と表示され、切換えることができません。

データ放送やBSラジオ放送を楽しむ

デジタル放送には、テレビ放送、BSラジオ放送、データ放送の分類があります。

(2008年1月現在、110度CSデジタル放送でのラジオ放送は実施されていません。)

データ放送では、画面を見ながらボタンで操作して、お好みの情報を見ることができます。

データ放送には、独立データ放送と連動データ放送があります。

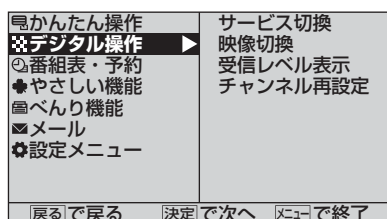
独立データ放送を見る

1 デジタル放送を見ているときに

メニューを押す

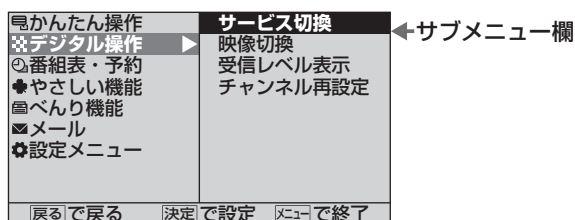
2 ▲▼で「デジタル操作」を選び、

決定を押す



3 サブメニュー欄で「サービス切替」が選ばれている状態で、

決定を押してデータ放送に切替える



押すごとにサービスの種類が次のように切替わります。

地上デジタル放送、110度CSデジタル放送の場合

テレビ ↔ 独立データ

BSデジタル放送の場合

テレビ → BSラジオ
BSラジオ → 独立データ

4 **メニュー**を押す


5 チャンネルハVを押して、チャンネルを選ぶ

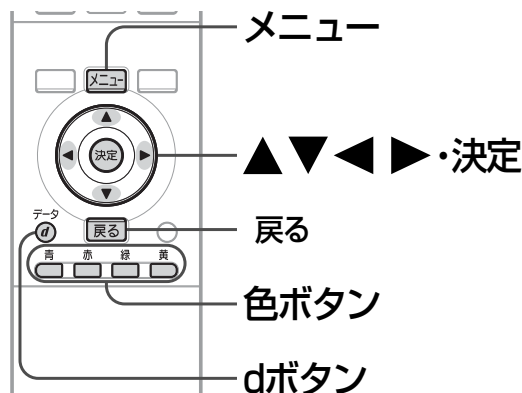
番組表 [P.46](#) から選局したり、3桁のチャンネル番号を入力して選局することもできます。

6 画面の指示に従って、リモコンで操作する

4種類の色ボタン(「青」「赤」「緑」「黄」ボタン)や▲▼◀▶ボタン、決定ボタンを使って、操作してください。それ以外のボタン操作が必要な場合もあります。

お知らせ

- 独立データ放送に切替えたあと番組表を表示すると、独立データ放送チャンネルのみの番組表が表示されます。
- データ取得中は画面右下に「」が表示されます。



テレビ放送に連動したデータ放送を見る

番組によっては、テレビ放送やBSラジオ放送の内容に合わせた情報をデータ放送で提供されることがあります。またデータ放送を利用して、視聴者がリモコンを操作して番組に参加できるテレビ放送などもあります。[P.30・132](#)

1 デジタル放送を見ているときに

データを押す


番組に連動しているデータ放送が表示されます。

2 画面の指示に従って、リモコンで操作する

4種類の色ボタン(「青」「赤」「緑」「黄」ボタン)や▲▼◀▶ボタン、決定ボタンを使って、操作してください。それ以外のボタン操作が必要な場合もあります。

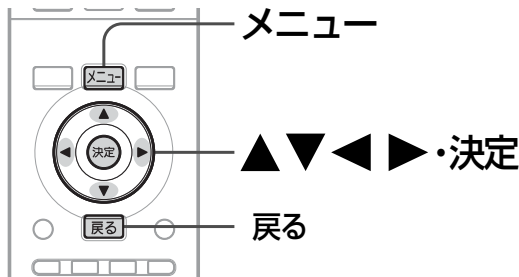
連動データ放送を見ているときに「d」ボタンをもう一度押すと、テレビ放送またはBSラジオ放送に戻ります。

お知らせ

- 番組によってはテレビ放送やBSラジオ放送に連動した情報が、自動的にデータ放送に切替わって表示されることがあります。
- 番組に連動したデータ放送があるかどうかは、番組内容ボタンを押して「番組内容」画面を表示し、アイコンなどで確認できます。
- データ放送には、インターネット経由で通信する双方向サービスもあります。[P.134](#)
- くわしくは放送事業者へお問い合わせください。
- データ取得中は画面右下に「」が表示されます。

チャンネル内の映像や音声を切替える

ひとつの番組で複数の映像を放送している番組(マルチビュー放送)を楽しんだり、同じチャンネルで放送している別の番組に切替えたりできます。

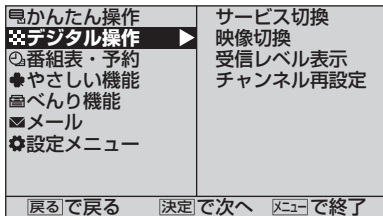


1 デジタル放送を見ているときに

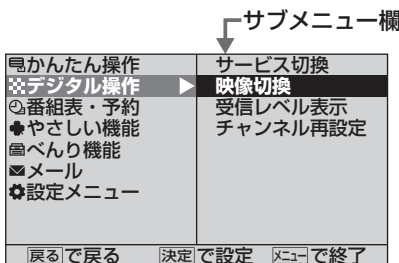
メニュー を押す

2 ▲▼で「デジタル操作」を選び、

決定 を押す

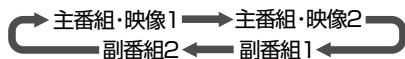


3 ▲▼で「映像切替」を選び、**決定** を押す



押すごとに映像が切替わります。

切替わる映像の種類は、番組によって異なります。たとえば、映像信号が2つある主番組と副番組1、副番組2が放送されているマルチビュー放送の場合では、次のように切替わります。



■ 有料の信号を選んだときは

「番組購入」画面が表示されます。 **P.74**

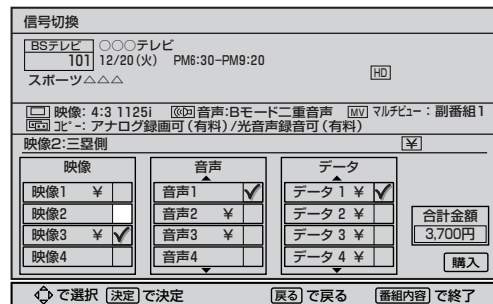
番組内の信号を切替える(信号切替)

準備 通常画面で「番組内容」画面を表示する

P.44

1 「信号切替」が選ばれていることを確認して、**決定** を押す

2 ▲▼で信号を選び、**決定** を押す



映像信号は最大4種類、音声信号は最大8種類、データ信号は最大16種類まであります。

■ 有料の信号を選んだときは

「番組購入」画面が表示されます。 **P.74**

3 ▲▼で「確定」を選び、**決定** を押す

「番組内容」画面に戻ります。

■ 通常画面に戻るときは

番組内容 を押す

お知らせ

- 信号切替画面では、マルチビュー放送の切替えはできません。
- 録画予約の実行中は、切替わりません。
- 信号を切替えた番組の放送が終了した場合、次の番組に同じ信号があれば、引き続き切替えた信号で受信します。次の番組に切替えた信号がないときや、その信号が有料のときは、第1信号に切替わります。

お知らせ

- マルチビュー放送とは
ひとつの番組で別の映像や違う角度からなど、最大3つの映像を同時に楽しめる放送です。
- マルチビュー放送や、他の映像信号がない場合は、映像は切替わりません。

テレビを
使いこなす

チャンネル内の映像や音声
を切替える
データ放送やBSラジオ放送を楽しむ

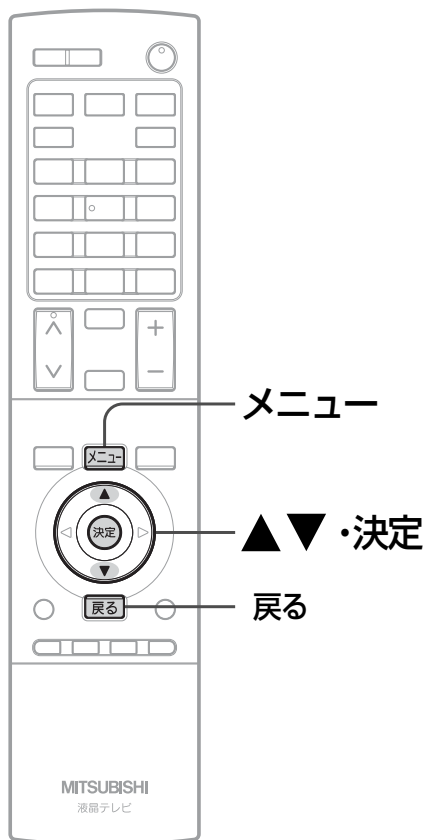
デジタル放送の受信状況を確認する (受信レベル表示)

デジタル放送視聴中に画質が低下したときなどは、受信状況を確認することができます。受信レベルの数値がアンテナの向きを決める目安になります。

お知らせ

受信レベルで表示される数値は、受信信号電力対雑音電力比の換算値で、受信状況を知るための手助けとなります。視聴できるかどうかは、20前後が目安となりますが、地上デジタル放送では、放送局、環境によって数値が大きく外れることがあります。

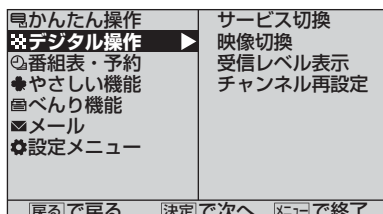
地上デジタル放送の受信可能地域については、総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター P.143 へお問い合わせください。



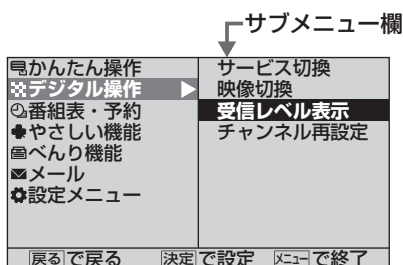
地上デジタル放送を見ているとき

1 **メニュー** を押す

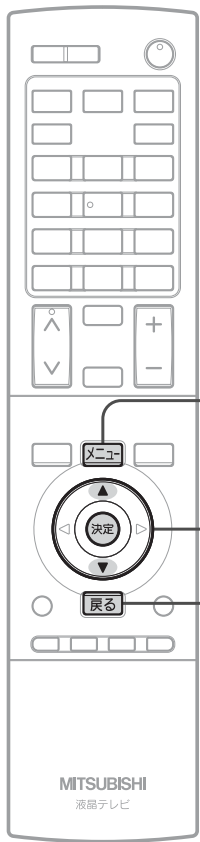
2 ▲▼で「デジタル操作」を選び、**決定**を押す



3 ▲▼でサブメニュー欄から「受信レベル表示」を選び、**決定**を押す



4 **戻る** を押す



メニュー

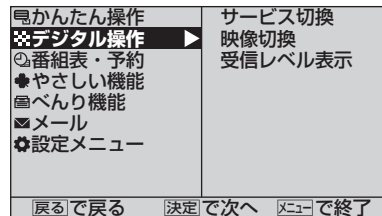
決定

戻る

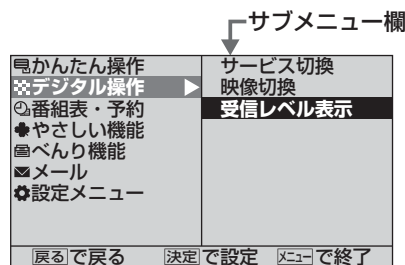
BSデジタル放送を見ているとき

1 **メニュー** を押す

2 ▲ ▼ で「デジタル操作」を選び、**決定** を押す



3 ▲ ▼ でサブメニュー欄から「受信レベル表示」を選び、**決定** を押す



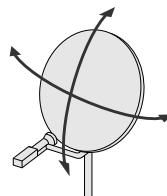
最大

受信レベルモードにしてから入ってきた電波の中で最大の入力レベル。受信レベルが26以上になると、表示が緑色に変わります。これを目安にしてアンテナの方向を決めます。

最大値が入力されるよう、アンテナを動かしてください。

現在

この値が「最大」の値に近づくように、アンテナを動かします。



4 **戻る** を押す

テレビを
使いこなす

デジタル放送の受信状況を確認する

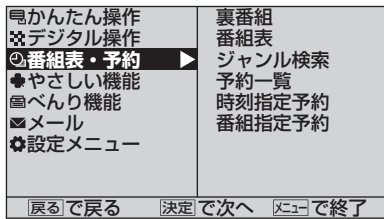
デジタル放送の番組を探す

裏番組から探す

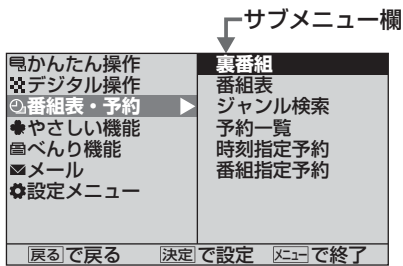
デジタル放送で現在放送中の裏番組を確認し、見たい番組を探すことができます。

1 **メニュー** を押す

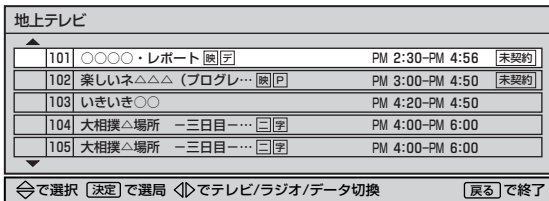
2 ▲▼で「番組表・予約」を選び、**決定**を押す



3 ▲▼でサブメニュー欄から「裏番組」を選び、**決定**を押す



4 ▲▼で番組を選び、**決定**を押す



選んだ番組に切り替わります。

■ サービスの種類（テレビ/ラジオ/データ）を切替えるには、

◀▶を押す

押すごとにサービスが切り替わります。

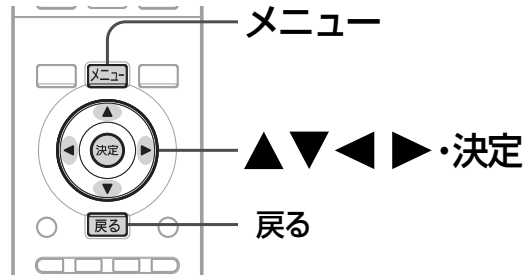
地上デジタル放送、110度CSデジタル放送の場合

テレビ ↔ 独立データ

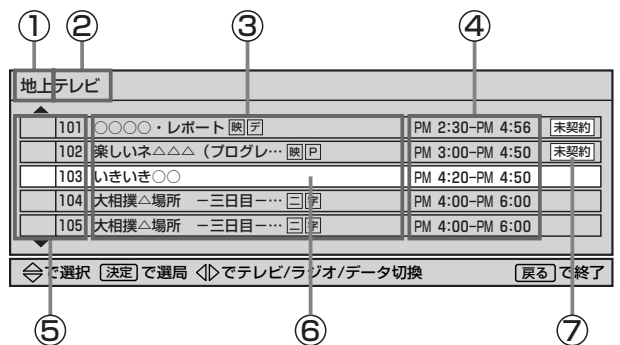
BSデジタル放送の場合

テレビ → BSラジオ
独立データ ←

提供されていないサービスについては表示されません。
サービスについては P.68 をご覧ください。



裏番組一覧表の見かた



① 放送の情報

② サービスの種類
◀▶でサービスを切替えます。

③ 番組名

④ 開始・終了時刻

⑤ チャンネル番号

⑥ カーソル
▲▼で番組を選びます。

⑦ 有料番組の契約確認マーク

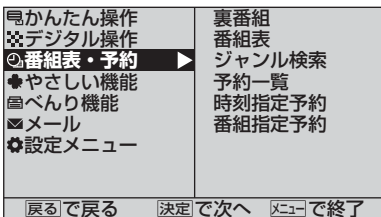
ジャンル別に探す(ジャンル検索)

EPG(電子番組表)のデータをジャンル別に検索して、番組を探ることができます。

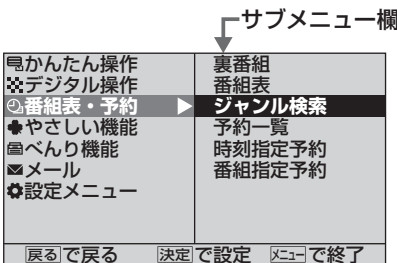
ジャンル別に検索する範囲は、見ていた放送の種類(番組)のみです。

1 **メニュー** を押す

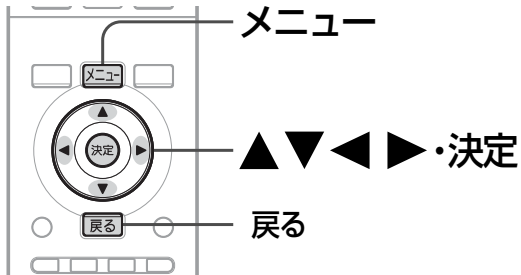
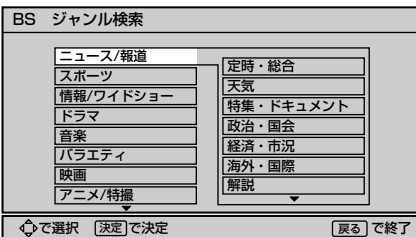
2 **▲ ▼** で「番組表・予約」を選び、**決定** を押す



3 **▲ ▼** でサブメニュー欄から「ジャンル検索」を選び、**決定** を押す



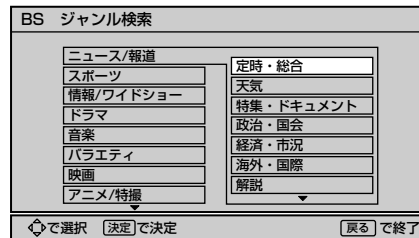
4 **▲ ▼** で画面左の大ジャンルを選ぶ



さらに絞り込む場合

ジャンルを絞り込む必要がない場合は、手順**6**に進んでください。

5 **▶** でカーソルを画面右に移動し、**▲ ▼** で小ジャンルを選ぶ



6 **決定** を押す

見ていた放送(BSデジタル放送を受信中ならBSデジタル放送)のジャンル検索画面が表示されます。

BS	ジャンル検索	ニュース/報道	定時・総合	1/319件
▲	101	ニュース	5/19(水) AM 0:00-AM 0:00	
	102	メニュー/証券総合情報	AM 5:00-AM 3:00	
	103	○○○ニュース	PM 0:00-PM 6:00	
	104	正午のニュース	PM 1:00-PM 1:55	
	105	○○○アフタヌーン	PM 1:30-PM 4:30	(C)
	106	△△ニュース	PM 2:50-PM 3:00	
	107	ニュース△△△	PM 3:00-PM 4:30	(C)
	108	BSニュース○○○	PM 3:50-PM 4:00	

決定で再検索 決定で選局/説明 番組内容で説明

■ 番組の詳しい情報を知りたいときは

番組内容 を押す

7 **▲ ▼** で番組を選び、**決定** を押す

- 現在放送中の番組を選んだときは、チャンネルが、選んだ番組に切り替わります。
- まだ放送が始まっていない番組を選んだときは、その番組の「番組内容」が表示されます。 **P.44**

■ 条件を変えて、もう一度検索するときは

◀ または **戻る** を押す

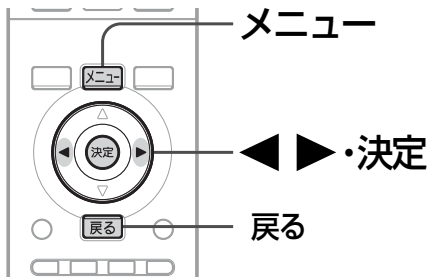
お知らせ

ジャンル検索後の画面から、視聴予約や録画予約ができます。くわしくは **P.91** をご覧ください。

テレビを
使いこなす

デジタル放送の番組を探す

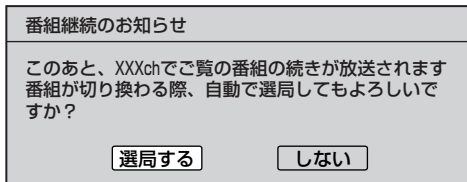
イベントリレーで番組の続きを見る/有料番組(ペイ・パー・ビュー)を購入する



イベントリレーで番組の続きを見る

視聴中の番組の放送時間が延長される時などは、別のチャンネルで番組の放送が継続されることがあります。このようなときは、番組終了時刻の約30秒前に「番組継続のお知らせ」画面が表示されます。

- 1 ◀▶ で「選局する」または「しない」を選び、決定を押す



「選局する」…元のチャンネルでの番組終了後、続きの放送をするチャンネルに自動で切り換わります。
「しない」……チャンネルを自動で切換えません。

お知らせ

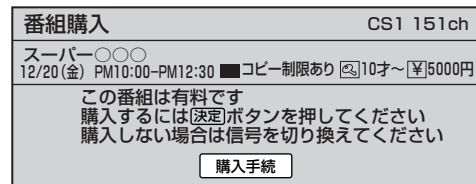
「一発録画」で録画をしているときはイベントリレーのお知らせはしません。

有料番組(ペイ・パー・ビュー)を購入する

デジタル放送には、番組単位で課金される有料の番組(ペイ・パー・ビュー)があります。また、番組によっては、視聴購入と録画購入があります。

- 1 チャンネルを切換えて、有料番組を選ぶ

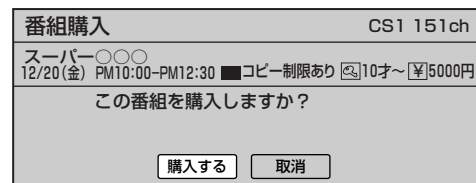
「番組購入」画面が表示されます。



このとき、「番組購入」画面の背景にプレビュー(選局した有料番組を購入前にわずかな時間視聴できるサービス)を表示する番組もあります。

- 2 決定を押す

- 3 ◀▶ で「購入する」などを選び、決定を押す



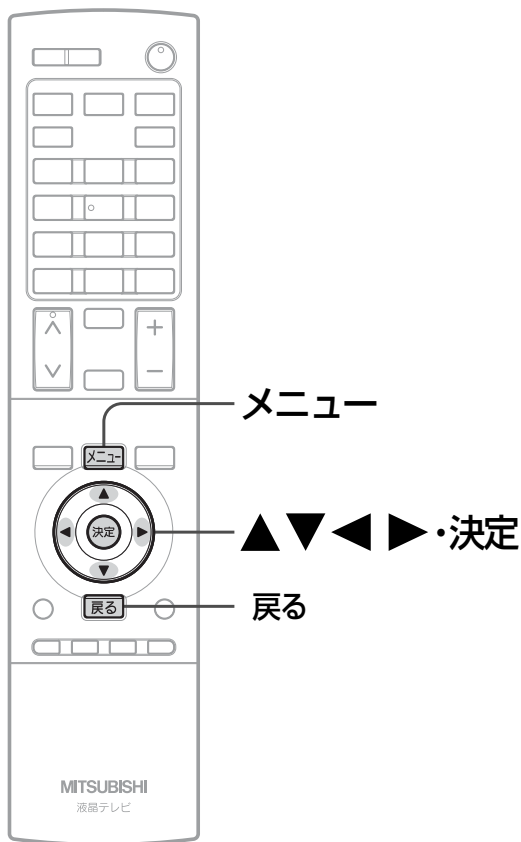
「購入する」……番組を視聴・録画できます。
「視聴購入」……視聴購入のみできます。録画はできません。
「録画購入」……番組を視聴・録画できます。
「取消」……有料番組を購入しません。

お知らせ

- 有料放送を見るためには、以下の準備が必要です。
 - ・電話回線の接続/設定 P.30・132
 - ・B-CASカードの登録 P.20
 - ・放送局との受信契約
- コピープロテクションについて
デジタル放送では、番組を録画できないようにしている番組があります。それらの番組は正常に録画・再生できません。
- 画面に表示される購入項目は番組によって異なります。たとえば、「購入する」が表示されているときは、「視聴購入」「録画購入」は表示されません。
- 購入した番組の放送時間内でも、他のチャンネルに切換えることができます。ただし、購入操作が終了している場合は、実際にその番組を見ていなくても料金を請求されます。
- 番組によっては、同じ番組内で有料の映像信号や音声信号が複数ある場合があります。この場合は、それぞれの映像信号について追加購入することで、番組内の映像や音声を切換えて楽しむことができます。 P.69
- 番組によっては購入時間が決められていて、購入時間を過ぎると購入できない場合があります。

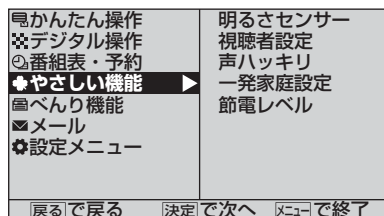
聞きやすい音声にする (声ハッキリ)

ニュース番組などで、高音を強調して人の声がより聞きやすくなります。

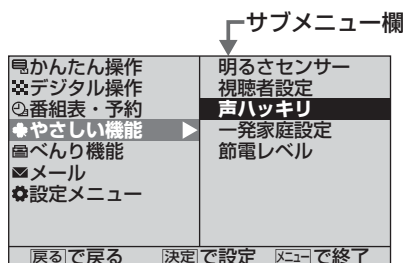


1 **メニュー** を押す

2 ▲ ▼ で「やさしい機能」を選び、**決定** を押す

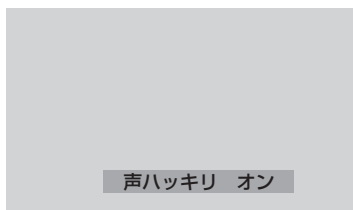


3 ▲ ▼ でサブメニュー欄から「声ハッキリ」を選び、**決定** を押す



4 **決定** を押して、「オン」を選ぶ

押すごとに オン ↔ オフ と切り替わります。



5 **メニュー** を押す

声ハッキリについて

「声ハッキリ オン」にすると、高音が強く設定されます。
アナウンサーや人の会話がより聞きやすくなります。

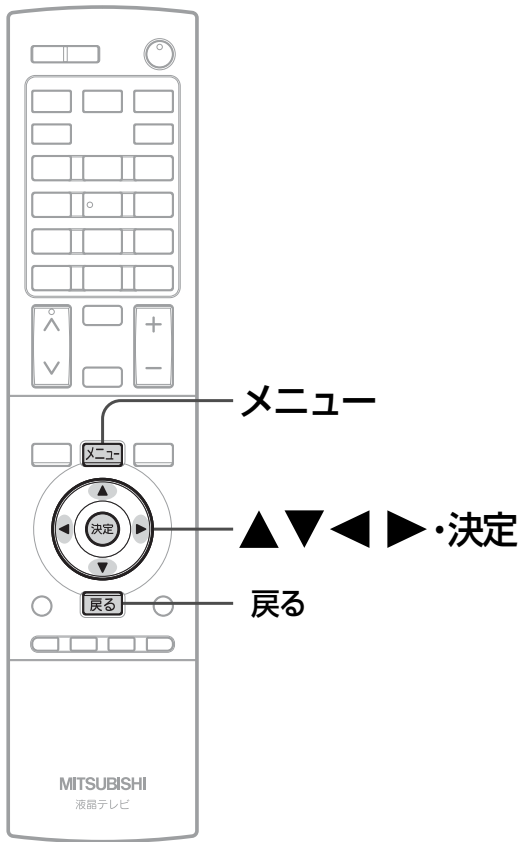
- 雑音が気になるときは、「声ハッキリ オフ」に設定してください。

テレビを
使いこなす

聞きやすい音声にする
イベントリレーで番組の続きを見る / 有料番組を購入する

一発家庭設定にする

視聴者やお部屋の状態などに合わせて変更した「明るさセンサー」「視聴者設定」「映像モード」を、一度で標準的な設定にします。



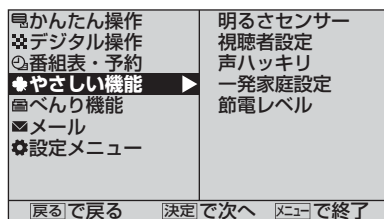
一発家庭設定を実行すると、次のような設定になります。

- ・明るさセンサー **P.56** ……中
- ・視聴者設定 **P.56** ……スタンダード
- ・映像モード **P.66** ……スタンダード

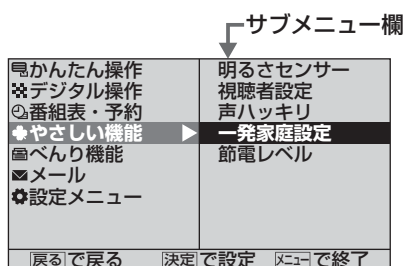
元に戻すには、この3項目をそれぞれ元の設定にします。

1 **メニュー** を押す

2 **▲▼**で「やさしい機能」を選び、**決定**を押す



3 **▲▼**でサブメニュー欄から「一発家庭設定」を選び、**決定**を押す



4 **決定**を押すと設定を変更しますので、十分に確認のうえ、ボタンを押してください。

決定をおすと次の設定にします	
映像モード	スタンダード
明るさセンサー	中
視聴者設定	スタンダード

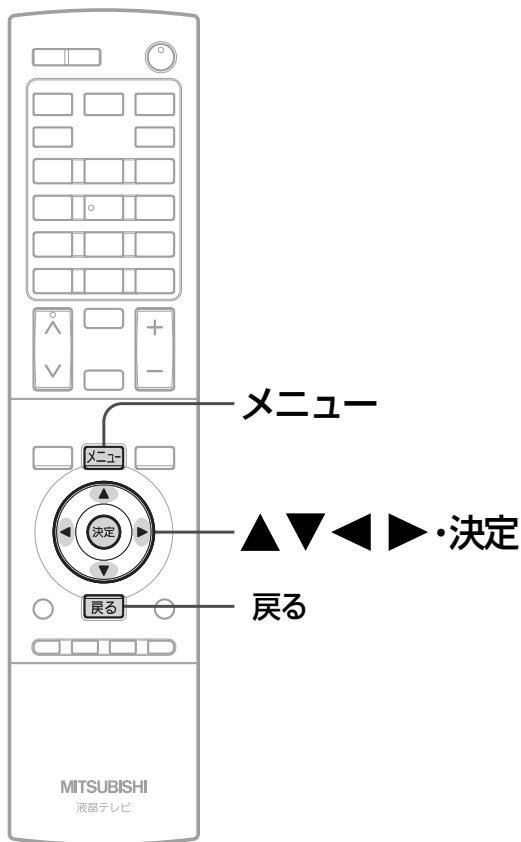
画面表示を確認し、**決定**を押す



5 **メニュー** を押す

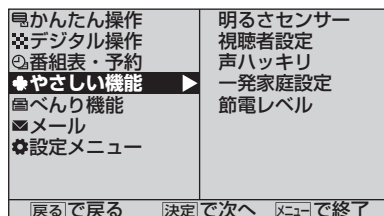
節電レベルを見る

このテレビの節電状況を画面で確認することができます。

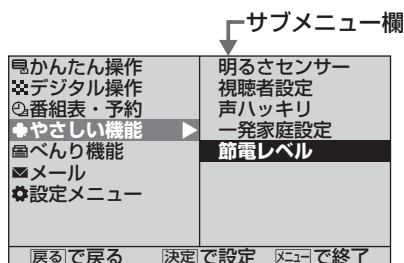


1 **メニュー** を押す

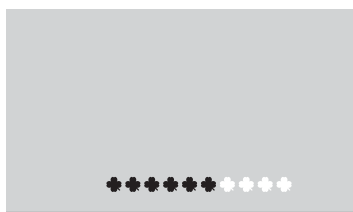
2 **▲ ▼** で「やさしい機能」を選び、**決定** を押す



3 **▲ ▼** でサブメニュー欄から「節電レベル」を選び、**決定** を押す



節電レベルがオンになり、画面右下に10個のクローバーが表示されます。



- 無節電のときは、クローバーが10個とも白です。
- 節電していると、クローバーが左から緑色になります。

4 **メニュー** を押す

■ 節電レベル表示を消したいときは、もう一度、手順**1**～**3**を行なう。

お知らせ

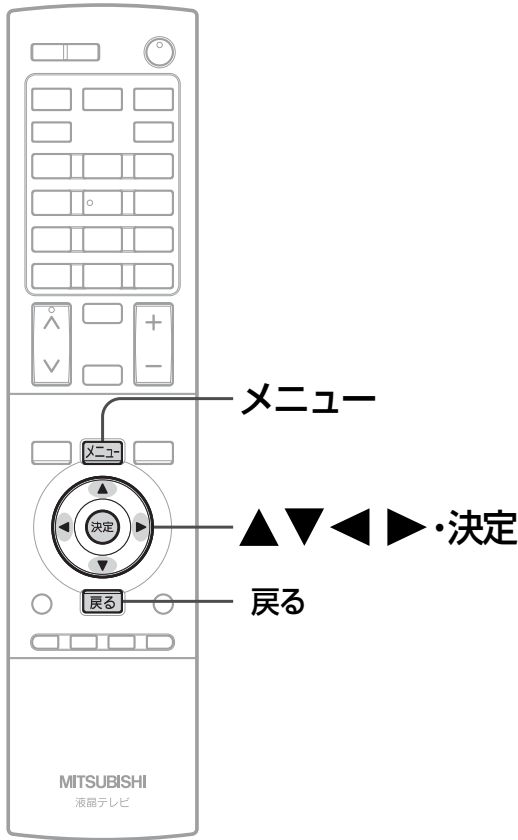
- 節電レベルは、設定メニュー以外のメニュー操作中も更新し続けます。
- 2画面時は、節電レベル表示ができません。
- 節電レベルは、電源を切るとオフになります。

テレビを
使いこなす

節電レベルを見る
一発家庭設定にする

ジャンルに合った画質や音質にする (ジャンル適応)

視聴中の番組のジャンルに合わせて、画質や音質を自動的に切換えます。



1 **メニュー** を押す

2 ▲▼で「べんり機能」を選び、**決定** を押す

亀かんたん操作	2画面入/切
※デジタル操作	操作画面切換
①番組表・予約	オフタイマー
◆やさしい機能	消画
魚べんり機能	ジャンル適応
☑メール	
⊗設定メニュー	

戻るで戻る 決定で次へ メニューで終了

3 ▲▼でサブメニュー欄から「ジャンル適応」を選び、**決定** を押す

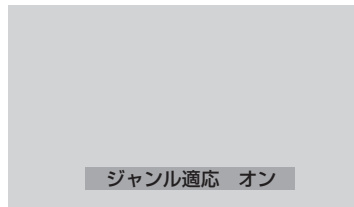
サブメニュー欄

亀かんたん操作	2画面入/切
※デジタル操作	操作画面切換
①番組表・予約	オフタイマー
◆やさしい機能	消画
魚べんり機能	ジャンル適応
☑メール	
⊗設定メニュー	

戻るで戻る 決定で設定 メニューで終了

4 **決定** を押して、「オン」を選ぶ

押すごとに オン ↔ オフ と切換わります。



5 **メニュー** を押す

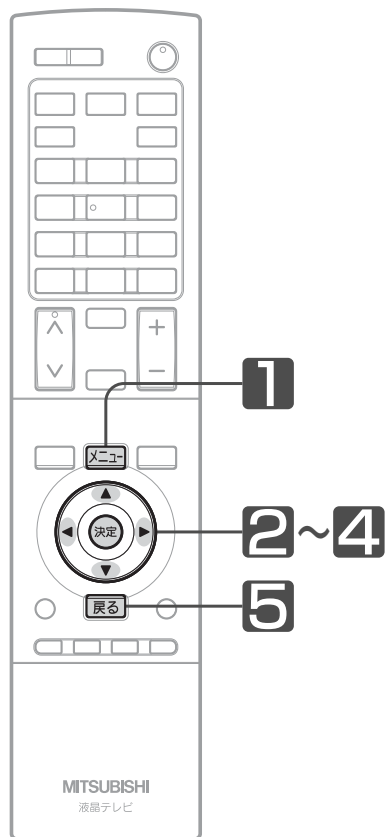
お知らせ

- デジタル放送のときは、次のようになります。
 - ジャンル情報が「ドラマ」「映画」のとき、コンテンツをより忠実に再現します。
 - ジャンル情報が「映画」のとき、音声モードを自動的に「映画」に切換えます。
 - ジャンル情報が「音楽」のとき、音声モードを自動的に「音楽」に切換えます。
- デジタル放送以外の場合は、番組やソフトの内容に合わせて自動で画質を選びます。判定時間を数秒経ってから画質が変わります。音声は切換わりません。

放送局からのメールや内部メールを読む

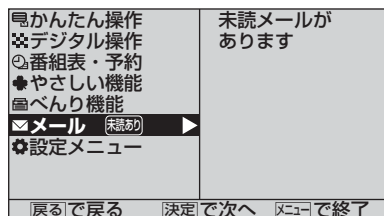
放送局からのメールとは、デジタル放送の放送局から送られてくる、番組などの情報です。

内部メールとは、予約に失敗したり通信に異常が発生したりした場合に、この液晶テレビから送られるメッセージです。本体前面のメール受信インジケータが橙に光っているときは、まだ読んでいない(未読)メールがありますので、以下の手順でメールの内容を確認してください。

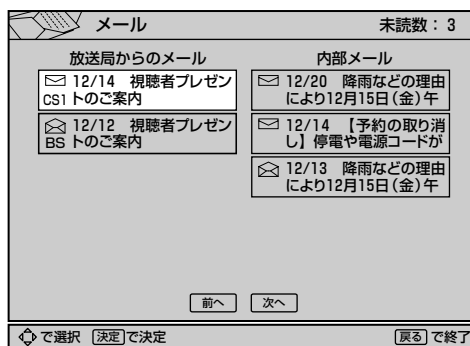


1 **メニュー** を押す

2 **▲ ▼** で「メール」を選び、**決定** を押す



3 **▲ ▼ ◀ ▶** で読みたいメールを選び、**決定** を押す



既読メールか未読メールかは、メール画面のアイコンで確認できます。

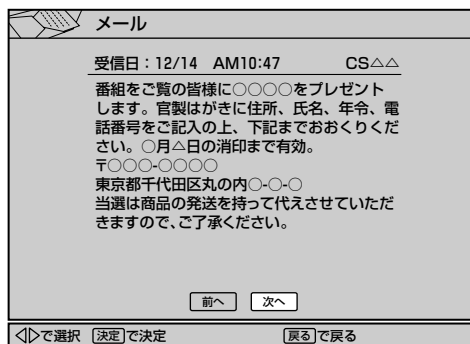
未読メール

既読メール

■ メール画面が複数ページあるときは

▲ ▼ ◀ ▶ で「次へ」または「前へ」を選び、**決定** を押す

4 内容を確認する



■ メール本文が複数ページあるときは

◀ ▶ で「次へ」または「前へ」を選び、**決定** を押す

■ 他のメールを読みたいときは

戻る を押す

5 読み終わったら、

戻る を押す

お知らせ

● 放送局からのメールは

- ・ 31通まで表示できます。
- ・ 31通以上のメールが蓄積すると、まず古い既読メールが削除されます。既読メールがないときは、古い未読メールから削除されます。

● 内部メールは

- ・ 10通まで表示できます。
- ・ 10通以上のメールが蓄積すると、まず古い既読メールが削除されます。既読メールがないときは、古い未読メールから削除されます。
- ・ 内部メールは、電話回線を使用して異常があったときや、予約が失敗したときなどに送られてくる重要な情報です。内部メールの内容は、必ずご確認ください。

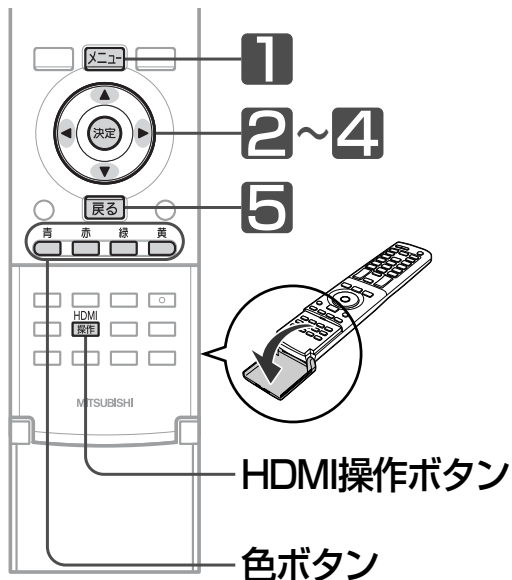
テレビを
使いこなす

放送局からのメールや内部メールを読む
ジャンルに合った画質や音質にする

リアリンク対応機器を操作する [リアリンク(REALINK)]

リアリンク機能は、リアリンク対応機器にて使用可能です。

リアリンク対応機器(REALINK ロゴマークのあるDVDレコーダーなど)を本機のHDMI入力に接続すると、本機のリモコンで接続機器の主な操作(再生など)ができます。リアリンク対応機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。(仕様は予告なく変更することがあります。)



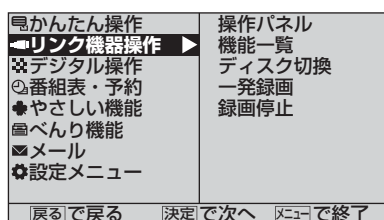
お知らせ

- リアリンク機能を使用するときは、必ず設定メニューの「リンク設定」で「リンク制御」を \triangleright する \triangleleft に設定しておいてください。 **P.105**
- 「操作パネル」は、操作せずに約30秒経つと自動的に消えます。
- リアリンク対応機器が電源「切」の状態でも、「操作パネル」を表示させると数秒後に自動的に電源「入」になります。
- リアリンク対応機器で選択されているディスク(HDDやDVDなど)が再生されます。
- 次のような場合は、HDMI操作ボタンを押しても「操作パネル」は表示されません。
 - ・設定メニュー表示中 **P.96**
 - ・らくらく設定中 **P.34**
 - ・2画面表示中 **P.54**
 - ・静止画表示中 **P.49**
- 設定メニューの「リンク設定」で「リンク制御」が \triangleright しない \triangleleft に設定されているとき **P.105**
- 接続したHDMI機器が、リアリンクに対応していないとき
- 他社製の機器をHDMI接続した場合、リアリンク対応機器と認識し、メニューに「リンク機器操作」などの表示が出て、接続機器側の操作の一部ができますが、その動作につきまちは保証の対象ではありません。
- リアリンク機能を使用するときは接続機器側もリンク使用可能な設定にします。
- くわしくはリアリンク対応の当社製品の取扱説明書をご覧ください。

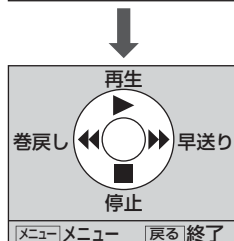
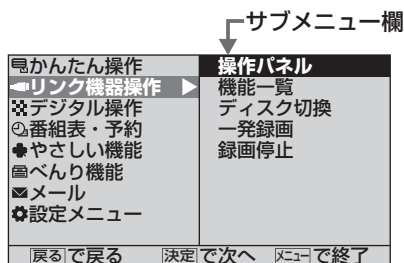
例：HDMIで接続したリアリンク対応機器の再生を行なう

1 **メニュー** を押す

2 \blacktriangle \blacktriangledown で「リンク機器操作」を選び、**決定** を押す



3 \blacktriangle \blacktriangledown でサブメニュー欄から「操作パネル」を選び、**決定** を押す



- 「操作パネル」は、リモコンのフタの中のHDMI操作ボタンでも表示させることができます。

「操作パネル」が表示されます。
 操作パネルが表示されている間、 \blacktriangle \blacktriangledown \blacktriangleleft \blacktriangleright ボタンはパネルに表示された機能が割り当てられます。

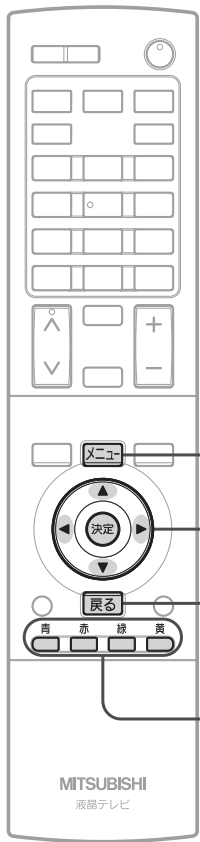
4 \blacktriangle を押す

再生が始まります。

- 早く見るとき(早送り/巻戻し)は \blacktriangleright (早送り)または \blacktriangleleft (巻戻し)を押す
- 再生を停止するときは \blacktriangledown を押す

5 操作が終わったら、**戻る** を押す

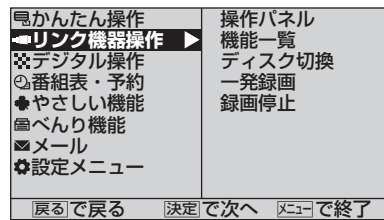
「操作パネル」が消えます。



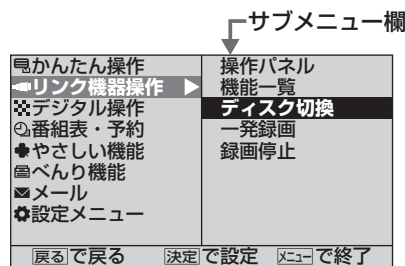
メニュー
 ▲▼◀▶・決定
 戻る
 色ボタン

リアリンク対応機器の操作のしかた

- 1 **メニュー** を押す
- 2 **▲▼** で「リンク機器操作」を選び、**決定** を押す



- 3 **▲▼** でサブメニュー欄から操作したい項目を選び、**決定** を押す



操作パネル……操作パネルを表示して、本機のリモコンで接続機器の再生などをします。くわしくは **P.58・80** をご覧ください。

機能一覧……接続機器の設定などを行なう画面が表示されます。

ディスク切換……接続機器が複数の記録媒体を持つ場合、再生や録画をする媒体を切替えます。

一発録画……視聴中のデジタル放送を今すぐ録画開始します。くわしくは **P.84** をご覧ください。

録画停止……一発録画を停止します。くわしくは **P.84** をご覧ください。

- 4 本機のリモコンで操作する

お知らせ

- リアリンク機能を使用するときは、必ず設定メニューの「リンク設定」で「リンク制御」を **▷** する **◁** に設定しておいてください。 **P.105**
- リアリンク機能を使用するときは接続機器側もリンク使用可能な設定にします。
- 他社製の機器をHDMI接続した場合、リアリンク対応機器と認識し、メニューに「リンク機器操作」などの表示が出て、接続機器側の操作の一部ができることがあります。その動作につきましては保証の対象ではありません。
- リアリンク対応機器の操作に使える本機のリモコンボタンとはたらきは、下表のようになります。

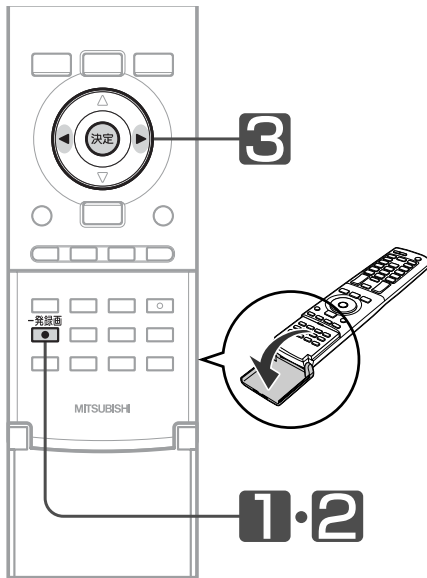
本機のリモコンボタン	操作パネル表示中	操作パネル非表示中
▲	再生	上
▼	停止	下
▶	早送り	右
◀	巻戻し	左
戻る	操作パネル終了	戻る
決定	—	決定
青	青	青
赤	赤	赤
緑	緑	緑
黄	黄	黄

テレビを
使いこなす

リアリンク対応機器を操作する

デジタル放送を一発録画で録る [Irシステムを使って録る]

一発録画とは、Irシステムやリアリンク機能を使って、テレビから簡単にデジタル放送の録画を開始できる機能です。視聴中のデジタル放送を今すぐ録画したいときに便利です。
(本機に接続した録画機器に録画する機能です。本機のみでは録画できません。)



Irシステムを使って録る

Irシステムを使った録画(Ir録画)をする場合は、録画する録画機器に合わせてIrシステム設定をしてください **P.138**。当社製DVDレコーダーの高速起動対応機種「楽レコ HE/HGシリーズ」をご使用の場合は、さらに録画操作が簡単です。

当社製の録画機器で録る場合

- 1 デジタル放送を見ているときに「一発録画」を押す
画面右下に「一発録画」の表示が出て、録画を開始します。

録画を停止したいときは

- 2 もう一度「一発録画」を押す
- 3 下の画面が表示されたら、◀▶で「解除+停止」を選び、(決定)を押す

一発録画により、チャンネル、電源を固定しています
固定を解除し、DVD/VTRを停止しますか？
(別の番組を録画しているときは、
停止しないでください)

解除しない 解除のみ ▶解除+停止◀

◀で選択 (決定)で実行

お知らせ

- ハイビジョン放送の録画は、地上アナログ放送と同等の画質になります。
- 一発録画中に電源ボタン、数字ボタン、番号入力ボタン、チャンネルハVボタンのいずれかを押したときにも、手順 3 の画面を表示します。
- 手順 3 で ◀解除のみ▶ を選ぶと、録画中のまま、チャンネル切換えなどの操作ができますが、録画内容が変わってしまいますのでご注意ください。
- 当社製HDD(ハードディスク)内蔵DVDレコーダーではHDDに録画します。
- DJ-V210、DJ-MC211、DJ-R1000、DVR-DS10000には対応していません。

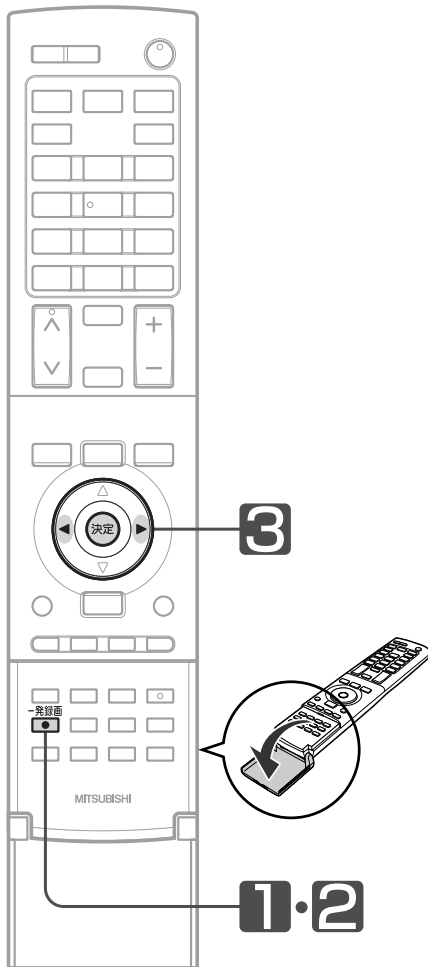
お願い!

- 必ず録画機器の「入力1(L1)」と本機の「デジタル放送出力」をつないでください。
- 高速起動対応機器以外の当社製録画機器ではあらかじめ録画機器の電源をオンにしてください。
- 当社製ビデオ一体型DVDプレーヤー(HDDなし)では、Irシステム設定をビデオ1にしてください。ビデオテープに録画します。録画機器のモードをビデオモードにしてください。
- 当社製ビデオ一体型DVDレコーダー(HDDなし)では、Irシステム設定をDVDレコーダー1にしてください。DVDに録画します。
- 次の機種ではあらかじめ録画機器を外部入力1(L1)に切り替えてください。一発録画では、入力切替動作をしません。(2008年1月現在)
 - ・ビデオ一体型DVDプレーヤー
DJ-VY220、DJ-GM10、DJ-VG500P、DJ-VG130、
DJ-VG230P、DJ-GM11、DJ-V250、DJ-VP250、
DJ-V260
 - ・ビデオ一体型DVDレコーダー
DVR-S300、DVR-S310、DVR-HS315
 - ・DVDレコーダー
DVR-T100、DVR-T110

当社製 高速起動対応録画機器

下記の当社製DVDレコーダーが高速起動に対応しています。
(2008年1月現在)

DVR-HE50W、DVR-HE10W、DVR-HG865、
DVR-HG765、DVR-HE760、DVR-HE660、
DVR-HE850、DVR-HE650、DVR-HE700、
DVR-HE600、DVR-HE500、DVR-HE10WSD



他社製の録画機器で録る場合

準備 ① 録画機器の電源を入れる

準備 ② 録画機器の入力を本機の「デジタル放送出力」とつないだ入力に切替える

準備 ③ DVDレコーダーに録画する場合は、録画するディスク(DVD、HDD)を選ぶ

① デジタル放送を見ているときに「一発録画」を押す



画面右下に「一発録画」の表示が出て、録画を開始します。

録画を停止したいときは

② もう一度「一発録画」を押す

③ 下の画面が表示されたら、◀▶で「解除+停止」を選び、決定を押す

一発録画により、チャンネル、電源を固定しています
固定を解除し、DVD/VTRを停止しますか？
(別の番組を録画しているときは、
停止しないでください)

解除しない 解除のみ ▶解除+停止◀

◀▶で選択 決定で実行

お知らせ

- ハイビジョン放送の録画は、地上アナログ放送と同等の画質になります。
- 一発録画中に電源ボタン、数字ボタン、番号入力ボタン、チャンネル入/出ボタンのいずれかを押したときにも、手順③の画面を表示します。
- 手順③で ▶解除のみ◀ を選ぶと、録画中のまま、チャンネル切換えなどの操作ができますが、録画内容が変わってしまいますのでご注意ください。
- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能がはたらき、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。
著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続して
お楽しみください。

デジタル放送を一発録画で録る(つづき) [リアリンク(REALINK)を使って録る]

リアリンク対応の録画機器で録る

録画機器がデジタルチューナー内蔵の場合、録画機器側のデジタルチューナーを使って簡単にデジタル放送を録画することができます。

※リアリンク対応録画機器の電源が「入」のときだけ動作する機能です。

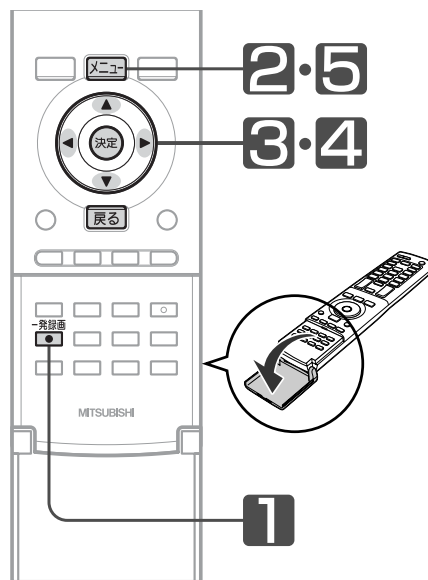
1 一発録画 を押す

またはメニューから「一発録画」を選ぶ

メニューからの選びかた

- ① **メニュー** を押す
- ② ▲▼で「リンク機器操作」を選び、**決定** を押す
- ③ ▲▼で「一発録画」を選び、**決定** を押す

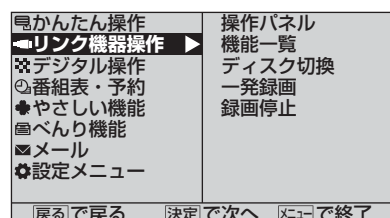
画面右下に「録画開始」の表示が出て、録画を開始します。



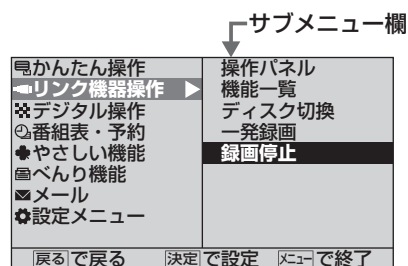
録画を停止したいときは

2 **メニュー** を押す

3 ▲▼で「リンク機器操作」を選び、**決定** を押す



4 ▲▼でサブメニュー欄から「録画停止」を選び、**決定** を押す



録画を停止します。

- 「操作パネル」を表示させて、停止させることもできます。くわしくは P.80~81 をご覧ください。

5 **メニュー** を押す

お知らせ

- リアリンク機能は、リアリンク対応機器にて使用可能です。リアリンク対応機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。仕様は予告なく変更することがあります。
- デジタル放送をご覧になるときは、「一発録画」機能をいつでもご利用いただけるように、リアリンク対応録画機器の電源を「入」にしておくことをおすすめします。設定メニューの「リンク設定」で「テレビ電源オン連動」と「テレビ電源オフ連動」を ▷する ◁ にしておくくと便利です。 P.105
- 本機のチューナーでデジタル放送を見ているときは、視聴中のデジタル放送の番組データを録画機器に送り、録画機器でチャンネルを切換えて録画します。
- 録画機器側のチューナー(HDMI1または2)でデジタル放送を見ているときは、録画機器が選局している番組をそのまま録画します。
- 録画モード(画質)は、録画機器側で設定されているモードになります。くわしくは、録画機器の取扱説明書をご覧ください。
- 他社製の機器をHDMI接続した場合、リアリンク対応機器と認識し、メニューに「リンク機器操作」などの表示が出て、接続機器側の操作の一部(一発録画など)ができることがありますが、その動作につきましては保証の対象ではありません。
- リアリンク機能を使用するときは接続機器側もリンク使用可能な設定にします。設定方法は接続機器の取扱説明書をご覧ください。
- Iシステムとリアリンク対応機器を両方接続している場合は、設定メニューの「リンク制御」を ▷する ◁ にしておくくと、リアリンク対応機器に一発録画します。

視聴予約と録画予約について

本機では、デジタル放送の視聴予約と録画予約ができます。

視聴予約

番組開始時刻の数十秒前になると、自動で予約したチャンネルに切替えます。

見逃したくない番組があるときに設定しておくとう便利です。

予約設定後、本機の主電源を「切」にしていると、視聴予約は実行されません。

電源「切」(待機状態)でも、自動で電源「入」になり、画面に「このまま視聴するときは、電源以外のボタンを押してください」と表示されます。この間に何も操作がないと、15分後に自動で電源が切れます。何か操作をして15分以上視聴を続けると、予約番組終了後も電源は切れません。続きの時間で2つ以上の番組を視聴予約して電源を「切」(待機状態)にした場合、1つ目の番組を視聴中にリモコン操作をしないと、2つ目の番組開始時間に電源が入らないことがあります。

録画予約

「HDMI録画」と「Ir録画」の2種類あります。(本機のみでは録画できません。)

HDMI録画

HDMI入力端子に接続したリアリンク対応録画機器に録画予約する機能です。

Ir録画

デジタル放送出力端子に接続した録画機器に録画する機能です。

番組開始時刻の数十秒前から、予約したチャンネルの映像と音声をデジタル放送出力端子から出力します。画面も予約したチャンネルの映像に切替わります。予約録画開始後に、放送以外に切替えても、録画予約は続きます。

予約設定後、本機の主電源を「切」にしていると、録画予約は実行されません。

リアリンクやIrシステムを使わずに録画予約する場合は、録画機器側でも予約設定をしてください。リアリンクやIrシステムを使って本機で録画予約する場合は、録画機器(ビデオやDVDレコーダー)側の予約設定は不要です。

お知らせ

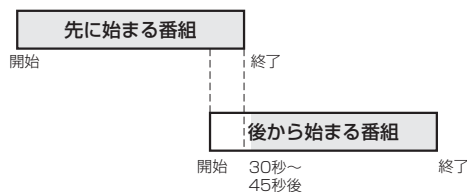
著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能がはたらき、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。

著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続して楽しみください。

重複した予約の優先順位について

放送時間が重なったり連続しているときは

先に始まる番組が優先されます。後から始まる番組は、先に始まった番組が終了した30秒～45秒後から録画されます。ただし、後から始まる番組が有料(ペイ・パー・ビュー)のときは、後の予約が自動的に取消されます。また、予約は重複していなくても、前の番組が延長され、それに対応する設定 **P.129** の場合で、結果的に予約が重なってしまった場合も同じです。



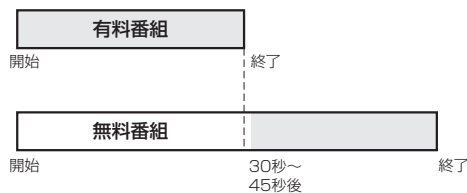
□ 部分は録画されません。

開始時刻が同じときは

有料番組(ペイ・パー・ビュー)の予約が優先されます。どちらも有料番組(ペイ・パー・ビュー)の場合や、どちらも無料番組の場合は、次の優先順位で予約されます。

- ・番組指定予約が時刻指定予約より優先されます。
- ・指定日予約、毎週予約、毎日予約の順で優先されます。
- ・CS1、CS2、BS、地上デジタルの順で優先されます。
- ・CS1、CS2、BSデジタル放送の場合は、3桁番号の小さい方が優先されます。
- ・地上デジタル放送の場合は、「デジタル設定」メニューから選択できる「地上チャンネル一覧 **P.114**」において上に表示されるチャンネルが優先されます。

優先された予約が終了したときに、まだ他方の予約が放送時間内であった場合は、先に予約されていた番組が終了した30秒～45秒後から録画されます。



□ 部分は録画されません。

デジタル放送を録画/予約する

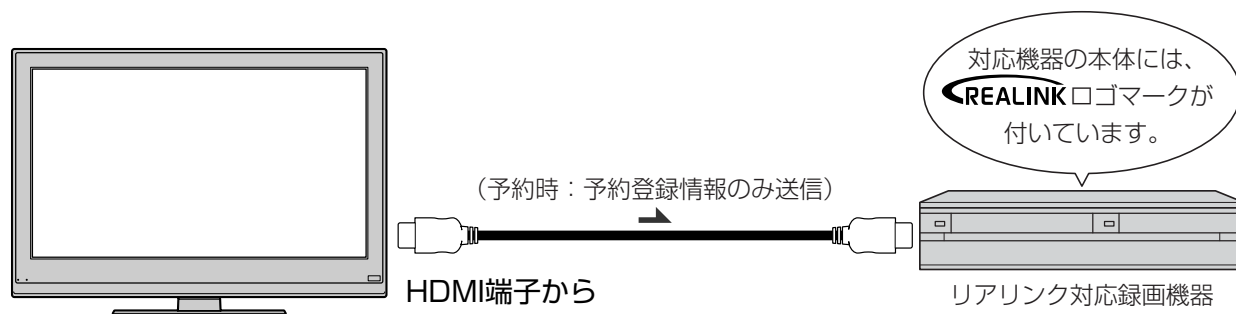
視聴予約と録画予約について
デジタル放送を一発録画で録る

録画予約の前に

この液晶テレビに接続したビデオやDVDレコーダーなどを使って、デジタル放送を録画予約できます。予約の手順は、録画機器との接続方法によって異なります。

A リアリンクで録画予約するとき

リアリンク対応録画機器の録画予約を、本機の予約登録画面を使ってします。録画機器のHDD(ハードディスク)に録画されます。



お願い!

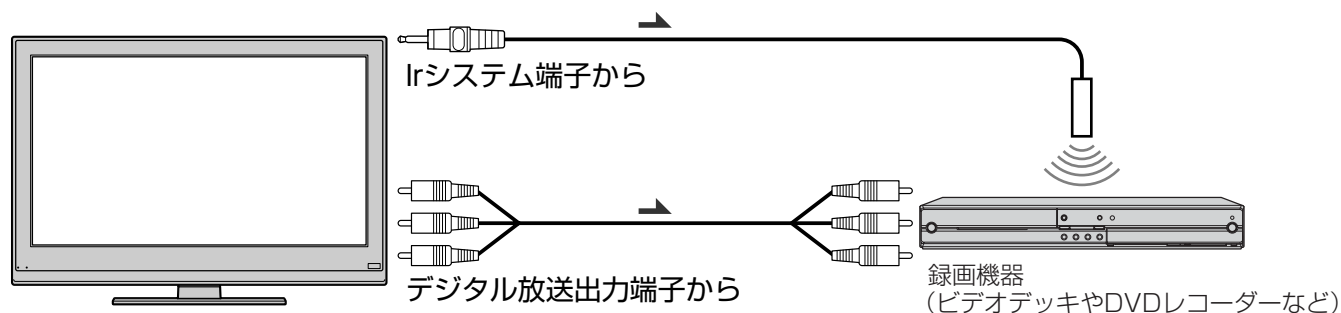
●リアリンクで録画予約するためには、事前に次の接続と設定が必要です。

- ・本機とリアリンク対応録画機器をHDMIケーブル(市販品)で接続してください。P.26
- ・設定メニューの「リンク設定」で「リンク制御」を▷する◁に設定して、リアリンク機能を使える状態にしておいてください。P.105

- ・録画機器側もリアリンク機能を使える設定にしておいてください。また、デジタル放送を受信できるようにアンテナ接続などの準備も必要です。くわしくは録画機器の取扱説明書をご覧ください。
- 登録内容や予約の重複、録画可能な予約件数などは、録画機器の予約一覧画面で確認してください。本機の「予約一覧」では予約の確認や取り消しはできません。

B Irシステムで録画予約するとき

予約した時刻になると、Irシステムからの信号で録画機器の電源が入り、録画が開始されます。



お願い!

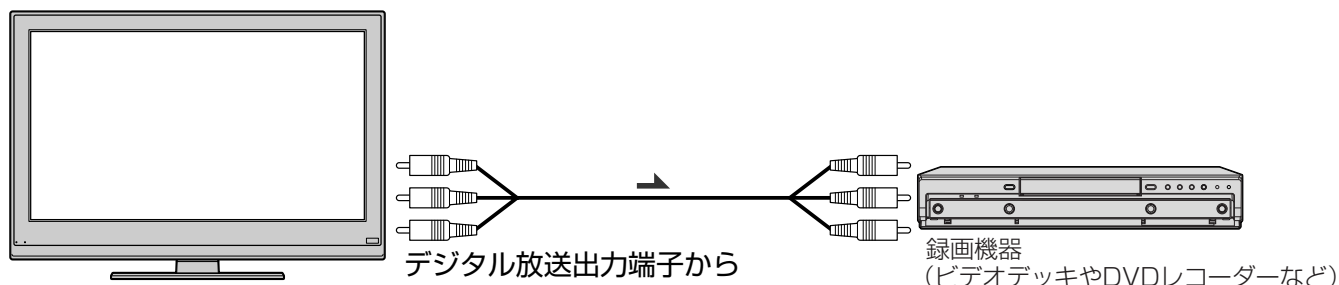
- 予約したときは、本機の主電源を「切」にしないでください。
- 録画機器は、録画可能な状態(テープやディスクを入れ、入力や録画モードなどを確認する)にして、リモコンを使って電源を切ってください。
- 録画する録画機器に合わせて、Irシステム設定をしてください。P.133
(一部の機種では使用できないものがあります。)
- 当社製の録画機器をお使いになる場合は、必ず録画機器の入力1端子(L1)におつなぎください。

お知らせ

- ハイビジョン放送の録画は、地上アナログ放送と同等の画質になります。
- データ放送は録画できません。
- 2004年以降発売の三菱製DVDレコーダーは、Irシステムでの予約録画に対応しています。
- 二カ国語のデジタル放送を予約録画中は本体スピーカから主音声/副音声に合わせて出力され、「主」「副」「主/副」に切換えることができません。

C リアリンクやIrsystemを使わずに録画予約するとき

予約した時刻に合わせて、録画機器側でも録画予約が必要です。



お願い!

- 予約したときは、本機の主電源を「切」にしないでください。
- 録画機器は、録画可能な状態(テープやディスクを入れ、入力や録画モードなどを確認する)にして、リモコンを使って電源を切ってください。

お知らせ

- ハイビジョン放送の録画は、地上アナログ放送と同等の画質になります。
- データ放送は録画できません。
- ニカ国語のデジタル放送を予約録画中は本体スピーカから主音声/副音声に合わせて出力され、「主」「副」「主/副」に切換えることができません。

D 録画予約に関するご注意

録画予約するときは、以下の点にご注意ください。

A B C の接続のとき(共通)

- 本機に接続した録画機器に録画する機能です。本機のみでは録画できません。
- 予約した時刻が重なっていると正しく録画/視聴できません。P.85
- すでに始まっている有料番組(ペイ・パー・ビュー)は、録画予約できないことがあります。
- DVDレコーダーに録画する場合は、ディスクの状態、種類により正しく録画できないことがあります。くわしくはDVDレコーダーの取扱説明書をご覧ください。

B C の接続のとき(共通)

- 番組指定予約は1週間先まで予約できます。P.88
- 時刻指定予約は31日先まで予約できます。P.92
- 番組指定予約と時刻指定予約を合わせて15件まで予約できます。
- 予約内容を確認できます。P.95
- 未契約のチャンネルは、録画できません。
- コピープロテクションにより、番組によっては録画ができない場合があります。
- 有料番組(ペイ・パー・ビュー)を録画予約して実行された場合は、視聴や録画に関わらず料金が請求されます。
- 字幕放送を録画するときは、あらかじめ字幕の設定を行なってください。P.50
- 前の番組が延長される可能性がある場合は、「予約設定」で放送時間の変更に対応するかどうかが設定してください。P.123

A の接続のとき

- 録画機器の電源が「入」のときだけ設定できます。
- 予約内容は録画機器側で確認してください。

B の接続のとき

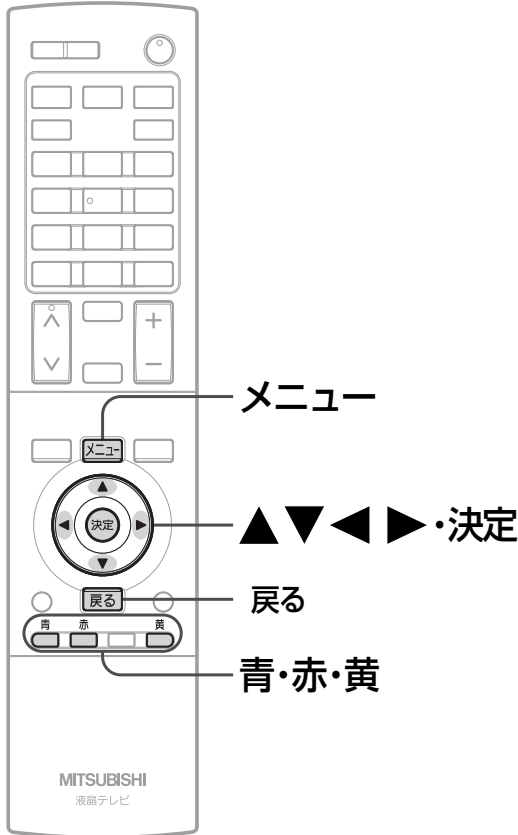
- ビデオデッキやDVDレコーダーの機種によっては、Irsystemでの録画予約に対応していないものがあります。
- 当社製ビデオ一体型DVDレコーダーでは、Irsystem設定をDVDレコーダー-1にしてください。DVDに録画します。
- 当社製DVDレコーダーのHDD(ハードディスク)内蔵モデルでは、Irsystemを使っでの予約は、HDDへの録画になります。
- 一発録画による録画中に録画予約の時間になっても、一発録画による録画が継続されます。

番組を指定して予約する (番組指定予約)

デジタル放送の番組を選んで、録画／視聴予約できます。

(「録画」は、本機に接続した録画機器に録画する機能です。本機のみでは録画できません。)

リアリンク対応録画機器へのHDMI録画予約は、録画機器の電源が「入」のときだけ設定できます。



通常画面から予約する

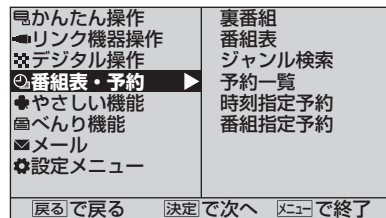
例：リアリンク対応録画機器で録画する場合

※HDMI録画予約は、リアリンク対応録画機器の電源が「入」のときだけ設定できます。

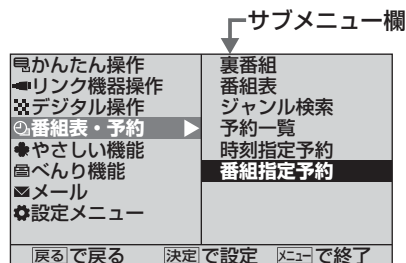
準備 予約するデジタル放送の種類を選ぶ **P.38・40**
録画機器に電源が入っていることを確認する

1 **メニュー** を押す

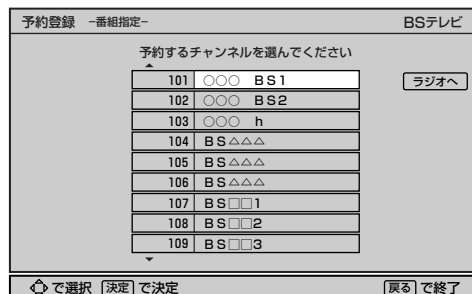
2 **▲▼**で「番組表・予約」を選び、**決定**を押す



3 **▲▼**でサブメニュー欄から「番組指定予約」を選び、**決定**を押す



4 **▲▼**でチャンネルを選び、**決定**を押す



BSラジオ放送の番組を選ぶときは
◀▶で「ラジオへ」を選び、**決定**を押す

次ページへつづく

お知らせ

- 番組指定予約は、通常画面からの他に番組表やジャンル検索からも設定できます。 **P.91**
- HDMI録画予約のあとは、念のため録画機器側の「予約一覧」画面で予約内容を確認してください。
- 次のようなときは予約登録完了後、録画機器側の「予約一覧」画面で正しく予約できているかどうかを確認してください。
 - ・視聴年齢制限のある番組を選んだとき
 - ・「予約が重複または連続しています」と表示されたとき
 - ・有料番組(ペイ・パー・ビュー)を予約したとき
- 予約の変更や取り消しも録画機器側の「予約一覧」画面で行なってください。
- 読み上げ機能について
人名、地名等で複数の読み方がある場合や特殊な読み方をする場合に、本来の読みと異なる読みをすることがあります。

5 ▲▼で番組を選び、決定を押す

■ 前後の番組を表示するときは

▲▼◀▶で「前へ」または「次へ」を選び、
決定を押す

■ 前日または翌日の番組を表示するときは

▲▼◀▶で「前日」または「翌日」を選び、
決定を押す

(青(前日)または赤(翌日)を押しても表示できます。)

6 「予約」が選ばれている状態で、決定を押す

● 黄を押すと、次の内容を読み上げます。

1ページ目の場合

- ① 放送局名、番組名、放送日、開始・終了時刻
- ② 表示しているページの番組内容
 - ・①を読み上げ中に黄を押すと、中断して②の読み上げを始めます。
 - ・②を読み上げ中に黄を押すと、読み上げを終了します。

2ページ目以降の場合

- 表示しているページの番組内容
- ・読み上げ中に黄を押すと、読み上げを終了します。

■ 視聴年齢制限のある番組を選んだときは

1 ~ 10% で暗証番号の入力が必要です。P.125▶

■ 予約が時間的に重なったり連続しているときは

正しく番組を録画できません。P.85▶
予約が重複または連続していないかの確認は、録画機器側の「予約一覧」画面で確認してください。

7 ◀▶で「HDMI録画」を選び、決定を押す

8 「はい」が選ばれている状態で、決定を押す

9 下の画面が表示されたら、決定を押す

予約登録情報を録画機器へ送信し、「録画予約完了」と表示されます。

予約登録を完了し、手順4の画面に戻ります。
読み上げ中に押すと、読み上げが終了して、予約登録を完了し、手順4の画面に戻ります。

10 戻るを押す

デジタル放送を録る/予約する

番組を指定して予約する

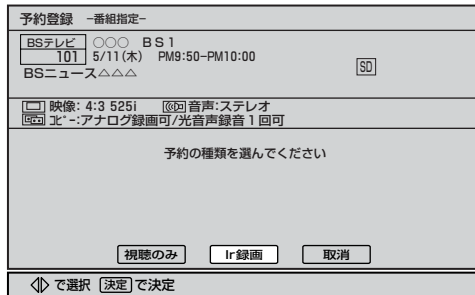
番組を指定して予約する(つづき)

例：リアリンクに対応していない録画機器で録画する場合

準備 予約するデジタル放送の種類を選ぶ
P.38・40

1 88ページの手順**1**～**6**を行なう

2 ◀▶で「Ir録画」を選び、決定を押す



手順**3**の画面を表示し、予約内容を読み上げます。読み上げる内容は、予約種別、放送局名、番組名、放送日、開始・終了時刻です。

■ 視聴予約するときは

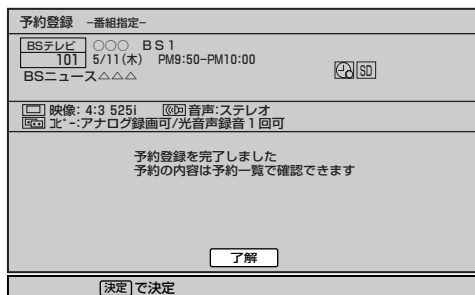
◀▶で「視聴のみ」を選び、決定を押す

すでに始まっている番組を視聴予約した場合は、その番組に切り替わります。

まだ始まっていない番組を視聴予約した場合は、手順**3**へ進みます。

3 下の画面が表示されたら、決定を押す

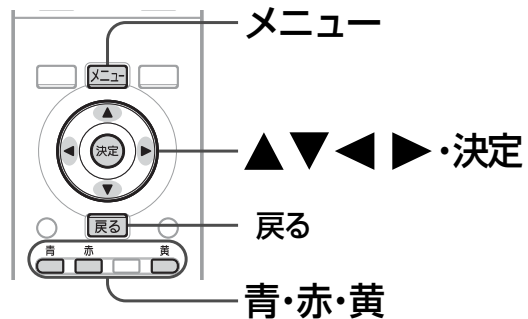
予約登録を完了し、88ページ手順**4**の画面に戻ります。読み上げ中に押すと、読み上げが終了して、予約登録を完了し、88ページ手順**4**の画面に戻ります。



■ 有料番組(ペイ・パー・ビュー)を予約したときは
「番組購入」画面が表示されます。P.74

■ 映像や音声が複数ある番組を予約したときは
「信号切換」画面が表示されます。P.69

4 戻るを押す



☎ お願い!

- 予約したときは、本機の主電源を「切」にしないでください。
- 予約が時間的に重なったり連続していると、正しく番組を録画／視聴できません。P.85
「予約が重複または連続しています」と表示された場合は、予約したあとで、「予約一覧」画面を見て確認してください。P.95

お知らせ

- 番組指定予約は、通常画面からの他に番組表やジャンル検索からも設定できます。P.91
- 1週間先までの番組を選んで、最大15件まで(時刻指定予約P.92を含む)予約できます。
- 読み上げ機能について
人名、地名などで複数の読み方がある場合や特殊な読み方をする場合に、本来の読みと異なる読みをすることがあります。

予約した時刻になると

■ Ir録画予約の場合

予約内容と連動して録画機器の電源が入り(Irシステムを使わずに録画予約するときは、録画機器側でも予約設定が必要です)、録画が終了すると自動的に録画機器の電源を切ります。本機の電源は録画開始前の状態に戻ります。デジタル放送や地上アナログ放送を視聴中は、開始時刻の約45秒前になると予約したチャンネルに切り替わり、約10秒前から録画が開始されます。予約録画中は、予約した番組が終了するまではチャンネルを切り換えられなくなります。録画を中断してチャンネルを切り換える方法については、「予約録画を解除して別の番組を見る」をご覧ください。P.94

■ 視聴予約の場合

開始時刻の約45秒前に、予約したチャンネルに切り替わります。リモコンで電源を「切」(待機状態)にしている場合、自動的に電源が入ります。そのまま視聴する場合は、電源以外のボタンを押してください。約15分間無操作が続くと自動的に電源が切れます。

お知らせ

続きの時間で2つ以上の番組を視聴予約して電源を「切」(待機状態)にした場合、1つ目の番組を視聴中にリモコン操作をしないと、2つ目の番組開始時間に電源が入らないことがあります。

番組表やジャンル検索から予約する

例：リアリンク対応録画機器で録画する場合

※HDMI録画予約は、リアリンク対応録画機器の電源が「入」のときだけ設定できます。

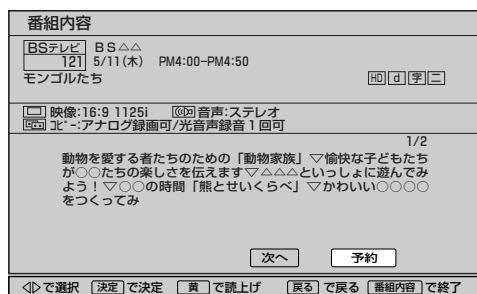
準備 番組表 **P.46** またはジャンル検索(検索後)画面 **P.73** を表示する

録画機器に電源が入っていることを確認する

1 ▲▼◀▶で録画したい番組を選んで、**決定**を押す

その番組の「番組内容画面」が表示されます。

2 「予約」が選ばれている状態で、**決定**を押す



●番組内容画面右下の「予約」ボタンは、現在放送中の番組では表示されません。放送中の番組を録画するときは、一発録画 **P.82~84** 機能が便利です。

●黄を押すと、次の内容を読み上げます。

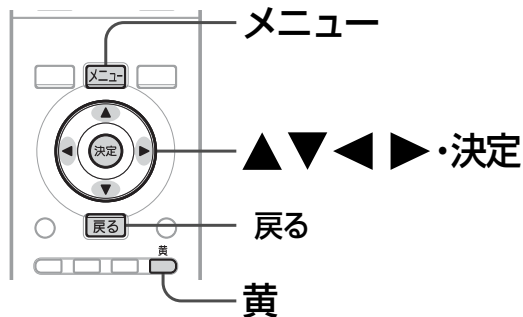
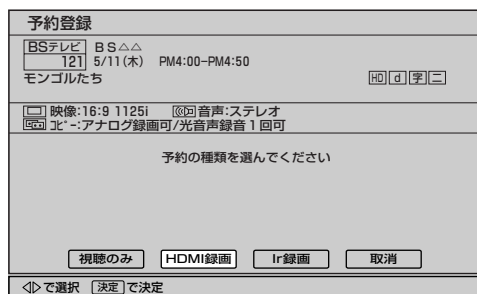
1ページ目の場合

- ① 放送局名、番組名、放送日、開始・終了時刻
- ② 表示しているページの番組内容
 - ・①を読み上げ中に黄を押すと、中断して②の読み上げを始めます。
 - ・②を読み上げ中に黄を押すと、読み上げを終了します。

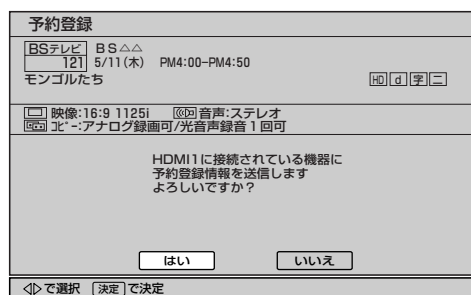
2ページ目以降の場合

- 表示しているページの番組内容
- ・読み上げ中に黄を押すと、読み上げを終了します。

3 ◀▶で「HDMI録画」を選び、**決定**を押す

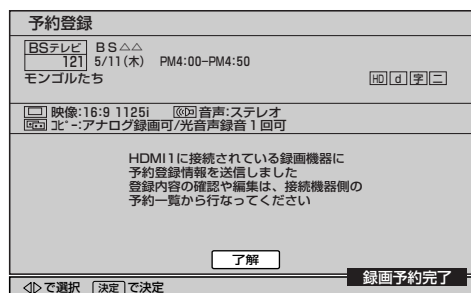


4 「はい」が選ばれている状態で、**決定**を押す



5 下の画面が表示されたら、**決定**を押す

予約登録情報を録画機器へ送信し、「録画予約完了」と表示されます。



予約登録を完了し、番組表またはジャンル検索の画面に戻ります。

読み上げ中に押すと、読み上げが終了して、予約登録を完了し、番組表またはジャンル検索の画面に戻ります。

お知らせ

- HDMI録画予約のあとは、念のため録画機器側の「予約一覧」画面で予約内容を確認してください。
- かんたん操作でも予約できます。番組表やジャンル検索画面表示中に、かんたん操作から「この番組を予約」を選び決定ボタンを押したあと、手順 **3** から手順 **5** を行なってください。
- 読み上げ機能について
人名、地名等で複数の読み方がある場合や特殊な読み方をする場合に、本来の読みと異なる読みをすることがあります。

お願い!

予約が時間的に重なったり連続していると、正しく番組を録画できません。 **P.85**

予約が重複または連続していないかの確認は、録画機器側の「予約一覧」画面で確認してください。

デジタル放送を録る/予約する

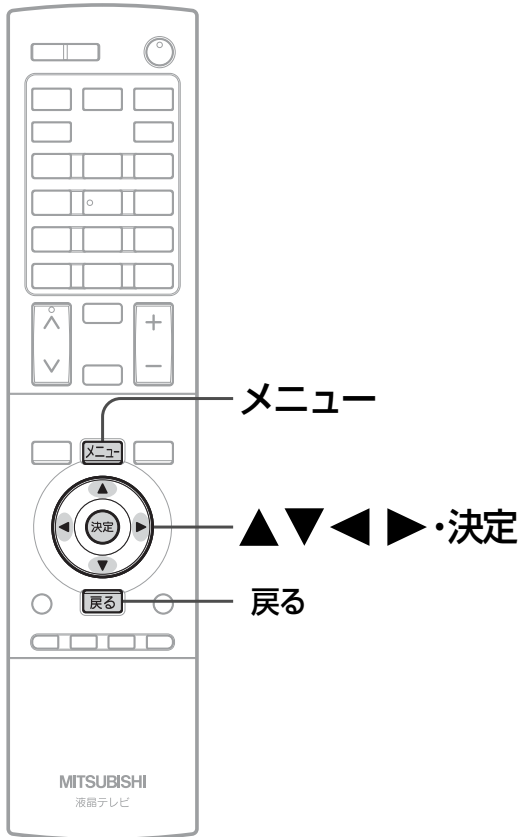
番組を指定して予約する

時刻を指定して予約する (時刻指定予約)

時刻とチャンネルを指定して、デジタル放送の番組を録画／視聴予約できます。

(「録画」は、本機に接続した録画機器に録画する機能です。本機のみでは録画できません。)

リアリンク対応録画機器へのHDMI録画予約は、録画機器の電源が「入」のときだけ設定できます。

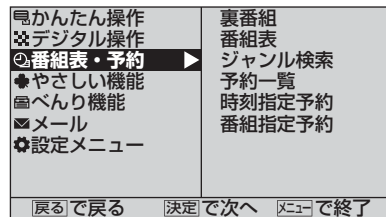


例：リアリンクに対応していない録画機器で録画する場合

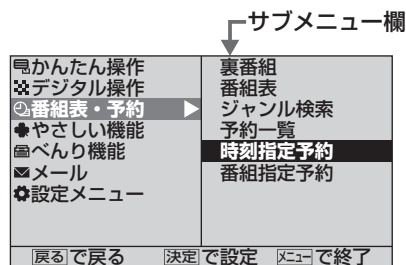
準備 予約するデジタル放送の種類を選ぶ **P.38・40**

1 **メニュー** を押す

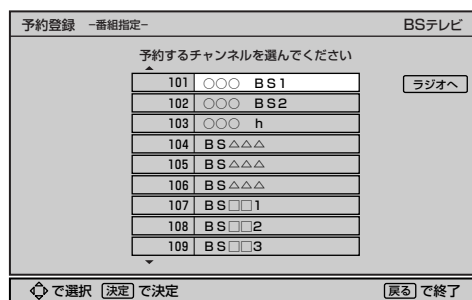
2 **▲▼**で「番組表・予約」を選び、**決定**を押す



3 **▲▼**でサブメニュー欄から「時刻指定予約」を選び、**決定**を押す



4 **▲▼**でチャンネルを選び、**決定**を押す



BSラジオ放送の番組を選ぶときは
◀▶で「ラジオへ」を選び、**決定**を押す

次ページへつづく

お願い!

視聴予約やIr録画予約の場合

- 予約したときは、本機の主電源を「切」にしないでください。
 - 予約が時間的に重なったり連続していると、正しく番組を録画／視聴できません。 **P.85**
- 「予約が重複または連続しています」と表示された場合は、予約したあとで、「予約一覧」画面を見て確認してください。 **P.95**

お知らせ

- 時刻指定予約では、視聴年齢制限のある番組や有料番組(ペイ・パー・ビュー)などが正しく予約できないことがあります。

視聴予約やIr録画予約の場合

- 31日先までの番組を選んで、最大15件まで(番組指定予約 **P.88** を含む)予約できます。
- 毎週同じ時間・同じチャンネルの番組を定期的に録画するような予約もできます。

HDMI録画予約の場合

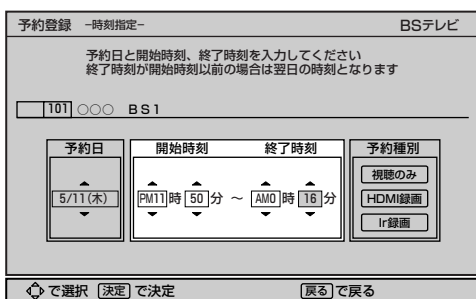
- 予約登録完了後、録画機器側の「予約一覧」画面で正しく予約できているかどうかを確認してください。予約の変更や取り消しも録画機器側の「予約一覧」画面で行なってください。

5 ▲▼で予約日を選ぶ

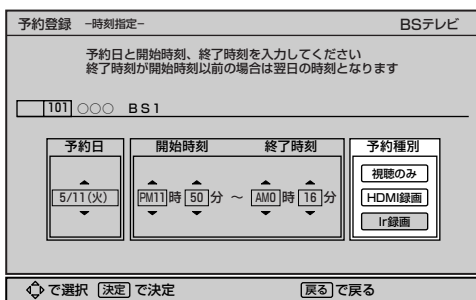


- 定期的に録画／視聴予約したいときは
▲▼で「毎日」または「毎週(曜日)」を選ぶ

6 ▶でカーソルを動かし、▲▼で「開始時刻」と「終了時刻」を選ぶ



7 ▶でカーソルを「予約種別」へ動かし、▲▼で「Ir録画」を選び、決定を押す



手順8の画面を表示し、予約内容を読み上げます。読み上げる内容は、予約種別、放送局名、指定日、指定時刻です。

- リアリンクで録画予約するときは、録画機器に電源が入っていることを確認してから

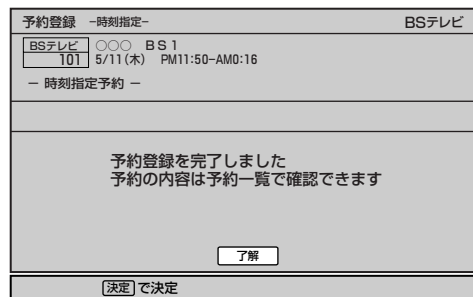
◀▶で「HDMI録画」を選び、決定を押す
「HDMI1に接続されている機器に予約登録情報を送信します よろしいですか?」と表示されたら「はい」が選ばれている状態で、決定を押す
手順8で予約登録を完了すると、直接録画機器に予約設定されます。

- 視聴予約するときは

▲▼で「視聴のみ」を選び、決定を押す

8 下の画面が表示されたら、決定を押す

予約登録を完了し、手順4の画面に戻ります。
読み上げ中に押すと、読み上げが終了して、予約登録を完了し、手順4の画面に戻ります。



9 戻るを押す

予約した時刻になると

■ Ir録画予約の場合

予約内容と連動して録画機器の電源が入り(Irシステムを使わずに録画予約するときは、録画機器側でも予約設定が必要です)、録画が終了すると自動的に録画機器の電源を切ります。本機の電源は録画開始前の状態に戻ります。
デジタル放送や地上アナログ放送を視聴中は、開始時刻の約45秒前になると予約したチャンネルに切り替わり、約10秒前から録画が開始されます。
予約録画中は、予約した番組が終了するまではチャンネルを切換えられなくなります。録画を中断してチャンネルを切換える方法については、次ページの「予約録画を解除して別の番組を見る」をご覧ください。

■ 視聴予約の場合

開始時刻の約45秒前に、予約したチャンネルに切り替わります。
リモコンで電源を「切」(待機状態)にしても、自動的に電源が入ります。そのまま視聴する場合は、電源以外のボタンを押してください。約15分間無操作が続くと自動的に電源が切れます。

お知らせ

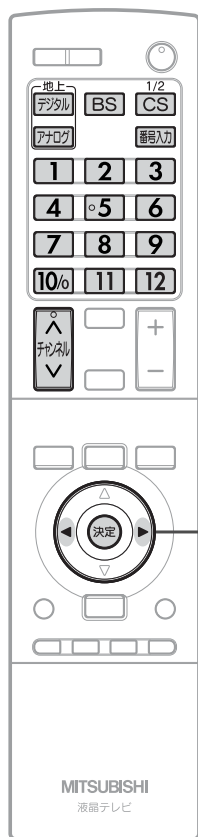
続きの時間で2つ以上の番組を視聴予約して電源を「切」(待機状態)にした場合、1つ目の番組を視聴中にリモコン操作をしないと、2つ目の番組開始時間に電源が入らないことがあります。

予約録画を解除して別の番組を見る

Irシステムを使った予約録画中は、放送やチャンネルを切換えることができません。

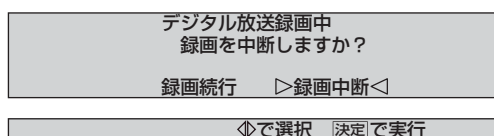
ビデオ入力1/2などの外部入力には切換えることができます。

別の番組を見たり、デジタル設定を変更したい場合は、以下の手順で録画予約を解除してください。



1 **デジタル**、**BS**、**CS**^{1/2}、**アナログ**、**番組入力**、**1**～**12**、**チャンネル**△▽のいずれかのボタンを押す

2 下の画面が表示されたら、◀▶で「録画中断」を選び、**決定**を押す



録画が中断されます。

■ 録画を続けたいときは

◀▶で「録画続行」を選び、**決定**を押す

お知らせ

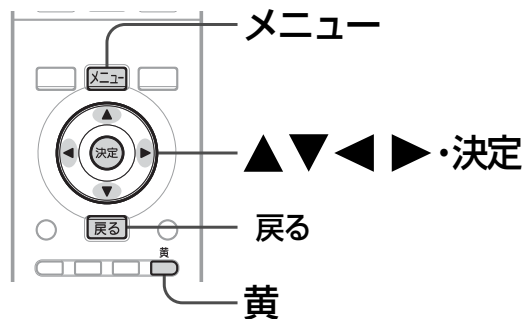
- 録画予約を解除すると、チャンネルを切換えたり、デジタル設定を変更したりできます。ただし、実行中の予約は録画されません。
- デジタル放送を録画中に、ビデオ入力に切換えても録画は継続します。手順**2**の録画中断メッセージは表示されません。

予約を確認する/取り消す

次の予約登録内容は、予約一覧画面で確認できます。

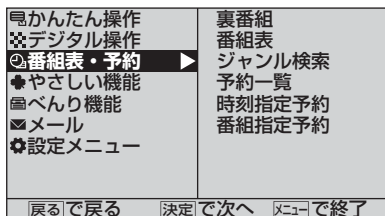
- 視聴予約
- IR録画予約

予約が重複したり連続しているときや、件数がいっぱいになってしまったときに、確認したり削除したりできます。

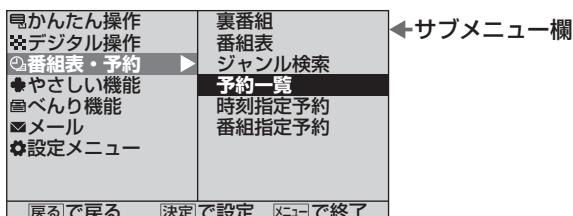


1 **メニュー** を押す

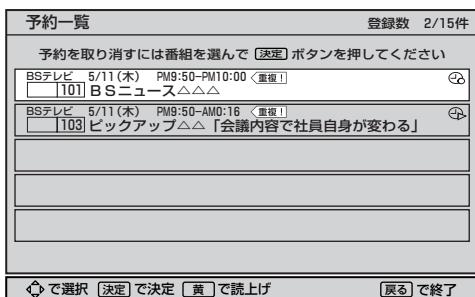
2 ▲▼で「番組表・予約」を選び、**決定** を押す



3 ▲▼でサブメニュー欄から「予約一覧」を選び、**決定** を押す



4 ▲▼で予約状況を確認する



予約が時間的に重なっていると、〈重複!〉が表示されます。

- **黄** を押すと、次の内容を読み上げます。
放送局名、番組名(番組指定予約時のみ)、放送日、開始・終了時刻
・読み上げ中に **黄** を押すと、読み上げを終了します。

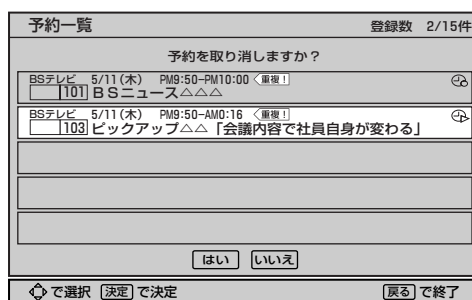
■ 予約登録が6番組以上の場合には、次のページに表示されます。

▲▼◀▶で「前へ」または「次へ」を選び、**決定** を押す

重複している予約を取り消す場合

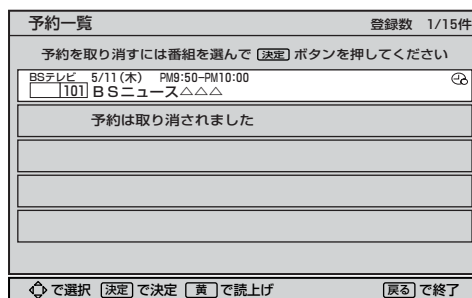
確認だけして通常画面に戻る場合は、手順5～6は必要ありません。手順7に進んでください。

5 ▲▼で取消す番組を選び、**決定** を押す



「予約を取り消しますか?」と読み上げます。

6 ◀▶で「はい」を選び、**決定** を押す



「予約は取り消されました」と読み上げます。

7 **戻る** を押す

お知らせ

- リアリンク対応機器への「HDMI録画」の場合、予約の確認や取り消しは録画機器側で行なってください。本機の「予約一覧」ではできません。
- 番組指定予約している番組が、放送局の都合で放送時間が変更されたり、放送が中止されたりした場合は、自動的に予約内容がキャンセルされます。
- 予約が重複していると、正しく録画/視聴できません。
- 開始時刻が前の予約の終了時刻と連続しているときは、先に始まる番組の予約が少し早く(約1分)終了し、正しく録画されません。この場合は「予約一覧」画面に〈重複!〉と表示されませんので、ご注意ください。
- **読み上げ機能について**
人名、地名他で複数の読み方がある場合や特殊な読み方をする場合に、本来の読みと異なる読みをすることがあります。

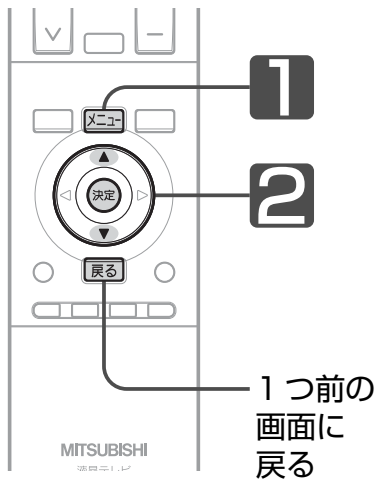
デジタル放送を
録る/予約する

予約を確認する/取り消す
予約録画を解除して別の番組を見る

設定メニューの使いかた

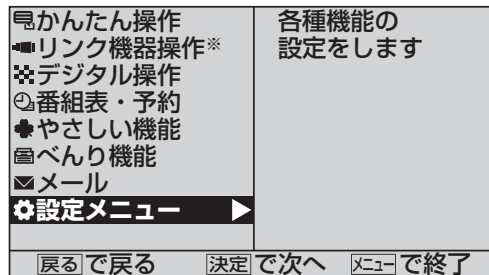
このテレビは画面を見ながら、画質や音質などいろいろな設定ができます。

基本的な設定のしかた



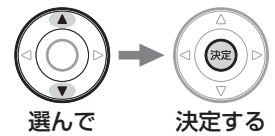
1 **メニュー** を押す

メインメニュー画面を表示します。
メニュー画面表示中に押すと、メニューを終了します。



※有効な機器が接続された場合にのみ表示されます。

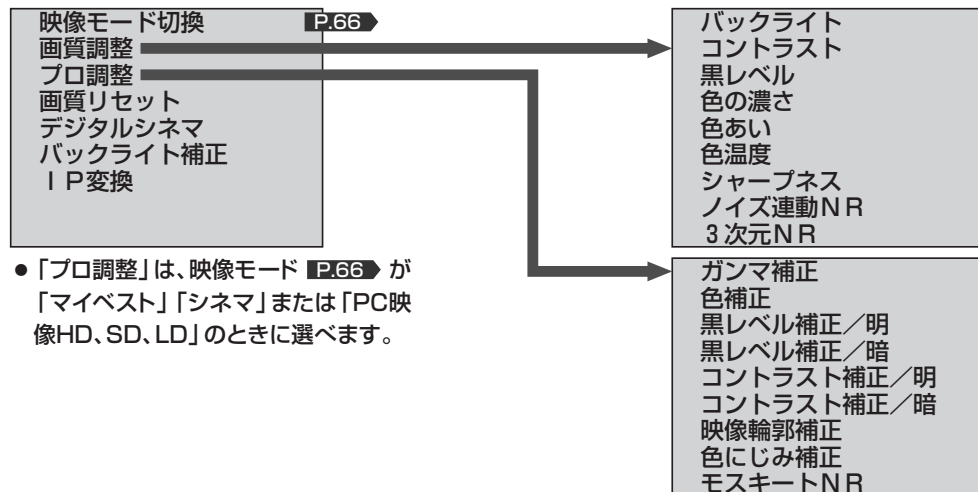
2 「設定メニュー」を選ぶ



設定メニューの内容

画質の設定をお好みにしたいときに調整できます。 **P.98~99**

画質設定



音質の設定をお好みにしたいときに調整できます。 **P.100~101**

音質設定

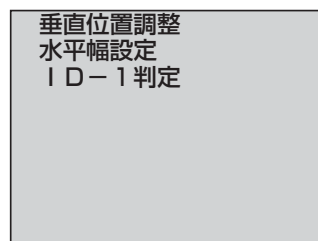


●ヘッドホン挿入時の「音質調整」は、()内の表示になります。

●「重低音」は、ヘッドホン挿入時は表示されません。

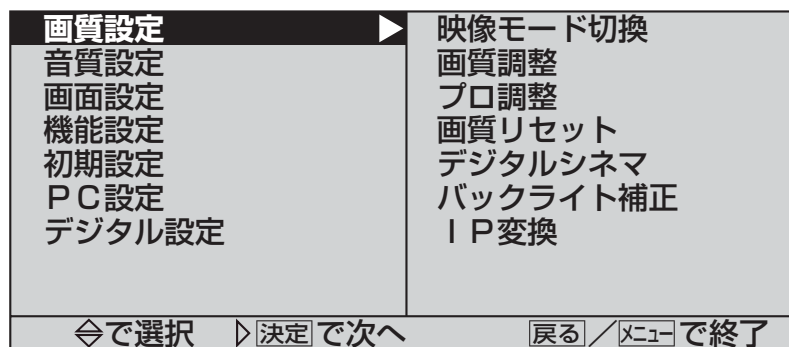
画面の位置や幅と、画面サイズに関する設定ができます。 **P.102~103**

画面設定



設定メニュー画面

設定メニュー画面を表示します。



機能設定

いろいろな機能を使うための設定をします。P.104~105▶

節約設定
チャイルドロック
ジャンル適応
リンク設定

P.78▶

電力量節約
無操作節電
無信号節電
センサー節電

リンク制御
テレビ電源オン連動
テレビ電源オフ連動
リンク機器オフ連動

初期設定

地上アナログ放送のチャンネル設定をします。P.106~110▶

らくらく設定 P.34・106▶
チャンネル自動設定 P.107▶
チャンネル手動設定 P.108▶
入力スキップ設定 P.110▶

PC設定

パソコンを接続したときに設定します。P.111▶

位相調整
周波数調整
水平位置調整
垂直位置調整
水平解像度調整
垂直解像度調整
水平幅調整
PC設定リセット

デジタル設定

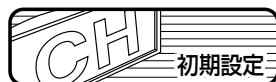
デジタル放送を見るための初期設定や、より楽しむための設定ができます。P.112~141▶



お知らせ/情報

お知らせ/情報 P.112▶

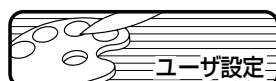
- ボード (CS)
- 番組購入金額
- B-CASカード情報
- 地上チャンネル一覧 *



初期設定

初期設定 P.115▶

- アンテナ設定
- チャンネル自動設定
- 地上チャンネルボタン設定 *
- 地上チャンネルスキップ *



ユーザ設定

ユーザ設定 P.122▶

- 予約設定
- 降雨対応放送設定
- 視聴制限設定
- 居住地域設定
- 郵便番号設定
- 番組情報取得
- ユーザ設定リセット

機器設定 P.131▶

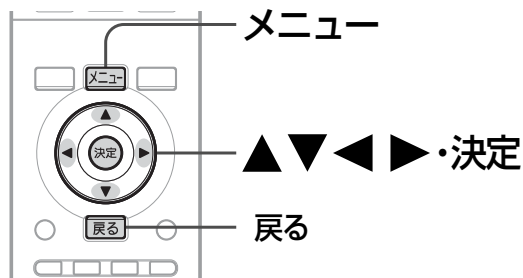
- 電話回線設定
- 通信設定
- Irシステム設定
- 光音声出力設定
- ダウンロード設定

※印の項目は、視聴中の放送の種類によって表示が変わります。

画質設定をする

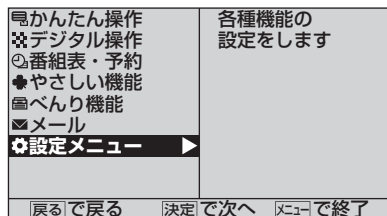
映像モード **P.66~67** は、それぞれお好みの画質に調整することができます。

映像モードが「マイベスト」「ルックアップ(20V型のみ)」「シネマ(32V型のみ)」または「PC映像HD、SD、LD」のときは、「プロ調整」でさらに細かく調整することもできます。

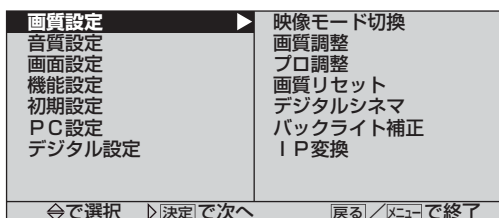


1 **メニュー** を押す

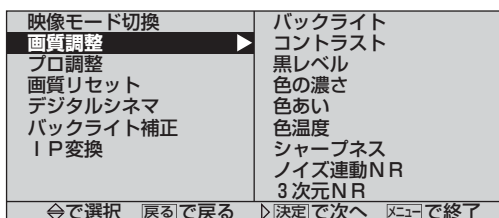
2 ▲▼で「設定メニュー」を選び、**決定**を押す



3 ▲▼で「画質設定」を選び、**決定**を押す

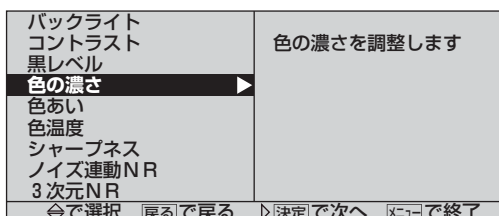


4 ▲▼で設定項目を選び、**決定**を押す

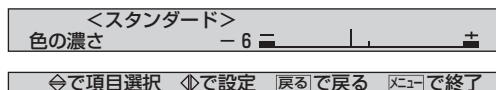


映像モードが「マイベスト」「ルックアップ(20V型のみ)」「シネマ(32V型のみ)」または「PC映像HD、SD、LD」のときは、「プロ調整」も選べます。

5 ▲▼で調整項目を選び、**決定**を押す

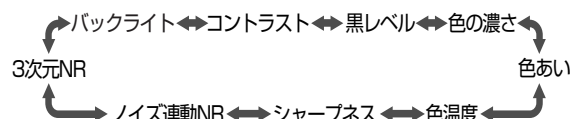


6 ◀▶で調整する

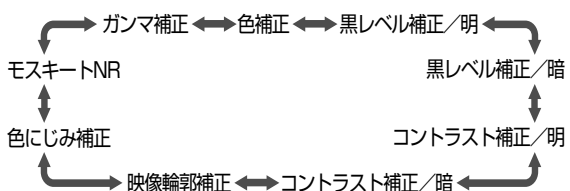


ここで画質の調整項目を変更することができます。
▲▼を押すごとに次のように切替わります。

「画質調整」のとき



「プロ調整」のとき



■ すべての画質の調整(**P.99**)は、
手順**4**~**6**を変えるだけで同じようにできます。

7 **メニュー** を押す

画質リセットのしかた

選んでいる映像モードの画質調整に関する内容を、工場出荷時の状態に戻します。映像モードごとにリセットできます。

- メニュー** を押す
- ▲▼で「設定メニュー」を選び、**決定**を押す
- ▲▼で「画質設定」を選び、**決定**を押す
- ▲▼で「画質リセット」を選び、**決定**を押す
- 下の画面が出たら、**決定**を押す

ハイブライト	画質リセット
--------	--------

戻るで戻る 決定でリセット

「リセット終了」と表示されます。
- メニュー画面を終えるには、**メニュー** を押す

より美しい映像で見るために

- お部屋の明るさに応じて
「バックライト」で画面の明るさを調節してください。
- テレビに近づいて見るときは
「バックライト」で画面をやや暗めに、
「シャープネス」で少しやわらかめに調節してください。
- 暗い映画などで、黒がつぶれぎみのときは
「黒レベル」で黒つぶれが少なくなるように調節してください。
- ノイズの多いビデオなどを再生するときは
「色の濃さ」で色を淡く調節してください。

映像モード切換

映像モード >ハイブライト<

◀▶を押すごとに切替わります。
映像モードの種類については **P.67** をご覧ください。

画質調整

バックライト <ハイブライト> バックライト +30 暗く 明るく

コントラスト <ハイブライト> コントラスト +30 暗く 明るく しっかりする メリハリがでる

黒レベル <ハイブライト> 黒レベル 0 黒が暗くなる 黒が明るくなる

色の濃さ <ハイブライト> 色の濃さ 0 色が淡く 色が濃く

色あい <ハイブライト> 色あい 0 肌色が紫がかる 肌色が緑がかる

色温度 <ハイブライト> 色温度 高 画面の白を、青み、赤みに切換えることができます。

シャープネス <ハイブライト> シャープネス 0 やわらかく くっきり

ノイズ連動NR **P.162** <ハイブライト> ノイズ連動NR オート オート< で、映像のざらつきを少なくします。

3次元NR <ハイブライト> 3次元NR 強 強< または 弱< で、微細なノイズを減らします。

デジタルシネマ **P.162**

デジタルシネマ オート<

オート< で、映画番組や映画ソフトであることを自動的に検出し、映画フィルム本来の映像の美しさを忠実に再現します。

バックライト補正

バックライト補正 オン<

オン< で、画面全般が暗い映像において、バックライトの輝度をおさえて、黒の締まりを改善します。

IP変換

IP変換 動画モード<

1125iのとき有効です。動きの少ない映像をご覧になるときは、静止画モード< に切替えてください。D端子1/2、HDMI1/2からの入力時、動画モードは常にオフになります。

お知らせ

- PC入力で映像モードが「PCデータ」のときは、バックライト、コントラスト、黒レベル、色温度、シャープネスのみ調整できます。
- 「プロ調整」は画質の変化が大きいため、一度に複数項目の変更をせず、1項目変更するごとに通常の「画質調整」を変更して確認しながら設定していくと、比較的早くお好みの最良画質にすることができます。
「プロ調整」項目を変更した場合は、通常の「画質調整」の変更で、更に画質が向上する場合があります。

プロ調整

ガンマ補正 **P.161** <マイベスト D端子1> ガンマ補正 弱<

ガンマ特性を入力信号に合わせて調整し、コントラスト感のある画質に仕上げます。

- 強< : 暗部のコントラスト感が強調されます。
- 中< : 標準の設定状態です。
- 弱< : 明部のコントラスト感が強調されます。
- オフ< : ガンマ補正がオフになります。

色補正 <マイベスト D端子1> 色補正 モード2<

自然に見えるように色あいを補正します。

- モード1< : 赤、青、緑などの原色を鮮やかに補正します。自然の風景などを見る場合におすすめします。
- モード2< : モード1よりも自然さと落ちつきを重視した設定です。
- オフ< : 色補正がオフになります。

黒レベル補正/明 **P.161** <マイベスト D端子1> 黒レベル補正/明 弱<

- 強< : 画面全体が明るい映像において、黒レベルを自動的に沈めて、黒の締まりを改善します。
- 中< : 自動的に沈めて、黒の締まりを改善します。
- 弱< : 自動的に沈めて、黒の締まりを改善します。
- オフ< : 明映像の黒レベル補正がオフになります。

黒レベル補正/暗 **P.161** <マイベスト D端子1> 黒レベル補正/暗 強<

- 強< : 画面全体が暗い映像において、黒レベルを自動的に浮かせて、黒つぶれを改善します。
- 中< : 自動的に浮かせて、黒つぶれを改善します。
- 弱< : 自動的に浮かせて、黒つぶれを改善します。
- オフ< : 暗映像の黒レベル補正がオフになります。

コントラスト補正/明 **P.161** <マイベスト D端子1> コントラスト補正/明 オフ<

- オン< : 元の映像の黒レベルがセットアップされている映像ソースや、コントラスト感のない映像で、黒が締まります。
- オフ< : 明部のコントラスト感が強調されます。

コントラスト補正/暗 **P.161** <マイベスト D端子1> コントラスト補正/暗 弱<

- 強< : 画面全体が暗い映像において、コントラスト感を改善して、鮮明な映像にします。
- 中< : 画面全体が暗い映像において、コントラスト感を改善して、鮮明な映像にします。
- 弱< : 画面全体が暗い映像において、コントラスト感を改善して、鮮明な映像にします。
- オフ< : 暗映像のコントラスト補正がオフになります。

映像輪郭補正 <マイベスト D端子1> 映像輪郭補正 オフ<

- 強< : 画面全体が暗い映像において、輪郭を急峻で切れ味のよい輪郭にします。
- 中< : 画面全体が暗い映像において、輪郭を急峻で切れ味のよい輪郭にします。
- 弱< : 画面全体が暗い映像において、輪郭を急峻で切れ味のよい輪郭にします。
- オフ< : 映像輪郭補正がオフになります。

色にじみ補正 <マイベスト D端子1> 色にじみ補正 弱<

- 強< : 色境界部分の色にじみを改善します。
- 中< : 色境界部分の色にじみを改善します。
- 弱< : 色境界部分の色にじみを改善します。
- オフ< : 色にじみ補正がオフになります。

モスキートNR <マイベスト D端子1> モスキートNR オフ<

- 強< : デジタル映像特有の圧縮ノイズを軽減します。
- 中< : デジタル映像特有の圧縮ノイズを軽減します。
- 弱< : デジタル映像特有の圧縮ノイズを軽減します。
- オフ< : モスキートNRがオフになります。

画質リセット

ハイブライト 画質リセット

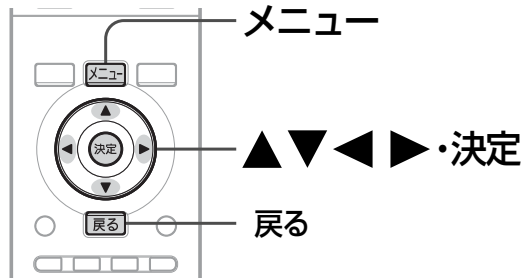
決定ボタンを押すと、選んでいる映像モードの「画質調整」と「プロ調整」に関する内容を、工場出荷の状態に戻します。映像モードごとリセットできます。
(「デジタルシネマ」「バックライト補正」「IP変換」はリセットされません。)

- 「マイベスト」は、各入力(アナログ、デジタルやビデオ入力など)ごとに選ぶことができます。
- かんたん操作でも設定できます。
「メニュー」→「かんたん操作」→「画質設定」で手順 **3** の画面を表示できます。 **P.60**

音質設定をする

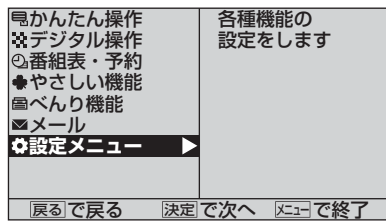
音声モード **P.66~67** は、それぞれお好みの音質に調整することができます。

ヘッドホン挿入時は「音質調整」が「ヘッドホン調整」になり、ヘッドホンをお好みの音質に調整することができます。

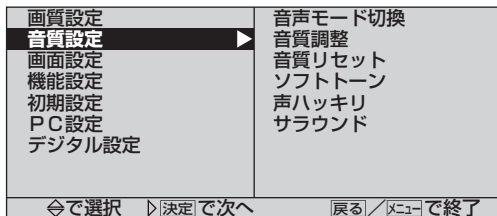


1 **メニュー** を押す

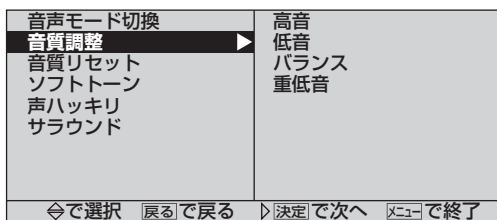
2 ▲▼で「設定メニュー」を選び、**決定**を押す



3 ▲▼で「音質設定」を選び、**決定**を押す

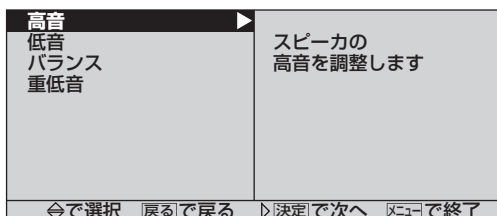


4 ▲▼で設定項目を選び、**決定**を押す

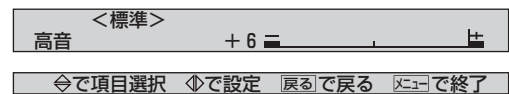


ヘッドホン挿入時は、「音質調整」が「ヘッドホン調整」になります。

5 ▲▼で調整項目を選び、**決定**を押す



6 ◀▶で調整する



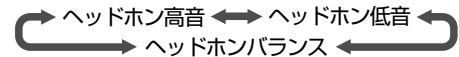
ここで音質の調整項目を変更することができます。

▲▼を押すごとに次のように切り替わります。

「音質調整」のとき






ヘッドホンを挿入しているとき



■ すべての音質の調整(P.101)は、手順**4**~**6**を変えただけで同じようにできます。

7 **メニュー** を押す

音質設定の調整項目

音声モード切換	
音声モード	標準
◀▶を押すことに切り替わります。 音声モードの種類についてはP.67をご覧ください。	
音質調整(ヘッドホン調整)	
高音 (ヘッドホン高音)	<標準> 高音 0  最大 弱く ← → 強く
低音 (ヘッドホン低音)	<標準> 低音 0  最大 弱く ← → 強く
バランス (ヘッドホンバランス)	<標準> バランス 0  最大 左の音が大きく ← → 右の音が大きく
重低音	<標準> 重低音 <input type="checkbox"/> オン <input type="checkbox"/> オフ ▶オン< で、スピーカの低音が大きくなり、迫力のある音になります。 ヘッドホン挿入時は表示されません。
音質リセット	
標準	音質リセット
決定ボタンを押すと、選んでいる音声モードの「音質調整」に関する内容を、工場出荷の状態に戻します。音声モードごとにリセットできます。(ヘッドホン挿入時の音質(高音・低音・バランス)と「ソフトトーン」「声ハッキリ」「サラウンド」はリセットされません。)	

お知らせ

ヘッドホン挿入時に音質リセットをすると、挿入前に選んでいた音声モードの音質調整がリセットされます。

音質リセットのしかた

選んでいる音声モードの音質調整に関する内容を、工場出荷時の状態に戻します。音声モードごとにリセットできます。

- 1 **メニュー**を押す
- 2 ▲▼で「設定メニュー」を選び、**決定**を押す
- 3 ▲▼で「音質設定」を選び、**決定**を押す
- 4 ▲▼で「音質リセット」を選び、**決定**を押す
- 5 下の画面が出たら、**決定**を押す

標準	音質リセット
戻るで戻る 決定でリセット	

 「リセット終了」と表示されます。
- 6 メニュー画面を終えるには、**メニュー**を押す

ソフトトーン

ソフトトーン オン オフ
 ▶オン< で、CMなどで音が大きくなったときに、自動で小さくします。

声ハッキリ P.75

声ハッキリ オン オフ
 ▶オン< で、高音が強くと設定されます。アナウンサーや人の会話がより聞きやすくなります。

サラウンド P.63

サラウンド オン オフ
 ▶オン< で、音声の奥行き感や広がり感が強調されます。

ソフトトーンについて

「ソフトトーン ▶ オン<」にすると、地上アナログ放送時のCM(ステレオ放送)が始まったとき、自動的に音が小さくなります。デジタル放送時は、CMへの切り換えなどの場面が変わるときに急に大きくなる音を自動的に小さくします。しばらくすると、元の音量に戻ります。

- 地上アナログ放送の場合、番組本編がステレオ放送のときは、CMが始まってソフトトーンの効果は得られません。

サラウンドについて

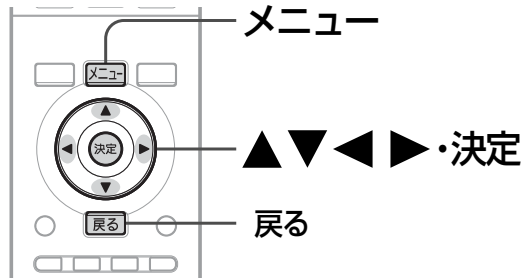
- 「サラウンド ▶ オン<」にすると、音が大きくなるように感じることがあります。
- モノラル音声や二重音声を左右同じ音で聞いているときには効果がありません。
- ヘッドホンで聞いているときは、サラウンドの効果はありません。

画面設定をする (垂直位置調整/水平幅設定/ID-1判定)

映像が画面の中央からずれているときは、「垂直位置調整」で映像をお好みの位置にして見るすることができます。

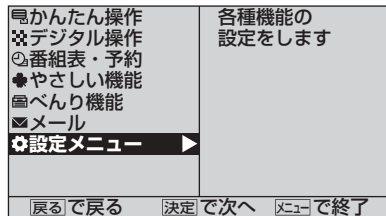
画面の左右が切れたり黒い帯が出たりするときは、「水平幅設定」を切換えてください。

「ID-1判定」では、画面サイズ情報(ID-1)があるビデオなどの画面サイズを自動で切換えられるようになります。

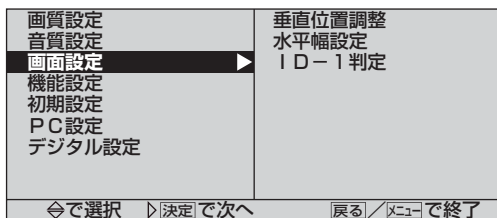


1 **メニュー** を押す

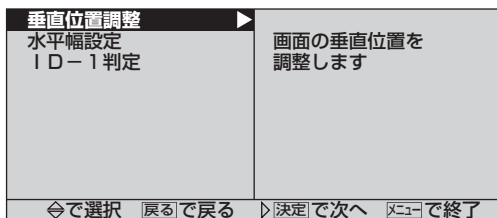
2 ▲▼で「設定メニュー」を選び、**決定**を押す



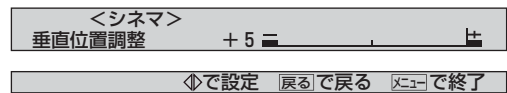
3 ▲▼で「画面設定」を選び、**決定**を押す



4 ▲▼で設定項目を選び、**決定**を押す



5 ◀▶で設定を変える



◀▶を押すごとに次のように切替わります。

「垂直位置調整」のとき

◀を押すと映像が下に、▶を押すと映像が上に移動します。
設定値は-5~+5まで変化します。

「水平幅設定」のとき

モード1(標準) ↔ モード2

「ID-1判定」のとき

オン ↔ オフ



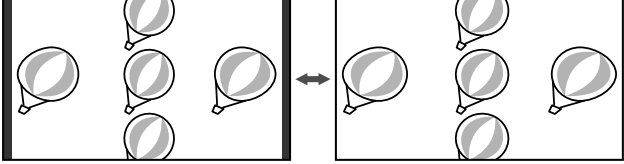
■ すべての画面の設定は、
手順**4**~**5**を変えるだけで同じようにできます。

6 **メニュー** を押す

お知らせ

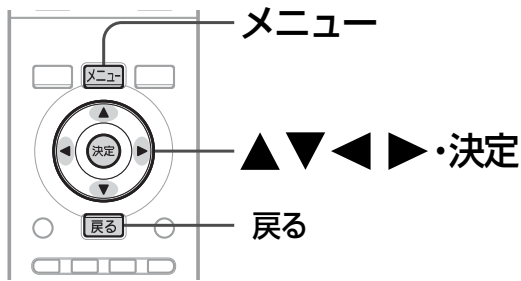
- 「垂直位置調整」は、画面サイズごとに調整することができます。
- 画面サイズについては **P.52~53** をご覧ください。
- 「水平幅設定」は、525i、525pのノーマル、ダイナミック時
にのみ有効です。
- 「ID-1判定」は、D端子接続の映像では、はたらきません。
- 次のようなときは、「ID-1判定」を▶ オフ◀に設定してください。
 - ・DVDやデジタル放送を録画したビデオテープで正常に動作し
ないとき
 - ・ビデオのスチルや早送り、巻戻しをするときに、画面サイズ
が変化するのが気になるとき

画面設定の調整項目

<p>垂直位置調整</p>	<p><シネマ> 垂直位置調整 0  止</p> <p>映像が 下に移動する ← → 映像が 上に移動する</p> 
<p>水平幅設定</p>	<p>水平幅設定 ▷モード1(標準)◁</p> <p>▷モード2◁で、画面左右の幅が少し広くなります。</p>  <p>▷モード1(標準)◁ ▷モード2◁</p>
<p>ID-1判定</p>	<p>ID-1判定 ▷ オフ ◁</p> <p>▷オン◁で、ID-1信号があるDVDなどをビデオ1、ビデオ2、側面入力の映像入力端子で接続したときに、画面サイズが自動で切り替わります。</p>

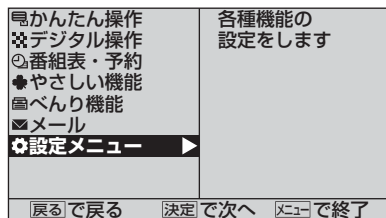
機能設定をする

いろいろな機能を使うための設定をします。

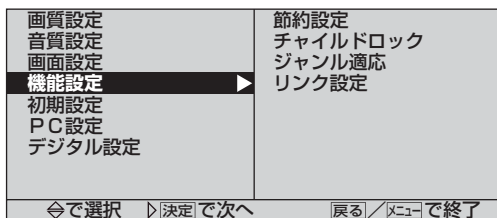


1 **メニュー** を押す

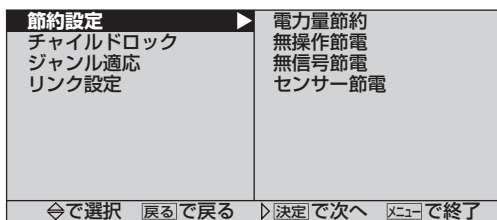
2 ▲▼で「設定メニュー」を選び、**決定**を押す



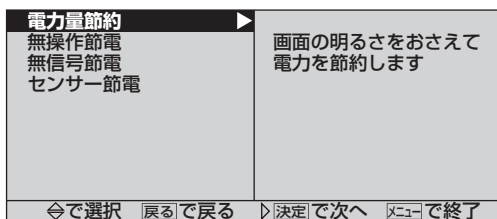
3 ▲▼で「機能設定」を選び、**決定**を押す



4 ▲▼で設定項目を選び、**決定**を押す



5 ▲▼で項目を選び、**決定**を押す



6 ◀▶で設定を変える

押すごとに オン ↔ オフ または する ↔ しないと切り替わります。



7 **メニュー** を押す

お知らせ

無操作節電 ▶オン◀ では、

- 電源が切れる1分前から「無操作節電 1分」と白色で表示されます。引き続き見るときは、音量を変えるなどリモコン操作をしてください。

無信号節電 ▶オン◀ では、

- 電源が切れる1分前から「無操作節電 1分」と白色で表示されます。
- 2画面の組み合わせによっては、電源が切れない場合があります。ビデオがブルーバックのときは、はたらきません。

センサー節電 ▶オン◀ では、


- テレビの前に人が立つなど照明をさえぎるようにすると、電源がオフされることがあります。
- お部屋の明るさがゆっくりと暗くなる場合は、電源がオフされません。

機能設定の項目

節約設定	
電力量節約	<input type="checkbox"/> 電力量節約 <input type="checkbox"/> オフ <input type="checkbox"/> ▷オン< で画面の明るさをおさえ、消費電力を節約します。
無操作節電	<input type="checkbox"/> 無操作節電 <input type="checkbox"/> オフ <input type="checkbox"/> ▷オン< でテレビの消し忘れを防ぎます。約3時間テレビを操作しなかった場合、自動的に電源が切れます。
無信号節電	<input type="checkbox"/> 無信号節電 <input type="checkbox"/> オフ <input type="checkbox"/> ▷オン< でテレビの消し忘れを防ぎます。放送終了後など、映像信号がなくなった状態で約10分経つと、自動的に電源が切れます。
センサー節電	<input type="checkbox"/> センサー節電 <input type="checkbox"/> オフ <input type="checkbox"/> ▷オン< でお部屋の照明をおとすと、自動的に電源が切れます。
チャイルドロック	
	<input type="checkbox"/> チャイルドロック <input type="checkbox"/> オフ <input type="checkbox"/> ▷オン< で、本体側面のボタン操作が無効になり、小さなお子様のいたずらを防げます。

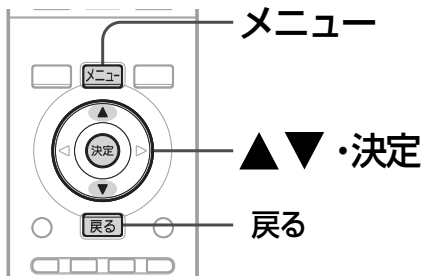
ジャンル適応 P.78	
	<input type="checkbox"/> ジャンル適応 <input type="checkbox"/> オフ <input type="checkbox"/> ▷オン< で、番組のジャンルに合わせて自動で画質や音質を切換えます。
リンク設定	
リンク制御	<input type="checkbox"/> リンク制御 <input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> リアリンク対応機器を接続したときは ▷する< を選んでください。
テレビ電源オン連動	<input type="checkbox"/> テレビ電源オン連動 <input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> ▷する< で、テレビの電源をオンすると、リアリンク対応機器の電源も連動してオンします。
テレビ電源オフ連動	<input type="checkbox"/> テレビ電源オフ連動 <input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> ▷する< で、テレビの電源をオフすると、リアリンク対応機器の電源も連動してオフします。
リンク機器オフ連動	<input type="checkbox"/> リンク機器オフ連動 <input type="checkbox"/> しない <input type="checkbox"/> ▷する< で、リアリンク対応機器の電源をオフすると、テレビの電源も連動してオフします。

お知らせ

リアリンク機能は、リアリンク対応機器にて使用可能です。機器により仕様が異なることがあります。くわしくは  ロゴマークのある対応機器の取扱説明書をご覧ください。

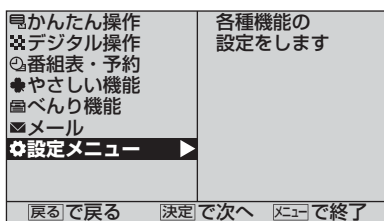
チャンネル設定をする

らくらく設定で再設定するとき

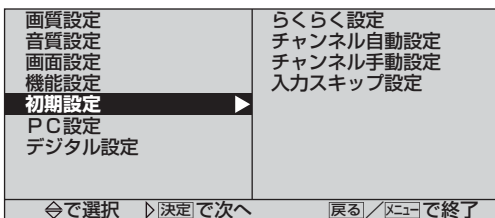


1 **メニュー** を押す

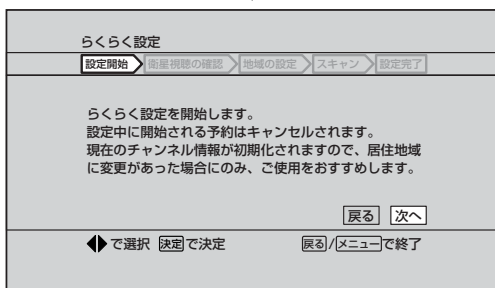
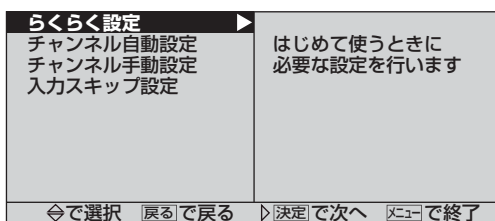
2 ▲▼で「設定メニュー」を選び、**決定**を押す



3 ▲▼で「初期設定」を選び、**決定**を押す

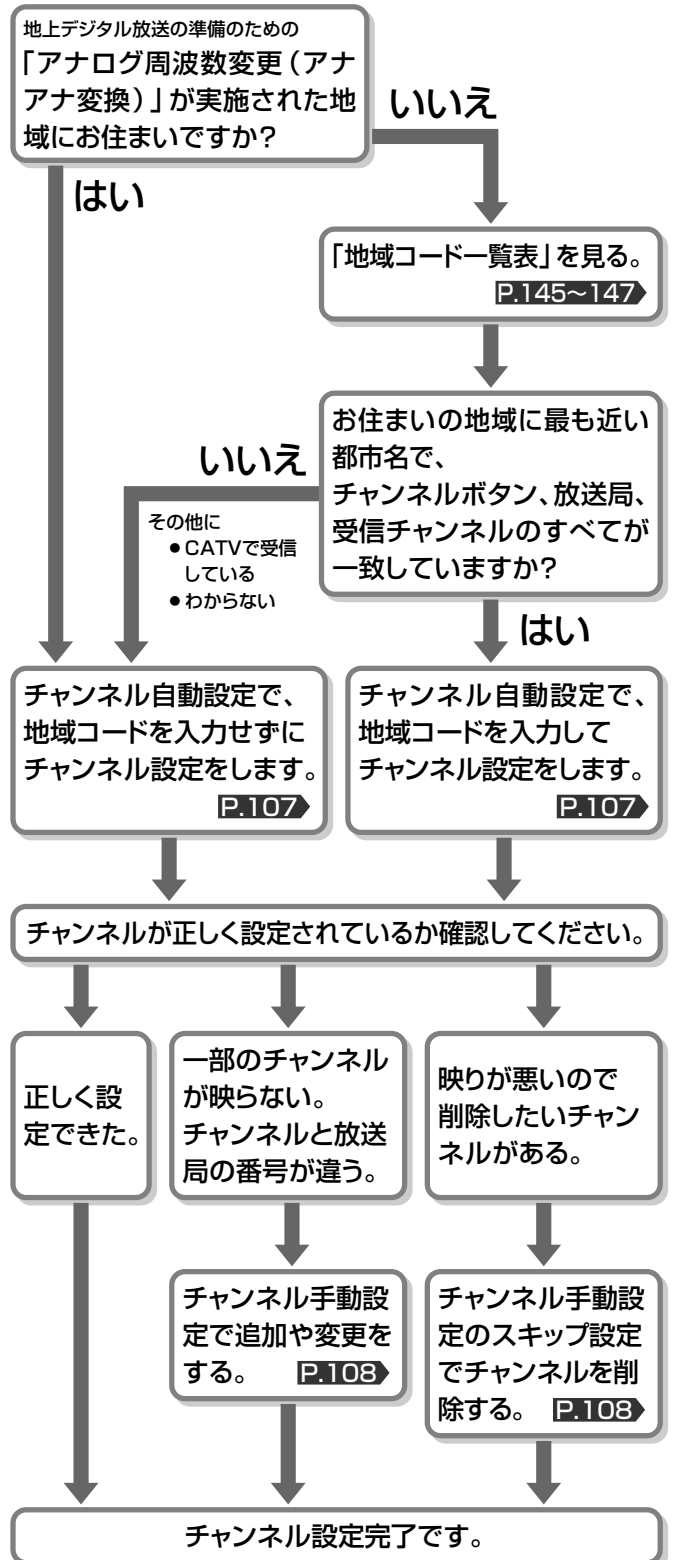


4 ▲▼で「らくらく設定」を選び、**決定**を押す



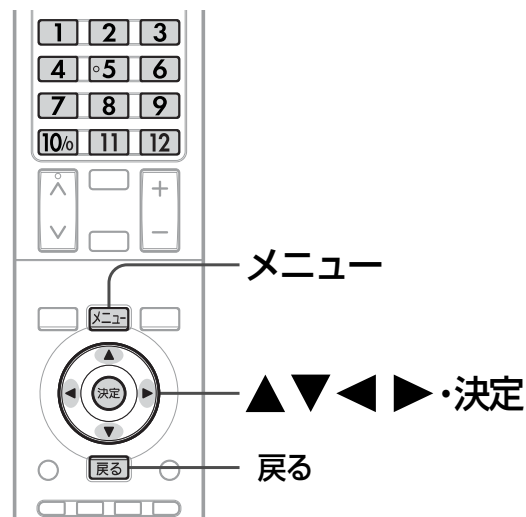
5 34～36ページの設定を行なう

地上アナログ放送のチャンネル設定の進めかた



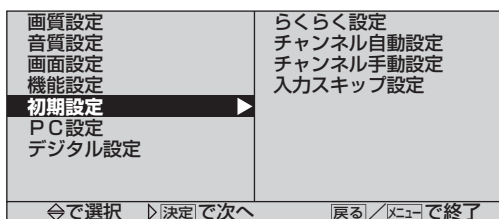
地上アナログ放送のチャンネル設定をする

UHF放送やCATV放送を見るにはチャンネル設定が必要です。お買い上げ時の「らくらく設定」で設定済みですが、必要に応じて設定し直してください。チャンネルは、36個まで設定することができます。

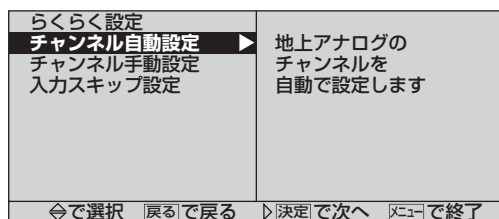


チャンネル自動設定をする

- 1 **メニュー** を押す
- 2 ▲ ▼ で「設定メニュー」を選び、**決定** を押す
- 3 ▲ ▼ で「初期設定」を選び、**決定** を押す



- 4 ▲ ▼ で「チャンネル自動設定」を選び、**決定** を押す



- 5 「地域コード一覧表」P.145~147 を見る

お住まいの地域に最も近い都市名で、チャンネルボタン、放送局、受信チャンネルのすべてが一致しているかどうかを確認してください。

手順5で、すべてが一致している場合

一致しなかった場合、CATVで受信している場合、「アナログ周波数変更(アナアナ変換)」された地域にお住まいの場合、わからない場合は手順6は行わず、手順7へ進んでください。

- 6 チャンネルボタン **1** ~ **10%** で「地域コード」を入力して、**決定** を押す

たとえば東京(013)の場合、**10%** **1** **3** と押します。間違えたときは、**11** (消去) を押して入力し直してください。

地域コード設定 013
取扱説明書の地域コードを0-9ボタンか上下ボタンで入力し、決定ボタンを押してください
地域コードがわからないときは---で決定ボタンを押してください
<11ボタンで---に戻せます>

◀で+- 戻るで戻る 決定でスタート

地域コード設定中 1

戻るでストップ
数字は地域コード一覧表に従って、自動的に切り替わります。

- 設定中に **戻る** を押すと、設定を中断できます。

手順5で、一致しなかった場合

その他に、CATVで受信している場合、「アナログ周波数変更」された地域にお住まいの場合、わからない場合は手順7を行ってください。手順6を行った場合、手順7は必要ありません。

- 7 「地域コード」を入力せずに(「---」のままで)、**決定** を押す

入力してしまったときは、チャンネルボタン **11** (消去) を押すと「---」になります。

地域コード設定 ---
取扱説明書の地域コードを0-9ボタンか上下ボタンで入力し、決定ボタンを押してください
地域コードがわからないときは---で決定ボタンを押してください
<11ボタンで---に戻せます>

◀で+- 戻るで戻る 決定でスタート

チャンネル自動設定中 1

戻るでストップ
数字は1~62(VHF/UHF)のあと、C13~C63まで自動的に切り替わります。

設定中はざらざらした画面(ノイズ)になることがあります。設定が終るまで、しばらくお待ちください。

- 設定中に **戻る** を押すと、設定を中断できます。

次ページへつづく

地上アナログ放送のチャンネル設定をする

テレビの設定

地上アナログ放送のチャンネル設定をする(つづき)

8 自動設定が終って下の画面が表示されたら、**[メニュー]**を押す

自動設定が終了しました
チャンネルを確認してください
受信できない時は、アンテナを確認し、
地域コードを---にして再度行ってください

戻るで戻る [メニュー]で終了

9 チャンネルボタン**[1]**~**[12]**やチャンネル**▲▼**を押してみて、正しく設定されたかどうかを確認する

正しく設定できなかった場合

- 受信できないチャンネルがある場合
 - 画面表示をリモコンのチャンネルボタンに合わせたいとき
 - 映りが悪いので受信したくないチャンネルがある場合
- 「チャンネル手動設定」で変更してください。P.108

お知らせ

地域コードを入力してチャンネル自動設定をすると、

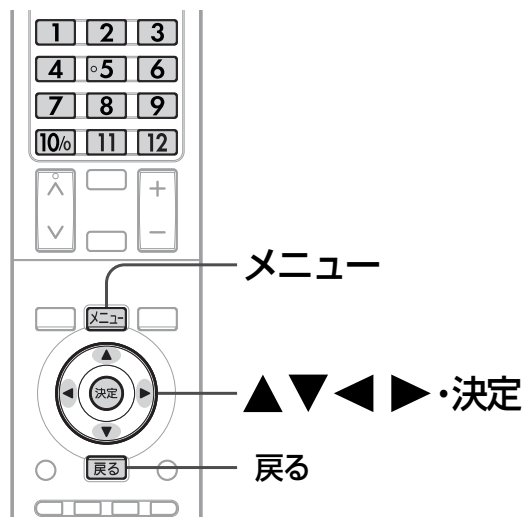
- リモコンのチャンネルボタン**[1]**~**[12]**に地域コード一覧表に従って自動的に設定されます。

地域コードを入力せずに(地域コード「---」で)チャンネル自動設定をすると、

- リモコンのチャンネルボタン**[1]**~**[12]**のうちVHF放送のないボタンにUHF放送などが自動的に設定されます。
- チャンネルボタン**[1]**または**[2]**に放送のないチャンネルが設定されます。この放送のないチャンネルは、AV出力端子のない機器(ゲーム機など)を接続して見るときに使用します。(CATV放送が視聴できる地域では、このようにならないことがあります。)
- 受信できる放送チャンネルが多い場合、チャンネルボタン**[12]**まで順に自動設定されたあと、ひきつづき13~36に自動設定が行われます。

チャンネル自動設定の終了後、

- 設定したチャンネルは、**[1]**~**[12]**またはチャンネル**▲▼**(順・逆)で選局できます。
- お好みのチャンネルボタンに設定し直したいときや、画面表示をリモコンのチャンネルボタンに合わせたいときは、チャンネル手動設定で変更してください。P.108



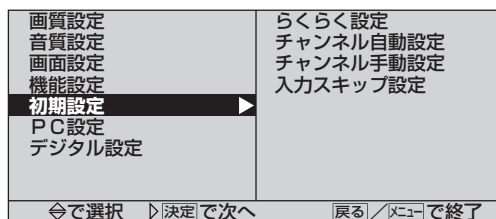
チャンネル手動設定をする

チャンネルの追加や変更などができます。

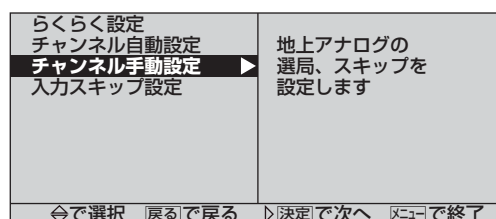
1 **[メニュー]**を押す

2 **▲▼**で「設定メニュー」を選び、**決定**を押す

3 **▲▼**で「初期設定」を選び、**決定**を押す



4 **▲▼**で「チャンネル手動設定」を選び、**決定**を押す



次ページへつづく

チャンネルの追加や変更をしたいとき

例：リモコンのチャンネルボタン[2]を押したときに、UHF放送の32チャンネルが映るようにする

5 ▲▼でカーソルを「ボタン2」に合わせる

ボタン	選局	表示	微調整	スキップ
1	1	1	0	しない
2	2	2	0	しない
3	3	3	0	しない
4	4	4	0	しない
9	46	46	0	しない
10	10	10	0	しない
11	38	38	0	しない
12	12	12	0	しない

カーソル

◇でボタン選択
1 / 3 ページ ◀で項目選択 戻るで戻る 戻るで終了

- CATV放送のチャンネル設定をするときや、チャンネルボタン[1]~[12]に空き番号がないときは、「ボタン12」のところで▼を押すと、2/3ページが表示され、同様に13~24にチャンネルの設定ができます。チャンネルは36個まで設定できます。

6 ◀▶でカーソルを「選局」に合わせて、▲▼で「32」を選ぶ

ボタン	選局	表示	微調整	スキップ
1	1	1	0	しない
2	32	32	0	しない
3	3	3	0	しない
4	4	4	0	しない
9	46	46	0	しない
10	10	10	0	しない
11	38	38	0	しない
12	12	12	0	しない

◇で設定
1 / 3 ページ ◀で項目選択 戻るで戻る 戻るで終了

- 「表示」の番号もいっしょに切り替わります。

「選局」と「表示」の番号の選びかた

- ▲を押すと次のように切り替わります。

→1 → … → 62 → C13 → … → C63

- ▼を押すと次のように切り替わります

→C63 → … → C13 → 62 → … → 1

画面表示をリモコンのチャンネルボタンと合わせたいとき

手順6で表示させた番号と同じでよい場合は、手順7は行いません。

7 ◀▶でカーソルを「表示」に合わせて、▲▼で「2」を選ぶ

ボタン	選局	表示	微調整	スキップ
1	1	1	0	しない
2	32	2	0	しない
3	3	3	0	しない
4	4	4	0	しない
9	46	46	0	しない
10	10	10	0	しない
11	38	38	0	しない
12	12	12	0	しない

◇で設定
1 / 3 ページ ◀で項目選択 戻るで戻る 戻るで終了

放送局、中継局の送信周波数がずれているとき周波数をずらして見やすくするとき

通常は手順8は行いません。色が消えたり、しまもようが出ていたり映像が不安定なときは、見やすくなる場合があります。

8 ◀▶でカーソルを「微調整」に合わせて、▲▼で見やすい画面になるように調整する

ボタン	選局	表示	微調整	スキップ
1	1	1	0	しない
2	32	2	+3	しない
3	3	3	0	しない
4	4	4	0	しない
5	16	16	0	しない
6	6	6	0	しない
7	42	42	0	しない
8	8	8	0	しない
9	46	46	0	しない
10	10	10	0	しない
11	38	38	0	しない
12	12	12	0	しない

◇で設定
1 / 3 ページ ◀で項目選択 戻るで戻る 戻るで終了

放送のないチャンネルを飛び越し(スキップ)するとき

「スキップ」を「する」に設定したチャンネルは、チャンネルへ▼で選局するときに飛び越します。

ボタン13~36は、工場出荷時にスキップされています。

例：チャンネルボタン[10]をスキップする

9 ◀▶でカーソルを「ボタン」に合わせて、▲▼で「10」を選ぶ

ボタン	選局	表示	微調整	スキップ
1	1	1	0	しない
2	2	2	0	する
3	3	3	0	しない
4	4	4	0	しない
5	16	16	0	しない
6	6	6	0	しない
7	42	42	0	しない
8	8	8	0	しない
9	46	46	0	しない
10	10	10	0	しない
11	38	38	0	しない
12	12	12	0	しない

◇でボタン選択
1 / 3 ページ ◀で項目選択 戻るで戻る 戻るで終了

10 ◀▶でカーソルを「スキップ」に合わせて、▲▼で「する」を選ぶ

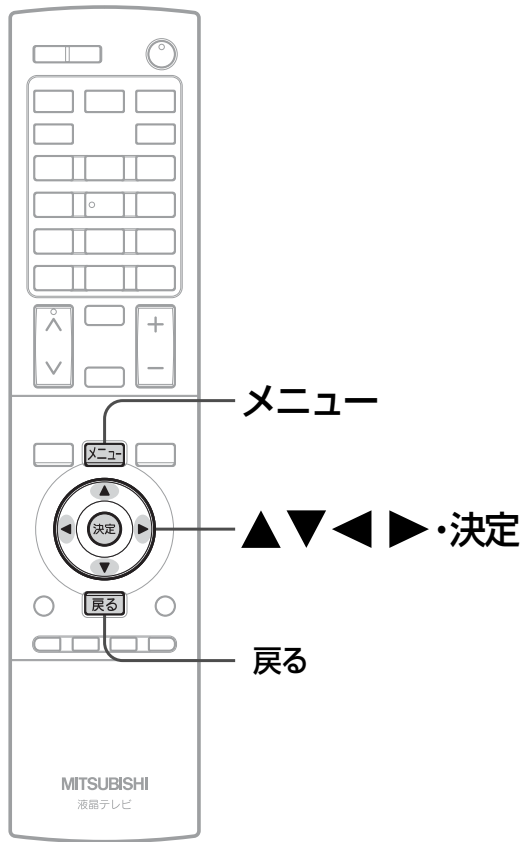
ボタン	選局	表示	微調整	スキップ
1	1	1	0	しない
2	2	2	0	する
3	3	3	0	しない
4	4	4	0	しない
5	16	16	0	しない
6	6	6	0	しない
7	42	42	0	しない
8	8	8	0	しない
9	46	46	0	しない
10	10	10	0	する
11	38	38	0	しない
12	12	12	0	しない

◇で設定
1 / 3 ページ ◀で項目選択 戻るで戻る 戻るで終了

11 戻るを押す

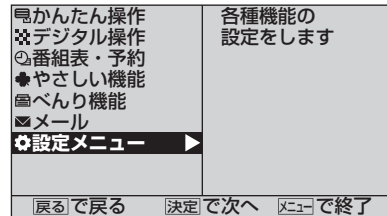
使わない外部入力をスキップする

HDMI入力やPC入力に外部機器を接続していない場合は、以下の手順でスキップ「する」に設定してください。入力切替操作のときにスキップ(飛び越し)します。

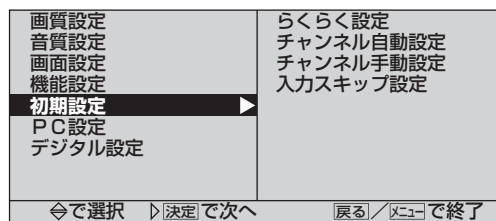


1 **メニュー** を押す

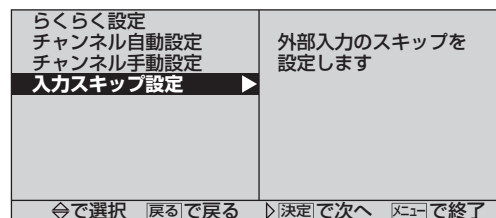
2 **▲ ▼** で「設定メニュー」を選び、**決定** を押す



3 **▲ ▼** で「初期設定」を選び、**決定** を押す



4 **▲ ▼** で「入力スキップ設定」を選び、**決定** を押す



5 **▲ ▼** でスキップしたい入力を選び、**◀ または ▶** で設定を変える

入力	スキップ
ビデオ1	オート
ビデオ2	オート
側面端子	オート
D端子1	オート
D端子2	オート
HDMI1	しない
HDMI2	する
PC	しない

設定で入力選択 設定で設定 戻るで戻る メニューで終了

◀ ▶ を押すごとに次のように切り替わります。

ビデオ1/2、側面端子、D端子1/2のとき

オート ↔ しない

HDMI1/2、PCのとき

する ↔ しない

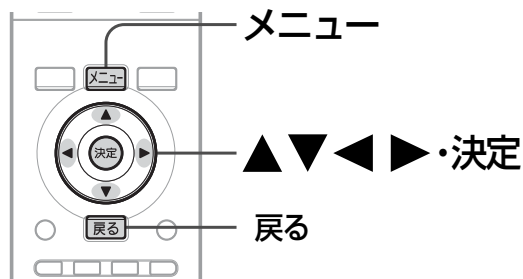
お知らせ

ビデオ入力やD端子入力の場合、「オート」に設定しておく、外部機器を接続していない入力だけを飛び越します。

6 **メニュー** を押す

パソコンの画面を調整する

パソコンを接続したときに画面を表示してみて、画面の位置・大きさが適切でなかったり、文字のニジミがある場合は以下の手順で調整することができます。調整は映像モードで「PCデータ」を選んでから行ってください。 **P.66**



お知らせ

- パソコンを接続していない等、PC入力に信号がないときは、設定メニューに入れません。
- 2画面のときは、調整できません。1画面に戻してから調整してください。

1 **メニュー** を押す

2 **▲▼** で「設定メニュー」を選び、**決定** を押す

3 **▲▼** で「PC設定」を選び、**決定** を押す

画質設定	位相調整
音質設定	周波数調整
画面設定	水平位置調整
機能設定	垂直位置調整
初期設定	水平解像度調整
PC設定	垂直解像度調整
デジタル設定	水平幅調整
	PC設定リセット

⇨で選択 ⇩で決定/で次へ 戻る/メニューで終了

4 **▲▼** で調整項目を選び、**決定** を押す

位相調整	水平位置を調整します
周波数調整	
水平位置調整	
垂直位置調整	
水平解像度調整	
垂直解像度調整	
水平幅調整	
PC設定リセット	

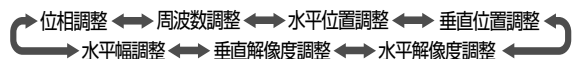
⇨で選択 戻るで戻る ⇩で決定/で次へ 戻る/メニューで終了

5 **◀▶** で調整する

水平位置調整	189	±
--------	-----	---

⇨で項目選択 ⇩で設定 戻るで戻る 戻る/メニューで終了

ここでPC設定の調整項目を変更することができます。
▲▼ を押すごとに次のように切替わります。



■ すべてのPC入力画面の調整は、
 手順**4**～**5**を変えただけで同じようにできます。

6 調整が終わったら、**メニュー** を押す

PC設定の調整項目

PC設定	
位相調整	位相調整 0 ± 映像のサンプリングクロックの位相の調整です。
周波数調整	周波数調整 ± ± 水平幅が縮む ← → 水平幅が広がる
水平位置調整	水平位置調整 ± ± 画面が左へ移動する ← → 画面が右へ移動する
垂直位置調整	垂直位置調整 ± ± 画面が下へ移動する ← → 画面が上へ移動する
水平解像度調整	水平解像度調整 640 ±
垂直解像度調整	垂直解像度調整 480 ±
水平幅調整	水平幅調整 ± ± 表示可能域が縮む ← → 表示可能域が広がる

PC設定リセット

PC	PC設定リセット
----	----------

決定ボタンを押すと、PC設定の内容を、工場出荷の状態に戻します。

画面の調整手順例

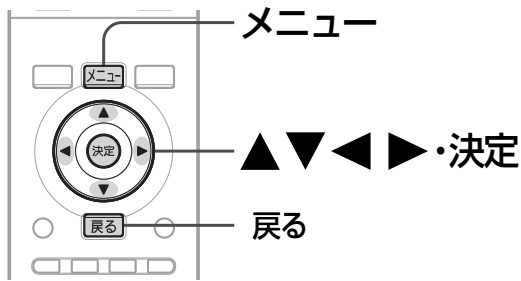
- 1 「水平解像度調整」、「垂直解像度調整」をパソコンの解像度（「画面のプロパティ」などをご覧ください）に合わせる
表示が乱れる場合は、手順**4**「周波数調整」の値を大きくしてください。
- 2 「水平幅調整」を1366（液晶パネル水平方向の解像度）に調整する
- 3 「垂直位置調整」で映像の上端が画面上端になるように調整する
- 4 文字表示などが、映像全体でくっきりと見えるように「周波数調整」と「位相調整」をする
表示が乱れる場合は、「周波数調整」の値を大きくしてください。
- 5 映像の左（または右）端が画面左（または右）端になるように「水平位置調整」をする
表示が乱れる場合は、手順**4**「周波数調整」の値を大きくしてください。
- 6 映像が画面水平方向いっぱいに表示されるように手順**4**、**5**をくり返す

パソコンの画面を調整する
使わない外部入力をスキップする

テレビの設定

デジタル放送のお知らせや情報を見る

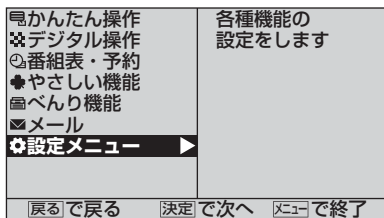
「お知らせ／情報」画面からは、110度CSデジタル放送からのメッセージやB-CASカード情報、デジタル放送のチャンネル一覧などを見ることができます。



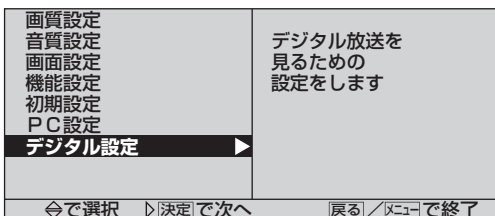
「お知らせ／情報」画面の表示のしかた

1 **メニュー** を押す

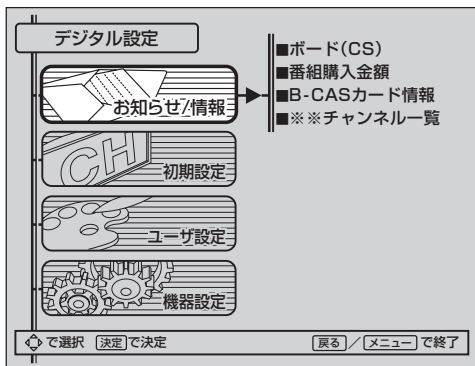
2 ▲▼で「設定メニュー」を選び、**決定**を押す



3 ▲▼で「デジタル設定」を選び、**決定**を押す



4 「お知らせ／情報」が選ばれていることを確認し、**決定**を押す



「※※」は、表示する前に見ていたデジタル放送の種類によって「地上」「BS」「CS1」「CS2」と表示が変わります。

お知らせ

予約実行中は設定できません。

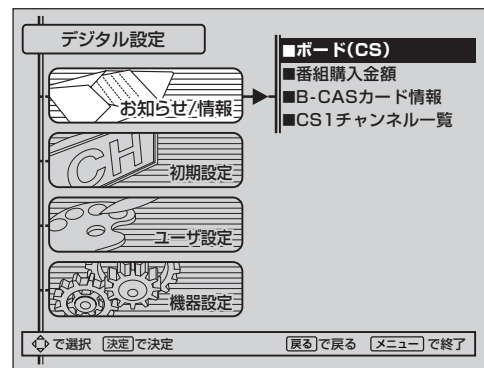
放送局からののお知らせ(ボード)を読む

ボードとは、110度CSデジタル放送を受信している場合のみ送られてくるメッセージです。

以下の手順でボードの内容を確認してください。

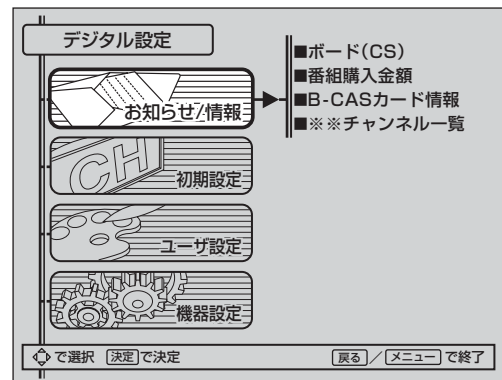
1 **CS** を押して110度CSデジタル放送を選んだ状態で、「お知らせ／情報」画面を表示する **P.112**

2 ▲▼で「ボード(CS)」を選び、**決定**を押す



次ページへつづく

「お知らせ／情報」画面について



ボード(CS) **P.112**

110度CSデジタル放送の放送局からのお知らせを表示します。

番組購入金額 **P.113**

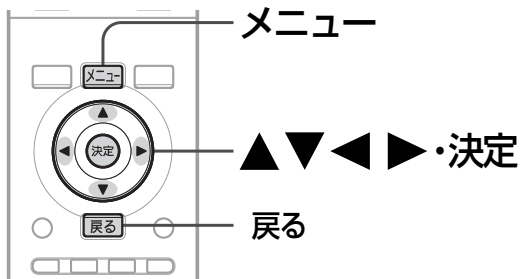
前月分と今月分の有料番組購入額を概算表示します。

B-CASカード情報 **P.114**

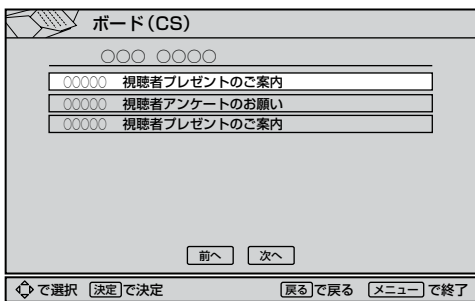
B-CASカードのカードIDなどを表示します。

チャンネル一覧 **P.114**

受信できる全チャンネルの一覧を表示します。「お知らせ／情報」画面を表示する前に見ていたデジタル放送の種類のチャンネル一覧が表示されます。



3 ▲▼で読みたいボードを選び、決定を押す

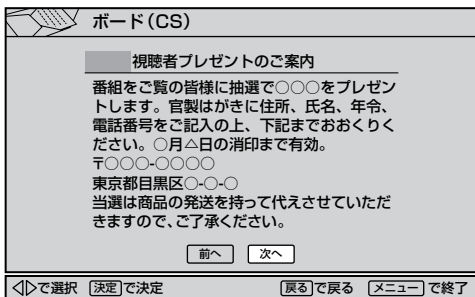


- ボード画面が複数ページあるときは ▲▼◀▶で「次へ」または「前へ」を選び、決定を押す

お知らせ

ボードは最大50個まで表示できます。

4 内容を確認する



- ボード本文が複数ページあるときは ◀▶で「次へ」または「前へ」を選び、決定を押す
- 他のボードを読みたいときは 戻るを押す

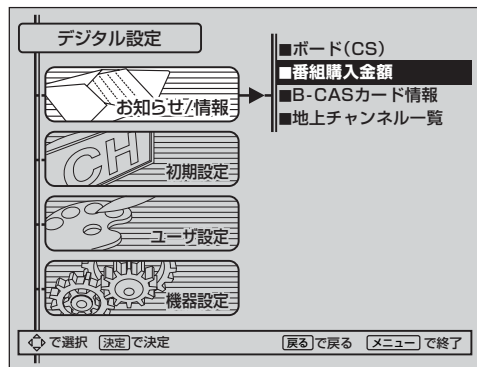
5 読み終わったら、メニューを押す

番組購入金額を確認する

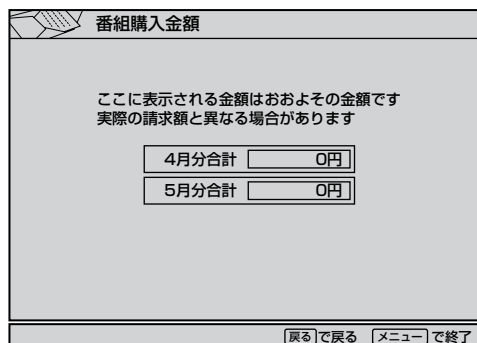
有料番組(ペイ・パー・ビュー)を購入した概算を表示します。前月と今月の2ヵ月分が、それぞれ合計されて表示されます。

1 「お知らせ/情報」画面を表示する P.112

2 ▲▼で「番組購入金額」を選び、決定を押す



3 番組購入金額を確認する



お知らせ

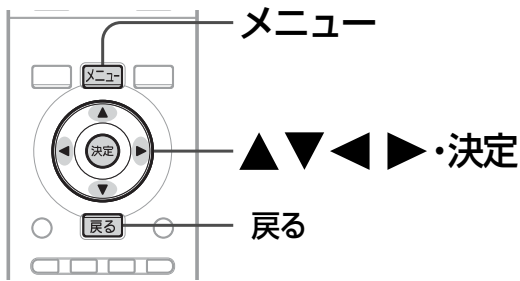
表示される購入金額の合計額は概算です。実際に請求される金額と異なる場合がありますので、ご了承ください。

4 確認したら、メニューを押す

デジタル放送のお知らせや情報を見る

デジタル放送の情報を見る

デジタル放送のお知らせや情報を見る(つづき)

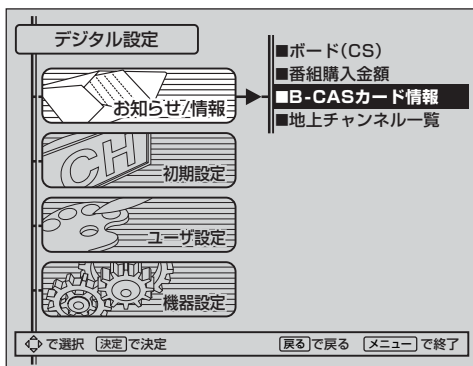


B-CASカードの情報を確認する

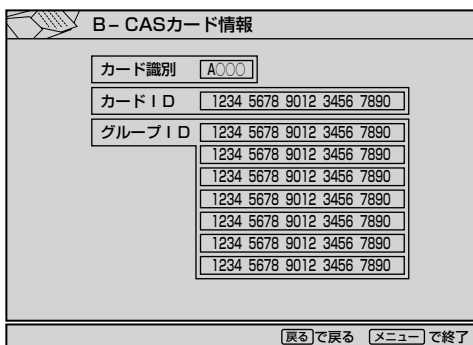
B-CASカードのカード種別、カードID、グループIDを確認できます。

1 「お知らせ/情報」画面を表示する P.112

2 ▲▼で「B-CASカード情報」を選び、決定を押す



3 情報を確認する



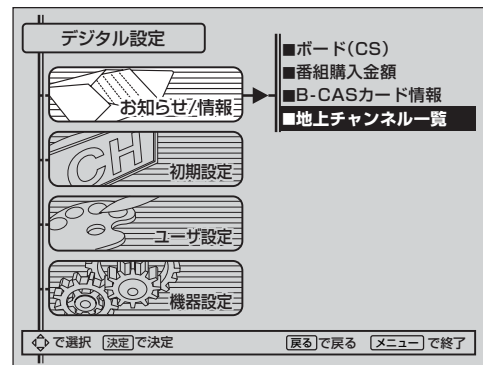
4 確認したら、メニューを押す

チャンネル一覧を見る

見ているデジタル放送のチャンネル一覧を表示して、そこからチャンネルを選ぶことができます。

1 「お知らせ/情報」画面を表示する P.112

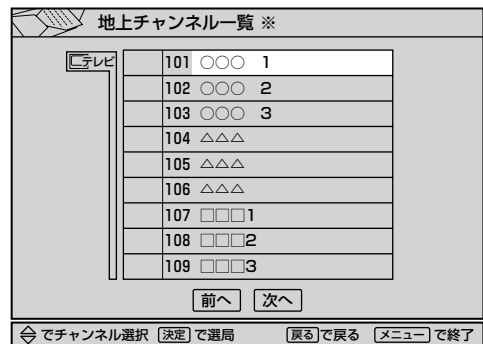
2 ▲▼で「チャンネル一覧」を選び、決定を押す



見ているデジタル放送の種類(地上・BS・110度CS)のチャンネル一覧が表示されます。

チャンネルを選ぶとき

3 ▲▼で見たいチャンネルを選び、決定を押す



※見ているデジタル放送によって表示が変わります。

チャンネル一覧の表示が消え、選んだチャンネルに切り替わります。

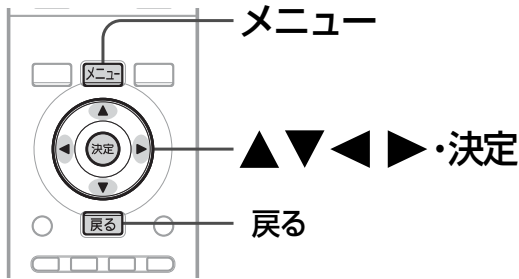
■ チャンネル一覧が複数ページあるときは ▲▼◀▶で「次へ」または「前へ」を選び、決定を押す

■ 異なる放送のチャンネル一覧を表示するときは

メニューを押して通常画面に戻り、見たいデジタル放送の種類に切り替えてから、「お知らせ/情報」画面を表示する

デジタル放送の初期設定をする

「初期設定」画面からは、デジタル放送を見るためのアンテナ設定やチャンネル設定ができます。



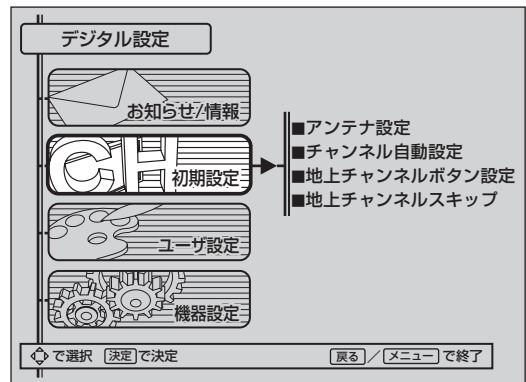
「初期設定」画面の表示のしかた

- 1 **メニュー** を押す
- 2 **▲▼** で「設定メニュー」を選び、**決定** を押す

かんたん操作 ※デジタル操作 ④番組表・予約 ●やさしい機能 ⑤べんり機能 ☑メール ⚙️設定メニュー	各種機能の 設定をします
戻るで戻る 決定で次へ メニューで終了	
- 3 **▲▼** で「デジタル設定」を選び、**決定** を押す

画質設定 音質設定 画面設定 機能設定 初期設定 PC設定 デジタル設定	デジタル放送を 見るための 設定をします
決定で選択 決定で次へ 戻る/メニューで終了	
- 4 **▲▼** で「初期設定」を選び、**決定** を押す

「初期設定」画面について



アンテナ設定 P.116

デジタル放送用アンテナの受信レベルの確認や、衛星アンテナ電源の設定をします。

チャンネル自動設定 P.117

地上デジタル放送を見るためのチャンネル設定をします。

チャンネルボタン設定 P.120

リモコンのチャンネルボタンにお好みのチャンネルを割り当てます。メニューに入る前に見ていたデジタル放送のチャンネルボタン設定が表示されます。

チャンネルスキップ P.121

番組表に表示させないチャンネルとチャンネル 8V ボタンで選局するときに飛び越すチャンネルを選びます。メニューに入る前に見ていたデジタル放送のチャンネルスキップが表示されます。

デジタル放送の初期設定をする
情報を見る

デジタル放送の
設定をする

デジタル放送の
設定をする

「※※」は、表示する前に見ていたデジタル放送の種類によって「地上」「BS」「CS1」「CS2」と表示が変わります。

お知らせ

予約実行中は設定できません。

デジタル放送の初期設定をする(つづき)

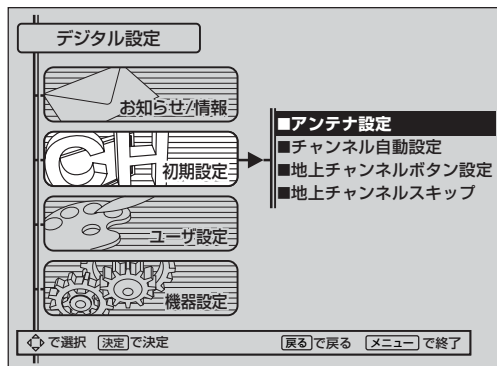
アンテナ設定をする

デジタル放送用のアンテナを最初に設置するときや転居したときなどは、受信レベルの数値がアンテナの向きを決める目安になります。また、BS・110度CSアンテナを接続したときは、アンテナ電源の設定が必要です。

地上デジタル放送用のアンテナを設置したとき

1 **[デジタル]** を押して地上デジタル放送を選んだ状態で、「初期設定」画面を表示する **P.115**

2 **▲▼** で「アンテナ設定」を選び、**(決定)** を押す



受信レベルを目安にして、アンテナの向きを決めます。

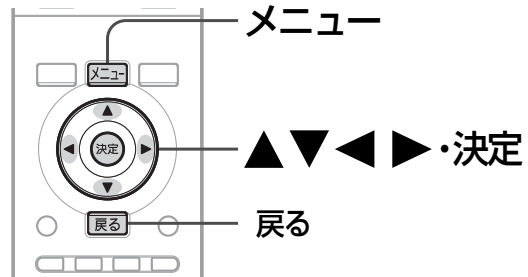
3 受信レベルを確認する



4 **[メニュー]** を押す

お知らせ

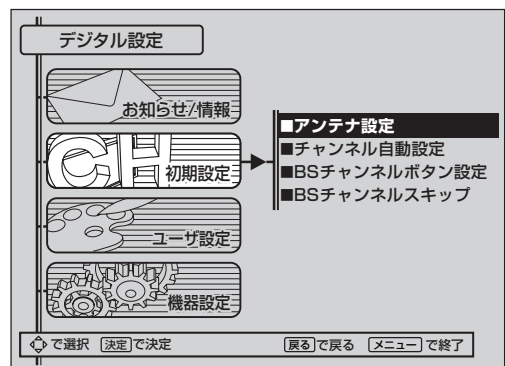
受信レベルで表示される数値は、受信信号電力対雑音電力比の換算値で、受信状況を知るための手助けとなります。視聴できるかどうかは、20前後が目安となりますが、地上デジタル放送では、放送局、環境によって数値が大きく外れることがあります。地上デジタル放送の受信可能地域については、総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター **P.143** へお問い合わせください。



BS・110度CSアンテナを接続したとき

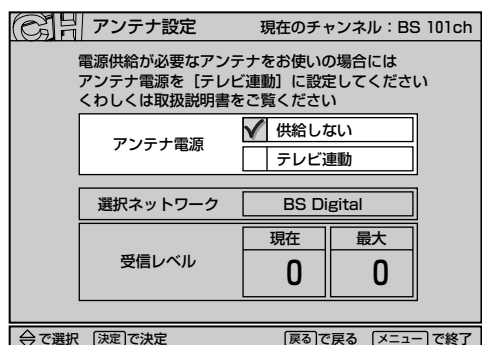
1 **[BS]** を押してBSデジタル放送を選んだ状態で、「初期設定」画面を表示する **P.115**

2 **▲▼** で「アンテナ設定」を選び、**(決定)** を押す



BS・110度CSアンテナの接続先によって、アンテナ電源の設定を選びます。

3 **▲** または **▼** で設定を選び、**(決定)** を押す

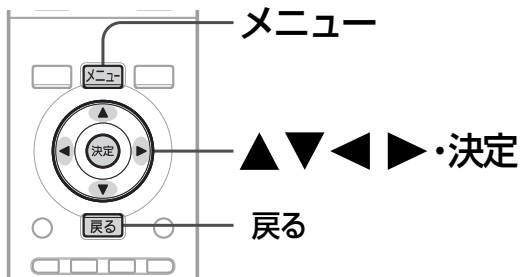


供給しない

他の機器からBS・110度CSアンテナへの電源供給をしている場合や、マンションなどで共同受信している場合に選びます。BS・110度CSアンテナへの電源は、本機から供給しません。

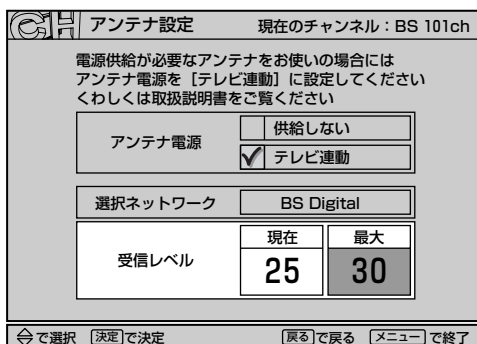
テレビ連動

BS・110度CSアンテナにこのテレビを直接つないでいる場合に選びます。BS・110度CSアンテナへの電源は、本機の電源と連動して本機から供給します。



受信レベルを目安にして、アンテナの向きを決めます。

4 受信レベルを確認する



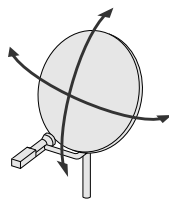
最大

受信レベルモードにしてから入ってきた電波の中で最大の入力レベル。受信レベルが26以上になると、表示が緑色に変わります。これを目安にしてアンテナの方向を決めます。

最大値が入力されるよう、アンテナを動かしてください。

現在

この値が「最大」の値に近づくように、アンテナを動かします。



5 メニューを押す

お知らせ

- アンテナ電源の設定を「テレビ連動」にした場合でも、電源スタンバイ中(電源インジケータが赤色に点灯中)は、本機からアンテナ電源を供給しません。
- 受信レベルは天候などの影響を受け、上下することがあります。
- 受信レベルの数値は、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信C/N(受信信号電力対雑音電力比)の換算値を表します。
- アンテナ線の芯線と編組線およびそれらにつながる部分が接触すると、アンテナ電源を「テレビ連動」に設定しても自動的に「供給しない」に切り替わり、アンテナ電源を「テレビ連動」に設定できなくなります。主電源を切って、アンテナ線を確認してください。P.158「BS・110度CSデジタル放送が映らない」一旦主電源を切ると、アンテナ電源の設定を行なうことができます。

地上デジタル放送のチャンネル設定をする

転居された場合、放送局の追加・変更があった場合には、チャンネル設定が必要です。

地上デジタル放送を見るための、お住まいの地域の情報を取得します。

転居された場合は、「初期スキャン」を行なってください。居住地域設定や隣接地域設定で指定した地域の放送局で、開局や周波数変更の可能性があるときは、メールでお知らせします。この場合、「再スキャン」を行なってください。

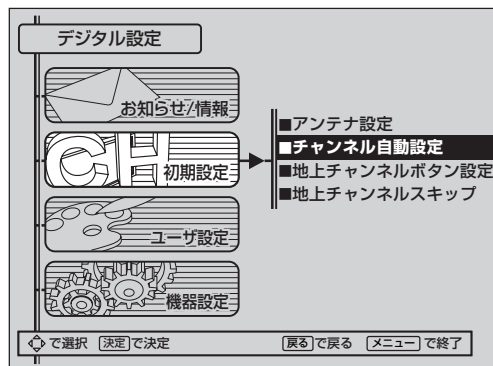
お知らせ

「再スキャン」は、デジタル操作の「チャンネル再設定」からも行なえます。P.64

転居したときやチャンネルの追加・変更をするとき

1 デジタルを押して地上デジタル放送を選んだ状態で、「初期設定」画面を表示する P.115

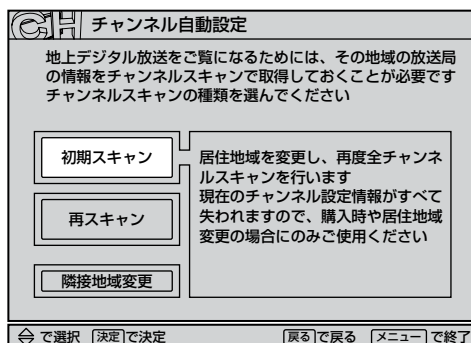
2 ▲▼で「チャンネル自動設定」を選び、決定を押す



転居したとき

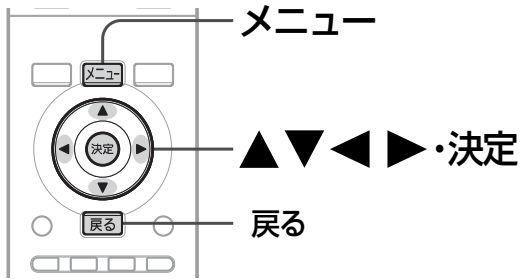
チャンネルの追加・変更をするときは、手順3～5は必要ありません。手順6に進んでください。

3 ▲▼で「初期スキャン」を選び、決定を押す

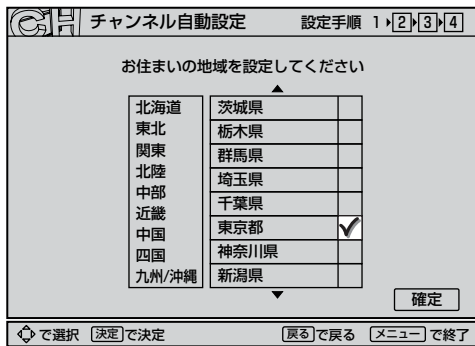


ユーザ設定リセットしたあとには、「居住地域を設定し、全チャンネルスキャンを行います」と表示されます。

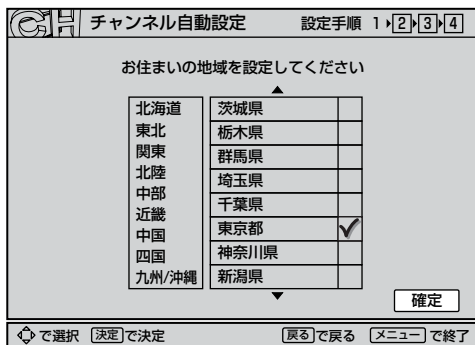
デジタル放送の初期設定をする(つづき)



4 ▲▼でお住まいの地域を選び、**決定**を押す



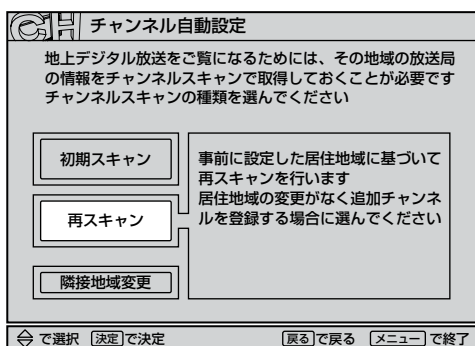
5 「確定」が選ばれていることを確認し、**決定**を押す



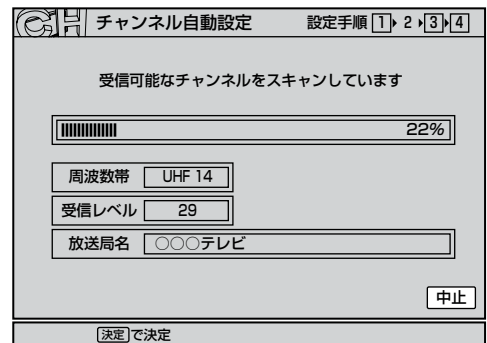
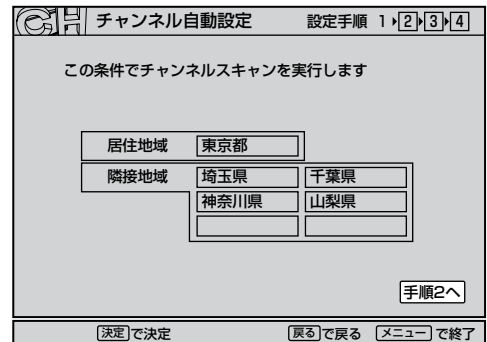
チャンネルの追加・変更をするとき

手順3～5を行なった場合、手順6は必要ありません。

6 ▲▼で「再スキャン」を選び、**決定**を押す

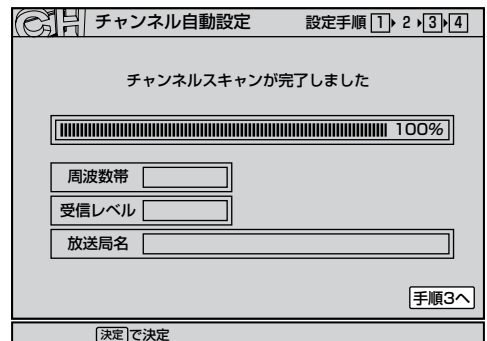


7 「手順2へ」が選ばれていることを確認し、**決定**を押す

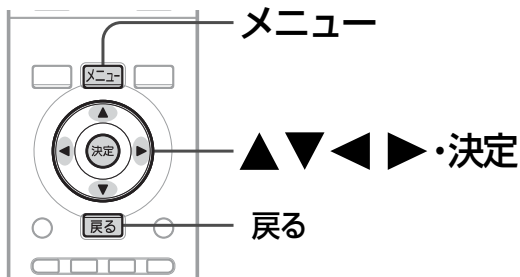


- 「居住地域」を設定すると、自動的に「隣接地域」が選ばれます。
- 「隣接地域」は、変更することができます。くわしくはP.119をご覧ください。
- スキャン中に**決定**を押すと、設定を中止できます。
- スキャンが終わったら画面右下の「中止」が「手順3へ」に変わります。

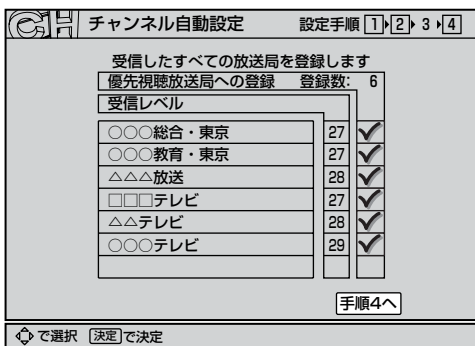
8 「手順3へ」が選ばれていることを確認し、**決定**を押す



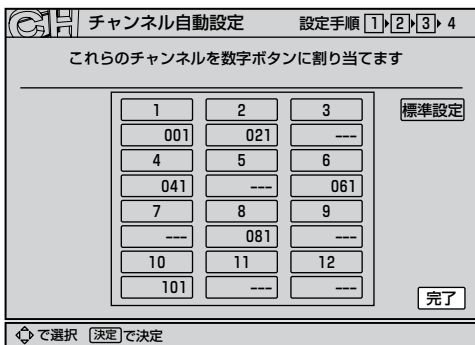
次ページへつづく



9 「手順4へ」が選ばれていることを確認し、決定を押す



10 「完了」が選ばれていることを確認し、決定を押す



「完了」を押すと、デジタル設定メニューに戻ります。

11 メニューを押す

お知らせ

受信できる地上デジタル放送のチャンネルがひとつもない場合は、

- アンテナが正しく接続されていない
- お住まいの地域で地上デジタル放送が開始されていない
- 受信レベルが小さい

の可能性があります。

アンテナの接続またはお住まいの地域の地上デジタル放送の開始時期をご確認ください。 P.143

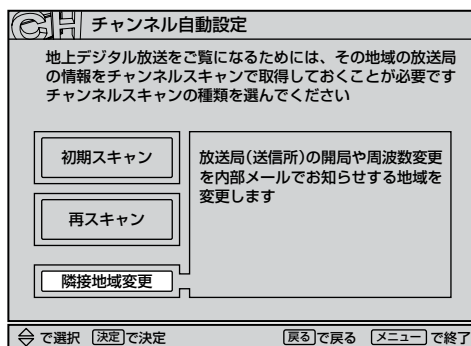
隣接地域を変更したいとき

隣接地域は、「らくらく設定」や「初期スキャン」で居住地域を設定したときに自動的に選ばれますが、変更することもできます。

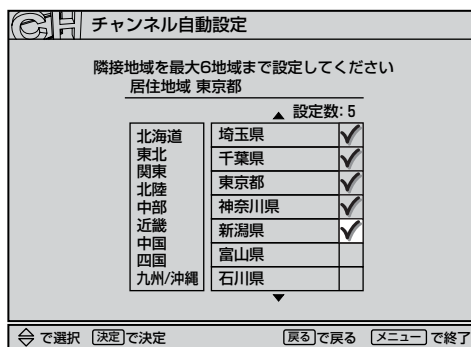
1 デジタルを押して地上デジタル放送を選んだ状態で、「初期設定」画面を表示する P.115

2 ▲▼で「チャンネル自動設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「隣接地域変更」を選び、決定を押す



4 ▲▼で隣接地域を選び、決定を押す



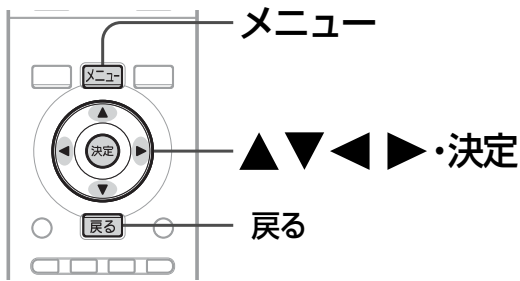
設定できる地域は、最大6地域までです。

■ 設定されている地域を削除したいときは

▲▼で削除したい地域を選び、決定を押す

5 メニューを押す

デジタル放送の初期設定をする(つづき)



リモコンにチャンネルを追加する(チャンネルボタン設定)

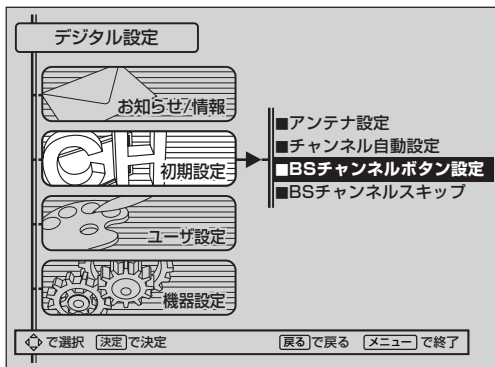
リモコンの **1** ~ **12** ボタンにチャンネルが設定されていないボタンがあるとき、チャンネルを追加することができます。

また、設定されているチャンネルを、お好みで別のチャンネルに変更できます。

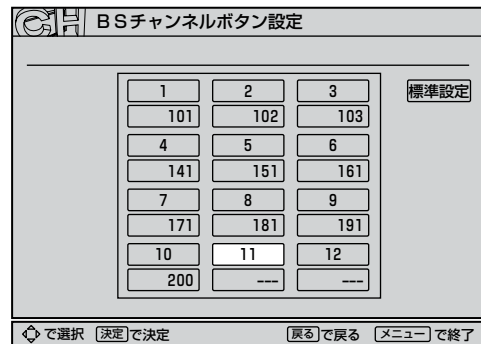
例：BSデジタル放送のチャンネルを追加するとき

1 **[BS]** を押してBSデジタル放送を選んだ状態で、「初期設定」画面を表示する
P.115

2 **▲▼** で「BSチャンネルボタン設定」を選び、**決定** を押す

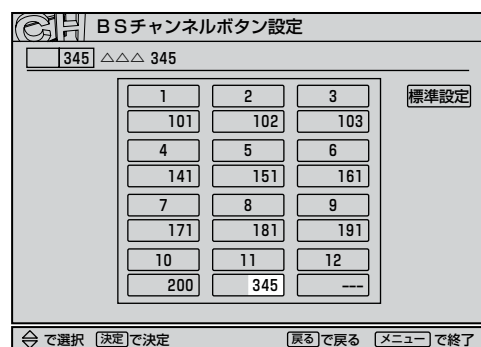


3 **▲▼◀▶** で設定したいリモコン番号を選び、**決定** を押す

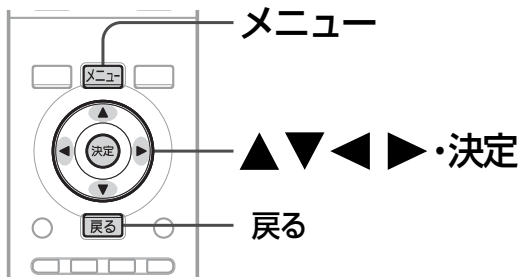


- 「---」のボタンが、チャンネルが設定されていないボタンです。
- ▲▼◀▶** で「標準設定」を選んで **決定** を押すと、テレビが自動で設定する状態に戻ります。

4 **▲▼** で追加したいチャンネルを選び、**決定** を押す



5 設定が終わったら、**[メニュー]** を押す



チャンネルの飛び越し(スキップ)を設定する

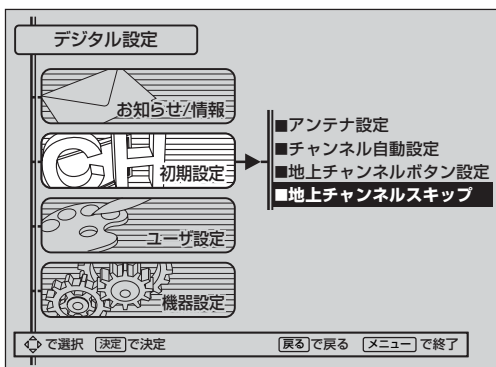
デジタル放送の視聴しないチャンネルや同じ内容のチャンネルをチャンネル \wedge \vee ボタンで選局するときに飛び越し(スキップ)したり、番組表から削除できます。

例：地上デジタル放送のチャンネルをスキップするとき

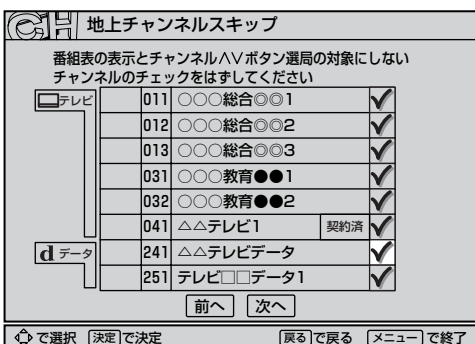
1 **デジタル**を押して地上デジタル放送を選んだ状態で、「初期設定」画面を表示する

P.115

2 \blacktriangle \blacktriangledown で「地上チャンネルスキップ」を選び、**決定**を押す

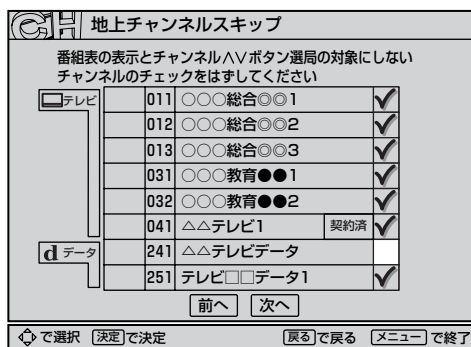


3 \blacktriangle \blacktriangledown でスキップしたいチャンネルの放送局名を選び、**決定**を押す



1~**12**に設定されているチャンネルはスキップできません。

4 **決定**を押して**✓**をはずす



- チャンネルをスキップすると、がに変わります。
- がついていないチャンネルは、チャンネル \wedge \vee ボタンで選局するときにスキップされ、番組表から削除されます。
- がグレーのチャンネルは、**1**~**12**ボタンにも設定されているチャンネルです。
- が白のチャンネルは、**1**~**12**ボタンには設定されていないチャンネルです。

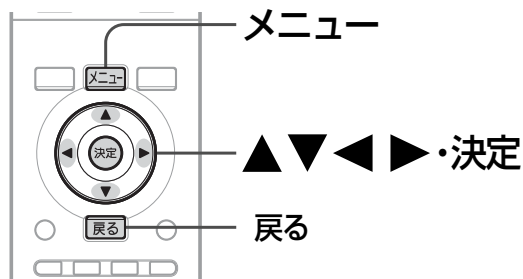
5 **メニュー**を押す

お知らせ

- 同じチャンネルでは、チャンネル \wedge \vee ボタンのスキップ設定と番組表の表示設定を異なる設定にはできません。
- 放送局によっては、時間帯ごとに複数(2~3程度)のチャンネルで同一の内容を放送したり、それぞれのチャンネルで別の内容を放送する場合があります。スキップ設定する場合は、番組表などで放送内容を確認してから行ってください。
- 複数チャンネルで同一の内容を放送している場合は、自動的にスキップされます。

ユーザ設定をする

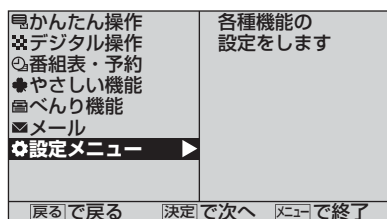
「ユーザ設定」画面からは、視聴制限を設定したり、居住地域を設定して地域に密着したデータ放送などを楽しめるように設定できます。



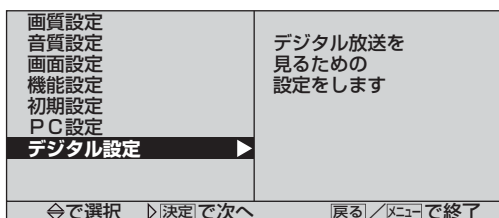
「ユーザ設定」画面の表示のしかた

1 **メニュー** を押す

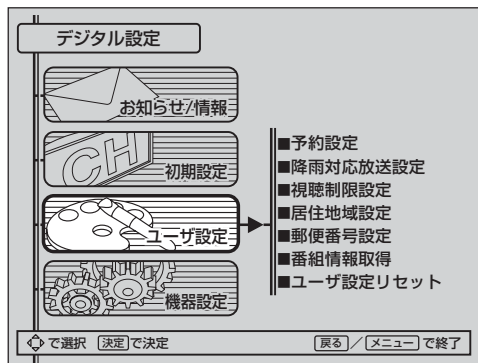
2 ▲▼で「設定メニュー」を選び、**決定**を押す



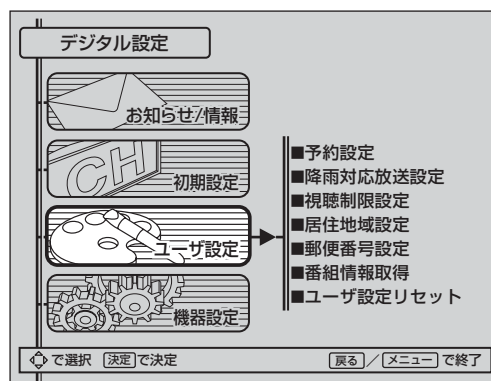
3 ▲▼で「デジタル設定」を選び、**決定**を押す



4 ▲▼で「ユーザ設定」を選び、**決定**を押す



「ユーザ設定」画面について



予約設定 P.123

予約した番組の放送時間が変更されたときに予約を取消すかどうかを設定します。

降雨対応放送設定 P.123

雨などで受信状態が悪いときに降雨対応放送に切替えるかどうかを設定します。

視聴制限設定 P.124

視聴許可年齢を設定します。

居住地域設定 P.128

お住まいの地域を設定します。

郵便番号設定 P.128

お住まいの地域の郵便番号を設定します。

番組情報取得 P.129

地上デジタル放送の番組情報を期間を指定して取得します。

ユーザ設定リセット P.130

ユーザ設定を工場出荷時の状態に戻します。

ご注意

本機でお客様が設定されるデータには、個人情報を含むものがあります。本機を譲渡または廃棄する場合には、ユーザ設定リセット P.130により個人情報を消去することをおすすめします。

お知らせ

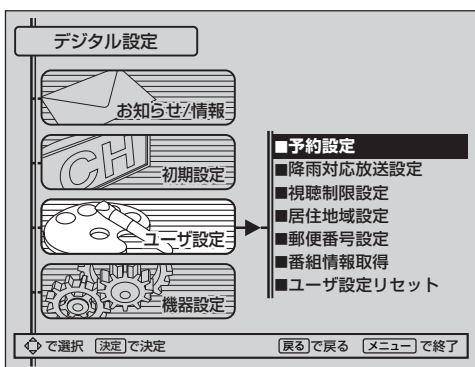
予約実行中は設定できません。

放送時刻の変更に対応する(予約設定)

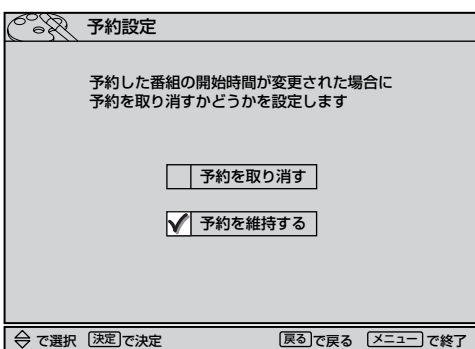
スポーツ番組の延長などで、予約していた番組の放送開始時刻が繰り下がったときに、自動的に録画／視聴予約の開始時刻を修正するように設定できます。

1 「ユーザ設定」画面を表示する P.122

2 ▲▼で「予約設定」を選び、**決定**を押す



3 ▲▼で設定を選び、**決定**を押す

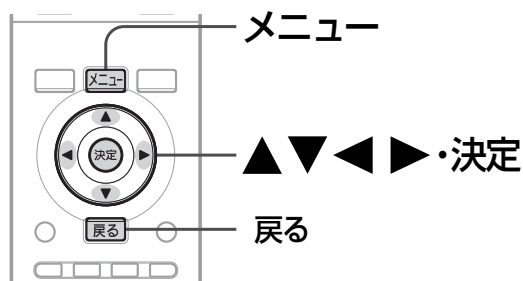


「予約を取り消す」… 予約を取消します。
「予約を維持する」… 開始時刻を自動修正します。

4 予約設定を変更・確認したら、**メニュー**を押す

お知らせ

- 放送局が送信する放映時刻情報を受信して、3時間以内の繰り下げであれば対応します。
- 番組によっては、放映時刻情報がない場合があります。その場合は予約開始時刻を修正できません。
- 録画開始時刻が自動的に修正されることで、他の予約と重複することがあります。
- 予約していた番組そのものが放送を延長した場合は、予約設定でどちらに設定していても、放送終了まで予約が維持されます。
- Irisシステムを使わずにビデオ機器と接続して録画予約する場合は、ビデオ機器側でも予約開始時刻の修正が必要です。



受信状態が悪いときに降雨対応放送に切り換える

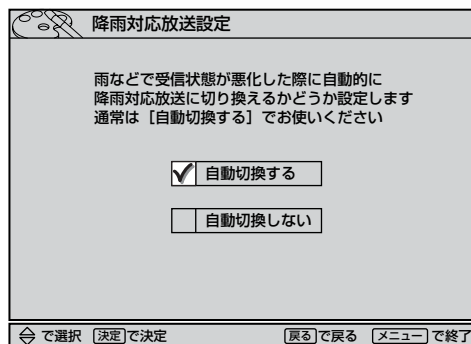
雨などで受信状態が悪くなると、自動的に降雨対応放送に切り換わるように設定されています。通常は、切り換える必要はありません。

1 「ユーザ設定」画面を表示する P.122

2 ▲▼で「降雨対応放送設定」を選び、**決定**を押す



3 ▲▼で設定を選び、**決定**を押す



「自動切替する」…… 受信状態に応じて、自動的に降雨対応放送に切り換えます。

「自動切替しない」… 常に通常の放送を受信します。

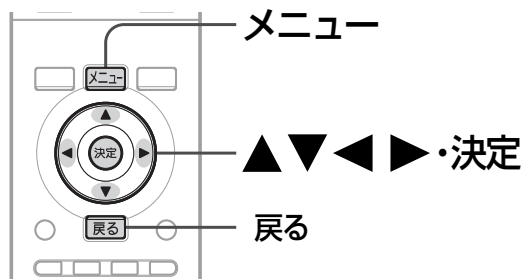
4 降雨対応放送設定を変更・確認したら、**メニュー**を押す

お知らせ

- 降雨対応放送は、画質や音質が通常の放送に比べて劣ります。
- 番組によっては、降雨対応放送のない場合があります。
- 「自動切替する」に設定していると、天候回復後、自動的に通常の放送に切り換わります。

ユーザ設定をする
デジタル放送の
設定をする

ユーザ設定をする(つづき)



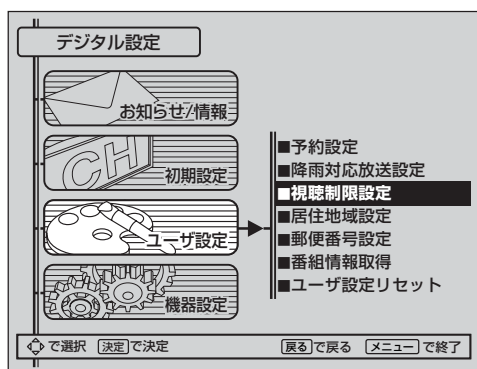
暗証番号を登録して視聴制限を設定する

一定の年齢以上でないと見ることができない番組に対して、暗証番号を登録して、視聴を制限することができます。

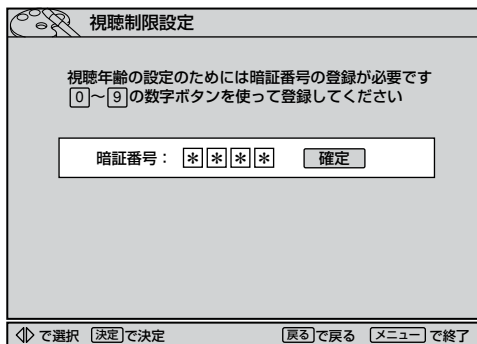
初めて視聴制限を設定するとき

1 「ユーザ設定」画面を表示する P.122

2 ▲▼で「視聴制限設定」を選び、決定を押す



3 1～10%で4桁の暗証番号を入力する



入力した数字は「*」で表示されます。

■ 「0」を入力するときは

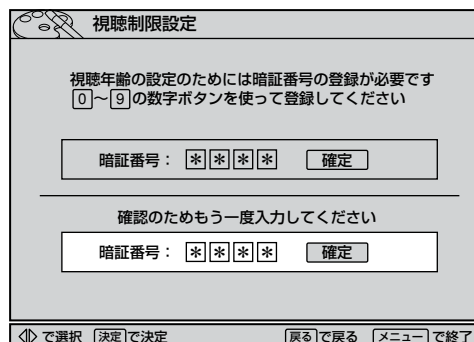
10%を押す

■ 間違えたときは

◀を押して、1文字消すことができます

4 「確定」が選ばれていることを確認し、決定を押す

5 もう一度、同じ暗証番号を入力する



入力した数字は「*」で表示されます。

■ 間違えたときは

◀を押して、1文字消すことができます

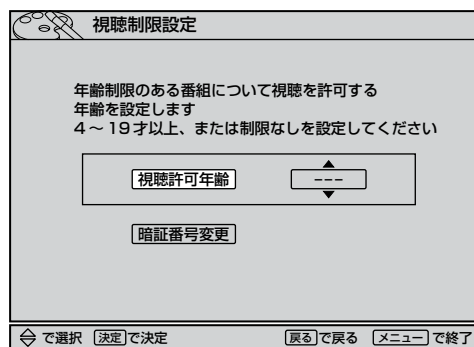
6 「確定」が選ばれていることを確認し、決定を押す

■ 2回目に入力した暗証番号が間違っていたときは

「入力した番号と異なります 再度入力してください」と表示されます。

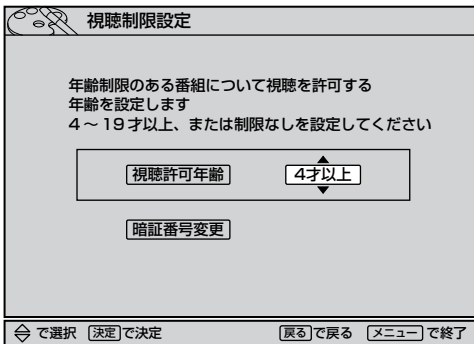
画面の説明に従って、もう一度始めから暗証番号を入力してください。

7 「視聴許可年齢」が選ばれていることを確認し、決定を押す



次ページへつづく

8 ▲▼で設定を選び、決定を押す

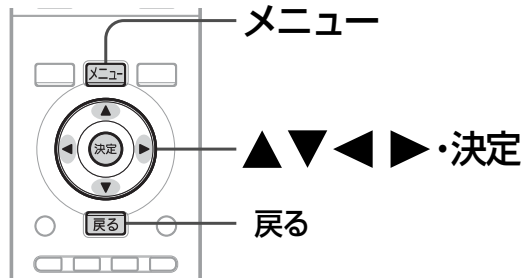


「4才以上」 … 4才から19才まで1才単位で設定できま
 ～「19才以上」す。番組の視聴制限年齢が設定した年齢
 より上の場合、例えば「15才以上」に設
 定すると、番組の視聴制限年齢が「18才
 以上」のときは、暗証番号を入力しないと
 視聴できなくなります。
 「制限なし」 …… 番組の視聴制限年齢に関係なく視聴でき
 ます。

9 設定が終わったら、メニューを押す

お知らせ

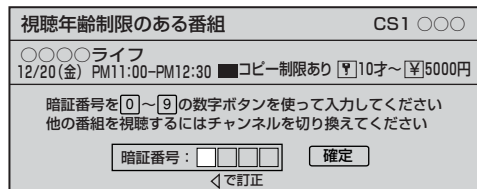
暗証番号は、視聴年齢制限のある番組を見るために必要です。
 視聴制限設定をすると、暗証番号を入力しないと視聴年齢制限の
 ある番組を見ることができません。万一、暗証番号を忘れた場合
 には、ユーザ設定リセット **P.130** 後に、再設定していただく必
 要があります。ただし、ユーザ設定リセットするとデジタル放送
 関連の全ての設定が工場出荷状態に戻ります。



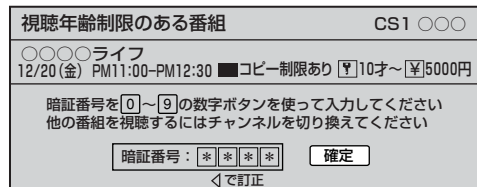
視聴制限された番組を見るとき

視聴制限設定した年齢以上の制限がかかった番組を見たい
 ときは、暗証番号を入力する必要があります。

視聴年齢制限の対象番組を選ぶと、
 「暗証番号入力」画面が表示されます。



1 1～10%で4桁の暗証番号を入力する



入力した数字は「*」で表示されます。

■ 「0」を入力するときは

10%を押す

■ 間違えたときは

◀を押して、1文字消すことができます

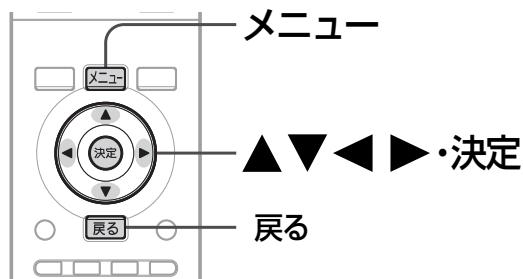
2 「確定」が選ばれていることを確認し、決定を押す

視聴制限が解除され、番組を見ることができます。

お知らせ

番組に視聴制限があるかどうかは、番組内容ボタンを押して「番組
 内容」画面を表示して確認できます。

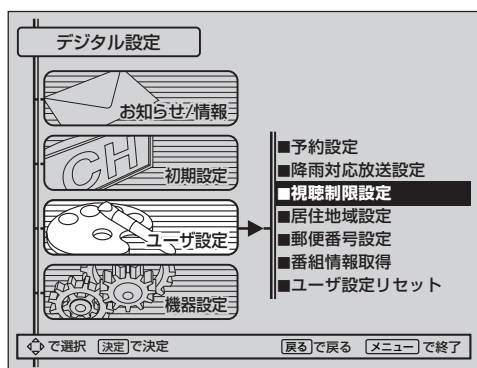
ユーザ設定をする(つづき)



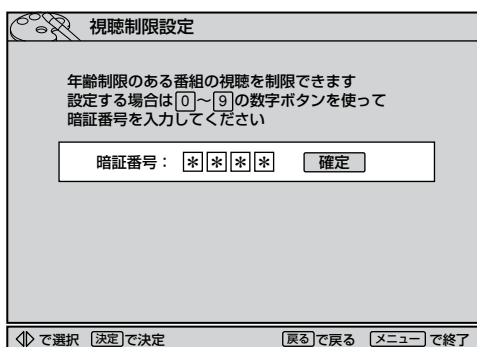
視聴許可年齢を変えたり、制限をなくしたりするとき

1 「ユーザ設定」画面を表示する P.122

2 ▲▼で「視聴制限設定」を選び、決定を押す



3 1～10%で4桁の暗証番号を入力する



入力した数字は「*」で表示されます。

■ 「0」を入力するときは

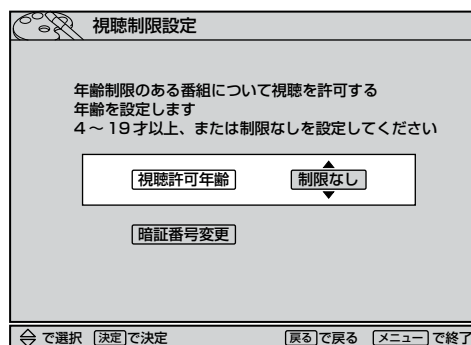
10%を押す

■ 間違えたときは

◀を押して、1文字消すことができます

4 「確定」が選ばれていることを確認し、決定を押す

5 124～125ページの手順7～8を行ない、設定を変更する

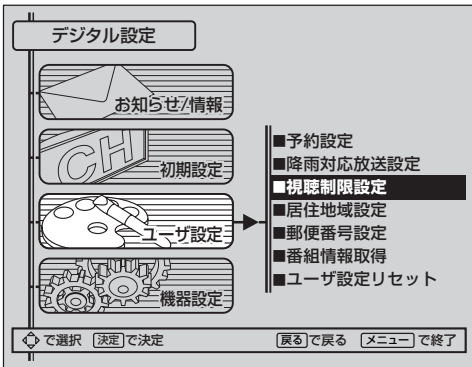


6 決定を押す

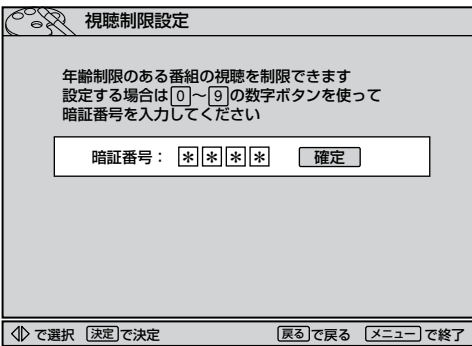
暗証番号を変更するとき

1 「ユーザ設定」画面を表示する P.122

2 ▲▼で「視聴制限設定」を選び、
決定を押す



3 1～10%で4桁の暗証番号を入力する



入力した数字は「*」で表示されます。

■「0」を入力するときは

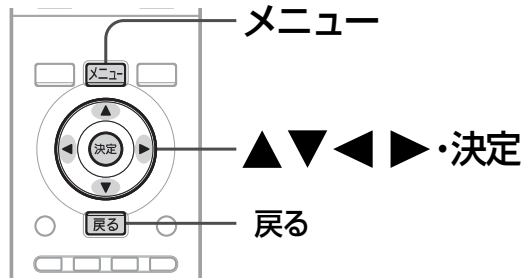
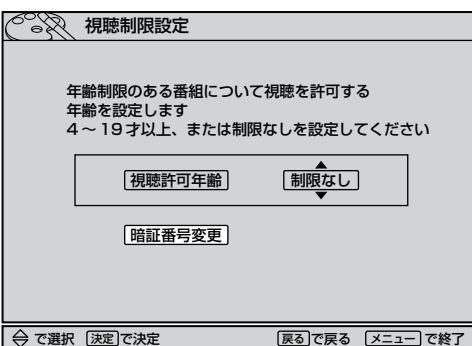
10%を押す

■間違えたときは

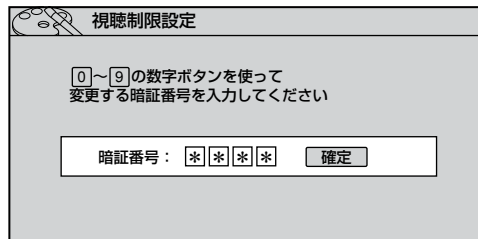
◀を押して、1文字消すことができます

4 「確定」が選ばれていることを確認し、
決定を押す

5 ▲▼で「暗証番号変更」を選び、
決定を押す



6 1～10%で4桁の新しい暗証番号を
入力する



入力した数字は「*」で表示されます。

■「0」を入力するときは

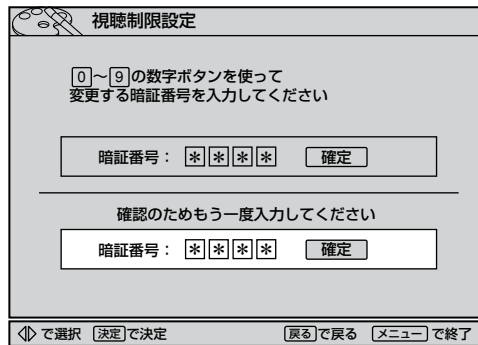
10%を押す

■間違えたときは

◀を押して、1文字消すことができます

7 「確定」が選ばれていることを確認し、
決定を押す

8 もう一度、同じ暗証番号を入力する



入力した数字は「*」で表示されます。

■間違えたときは

◀を押して、1文字消すことができます

9 「確定」が選ばれていることを確認し、
決定を押す

新しい暗証番号が設定され、手順5の画面に戻ります。

10 メニューを押す

ユーザ設定をする(つづき)

居住地と郵便番号を設定する

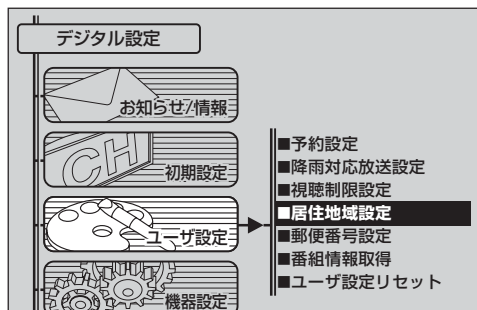
デジタル放送の文字スーパーやデータ放送による臨時放送は、地域によって放送される内容が異なります。お住まいの地域の情報を受信するために、居住地と郵便番号を設定してください。

郵便番号は、お買い上げ時の「らくらく設定」で設定済みですが、必要に応じて設定し直してください。

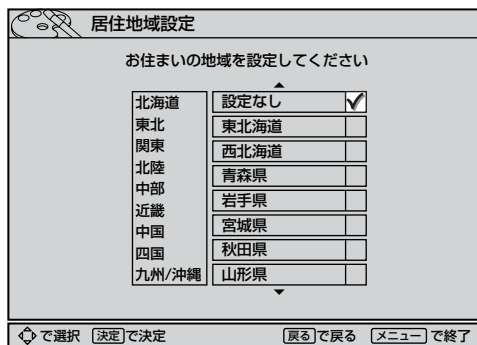
1 「ユーザ設定」画面を表示する P.122

居住地設定

2 ▲▼で「居住地設定」を選び、決定を押す



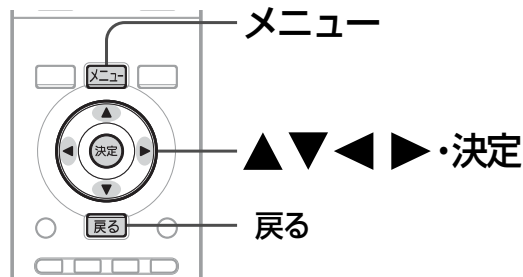
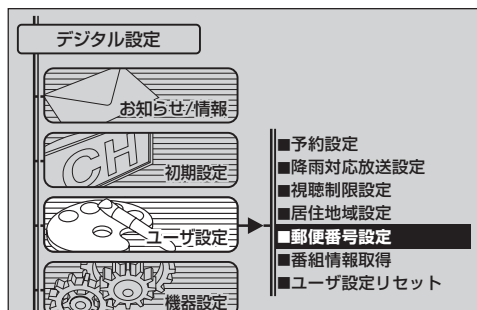
3 ▲▼でお住まいの地域を選び、決定を押す



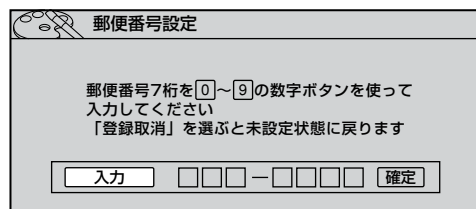
4 戻るを押す

郵便番号設定

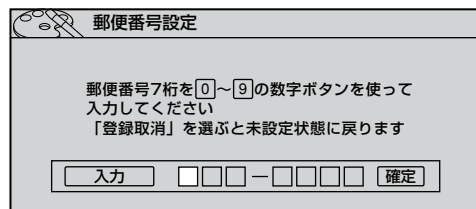
5 ▲▼で「郵便番号設定」を選び、決定を押す



6 「入力」が選ばれていることを確認し、決定を押す



7 1～10%でお住まいの地域の郵便番号を入力する



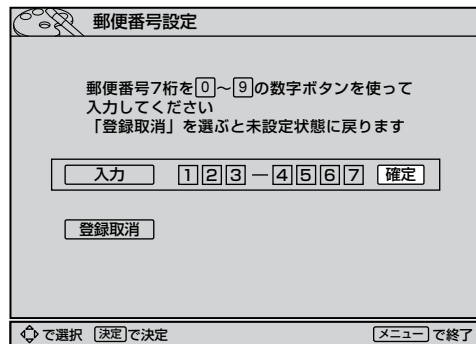
■ 「0」を入力するときは

10%を押す

■ 間違えたときは

◀を押して、1文字消すことができます

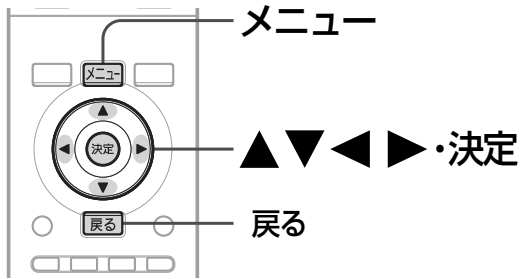
8 「確定」が選ばれていることを確認し、決定を押す



■ 間違えたときは

▼で「登録取消」を選んで決定を押すと、全部消すことができます

9 設定が終わったら、メニューを押す

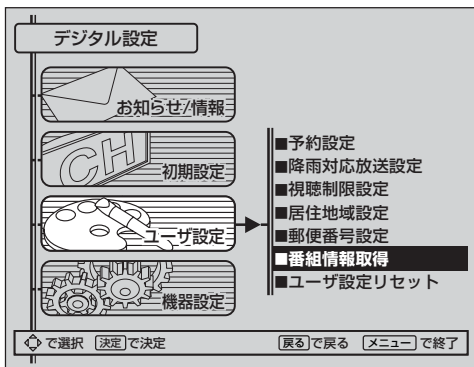


視聴中の放送局以外の番組情報を取得する

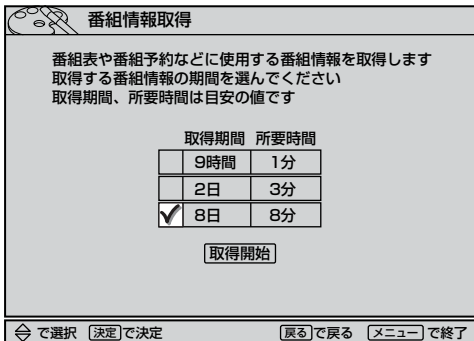
地上デジタル放送の番組情報は、視聴中の放送局の情報しか取得できません。
他の放送局の番組情報を取得するためには、次の設定を行なってください。

1 「ユーザ設定」画面を表示する **P.122**

2 ▲▼で「番組情報取得」を選び、**決定**を押す

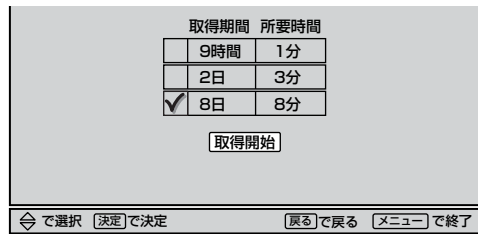


3 ▲▼で取得期間を選び、**決定**を押す

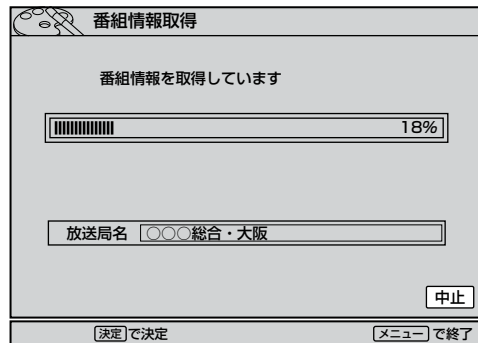
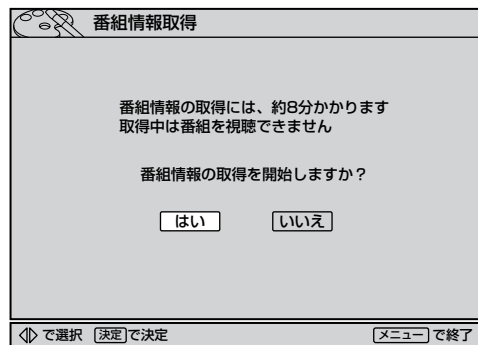


所要時間は、受信できるチャンネル数によって異なります。

4 ▲▼で「取得開始」を選び、**決定**を押す

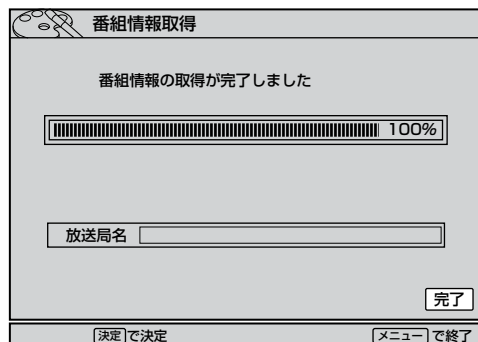


5 ◀▶で「はい」を選び、**決定**を押す



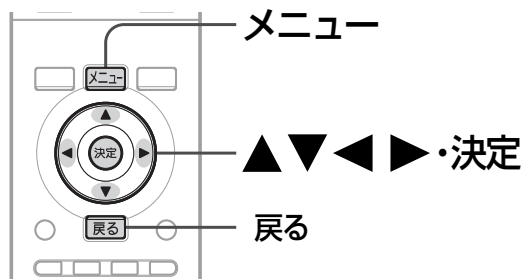
- 所要時間は、受信できるチャンネル数によって異なります。
- 取得中に**決定**を押すと、中止できます。
- 設定が終わったら画面の「中止」が「完了」に変わります。

6 「完了」が選ばれていることを確認し、**決定**を押す



7 **メニュー**を押す

ユーザ設定をする(つづき)



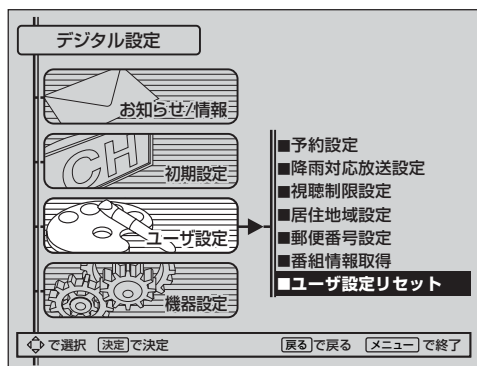
ユーザ設定リセットのしかた

デジタル放送に関する設定を、工場出荷時の状態に戻します。

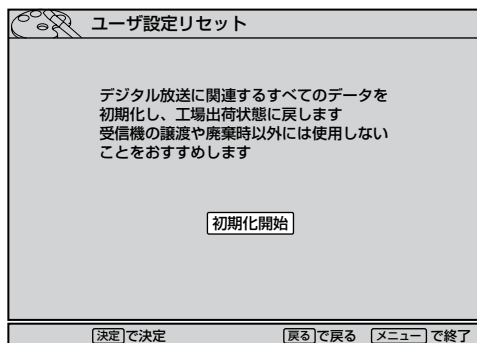
この液晶テレビを譲渡するときや廃棄するとき以外には、実行しないでください。

1 「ユーザ設定」画面を表示する **P.122**

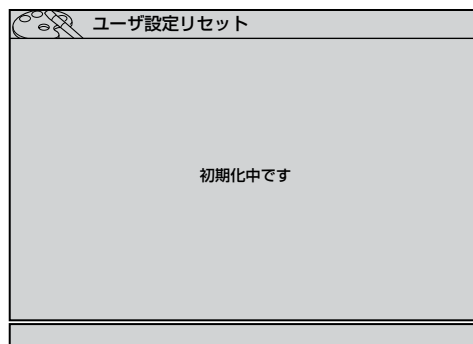
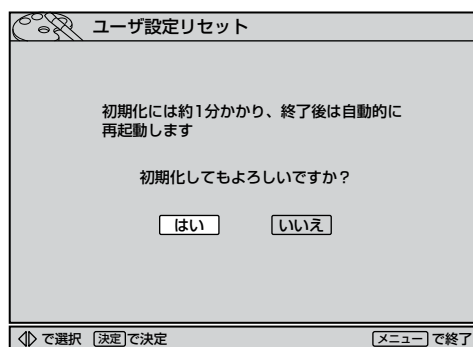
2 ▲▼で「ユーザ設定リセット」を選び、**決定**を押す



3 「初期化開始」が選ばれていることを確認し、**決定**を押す



4 ◀▶で「はい」を選び、**決定**を押す

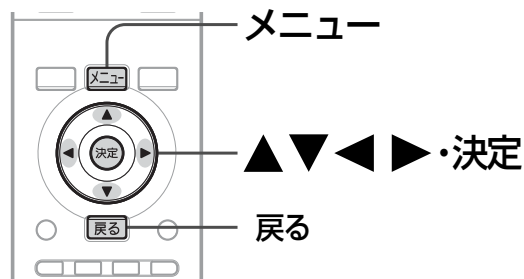


約1分で初期化が完了します。

- ご注意
- 本機で設定されるデータには、個人情報を含むものがあります。本機を譲渡または廃棄される場合には、ユーザ設定リセットをすることをおすすめします。
 - データ放送の双方向サービスなどで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、アフターサービス時も含め、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

機器設定をする

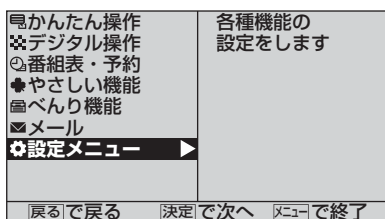
「機器設定」画面からは、接続した外部機器などのための設定ができます。



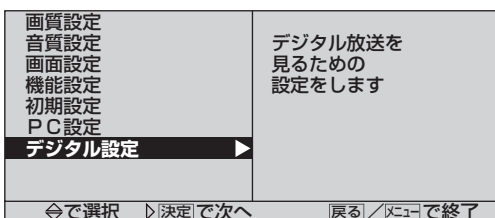
「機器設定」画面の表示のしかた

1 [メニュー] を押す

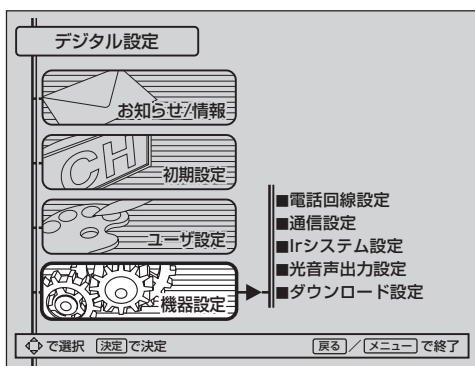
2 ▲▼で「設定メニュー」を選び、
決定を押す



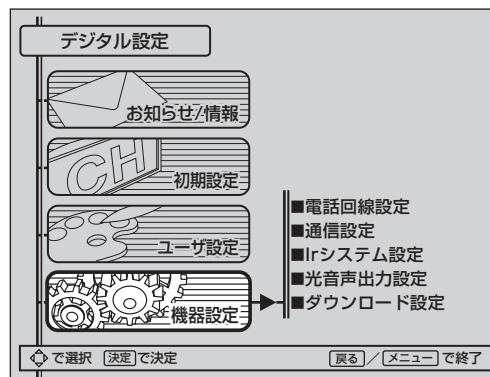
3 ▲▼で「デジタル設定」を選び、
決定を押す



4 ▲▼で「機器設定」を選び、決定を押す



「機器設定」画面について



電話回線設定 P.132

接続した電話回線の設定とテストをします。

通信設定 P.134

デジタル放送のデータ放送で利用するプロバイダを設定します。

Irシステム設定 P.138

Irシステムを利用するための設定とテストをします。

光音声出力設定 P.140

本機のデジタル音声出力(光)端子から出力される音声形式を設定します。

ダウンロード設定 P.141

本機の制御プログラムを最新の内容に自動で書換えるか、全く書換えないかの設定ができます。

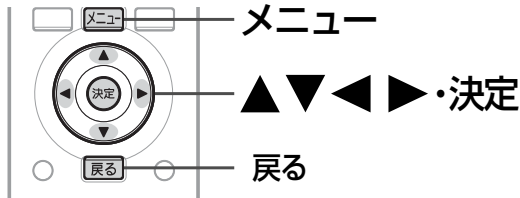
機器設定をする
ユーザ設定をする

デジタル放送の
設定をする

お知らせ

予約実行中は設定できません。

機器設定をする(つづき)

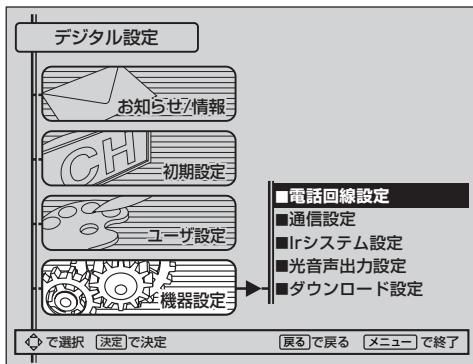


電話回線を接続したときの設定

電話回線に接続すると、デジタル放送の有料放送を見たり、視聴者参加番組に参加したりすることができます。電話回線に接続したあとは必ず次の手順で電話回線の設定とテストを、電話器やFAXなどが使われていないかを確認してから行ってください。接続のしかたについては **P.30** をご覧ください。

1 「機器設定」画面を表示する **P.131**

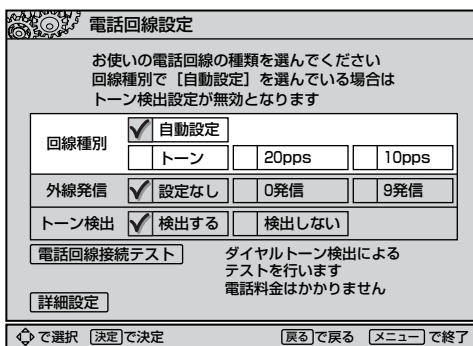
2 ▲▼で「電話回線設定」を選び、決定を押す



回線種別

30ページで接続した電話回線に合わせて設定します。工場出荷時は、「自動設定」に設定されています。

3 ▲▼で回線種別項目を選び、決定を押す

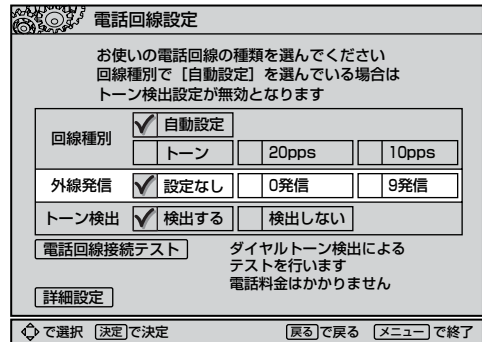


- 「自動設定」… 種別がわからない場合(工場出荷設定)
- 「トーン」… プッシュ回線を使用している場合
- 「20pps」… 20PPSのダイヤル回線を使用している場合
- 「10pps」… 10PPSのダイヤル回線を使用している場合

外線発信

外線に電話をするときに「0発信」などが必要な電話回線に接続した場合のみ、設定します。工場出荷時は、「設定なし」に設定されています。

4 ▲▼で外線発信項目を選び、決定を押す

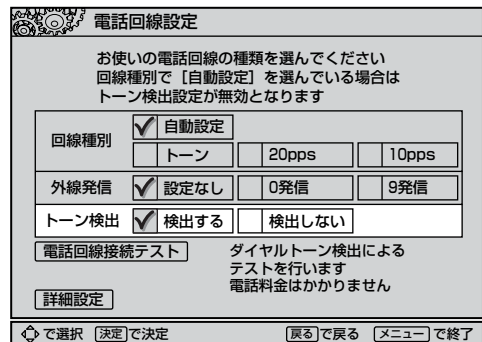


- 「設定なし」… 工場出荷設定
- 「0発信」… 外線に電話をするときに電話番号の前に「0」をつける場合
- 「9発信」… 外線に電話をするときに電話番号の前に「9」をつける場合

トーン検出

本機が電話回線につながっているかを検出する機能です。工場出荷時は、「検出する」に設定されています。

5 ▲▼でトーン検出項目を選び、決定を押す

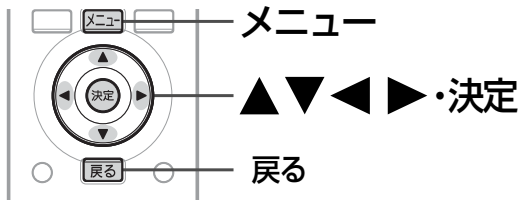


- 「検出する」… 工場出荷設定
- 「検出しない」… 受話器をあげても無音で「ツ」音が聞こえない場合

お知らせ

「回線種別」を「自動設定」にしていると、「トーン検出」を「検出しない」に設定できません。

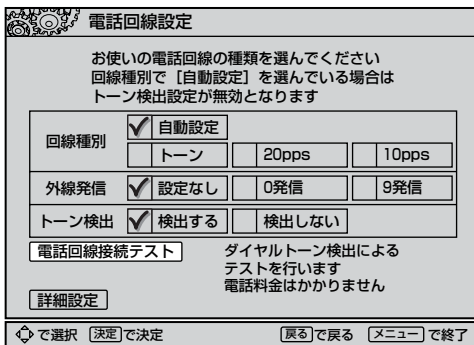
次ページへつづく



電話回線接続テスト

「電話回線設定」が正しく設定されているかテストします。

6 ▲▼◀▶で「電話回線接続テスト」を選び、**決定**を押す



回線種別が「自動設定」以外で、トーン検出が「検出しない」に設定されているときは、「電話回線接続テスト」の横に「センター側への接続によるテストを行います 全国一律の電話料金ががかかります」と表示されます。

7 「電話回線は正しく接続されています」と表示されたら、**メニュー**を押す

■ 「電話回線が他の機器で使用中心が 正しく接続されていません 接続を確認してください」と表示されたときは

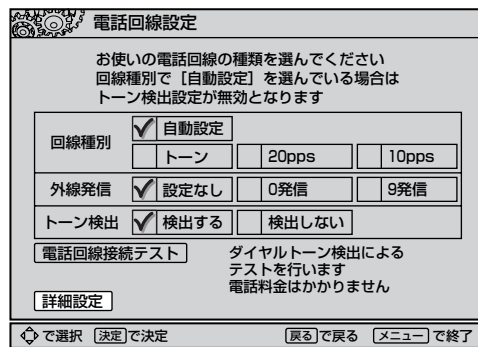
接続を確認してください。また、電話器やFAXが使われていないか確認してください。

電話回線の詳細設定をするとき

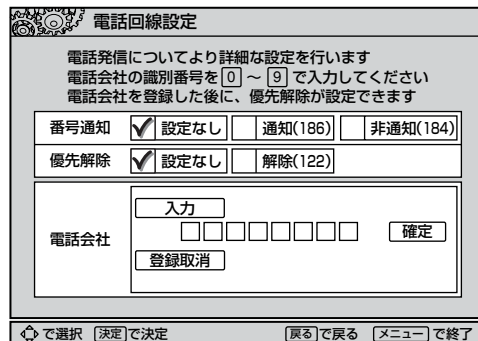
いまお使いの電話会社を利用される場合には設定する必要はありません。

発信者番号通知やご利用の「マイライン」・「マイラインプラス」以外の電話会社を登録して利用する場合は、この設定が必要です。

1 132ページの手順**3**の画面のとき ▲▼で「詳細設定」を選び、**決定**を押す



2 下の「詳細設定について」の表を参考に、▲▼◀▶で各項目を設定する



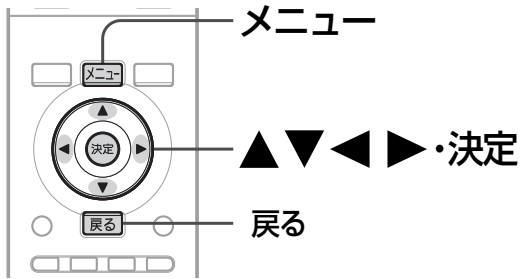
3 設定が終わったら、**メニュー**を押す

詳細設定について

項目	設定内容	設定のヒント
番号通知	設定なし	工場出荷設定。電話番号の前には何も付けません。
	通知(186)	発信番号通知をします。電話番号の前に「186」を付けます。
	非通知(184)	発信番号通知をしません。電話番号の前に「184」を付けます。
優先解除	設定なし	工場出荷設定。「マイライン」の場合はこの設定にしてください。
	解除(122)	電話会社の項目で識別番号を登録をして、「マイラインプラス」の契約をされている場合は、この設定を選んでください。
電話会社	入力	工場出荷時は空白になっています。普段お使いになっている電話会社以外の電話会社を利用する場合は、電話会社の識別番号を 1 ~ 10 で入力してください。*
	登録取消	電話会社の登録が取消されます。

* 「マイラインプラス」の契約をしている場合は、識別番号を登録した後で、優先解除の項目を「解除(122)」に変更してください。先頭が「110」「119」「118」などで始まる番号は登録できません。

機器設定をする(つづき)



LAN端子を使用するときの設定(通信設定)

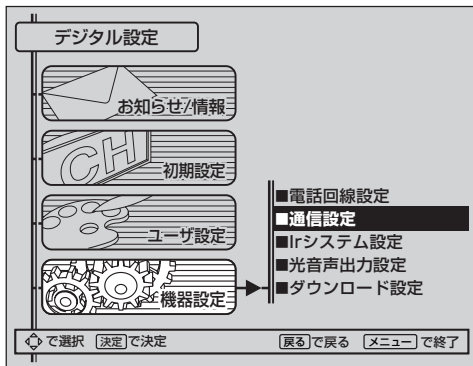
データ放送の双方向通信などを、ブロードバンド回線経由でご利用になる場合の設定です。

プロバイダとの契約時に提供された資料や接続する機器の取扱説明書を参考に設定してください。

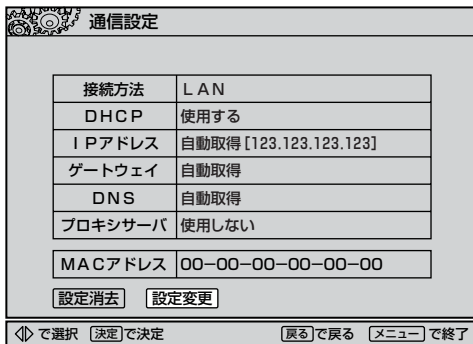
DHCPを使用して必要な情報を自動取得する場合

1 「機器設定」画面を表示する **P.131**

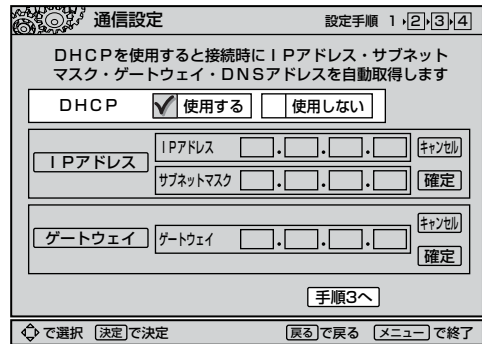
2 ▲▼で「通信設定」を選び、**決定**を押す



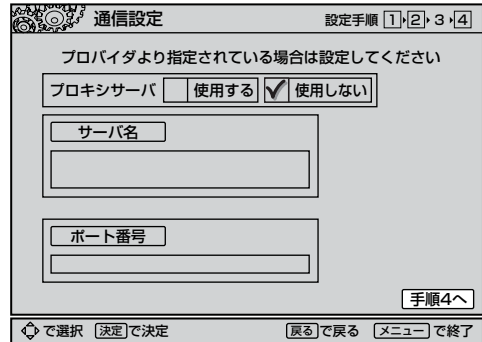
3 「設定変更」が選ばれていることを確認して、**決定**を押す



4 「使用する」にチェックマークがあることを確認して、▼で「手順3へ」を選び、**決定**を押す



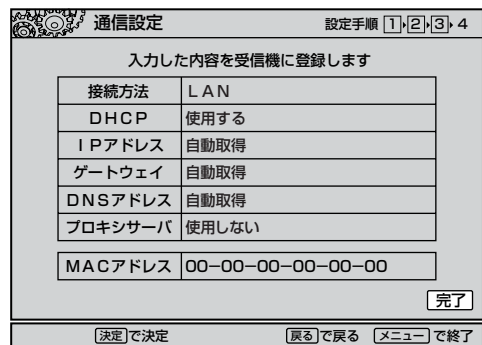
5 ▼で「手順4へ」を選び、**決定**を押す



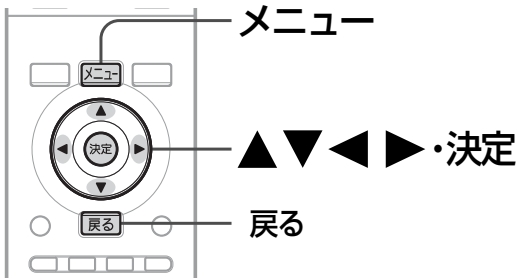
お知らせ

プロバイダよりプロキシサーバの指定がある場合は、**P.137**をご覧ください。

6 「完了」が選ばれていることを確認して、**決定**を押す



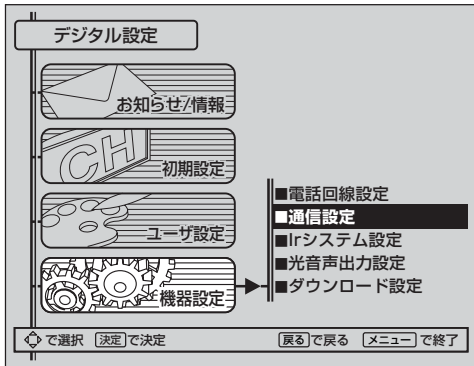
7 **メニュー**を押す



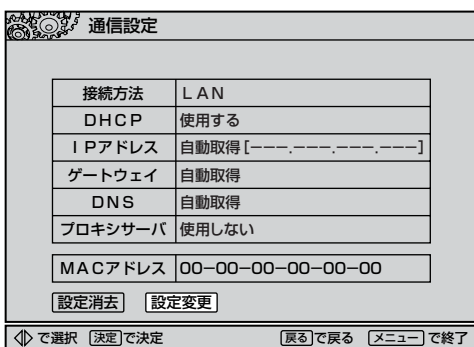
必要な情報を手動で入力する場合

1 「機器設定」画面を表示する P.131

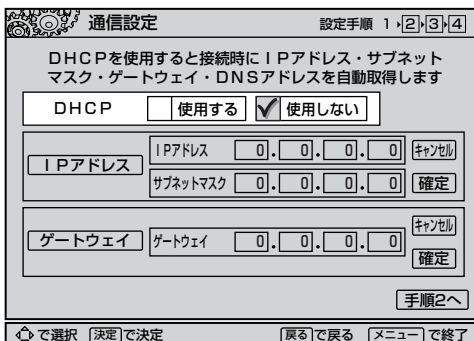
2 ▲▼で「通信設定」を選び、決定を押す



3 「設定変更」が選ばれていることを確認して、決定を押す

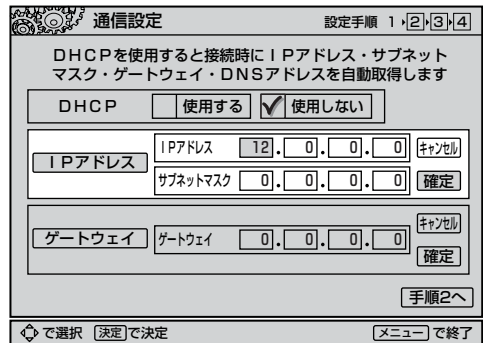


4 ▶で「使用しない」を選び、決定を押す



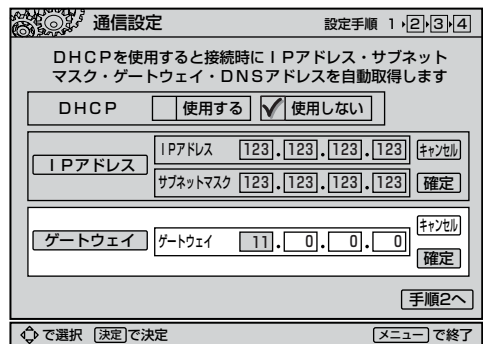
5 「IPアドレス」を入力する

- ▼で「IPアドレス」を選び、決定を押す
- 1～10%の数字ボタンで入力する
間違えたときは▲▼◀▶で「キャンセル」を選び決定を押して、入力をやり直してください。
- ▲▼◀▶で「確定」を選び、決定を押す



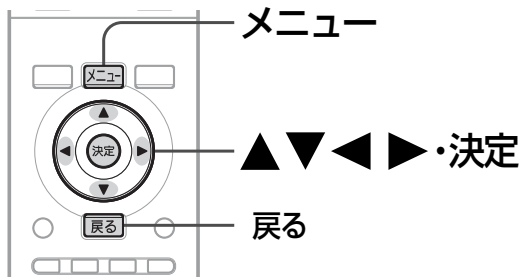
6 「ゲートウェイ」を入力する

- ▼で「ゲートウェイ」を選び、決定を押す
- 1～10%の数字ボタンで入力する
間違えたときは▶で「キャンセル」を選び決定を押して、入力をやり直してください。
- ▶▼で「確定」を選び、決定を押す



次ページへつづく

機器設定をする(つづき)



7 ▼で「手順2へ」を選び、決定を押す

通信設定 設定手順 1 | 2 | 3 | 4

DHCPを使用すると接続時にIPアドレス・サブネットマスク・ゲートウェイ・DNSアドレスを自動取得します

DHCP 使用する 使用しない

IPアドレス IPアドレス [123].[123].[123].[123] キャンセル
サブネットマスク [123].[123].[123].[123] 確定

ゲートウェイ ゲートウェイ [111].[222].[111].[222] キャンセル
確定

手順2へ

で選択 決定で決定 戻るで戻る メニューで終了

8 ▶で「使用する」を選び、決定を押す

通信設定 設定手順 1 | 2 | 3 | 4

プロバイダより指定されている場合は設定してください

DNS 使用する 使用しない

DNSアドレス プライマリ [0].[0].[0].[0] キャンセル
セカンダリ [0].[0].[0].[0] 確定

手順3へ

で選択 決定で決定 戻るで戻る メニューで終了

9 「DNSアドレス」を入力する

- ▼で「DNSアドレス」を選び、決定を押す
- [1]～[10]の数字ボタンで入力する
間違えたときは▲▼◀▶で「キャンセル」を選び決定を押して、入力をやり直してください。
- ▲▼◀▶で「確定」を選び、決定を押す

通信設定 設定手順 1 | 2 | 3 | 4

プロバイダより指定されている場合は設定してください

DNS 使用する 使用しない

DNSアドレス プライマリ [12].[0].[0].[0] キャンセル
セカンダリ [0].[0].[0].[0] 確定

手順3へ

で選択 決定で決定 メニューで終了

10 ▼で「手順3へ」を選び、決定を押す

通信設定 設定手順 1 | 2 | 3 | 4

プロバイダより指定されている場合は設定してください

DNS 使用する 使用しない

DNSアドレス プライマリ [123].[1].[1].[123] キャンセル
セカンダリ [12].[123].[123].[123] 確定

手順3へ

で選択 決定で決定 戻るで戻る メニューで終了

11 ▼で「手順4へ」を選び、決定を押す

お知らせ

プロバイダよりプロキシサーバの指定がある場合は、P.137をご覧ください。

12 「完了」が選ばれていることを確認して、決定を押す

通信設定 設定手順 1 | 2 | 3 | 4

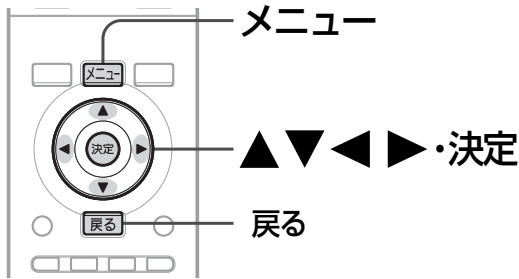
入力した内容を受信機に登録します

接続方法	LAN
DHCP	使用しない
IPアドレス	123.123.123.123 (123.123.123.123)
ゲートウェイ	111.222.111.222
DNSアドレス	123. 1. 1.123 12.123.123.123
プロキシサーバ	使用しない
MACアドレス	00-00-00-00-00-00

完了

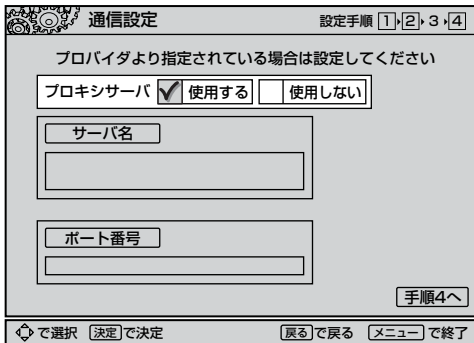
決定で決定 戻るで戻る メニューで終了

13 メニューを押す



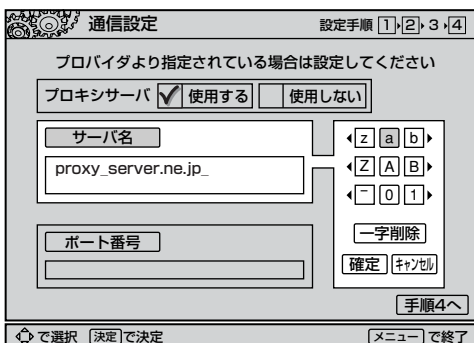
プロバイダよりプロキシサーバの指定がある場合

1 134ページ手順5、または136ページ手順11のとき、◀で「使用する」を選び、決定を押す



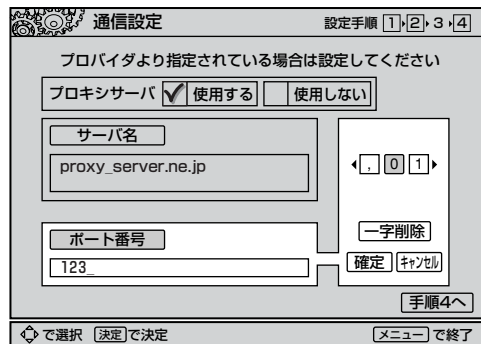
2 「サーバ名」を入力する

- ① ▼で「サーバ名」を選び、決定を押す
- ② ▲▼で「ローマ字(小文字)」「ローマ字(大文字)」「数字」を選ぶ
- ③ ◀▶で文字(数字)を選び、決定を押す
 - ②～③をくり返して入力します。
 - 数字は1～10%の数字ボタンでも入力できます。
 - 間違えたときは▲▼◀▶で「一字削除」または「キャンセル」を選び決定を押して、入力をやり直してください。
- ④ ▼で「確定」を選び、決定を押す

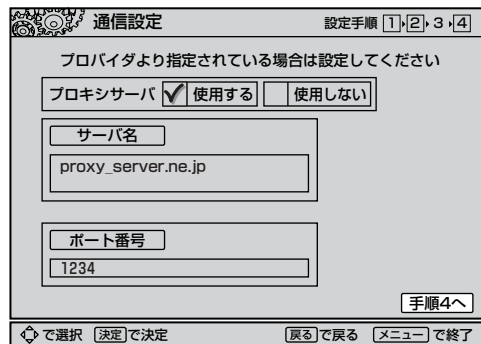


3 「ポート番号」を入力する

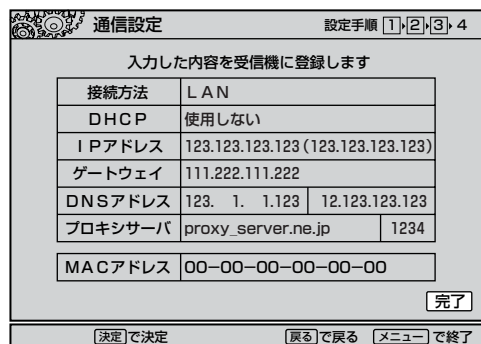
- ① ▼で「ポート番号」を選び、決定を押す
- ② ◀▶で数字を選び、決定を押す
 - 1～10%の数字ボタンでも入力できます。
 - 間違えたときは▲▼◀▶で「キャンセル」を選び決定を押して、入力をやり直してください。
- ③ ▼で「確定」を選び、決定を押す



4 ▼で「手順4へ」を選び、決定を押す

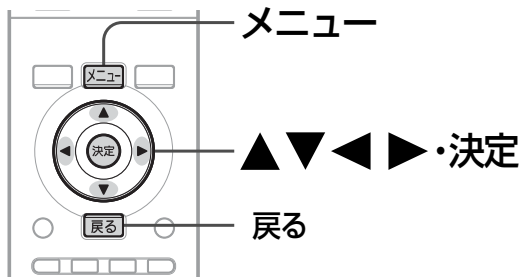


5 「完了」が選ばれていることを確認して、決定を押す



6 メニューを押す

機器設定をする(つづき)



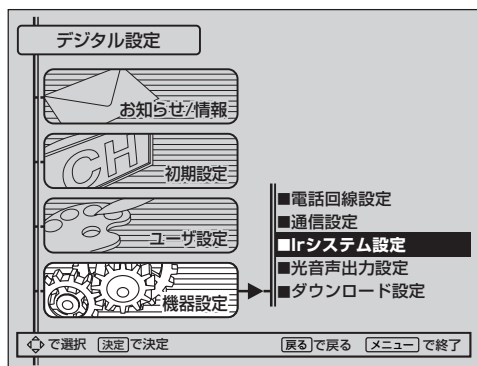
Irケーブルを取付けたときの設定(Irシステム設定)

Irシステムを使って録画をする場合は、Irケーブルの接続後、以下の手順でIrシステム設定を行なってください。設定は初回のみ必要で、次に録画するときには必要ありません。

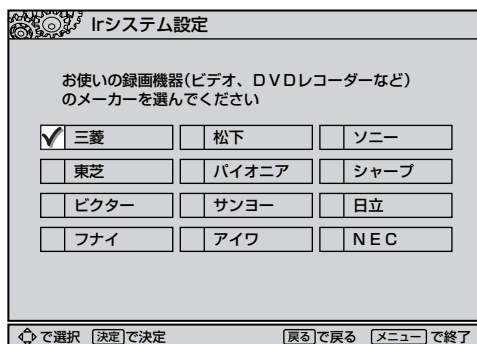
Irシステムの接続方法については **P.27** をご覧ください。

1 「機器設定」画面を表示する **P.131**

2 ▲▼で「Irシステム設定」を選び、決定を押す



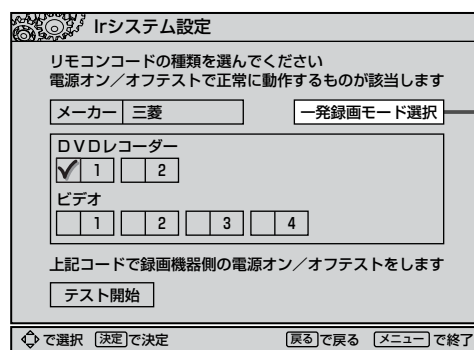
3 ▲▼◀▶で録画機器のメーカーを選び、決定を押す



当社製の録画機器を接続している場合

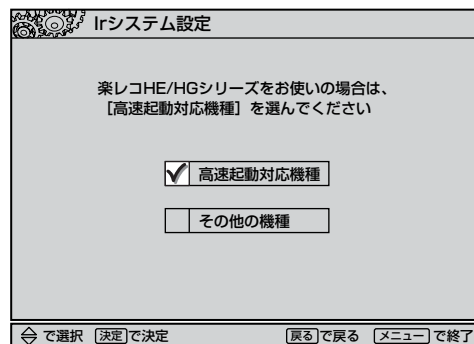
当社製の録画機器を接続していない場合は、手順 **4** ~ **6** は必要ありません。手順 **7** に進んでください。

4 ▲で「一発録画モード選択」を選び、決定を押す



手順 **3** で「三菱」を選んだときだけ表示されます。

5 ▲▼で「高速起動対応機種」または「その他の機種」を選び、決定を押す



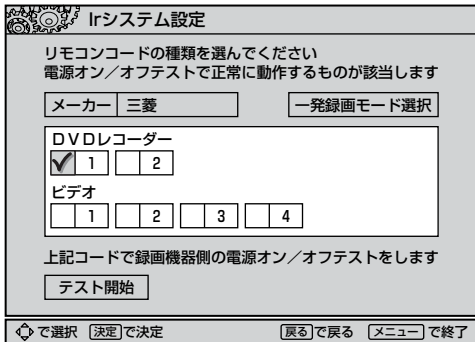
下記の当社製DVDレコーダーが高速起動に対応しています。(2008年1月現在)

DVR-HE50W、DVR-HE10W、DVR-HG865、
DVR-HG765、DVR-HE760、DVR-HE660、
DVR-HE850、DVR-HE650、DVR-HE700、
DVR-HE600、DVR-HE500、DVR-HE10WSD

6 戻るを押す

次ページへつづく

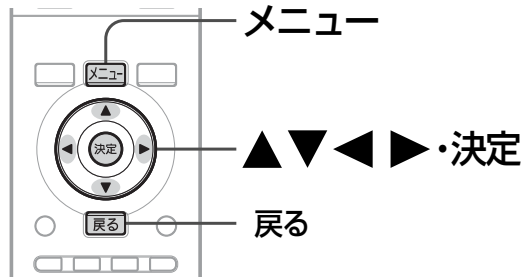
7 ▲▼◀▶で機器とリモコンコード番号を選び、**決定**を押す



メーカーでは複数のリモコンコードを採用しています。下の番号表を参考にして適合するコードを選んでください。

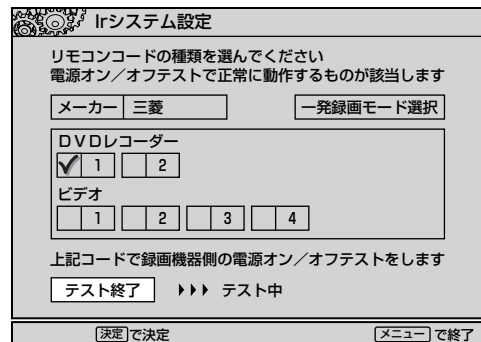
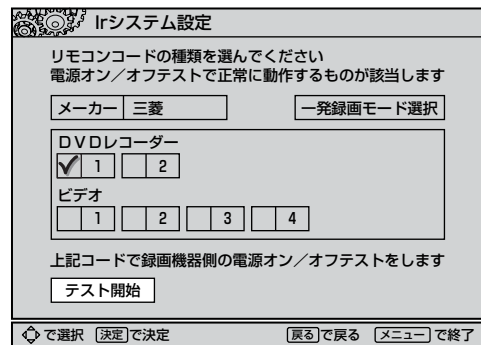
リモコンコード番号表

メーカー	リモコンコード番号	
	DVDレコーダー	ビデオ
三菱	1 2	1 2 3 4
松下	1 2 3	1 2 3 4 5
ソニー	1 2 3	1 2 3 4 5 6
東芝	1 2	1 2
パイオニア	1 2 3	
シャープ	1 2	1 2 3
ビクター	1 2 3 4	1 2 3 4
サンヨー	1	1 2 3 4
日立	1 2 3	1 2
フナイ		1
アイワ		1 2 3
N E C		1 2 3 4



8 ▼で「テスト開始」を選び、**決定**を押す

録画機器の電源が入ることを確認してください。



■ 録画機器の電源が入らないときは

- リモコンコードが複数ある場合は、手順7で他のリモコンコード番号を選び、手順8を行ってください。
- Irケーブルの発光部と録画機器のリモコン受光部の位置を調整してください。

■ 信号の送信を終了したいときは

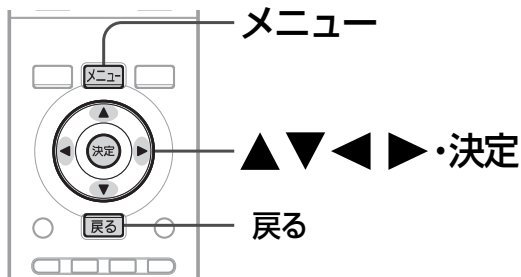
- 「テスト終了」が選ばれていることを確認して、**決定**を押す

お知らせ

録画に複合機をお使いの場合は、この設定の録画機器側の設定が異なると間違っただけで録画されたり、録画できないことがあります。特にビデオへの録画は上書きとなるためご注意ください。

9 **メニュー**を押す

機器設定をする(つづき)



光音声出力設定をする

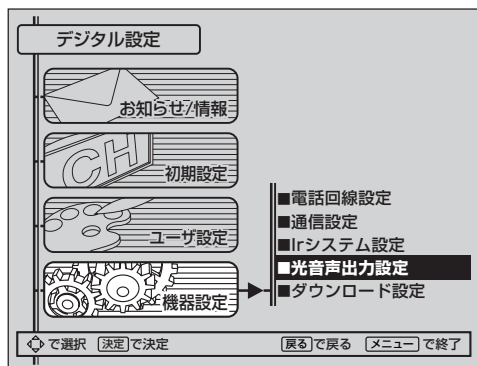
本機のデジタル音声出力(光)端子と、AACまたはPCM対応のサンプリングレートコンバーター内蔵のオーディオ機器を接続して、デジタル放送のデジタル音声を楽しむ場合 **P.28** は、機器との接続後に以下の設定が必要です。

お知らせ

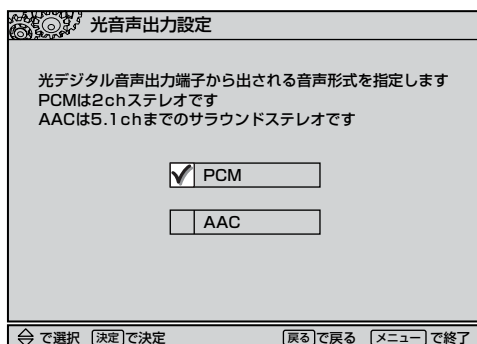
- AACとは、Advanced Audio Coding の略称で、音声符号化の規格の一つです。AACは、CD並の音質データを約1/12にまで圧縮できます。また、5ch+低域強調チャンネル(ウーハ)のサラウンド音声や多言語放送を行なうこともできます。
- PCMとは、Pulse Code Modulation の略称でアナログBSの音声やCDなどで使われている2chのデジタル信号です。
- 外部オーディオアンプを使って音声を聞くとときは、テレビの音量を「0」にしてください。

1 「機器設定」画面を表示する **P.131**

2 ▲▼で「光音声出力設定」を選び、決定を押す



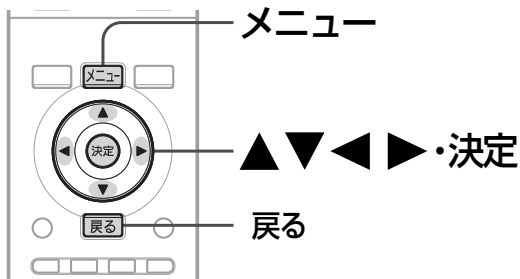
3 ▲▼で「PCM」または「AAC」を選び、決定を押す



「PCM」 …… 音声AACに対応していないオーディオ機器を接続の場合に設定します。

「AAC」 …… 音声AACに対応しているオーディオ機器を接続の場合に設定します。

4 [メニュー]を押す



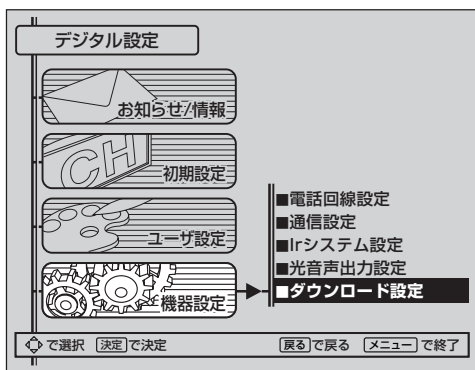
ダウンロード設定をする

ダウンロードとは、電源スタンバイ中(電源インジケータが赤色に点灯中)に、デジタル放送電波を使ってソフトウェアを自動的に書き換える機能です。この機能により、新しい放送環境に合わせて機能アップや機能改善を行なうことができます。

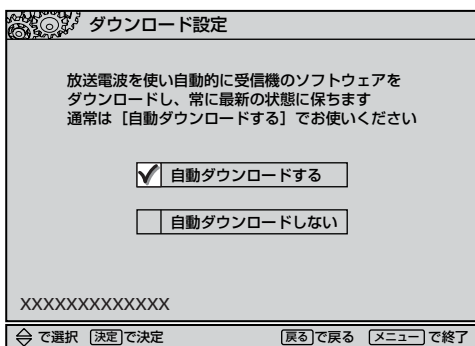
工場出荷時は、自動でダウンロードを行なう設定になっていますので、お客さまによる操作や設定は不要です。

1 「機器設定」画面を表示する P.131

2 ▲▼で「ダウンロード設定」を選び、決定を押す



3 ▲▼で「自動ダウンロードする」を選び、決定を押す



4 メニューを押す

ダウンロードについて

ダウンロードはいつ行われるの？

ダウンロードは、製品出荷後、適時実施してまいります。お客さまにダウンロード実施時期および期間はお知らせしておりません。本機をご使用になっていない場合にも、電源スタンバイの状態にさせていただくことをおすすめします。ケーブルテレビ(CATV)でもダウンロードは行なわれます。同じようにお使いください。

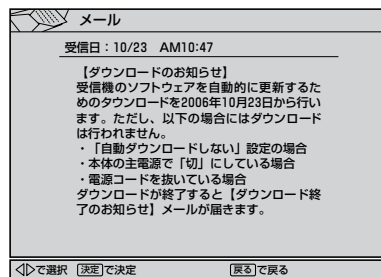
ダウンロードが行われるとき

- 「ダウンロードのお知らせ」メールが届き、メール受信インジケータが橙色に点灯します。「ダウンロードのお知らせ」メールを開くと、メール受信インジケータは消えます。

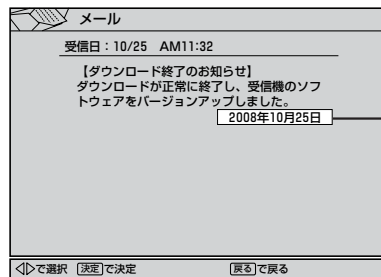
※メールの見かたについては P.79 をご覧ください。



メール受信インジケータ



- ダウンロード実施期間中に、デジタル放送電波を使って、1日に数回、数分間程度のソフトウェアが送信されます。ダウンロードは本機が電源スタンバイ中に、そのソフトウェアを受信して自動的に書き換えます。
- ダウンロードが成功すると「ダウンロード終了のお知らせ」メールが届きます。



ダウンロードの実施日

以下のような場合にはダウンロードが行われません

- 電源コードが抜かれたり、主電源が「切」になっている(電源インジケータが消えた状態)
- アンテナの受信レベルが20以下になっている P.70
- ダウンロード設定が「自動ダウンロードしない」になっている
- 録画予約または視聴予約実行中
- 電源が「入」で、映像が映っている状態

■ダウンロードによって、本機のソフトウェアが更新されたとき、この取扱説明書に記載されている画面や文言と本機が一致しなくなることがあります。

B-CASカードについて

地上・BS・110度CSデジタル放送を視聴するためには、^{ビーキャス}B-CASカードを必ず本機に挿入しておく必要があります。

- 2004年4月から、番組の著作権保護のためにB-CASカードを利用することになりました。B-CASカードを挿入しないと、すべてのデジタル放送を受信できません。
- 2004年4月から、デジタル放送には、「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が付いています。(2008年1月現在)

● 限定受信システム(CAS : Conditional Access Systems)とは

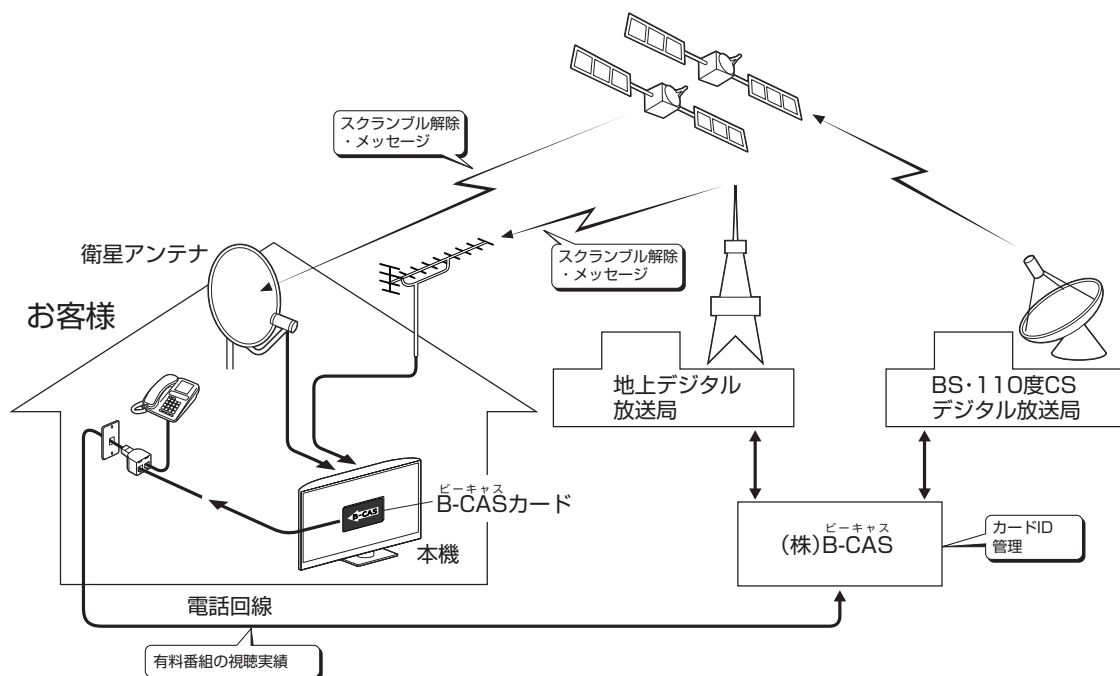
限定受信システム(CAS^{キャス})とは、有料放送の契約をした視聴者だけにスクランブル(放送内容をわからなくする技術)を解除して視聴できるようにする技術システムのことです。デジタル放送ではスクランブルの解除以外に、データ放送の双方向サービスや放送局からのメッセージ送付にも利用されます。

● (株)B-CASとは

デジタル放送の限定受信システム(CAS^{キャス})を管理するため設立された(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムの略称です。B-CASカードの発行・管理をしています。

● 双方向サービスとは

データ放送で行われるサービスの1つで、電話回線を使い番組に連動して、放送局と視聴者で双方向のやり取りができます。たとえばテレビ画面を見ながらのショッピングやチケットの予約、クイズへの解答など楽しいサービスが考えられています。双方向サービスを利用するためには必ずB-CASカードを挿入し、電話回線を接続してください。



● B-CASカードを必ずご登録ください(登録無料)

付属のB-CASカードの台紙に記載の文面をよくお読みのうえ^{ビーキャス}B-CASカードをご登録ください。台紙の一部が登録用はがきとなっています。必要事項をご記入のうえ、投函してください。インターネットでも登録できます。

^{ビーキャス}B-CASカードに個人情報を書き込まれることはありません。有料放送を視聴する場合には登録が必要になります。またデジタル放送の各種サービスのご利用やB-CASカード交換などのために登録をおすすめします。

■ B-CASカードについてのお問い合わせは

(株)ビーエス・コンディショナルアクセス・システムズ カスタマーセンター
TEL : 0570-000-250 受付時間 10:00~20:00 (年中無休)
<http://www.b-cas.co.jp/>

デジタル放送について

本機は、地上・BS・110度CSデジタルチューナーを搭載しています。

UHFアンテナ(地上デジタル対応)や衛星アンテナ(110度CS対応)を本機に接続すると、無料チャンネルと契約済みの各デジタル放送を受信することができます。

- デジタル放送全般については、社団法人 デジタル放送推進協会(Dpa) <http://www.dpa.or.jp/> をご覧ください。

地上デジタル放送

- 受信可能エリアなど、地上デジタルテレビ放送の受信に関するご相談・お問い合わせは、総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター 0570-07-0101へ。
受付時間 月～金 9:00～21:00 土・日・祝日 9:00～18:00
- 地上デジタルテレビ放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は2006年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは順次拡大されます。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログテレビ放送は2011年7月までに終了することが、国の法令によって定められています。
- 地上デジタル放送を受信するには、UHFアンテナが必要です。現在お使いのUHFアンテナでも地上デジタル放送を受信できます。くわしくは、お買い上げ店にお問い合わせください。
- 地上デジタル放送は、ケーブルテレビ(CATV)でも受信できます。お住まいの地域のケーブルテレビで地上デジタル放送が開始されているかは、ケーブルテレビ放送会社にお問い合わせください。ケーブルテレビ放送会社によっては、放送方式が異なります。
本機はすべての周波数(VHF帯、MID帯、SHB帯、UHF帯)に対応する【CATVパススルー対応】の受信機です。
- 携帯端末向けのワンセグ放送は、本機では受信できません。

BSデジタル放送

- 放送衛星(Broadcasting Satellite)を使って放送されるハイビジョン放送やデータ放送が特長です。BS日テレ、BS朝日、BS-i、BSジャパン、BSフジなどは無料放送を行なっています。有料放送は、加入申し込みと契約が必要です。
 - 「WOWOW」カスタマーセンター
TEL:フリーダイヤル 0120-580807
受付時間 9:00～20:00 (年中無休)
<http://www.wowow.co.jp/>
 - 「スターチャンネル」カスタマーセンター
TEL:03-5563-6777
受付時間 10:00～18:00
<http://www.star-ch.co.jp/>

110度CSデジタル放送

- BSデジタル放送と同じ東経110度の方角にある通信衛星(Communication Satellite)を使って放送されるニュースや映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあるのが特長です。ほとんどの放送が有料です。
- 110度CSデジタル放送を視聴するには、「e2 by スカパー！」への加入申し込みと契約が必要です。110度CSデジタル放送には、CS1とCS2の2つの放送サービスがあり、その中に多くの放送局があります。
 - 「e2 by スカパー！」カスタマーセンター
TEL:0570-08-1212
045-276-7777 (PHS、IP電話)
受付時間 10:00～20:00 (年中無休)
<http://www.e2sptv.jp/>

地上デジタル放送のチャンネル一覧表

- らくらく設定 **P.34・106** やチャンネル自動設定 **P.117** でお住まいの地域を設定すると、チャンネル**1**～**12**の数字ボタンに下記の地上デジタルの放送局が割り当てられます。
- 地上デジタル放送が開始される時期は、地域によって異なります。

お知らせ

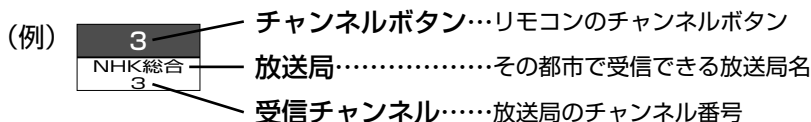
お住まいの地域によっては、各都道府県名の欄にない放送局を受信できる場合もあります。数字ボタンに空きがあれば、その放送局を自動的に任意の数字ボタンに割り当てます。

都道府県	放送局名																	
北海道(札幌)	3	NHK総合・札幌	2	NHK教育・札幌	1	HBC札幌	5	STV札幌	6	HTB札幌	8	UHB札幌	7	TVH札幌				
北海道(函館)	3	NHK総合・函館	2	NHK教育・函館	1	HBC函館	5	STV函館	6	HTB函館	8	UHB函館	7	TVH函館				
北海道(旭川)	3	NHK総合・旭川	2	NHK教育・旭川	1	HBC旭川	5	STV旭川	6	HTB旭川	8	UHB旭川	7	TVH旭川				
北海道(帯広)	3	NHK総合・帯広	2	NHK教育・帯広	1	HBC帯広	5	STV帯広	6	HTB帯広	8	UHB帯広	7	TVH帯広				
北海道(釧路)	3	NHK総合・釧路	2	NHK教育・釧路	1	HBC釧路	5	STV釧路	6	HTB釧路	8	UHB釧路	7	TVH釧路				
北海道(北見)	3	NHK総合・北見	2	NHK教育・北見	1	HBC北見	5	STV北見	6	HTB北見	8	UHB北見	7	TVH北見				
北海道(室蘭)	3	NHK総合・室蘭	2	NHK教育・室蘭	1	HBC室蘭	5	STV室蘭	6	HTB室蘭	8	UHB室蘭	7	TVH室蘭				
宮城	3	NHK総合・仙台	2	NHK教育・仙台	1	TBCテレビ	8	仙台放送	4	ミヤギテレビ	5	KHB東日本放送						
秋田	1	NHK総合・秋田	2	NHK教育・秋田	4	ABS秋田放送	8	AKT秋田テレビ	5	AAB秋田朝日放送								
山形	1	NHK総合・山形	2	NHK教育・山形	4	YBC山形放送	5	YTS山形テレビ	6	テレビユー山形	8	さくらんぼテレビ						
岩手	1	NHK総合・盛岡	2	NHK教育・盛岡	6	HBCテレビ	4	テレビ岩手	8	めんこいテレビ	5	岩手朝日テレビ						
福島	1	NHK総合・福島	2	NHK教育・福島	8	福島テレビ	4	福島中央テレビ	5	KFB福島放送	6	テレビユー福島						
青森	3	NHK総合・青森	2	NHK教育・青森	1	RAB青森放送	6	ATV青森テレビ	5	青森朝日放送								
東京	1	NHK総合・東京	2	NHK教育・東京	4	日本テレビ	6	TBS	8	フジテレビジョン	5	テレビ朝日	7	テレビ東京	9	東京MXテレビ	12	放送大学
神奈川	1	NHK総合・東京	2	NHK教育・東京	4	日本テレビ	6	TBS	8	フジテレビジョン	5	テレビ朝日	7	テレビ東京	3	TVKテレビ	12	放送大学
群馬	1	NHK総合・東京	2	NHK教育・東京	4	日本テレビ	6	TBS	8	フジテレビジョン	5	テレビ朝日	7	テレビ東京	3	群馬テレビ	12	放送大学
茨城	1	NHK総合・水戸	2	NHK教育・東京	4	日本テレビ	6	TBS	8	フジテレビジョン	5	テレビ朝日	7	テレビ東京	12	放送大学		
千葉	1	NHK総合・東京	2	NHK教育・東京	4	日本テレビ	6	TBS	8	フジテレビジョン	5	テレビ朝日	7	テレビ東京	3	ちばテレビ	12	放送大学
栃木	1	NHK総合・東京	2	NHK教育・東京	4	日本テレビ	6	TBS	8	フジテレビジョン	5	テレビ朝日	7	テレビ東京	3	とちぎテレビ	12	放送大学
埼玉	1	NHK総合・東京	2	NHK教育・東京	4	日本テレビ	6	TBS	8	フジテレビジョン	5	テレビ朝日	7	テレビ東京	3	テレビ埼玉	12	放送大学
長野	1	NHK総合・長野	2	NHK教育・長野	4	テレビ信州	5	ABN長野朝日放送	6	SBC信越放送	8	NBS長野放送						
新潟	1	NHK総合・新潟	2	NHK教育・新潟	6	BSN	8	NST	4	TeNYテレビ新潟	5	新潟テレビ21						
山梨	1	NHK総合・甲府	2	NHK教育・甲府	4	YBS山梨放送	6	UTY										
大阪	1	NHK総合・大阪	2	NHK教育・大阪	4	MBS毎日放送	6	ABCテレビ	8	関西テレビ	10	よみうりテレビ	7	テレビ大阪				
京都	1	NHK総合・京都	2	NHK教育・大阪	4	MBS毎日放送	6	ABCテレビ	8	関西テレビ	10	よみうりテレビ	5	KBS京都				
兵庫	1	NHK総合・神戸	2	NHK教育・大阪	4	MBS毎日放送	6	ABCテレビ	8	関西テレビ	10	よみうりテレビ	3	サンテレビ				
和歌山	1	NHK総合・和歌山	2	NHK教育・大阪	4	MBS毎日放送	6	ABCテレビ	8	関西テレビ	10	よみうりテレビ	5	テレビ和歌山				
奈良	1	NHK総合・奈良	2	NHK教育・大阪	4	MBS毎日放送	6	ABCテレビ	8	関西テレビ	10	よみうりテレビ	9	奈良テレビ				
滋賀	1	NHK総合・大津	2	NHK教育・大阪	4	MBS毎日放送	6	ABCテレビ	8	関西テレビ	10	よみうりテレビ	3	BBCびわ湖放送				
広島	1	NHK総合・広島	2	NHK教育・広島	3	RCCテレビ	4	広島テレビ	5	広島ホームテレビ	8	TSS						
岡山	1	NHK総合・岡山	2	NHK教育・岡山	4	RNC西日本テレビ	5	KSB瀬戸内海放送	6	RSKテレビ	7	テレビせとうち	8	OHKテレビ				
香川	1	NHK総合・高松	2	NHK教育・高松	4	RNC西日本テレビ	5	KSB瀬戸内海放送	6	RSKテレビ	7	テレビせとうち	8	OHKテレビ				
島根	3	NHK総合・松江	2	NHK教育・松江	8	山陰中央テレビ	6	BSSテレビ	1	日本海テレビ								
鳥取	3	NHK総合・鳥取	2	NHK教育・鳥取	8	山陰中央テレビ	6	BSSテレビ	1	日本海テレビ								
山口	1	NHK総合・山口	2	NHK教育・山口	4	KRY山口放送	3	TYSテレビ山口	5	YAB山口朝日								
愛知	3	NHK総合・名古屋	2	NHK教育・名古屋	1	東海テレビ	5	CBC	6	メ〜テレ	4	中京テレビ	10	テレビ愛知				
三重	3	NHK総合・津	2	NHK教育・名古屋	1	東海テレビ	5	CBC	6	メ〜テレ	4	中京テレビ	7	三重テレビ				
岐阜	3	NHK総合・岐阜	2	NHK教育・名古屋	1	東海テレビ	5	CBC	6	メ〜テレ	4	中京テレビ	8	岐阜テレビ				
石川	1	NHK総合・金沢	2	NHK教育・金沢	4	テレビ金沢	5	北陸朝日放送	6	MRO	8	石川テレビ						
静岡	1	NHK総合・静岡	2	NHK教育・静岡	6	SBS	8	テレビ静岡	4	静岡第一テレビ	5	静岡朝日テレビ						
福井	1	NHK総合・福井	2	NHK教育・福井	7	FBCテレビ	8	福井テレビ										
富山	3	NHK総合・富山	2	NHK教育・富山	1	KNB北日本放送	8	BBT富山テレビ	6	チューリップテレビ								
愛媛	1	NHK総合・松山	2	NHK教育・松山	4	南海放送	5	愛媛朝日	6	あいテレビ	8	テレビ愛媛						
徳島	3	NHK総合・徳島	2	NHK教育・徳島	1	四国放送												
高知	1	NHK総合・高知	2	NHK教育・高知	4	高知放送	6	テレビ高知	8	さんさんテレビ								
福岡	3	NHK総合・福岡	3	NHK総合・北九州	2	NHK教育・福岡	2	NHK教育・北九州	1	KBC九州朝日放送	4	RKB毎日放送	5	FBS福岡放送	7	TVQ九州放送	8	TNCテレビ西日本
熊本	1	NHK総合・熊本	2	NHK教育・熊本	3	RKK熊本放送	8	TKUテレビ熊本	4	KKTくまもと県民	5	KAB熊本朝日放送						
長崎	1	NHK総合・長崎	2	NHK教育・長崎	3	NBC長崎放送	8	KTNテレビ長崎	5	NCC長崎文化放送	4	NIB長崎国際テレビ						
鹿児島	3	NHK総合・鹿児島	2	NHK教育・鹿児島	1	MBC南日本放送	8	KTS鹿児島テレビ	5	KKB鹿児島放送	4	KYT鹿児島讀真TV						
宮崎	1	NHK総合・宮崎	2	NHK教育・宮崎	6	MRT宮崎放送	3	UMKテレビ宮崎										
大分	1	NHK総合・大分	2	NHK教育・大分	3	OBS大分放送	4	TOSテレビ大分	5	OAB大分朝日放送								
佐賀	1	NHK総合・佐賀	2	NHK教育・佐賀	3	STSサガテレビ												
沖縄	1	NHK総合・那覇	2	NHK教育・那覇	3	RBCテレビ	5	QAB琉球朝日放送	8	沖縄テレビ(OTV)								

地上アナログ放送の地域コード一覧表

チャンネル自動設定 **P.107** で入力する「地域コード」の一覧表です。

地域コードが複数ある都市の場合はいずれかのコードで設定し、映りが悪くなる場合はもう一方のコードで設定し直してください。



- お知らせ**
- 共同受信、ケーブルテレビをご覧になる場合、および「アナログ周波数変更(アナアナ変換)」対象地域にお住まいの方の地域コードは、入力せずに「---」のままです。
 - 受信チャンネルが変更になった場合は、「チャンネル手動設定」で「選局」の番号を新しいチャンネル番号に変更してください。**P.108**

都道府県	都市名	地域コード	チャンネルボタン												
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
北海道	札幌	001	北海道放送 1		NHK総合 3	テレビ北海道 17	札幌テレビ 5			北海道文化 27		北海道テレビ 35		NHK教育 12	
	江別	133	北海道放送 1		NHK総合 3		札幌テレビ 5			北海道文化 27		北海道テレビ 35	テレビ北海道 17	NHK教育 12	
	函館	052	テレビ北海道 21	北海道文化 27	北海道テレビ 35	NHK総合 4	北海道文化 26					NHK教育 10		札幌テレビ 12	
	小樽	124		NHK教育 2		北海道テレビ 4	北海道文化 26			札幌テレビ 7		北海道放送 9		NHK総合 11	
	旭川	048		NHK教育 2	北海道文化 37	テレビ北海道 33	北海道テレビ 39		札幌テレビ 7	北海道テレビ 24	北海道文化 26	テレビ北海道 33	北海道放送 10		NHK教育 12
	名寄	134				NHK総合 4			札幌テレビ 6	北海道テレビ 24	北海道文化 26	テレビ北海道 33	北海道放送 10		NHK教育 12
	稚内	125		北海道文化 26		NHK総合 28			札幌テレビ 22	北海道テレビ 24	北海道文化 26	テレビ北海道 33	北海道放送 10		NHK教育 30
	北見	049		NHK教育 2		北海道テレビ 61	北海道文化 59			札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 53	
	網走	066	北海道放送 1		NHK総合 3		札幌テレビ 5			北海道文化 27		NHK総合 9	北海道テレビ 35		NHK教育 12
	室蘭	135		NHK教育 49	北海道文化 37		北海道テレビ 39			札幌テレビ 27		NHK総合 9		北海道放送 11	テレビ北海道 29
	苫小牧	123		NHK教育 49		北海道テレビ 61	北海道文化 53			札幌テレビ 57		NHK総合 51		北海道放送 55	テレビ北海道 47
	帯広	050	北海道文化 32		北海道テレビ 34	NHK総合 4				北海道放送 6			札幌テレビ 10		NHK教育 12
釧路	051		NHK教育 2	北海道テレビ 41	北海道文化 4				札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11		
青森	青森/弘前	002	青森放送 1		NHK総合 3	青森朝日 34	NHK教育 5							青森テレビ 38	
	八戸	053				青森朝日 34								青森テレビ 38	
	むつ	101				NHK総合 31	青森朝日 56	青森テレビ 58	若手めんこい 29			NHK総合 9	青森放送 11	NHK教育 33	
岩手	盛岡	003	東北放送 1			NHK総合 4		岩手放送 6		NHK教育 8	岩手朝日 31	テレビ岩手 35		若手めんこい 33	
	釜石	071		NHK総合 2		岩手朝日 62		若手めんこい 60		テレビ岩手 58		岩手放送 10		NHK教育 12	
	二戸1	136		岩手放送 2			NHK総合 5			若手めんこい 29	岩手朝日 61	テレビ岩手 37		NHK教育 12	
	二戸2	137		岩手放送 2			NHK総合 5			若手めんこい 29	岩手朝日 61	テレビ岩手 37		NHK教育 12	
宮城	仙台/石巻1	004	東北放送 1		NHK総合 3		NHK教育 5		東日本放送 32			宮城テレビ 34		仙台放送 12	
	石巻2	072	東北放送 59		NHK総合 51		NHK教育 49		東日本放送 61			宮城テレビ 55		仙台放送 57	
	気仙沼	102		NHK総合 2		東北放送 4		仙台放送 6		宮城テレビ 37		NHK教育 10		東日本放送 43	
秋田	秋田	005		NHK教育 2			秋田朝日 31					NHK総合 9	秋田放送 11	秋田テレビ 37	
	大館	054	青森放送 1			NHK総合 4	秋田朝日 41		秋田放送 6		NHK教育 8			秋田テレビ 57	
	大曲	138		NHK教育 43			秋田朝日 41					NHK総合 45	秋田放送 47	秋田テレビ 51	
山形	山形	006		さくらんぼテレビ 30		NHK教育 50		テレビユー山形 36		NHK総合 8		山形放送 10		山形テレビ 38	
	米沢	139		さくらんぼテレビ 60		NHK教育 50		テレビユー山形 56		NHK総合 52		山形放送 54		山形テレビ 58	
	鶴岡	055	山形放送 1		NHK総合 3		さくらんぼテレビ 24	NHK教育 22		テレビユー山形 22				山形テレビ 39	
	酒田	140	山形放送 1	さくらんぼテレビ 24	NHK総合 3			NHK教育 6		テレビユー山形 22				山形テレビ 39	
福島	福島	007	東北放送 1	NHK教育 2		テレビユー福島 31	福島中央 33		福島テレビ 6		NHK総合 9	福島放送 35	福島テレビ 11	仙台放送 12	
	会津若松	056	NHK総合 1		NHK教育 3	テレビユー福島 47		福島テレビ 6		福島中央 37		福島放送 41		仙台放送 12	
	いわき	057		テレビユー福島 1		NHK総合 4		福島中央 33		福島テレビ 8		NHK教育 41		福島放送 36	
	郡山	141		NHK教育 2		テレビユー福島 31		福島中央 33			NHK総合 9	福島放送 35	福島テレビ 11		
茨城	水戸	008	NHK総合 44		NHK教育 46	日本テレビ 42		TBSテレビ 40		フジテレビ 38		テレビ朝日 36		テレビ東京 32	
	日立	073	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBSテレビ 56		フジテレビ 58		テレビ朝日 60		テレビ東京 62	
栃木	宇都宮1	009	NHK総合 29		NHK教育 27	日本テレビ 25		TBSテレビ 23		フジテレビ 21		テレビ朝日 19		テレビ東京 17	
	宇都宮2	201	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		とちぎTV 31		TBSテレビ 55		テレビ朝日 41		テレビ東京 44	
	矢板	202	NHK総合 40		NHK教育 30	日本テレビ 36		とちぎTV 33		TBSテレビ 42		フジテレビ 45		テレビ朝日 59	

地上アナログ放送の地域コード一覧表

次ページへつづく

CATV(ケーブルテレビ)放送について

このテレビではCATV13チャンネルから63チャンネル(C13~C63)の放送を受信することができます。(受信はサービスの行われている地域のみ可能です。)CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブル放送の受信には、ホームターミナル(アダプター)が必要です。くわしくはCATV会社にお問い合わせください。

共同受信の場合について

マンションなどで共同受信(壁にアンテナコンセントがある)の場合、どんな放送が受信できるか、管理人または管理会社にお問い合わせください。チャンネル表示と画面の内容が一致しないときは、チャンネルの手動設定で設定をし直すことができます。**P.103**

アナログ周波数変更について

(アナアナ変換)

アナログ周波数変更とは、地上デジタル放送がUHF帯域で送信されるため、現行のUHFチャンネルを別のUHFチャンネルに移動させる「アナログ受信対策」を行うことです。アナアナ変更やアナアナ変換と呼ばれることもあります。

お知らせ

本体スタンドの取り外しかた

32V型の場合

- お願い!**
- 壁掛け工事は専門の業者にご依頼ください
 - 必ず2人以上で作業してください。
 - 作業を始める前に、電源プラグをコンセントから抜き、ケーブル類ははずしてください。
 - 指示されたネジ以外をはずさないでください。
 - 壁掛け時や対応のテレビスタンドに取り付けるとき以外は、本体スタンドを外したり、ネジをゆるめたりしないでください。

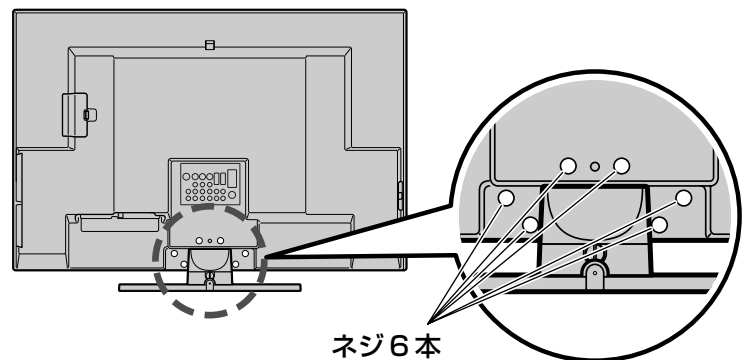
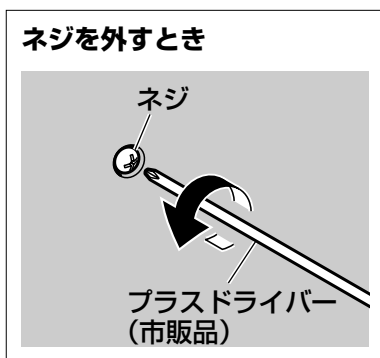
別売品のテレビスタンド(右記)等に取り付けるときは本体スタンドを取り外します。

別売品(液晶テレビスタンド)

2008年4月現在

形名	LF-KL75
外形寸法	幅60.0×高さ117.0×奥行63.0 cm

1 液晶テレビ後面のネジ6本を外す



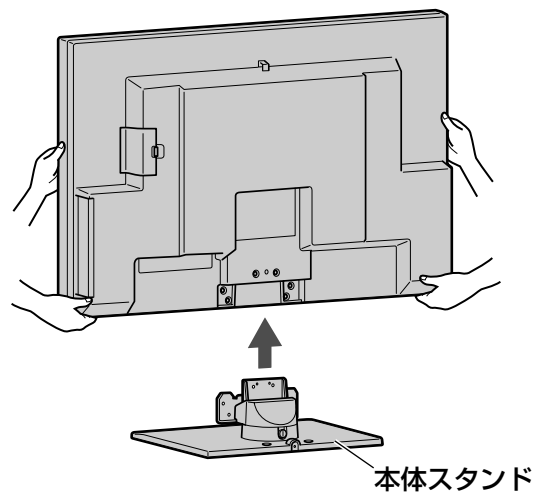
2 液晶テレビを本体スタンドから外す

液晶テレビを持ち上げて、本体スタンドから引き抜いてください。

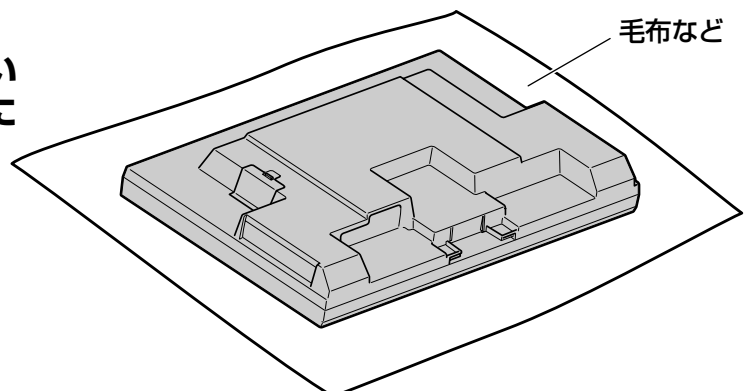
外れにくいときは、テレビ上部をやや後ろに傾けるようにすると外れやすくなります。

お願い!

- 取り外した本体スタンドやネジなどは大切に保存してください。
- 本体スタンドを再度取り付ける場合は、必ず元のネジ6本で取り付けてください。
- 本体スタンドが外れにくいときは、本体スタンドを固定してください。
- 本体スタンドを取り外すときに、液晶テレビを落したりバランスを崩したりしないよう気をつけてください。



3 水平で液晶テレビより大きい床や机に、テレビの表面に傷がつかないように毛布などを敷き、図のように液晶テレビを置く



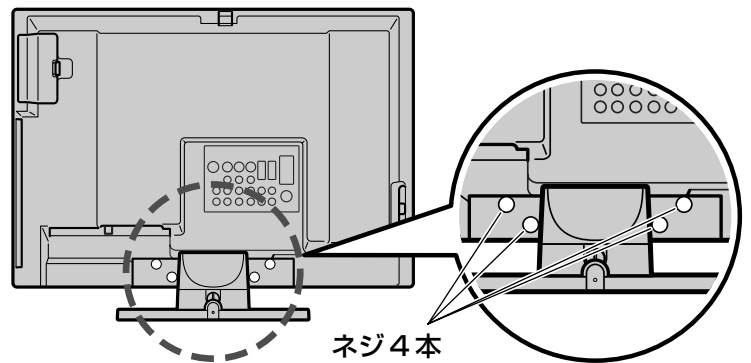
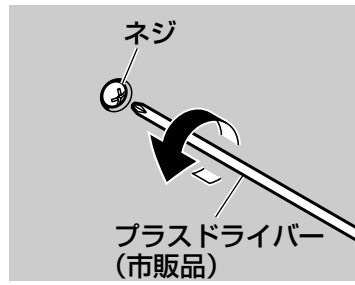
20V型の場合



- 壁掛け工事は専門の業者にご依頼ください
- 必ず2人以上で作業してください。
- 作業を始める前に、電源プラグをコンセントから抜き、ケーブル類をはずしてください。
- 指示されたネジ以外をはずさないでください。
- 壁掛け時や対応のテレビスタンドに取り付けるとき以外は、本体スタンドを外したり、ネジをゆるめたりしないでください。

1 液晶テレビ後面のネジ 4 本を外す

ネジを外すとき



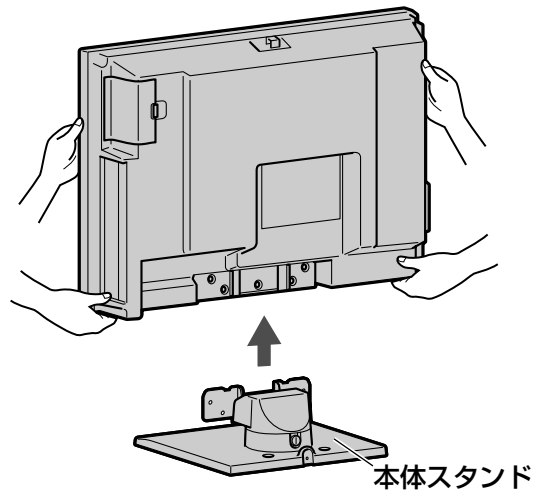
2 液晶テレビを本体スタンドから外す

液晶テレビを持ち上げて、本体スタンドから引き抜いてください。

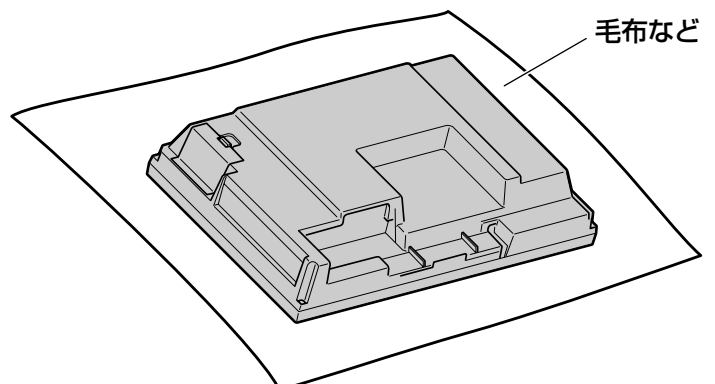
外れにくいときは、テレビ上部をやや後ろに傾けるようにすると外れやすくなります。



- 取り外した本体スタンドやネジなどは大切に保存してください。
- 本体スタンドを再度取り付ける場合は、必ず元のネジ 4 本で取り付けてください。
- 本体スタンドが外れにくいときは、本体スタンドを固定してください。
- 本体スタンドを取り外すときに、液晶テレビを落としたりバランスを崩したりしないよう気をつけてください。



3 水平で液晶テレビより大きい床や机に、テレビの表面に傷がつかないように毛布などを敷き、図のように液晶テレビを置く



本体スタンドの取り外しかた

お知らせ

仕様

仕様、および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

形名	LCD-20MX10B	LCD-20MX10S	LCD-20MX10P	LCD-32MX10
種類	液晶カラーテレビ			
電源	AC100 V 50/60 Hz			
消費電力	66 W (本体主電源「切」時 0 W・リモコン待機時 0.4 W)			155 W
年間消費電力量 ^{※1}	67 kWh/年 [標準 ^{※2} 時] 区分名 ^{※3} : BEE 受信機型サイズ: 20V			119 kWh/年 [標準 ^{※2} 時] 区分名 ^{※3} : BEE 受信機型サイズ: 32V
音声	実用最大出力 JEITA	5 W+5 W (同時出力)		10 W+10 W (同時出力)
	スピーカ	(3 cm×12 cm)×2		(4 cm×16 cm)×2
アンテナ入力	VHF/UHF 1軸 75 Ω不平衡形			
BS・110度CSアンテナ入力	75 Ω不平衡形 (C15形) 兼コンバーター用電源(DC 15V)出力			
受信チャンネル	VHF: 1~12ch UHF: 13~62ch CATV: C13~C63ch BSデジタル: 000~999ch 110度CSデジタル: 000~999ch 地上デジタル: 000~999ch			
液晶パネル	20V型カラー-TFT液晶			32V型カラー-TFT液晶
表示画素数	1366 ドット×768 ライン			
有効表示領域	幅44.4×高さ24.9/対角50.9 cm			幅69.8×高さ39.2/対角80.0 cm
表示色	1677万色			
ヘッドホン	φ3.5ステレオミニジャック			
ビデオ入力端子	(映像) 1.0 V(p-p) 75 Ω(同期負極性) (音声) 150 mV(rms) ハイインピーダンス			
音声出力端子	150 mV(rms) ローインピーダンス(400 Hz 30%変調)			
デジタル放送出力端子	(映像) 1.0 V(p-p) 75 Ω(同期負極性) (音声) 250 mV(rms) ローインピーダンス(1 kHz FS -18 dB)			
S(S2)映像端子	輝度信号 1.0 V(p-p)(同期負極性) 75 Ω不平衡 クロマ信号 0.286 V(p-p)(バースト信号) 75 Ω不平衡			
D4映像端子	対応水平周波数15.75 kHz, 31.5 kHz, 33.75 kHz, 45 kHz Y 1.0 V(p-p) 75 Ω(同期負極性) Cb/Pb, Cr/Pr ±350 mV 75 Ω			
HDMI入力端子	2系統 2端子			
PC入力端子	(映像) D-SUB15ピン (音声) φ3.5ステレオミニジャック			
電話回線端子	2400 bps (着呼機能なし)			
LAN端子	10BASE-T/100BASE-TX			
Irシステム端子	1系統 1端子			
デジタル音声出力(光)端子	1系統 1端子			
寸外	スタンドあり	幅49.7×高さ38.8×奥行23.5 cm		幅78.3×高さ55.9×奥行29.7 cm
法形	スタンドなし	幅49.7×高さ34.4×奥行10.4 cm		幅78.3×高さ51.8×奥行11.9 cm
質量	スタンドあり	8.0 kg		16.2 kg
	スタンドなし	6.7 kg		13.1 kg
キャビネット材質	ABS樹脂			
スタンド角度調節範囲	左右各約20° 前後各約10°(手動)			左右各約30°(手動)
使用周囲温度	0℃~40℃			
リモコン	形名	RL14106		
	電源	DC 3 V 単3形乾電池2個		
	質量	約170 g (乾電池含む)		

- テレビのV型(32V型等)は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。
- このテレビは日本国内用ですから、電源電圧・放送規格の異なる外国ではお使いになれません。また、アフターサービスもできません。
This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other countries.
No servicing is available outside of Japan.
- 本商品は、ご使用終了時に再資源化の一助として主なプラスチック部品に材質名を表示しています。
- JIS C 61000-3-2 適合品: 「JIS C 61000-3-2」適合品とは、日本工業規格「電磁両立性-第3-2部: 限度値-高調波電流発生限度値(1相当りの入力電流が20A以下の機器)」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

- ※1: 省エネ法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。
- ※2: 一般的にご家庭でご使用される際のメーカー推奨の画質設定の一つです。このモデルでは、映像モード=スタンダード、視聴者設定=スタンダード、バックライト補正=オンをおすすめしています。
- ※3: 「エネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネ法)」では、テレビに使用される表示素子、アスペクト比、画素数、受信可能な放送形態及び付加機能の有無等に基づいた区分を行なっています。「区分名」とは、その区分名称をいいます。

お手入れのしかた

お手入れの前に、必ず本体左側面の主電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。

液晶パネル

- 表面は、脱脂綿か柔らかい布で軽く拭きとってください。
- 油など拭きとりにくい汚れのときは、水で薄めた中性洗剤に浸した布をよく絞り、拭きとったあと柔らかい布で仕上げてください。研磨剤が入った洗剤は、表面を傷つけるので使用しないでください。
- 水滴などがかかった場合はすぐに拭きとってください。
そのままにすると液晶パネルの変質、変色の原因になります。
- 表面にホコリがついたときは、市販の柔らかいブラシなどで落としてください。
※ホコリのついた布・化学ぞうきんで表面をこすると液晶パネルの表面が剥がれることがあります。
※表面は傷つきやすいので硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。

キャビネット

キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。ベンジンやシンナーなどで拭くと変質したり、塗料がはげる原因になります。
【化学ぞうきんご使用の際はその注意書に従ってください】



- 柔らかい布で軽く拭きとってください。
- 汚れがひどいときは水で薄めた中性洗剤に浸した布をよく絞り拭いてください。
- 水滴などが液晶パネルの表面を伝ってテレビ内部に浸入すると故障の原因になります。



電源プラグ

- ほこりなどは定期的にとってください。
電源プラグにほこりがついたりコンセントの差込みが不完全な場合は、火災の原因になります。

内部

掃除は、販売店に依頼してください。

- 1年に一度くらいを目安にしてください。
内部にほこりがたまったまま使うと、火災や故障の原因になります。
とくに梅雨期の前に行なうのが効果的です。

保証とアフターサービス

■保証書(別添付)

- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受取りください。
- 内容をよくお読みのあと大切に保存してください。

保証期間

お買上げの日から1年間です。

■補修用性能部品の保有期間

- 当社は、この液晶カラーテレビの補修用性能部品の製造打ち切り後8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」(右一覧表)にご相談ください。

■修理を依頼されるときは

- 「故障かな?と思ったら」P.154~159 にしたがってお調べください。なお不具合があるときは、必ず電源プラグを抜いてからお買上げの販売店にご連絡ください。
- 保証期間中は
 - ・修理に際しては、保証書をご提示ください。
 - ・保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。
- 保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合は、ご希望により修理いたします。
- 修理料金は
技術料+部品代(+出張料)で構成されています。
- ご連絡いただきたい内容

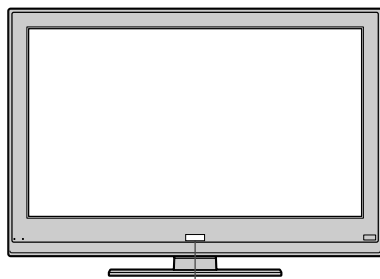
1. 品名	三菱液晶カラーテレビ
2. 形名	テレビ本体の形名表示位置をご覧ください。
3. お買上げ日	年 月 日
4. 故障状況	できるだけ具体的に
5. ご住所	付近の目印なども
6. お名前・電話番号 ・訪問希望日	

リモコン



形名表示位置
RL14106

テレビ本体



形名表示位置

- 据付(接続・調整・取扱説明等)を依頼されると有料となることがあります。

ご相談窓口

取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店へ

- お買上げの販売店にご依頼できない場合(転居や贈答品など)は、
各窓口 へお問い合わせください。

ご相談窓口

受付時間365日24時間

家電品の購入相談・取扱い方法

●三菱電機お客さま相談センター

全国どこからでも おかけいただけるフリーコール

0120-139-365

いつも サンキュー 365日
(無料)

携帯電話・PHS・IP電話の場合

三菱電機お客さま相談センター
〒154-0001
東京都世田谷区池尻 3-10-3
FAX (03) 3413-4049 (有料)

(03) 3414-9655
(有料)

■ご相談対応

平日 9:00~19:00
土・日・祝・弊社休日 9:00~17:00

上記以外の時間は受付のみ可能です。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報の取り扱いについて
三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

- 1.お問合わせ(ご依頼)いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的並びに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
- 2.上記利用目的のために、お問合わせ(ご依頼)内容の記録を残すことがあります。
- 3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合及び下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示する事はありません。
 - ①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
 - ②法令等の定める規定に基づく場合。
- 4.個人情報に関するご相談は、お問合わせをいただきました窓口にご連絡ください。

・修理窓口のご案内（家電品）

修理窓口 家電品の修理の問合せ・修理の依頼

受付時間365日24時間

北海道 ・ 東北	北海道	東日本フロントセンター	関東 ・ 甲信越	東京	東日本 フロントセンター	関西	大阪/奈良	西日本 フロントセンター	
	宮城			神奈川			和歌山/		
	青森	青森 (017)773-8381		千葉			兵庫/京都		
		八戸 (0178)28-8544		茨城			滋賀		
	岩手	盛岡 (019)637-7454		埼玉					
		水沢 (0197)25-4511		栃木			中国		広島/山口
	秋田	秋田 (018)865-4471		群馬			島根/鳥取		岡山
		横手 (0182)32-1785		山梨			四国		香川/徳島
		大館 (0186)42-2781		新潟			高知/愛媛		
		山形 (023)624-0018		長野 (飯田地区を除く)					九州
	鶴岡 (0235)24-6161	長野 (飯田地区)	西日本 フロントセンター	九州 ・ 沖縄	長崎	長崎 (095)834-1116			
福島	郡山 (024)959-6543		東日本フロントセンター			佐世保 (0956)30-7740			
	会津 (0242)27-4426	東海	静岡		熊本	熊本 (096)380-0211			
	原町 (0244)24-2842		愛知		八代 (0965)33-5173				
	いわき (0246)26-1822		三重		大分	大分 (097)558-8803			
			岐阜		宮崎	宮崎 (0985)56-4900			
		北陸	石川		延岡 (0982)21-3540				
			富山		鹿児島	鹿児島 (099)260-2421			
			福井		沖縄	沖縄 (098)898-3333			

●東日本/西日本フロントセンター



フリーダイヤル

0120-56-8634



インターネット

www.melsc.co.jp

(無料)

携帯電話・PHS・IP電話の場合

東日本フロントセンター
FAX (03) 3424-1115 (有料)

(03) 3424-1111
(有料)

西日本フロントセンター
FAX (06) 6454-3900 (有料)

(06) 6454-3901
(有料)

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

K07B

保証とアフターサービス

困ったとき

故障かな？と思ったら

困ったときは

接続や操作方法がわからないときは、

まず、「故障かな？と思ったら」と「メッセージ表示一覧」でお調べください。P.154~160

それでも解決しない場合は使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから

お買上げの販売店へご相談ください。

転居などでお買上げの販売店へご依頼できない場合は、

「ご相談窓口」へ

P.152

■全国どこからでも、おかけいただけるフリーコール

☎ 0120-139-365 (無料)

「修理窓口」へ

P.153

- 「修理窓口」では、取扱いや据付・設置・基本設定の方法がわからない場合や、故障かどうか判断がつかない場合に、ご自宅へ訪問する出張サポートの受付も行ってまいります。

出張サポート(有料)のご案内

出張サポートは、本書 P.153 に記載の「三菱電機 修理窓口」または上記「ご相談窓口」のフリーコールの音声ガイダンス「修理のご依頼 * 2」で受付けております。

料金についてはお見積もりいたしますので、上記の窓口で受付時にご相談ください。

※保証期間中の製品故障の場合は、保証書の規定に従って無償で修理させていただきます。

■ 電 源

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグが抜けていませんか。 ●主電源が「切」になっていませんか。 ●電源インジケータ（赤色）が点滅している場合は、主電源を切って、インジケータが消えるのを待って、電源を入れ直してください。 →それでも電源が入らずインジケータが点滅する場合は、次項を参照ください。 	33 33
電源が入らない。 電源インジケータが赤点滅する、または点灯しない。 (主電源「入」時)	<ul style="list-style-type: none"> ●安全のための保護回路がはたらいたことを表しています。このとき安全のためリモコンで操作はできません。 →電源プラグを抜いて、販売店にご相談ください。 	

■ 電 源(つづき)

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
急に電源が切れた。	<ul style="list-style-type: none"> ● 無操作節電、無信号節電が▷オン◁になっていませんか。 ● オフタイマーの設定がされていた可能性があります。 →再度電源を入れた際、オフタイマーの設定をしていないことを確認し、同じ症状が起らないか確認してください。 ● センサー節電が▷オン◁になっていませんか。お部屋の照明が落ちると電源をオフします。 	104~105 57 104~105
テレビの電源を入れるとHDMIケーブルでつないだ録画機器の電源が入る。	<ul style="list-style-type: none"> ● 「リンク制御」▷する◁、「テレビ電源オン連動」▷する◁になっていませんか。 →リアリンク機能をより有効にお使いいただくには「テレビ電源オン連動」▷する◁をおすすめします。 HDMIケーブルで接続した他社製品も同様に動作をするものがあります。 	104~105
リモコンで電源を切った後、しばらくして「カチッ」と音がした。	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源を切った後もデジタル放送のデータ取得の動作をしており、取得動作を終了する際に「カチッ」と音がします。 故障ではありません。 電源を切ってから取得動作を終了するまでの時間は、送られてくるデータの量に応じて変化します。 	
電源を切っているときに「カチッ」と音がした。	<ul style="list-style-type: none"> ● デジタル放送のデータ取得のための動作に入るとき、抜けるときの音です。 故障ではありません。 	

■ リモコン

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
リモコンで操作できない。	<ul style="list-style-type: none"> ● リモコンの乾電池が消耗していませんか。 ● リモコンの乾電池の⊕⊖が逆に入っていませんか。 ● テレビのリモコン受光部に正しく向けていますか。 ● テレビのリモコン受光部に強い照明などが当たっていませんか。 ● デジタル放送の番組連動データがあるときやデータ番組を視聴しているときは、1~12ボタンがデータ操作に使われるため、チャンネルを切換えられないことがあります。 →チャンネル$\wedge$$\vee$や番組表でチャンネル切換えをしてください。 	19 17
チャンネル \wedge \vee で、特定のチャンネルだけ選べない。	<ul style="list-style-type: none"> ● スキップされていませんか。 →選みたいチャンネルのスキップを解除してください。 13~62、C13~C63チャンネルは工場出荷時にスキップされています。 	108~109 ・121

■ テレビを見ているとき

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
映像も音も出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ● アンテナ線が外れていませんか。 ● 入力端子の接続と入力切換ボタンの操作が合っていますか。 ● 外部機器の接続コードが外れていませんか。 	21~24 42 25~29
映像は出るが、音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 消音になっていませんか。または音量が0になっていませんか。 ● ビデオなどの入力端子が外れていませんか。 ● ヘッドホン端子にヘッドホンが差込まれていませんか。 	16 25~29 13

故障かな？と思ったら(つづき)

■ テレビを見ているとき(つづき)

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
ビデオを見ているときに、片側のスピーカから音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ●ビデオ入力端子の接続コードが外れていないか調べてください。 	25
ステレオ放送がモノラルになる。	<ul style="list-style-type: none"> ●「モノラルオン」になっていませんか。 	51
音声に異音が入ったり映像にノイズが出る。	<ul style="list-style-type: none"> ●テレビや接続機器の近くで携帯電話や無線機などを使用していませんか。→携帯電話などを離して使用してください。 	
映りが悪い。	<ul style="list-style-type: none"> ●アンテナ接続コネクタへのつなぎかたを確認してください。 ●アンテナ線が切れたり、はずれたりしていませんか。 ●アンテナが風でこわれたり、まがったりしていませんか。 ●アンテナは正しい方向に向いていますか。 ●ビデオを接続しているときに、ビデオのテレビ/ビデオ切替がビデオになっていませんか。 ●映像の調節を確認してください。 ●チャンネルの設定をやり直してください。 	21~24 98~99 106~109
映像にしまが出る。 色のしまが出る。 色が消える。 縦線状の妨害が見える。	<ul style="list-style-type: none"> ●アンテナやアンテナ端子への妨害電波が考えられます。→アンテナ線をなるべくテレビ本体から遠ざけてみてください。→アンテナの位置、高さ、方向を調節して改善できる場合があります。 ●ビデオ映像を見ている場合は、接続や設置場所を確認してください。どうしても避けられない場合はお買上げの販売店へご相談ください。 	21~24
色がつかない。 色がおかしい。	<ul style="list-style-type: none"> ●色のこさの調節をしてください。 ●色あいの調節をしてください。 ●チャンネルの設定をやり直してください。 ●S端子、D端子の場合、接続不良がないか確認してください。 	98~99 98~99 106~109 25
画面が黒くなる。	<ul style="list-style-type: none"> ●20V型の場合、下方向から画面を見上げるときは、次のように設定してください。 ①テレビの前後の角度を調節し、画面を目線の方向に向けてください。 ②映像モードの設定を「ルックアップ」に変更してください。 ③ガンマ補正の設定を変更してください。 	48 66~67 98~99
ときどきはんてんが出る。	<ul style="list-style-type: none"> ●自動車、オートバイ、電車、ヘッドライヤーなどからの妨害電波が入っています。→アンテナを原因となるものから離してください。 	
二重三重に映る。	<ul style="list-style-type: none"> ●ビルなどで反射した電波が入っています。→アンテナの位置、高さ、方向などを調節してください。 	
画面の横幅が圧縮されて、左右に黒い帯が出る。	<ul style="list-style-type: none"> ●画面サイズが「ノーマル」になっていませんか。→画面サイズボタンを押して、映像に合った画面サイズを選んでください。 	52~53
「ダイナミック」を選んでいるのに、左右に黒い帯が出る。	<ul style="list-style-type: none"> ●ビデオやゲーム画面などでは、左右の黒い帯が残る場合があります。 	52~53
字幕が切れる。	<ul style="list-style-type: none"> ●画面サイズによっては切れる場合があります。→メニュー機能で画面の上下の位置(垂直位置)を調整してください。 	102~103
画面が暗い。 夜になると画面が暗くなる。	<ul style="list-style-type: none"> ●電力量節約モードになっていませんか。 ●家庭画質(明るさセンサー/視聴者設定)が設定されていませんか。 ●映像モードが変更されていませんか。 ●映像の調節を確認してください。 	104~105 56 66~67 98~99

■ テレビを見ているとき (つづき)

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
リモコンのチャンネルボタンの番号と画面の表示がちがう。	<ul style="list-style-type: none"> ● 地上アナログ放送の場合、チャンネル手動設定で表示を合わせることができます。 	108～109
音が大きくなったり小さくなったりする。	<ul style="list-style-type: none"> ● 番組本編がモノラル放送でCMがステレオ放送のとき、CMの音が大きき聞こえることがあります。 →「ソフトーン」を▷オン◁にすると音量の差が少なくなります。 ● サラウンド「オン」のとき、視聴内容により音が大きくなる場合があります。 	100～101 63
外部入力の画面が選べない。	<ul style="list-style-type: none"> ● ビデオ1/2、側面端子、D端子1/2の場合、接続線が外れていませんか。 ● HDMI1/2、PCの場合、「入力スキップ設定」が「する」に設定されていませんか。 	25 110
テレビの上部や液晶パネル面の温度が高い。	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体上面や液晶パネル面の温度が高くなりますが、性能品質には問題ありません。(本体の通風孔をふさがないように、お使いください。) 	
本体ボタンで操作できない。	<ul style="list-style-type: none"> ● チャイルドロックが▷オン◁になっていませんか。 	104～105
テレビからときどき「ピシッ」と音がする。	<ul style="list-style-type: none"> ● 室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮するときに発生する音です。画面や音声に異常がなければ心配ありません。 	

■ デジタル放送のとき (共通)

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
デジタル放送が映らない。	<ul style="list-style-type: none"> ● B-CASカードは、正しく挿入されていますか。 B-CASカードの抜き挿しは必ず主電源を切って行ってください。 	20
リモコンで操作できない。	<ul style="list-style-type: none"> ● デジタル放送の番組連動データがあるときやデータ番組を視聴しているときは、[1]～[12]ボタンがデータ操作に使われる場合があります、チャンネルを切り換えられないことがあります。 →チャンネル\wedgeVや番組表でチャンネル切り換えをしてください。 	
本機から通信を行うと電話機やファクシミリに呼び出し音が鳴る。	<ul style="list-style-type: none"> ● 一部の電話機やファクシミリでモジュラー分配器を使用するとこの症状が出る場合があります。 →モジュラー分配器を使用せずに、市販されている自動転換器(パソコン対応用)を使用すると改善される場合があります。詳しくは、ご使用の電話機やファクシミリなどの通信機器メーカーへご相談ください。 	
電話機にノイズ(雑音)が入る。	<ul style="list-style-type: none"> ● 一部の電話機やファクシミリでモジュラー分配器を使用するとこの症状が出る場合があります。 →市販されている自動転換器または電話回線用ノイズフィルター(雑音防止器)を使用すると改善される場合があります。詳しくは、ご使用の電話機やファクシミリなどの通信機器メーカーへご相談ください。 	
字幕や文字スーパーが出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 「字幕設定」が「表示なし」に設定されていませんか。 →「第一言語」または「第二言語」に設定してください。 ● 字幕や文字スーパーのある番組を選局していますか。 →字幕や文字スーパーのある番組では、選局後、画面右上に「字幕有」が表示されます。 	50
デジタル放送の録画がうまくできない。	<ul style="list-style-type: none"> ● テレビの主電源を切っていませんか。 ● ビデオ側の予約設定は、正しく設定されていますか。 ● ビデオ側の入力切替は外部になっていますか。 	33

故障かな？と思ったら(つづき)

■ デジタル放送のとき(共通)(つづき)

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
Irシステムで、録画機器の録画予約ができない。	<ul style="list-style-type: none"> ● Irケーブルは、正しく設置できていますか。 → Irケーブルを正しく接続、設置してください。 ● Irシステムの設定は正しいですか。 → 「Irシステム設定」を正しく行なってください。 ● 録画機器は、正しく準備できていますか。 → 録画機器の電源や、ビデオテープなどは必ず確認してください。 	27 138~139
番組表に表示されないチャンネルがある。	<ul style="list-style-type: none"> ● 飛び越し(スキップ)されていませんか。 → 飛び越し設定されたチャンネルは番組表に表示されません。 	121

■ 地上デジタル放送のとき

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
地上デジタル放送が映らない。 映像が乱れる。	<ul style="list-style-type: none"> ● お住まいの地域は、地上デジタル放送の放送エリアですか。 → 地上デジタル放送は、地上アナログ放送との混信を避けるために、当初は非常に小さい出力電波で開始されているため、受信エリアが限られます。また受信障害のある環境では、放送エリア内でも受信できない場合もあります。 ● UHFアンテナは、地上デジタル放送の送信局に向けられていますか。 → 地上アナログ放送の送信局と方向が違う地域があります。 ● 地上デジタル放送が受信できるUHFアンテナをご使用ですか。 → 従来のアナログ放送用のUHFアンテナは、視聴地域の特定チャンネルに対応している場合があり、地上デジタル放送用のUHFアンテナやデジタル対応のブースター、混合器などが必要な場合があります。 	
映像や音が出ない、またはときどき出なくなる。 映像が静止する、またはときどき静止する。	<ul style="list-style-type: none"> ● UHFアンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか。または、アンテナ線の劣化などありませんか。 → 「受信レベル表示」で受信レベルを確認することができます。何らかの要因で受信レベルが低くなっている可能性があります。お買い上げの販売店にご相談ください。 	70
番組表が表示されない。 番組表に表示されない番組がある。	<ul style="list-style-type: none"> ● 地上デジタル放送の場合、視聴していない放送局は番組表に情報が表示されません。「番組情報取得」をすると、番組情報を取り直します。 ● 電源を「入」にして最初に番組表を表示するときは、番組データ受信に時間がかかります。 	129
地上デジタルの放送局のロゴマークが表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 地上デジタル放送の各放送局を一定時間、選局していると、放送局のロゴマークが表示されるしくみになっています。 放送時間と受信のタイミングで日数がかかることもあります。 	

■ BS・110度CSデジタル放送のとき

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
BS・110度CSデジタル放送が映らない。 映像が乱れる。	<ul style="list-style-type: none"> ● 「アンテナ設定」のアンテナ電源で「テレビ連動」を選んでいませんか。 ● BS・110度CSアンテナとの接続状態を確かめてください。 ● BS・110度CSアンテナ線を分配器で増設されているときは、「電流通過型」のご利用をおすすめします。 ● 分配器を使用している場合は、110度CSデジタル対応のものを正しく使用していますか。 ● アンテナ接続コネクタがプラスチックのものをお使いの場合、正しく加工されていますか。 → 「受信レベル表示」で受信レベルが「26」以上になっているか、ご確認ください。 	116~117 71

■ BS・110度CSデジタル放送のとき (つづき)

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
BS・110度CSデジタル放送の映りが悪い。	<ul style="list-style-type: none"> ● アンテナの方向が強風や衝撃で正しい方向からはずれていませんか。 ● アンテナへの積雪や雨、雷雲などによる電波の減衰が原因となることがあります。 →「受信レベル表示」で受信レベルが「26」以上になっているか、ご確認ください。	71
データ番組の操作をしていたら、チャンネルが切替わった。	<ul style="list-style-type: none"> ● データ番組のユーザー登録画面などで数字入力する場合がありますが、画面上の番号を選んで入力するときに間違えてリモコンの[1]～[12]ボタンを押すと、チャンネルが切替わってしまうことがあります。 	
特定のチャンネルの映像や音声がなくなったり、または時々出なくなる。	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機とアンテナを接続するとき、衛星デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用していないですか。 →衛星デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや機器でアンテナを接続している場合、PHSデジタルコードレス電話機など本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器の影響を受け、映像や音声がなくなる場合があります。アンテナを接続する場合は、シールド性のよい衛星デジタル放送対応のアンテナケーブルや機器をご使用ください。	
有料放送の視聴ができない。	<ul style="list-style-type: none"> ● B-CASカードは、正しく挿入されていますか。 ● B-CASカードの抜き挿しは必ず主電源を切って行ってください。 ● 有料放送を視聴するための手続きをされていますか。 →視聴契約の手続きをしてください。	20 143 30 132～133
予約や購入ができない。画面に「購入できませんでした」などの表示が出る。	<ul style="list-style-type: none"> ● 電話回線は、正しく接続されていますか。 ● 「電話回線設定」は、正しく設定されていますか。 ● B-CASカードは、正しく挿入されていますか。 ● B-CASカードの抜き挿しは必ず主電源を切って行ってください。 	30 132～133 20
BSデジタル放送は映るのに、110度CSデジタル放送が映らない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 110度CSデジタル対応のアンテナを使用していますか。 ● ブースターや分配器を使用している場合は、110度CSデジタル対応の2.1GHz以上まで対応しているものを使用していますか。 ● 契約が必要なチャンネルは、契約しないと見られません。 ● 110度CSデジタル放送は、周波数が高いので従来のBSの配線設備では見られないことがあります。 	
急に画像や音質が少し悪くなった。	<ul style="list-style-type: none"> ● 降雨対応放送になっていませんか。 →雨の影響により、衛星からの電波が弱くなっている場合は、本機では電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り換える場合があります。降雨対応放送では、画質、音質が少し悪くなります。天候が回復すれば、元の画質、音質に戻ります。	123

BS・110度CSアンテナへの積雪や豪雨などによる一時的な受信障害

- BS放送は雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、アンテナに雪が付着すると電波が弱くなり、一時的に画面にモザイク状のノイズが入ったり、映像が停止したり、音声がとぎれたり、ひどい場合にはまったく受信できなくなることがあります。

メッセージ表示一覧

このテレビでは、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて画面右下に「メッセージ」が表示されます。












メッセージ
アイコン
用語の説明

コード番号	メッセージ	メッセージの意味	参照ページ
E209	アンテナ電源を確認してください くわしくは取扱説明書をご覧ください	●アンテナ電源の異常です。アンテナ線の芯線と編組線が接触していないか、アンテナ設定でアンテナ電源の設定が間違っていないかを確認してください。	21~24・ 70~71・ 116~117
-	B-CASカードを正しく挿入してください	●B-CASカードが挿入されていません。 B-CASカードを正しく挿入してください。 B-CASカードの抜き挿しは必ず主電源を切って行なってください。	20
E204	このチャンネルでの放送はありません	●チャンネル3桁入力選局で、放送されていないチャンネルが入力されています。	38・40
-	地上デジタル放送を受信するためにはチャンネルスキャンを行う必要があります [設定メニュー]→[デジタル設定]→[初期設定]より[チャンネル自動設定]を行なってください	●地上デジタル放送を受信するために、「チャンネル自動設定」で、「初期スキャン」を行なってください。	117~119
E202	放送を受信できません 放送局(送信所)が変更されている可能性があります [設定メニュー]→[デジタル設定]→[初期設定]より[チャンネル自動設定]を行なうことをおすすめします	●地上デジタル放送の「チャンネル自動設定」で、「再スキャン」を行なってください。	117~119
E202	放送を受信できません 悪天候やアンテナ設置に問題がある場合もあります	●受信レベルが低くて受信できません。アンテナの向きや接続を確認してください。 また、放送されていないチャンネルを選局しているため受信できません。	70~71・ 116~117
E201	悪天候などにより、降雨対応放送に切り換わりました	●雨の影響により、衛星からの電波が弱くなったため、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切替えました。画質、音質が少し悪くなります。また、番組表示ができない場合もあります。	161・123
A103	この番組を視聴するには契約が必要です 契約に関する詳細はご覧のチャンネルのカスタマーセンターにお問い合わせください	●未契約の有料番組を選んでいるか、未契約の映像・音声の信号を選んでいます。	143
-	このデータ放送は視聴条件により視聴できません	●データ放送が地域制限などによって視聴できない場合があります。	
A1FF A102 A104 A105 A106 A107	このB-CASカードは使用できません ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ連絡してください	●使用できないカードが挿入されています。 B-CASカードの抜き挿しは必ず主電源を切って行なってください。	20
-	B-CASカードに正しくアクセスできません B-CASカードを挿し直しても直らない場合はご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ連絡してください	●カードが故障しているか、間違ったカードを挿入しています。 B-CASカードの抜き挿しは必ず主電源を切って行なってください。	20・142
8109	B-CASカードの記録が満杯のため購入できません 電話回線を接続し、カードを挿し直すと購入できるようになります	●カード購入の上限金額を超えて番組を購入しようとしています。 B-CASカードの抜き挿しは必ず主電源を切って行なってください。	
8108	購入時間が過ぎているため購入できません	●有料番組の購入可能時間が過ぎています。	
-	この番組はコピー制限により正常に録画/録音できません	●コピープロテクトの番組を選んでいます。	



アイコン一覧

デジタル放送では、アイコン(機能表示のシンボルマーク)によって画面表示の情報をお知らせします。放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

番組表・番組内容

アイコン	アイコンの意味	アイコン	アイコンの意味
	デジタルハイビジョン放送		マルチビュー放送
	標準テレビ放送		視聴年齢制限番組
	字幕あり放送		録画予約済み番組 (I録画)
	二重音声放送		視聴予約済み番組
	サラウンド放送		有料番組
	データ放送 (テレビ・ラジオに連動)		

テレビ視聴中

アイコン	アイコンの意味
	データ取得中
	2画面時の操作画面

用語の説明

アナログ周波数変更(アナアナ変換)

地上デジタル放送はUHF帯域で放送されます。地上アナログ放送が終了するまでは、地上デジタル放送と地上アナログ放送とが並行して放送されます。周波数(チャンネル)が混み合っている一部の地域では、デジタルとアナログの電波の混信を避けるために、地上アナログ放送の周波数(チャンネル)を別の周波数(チャンネル)へ変更することが必要です。

映像輪郭補正

テレビ映像の輪郭を自然に強調する画質改善回路です。現行の地上アナログ放送やVTR映像の鮮鋭度改善に効果を発揮します。

ガンマ補正

液晶画面やブラウン管には、明るくなるにつれ電圧の変化割合より多くの明るさが増してゆくという傾向があります。階調の再現性を高めるため映像信号の入力レベルに応じて、0%の黒から100%の白まで、明るさの変化の割合を調整する補正を「ガンマ補正」といいます。液晶画面やブラウン管では、それぞれ最適なガンマ補正を行って、初めて自然な明暗の推移が再現できます。

黒レベル補正/コントラスト補正

映画に多い暗がりのシーンでは細部の描写がつぶれがちになります。それを防ぐために、黒階調をバランスよく自動調整、強調し階調再現性を向上させる当社独自の技術です。

降雨対応放送

衛星放送では、雨の影響で電波が弱くなったとき急激に画質が劣化することがあります。BSデジタル放送では、最低限必要な情報は電波が弱くても受信できるようなデータを送ることができます。降雨対応放送が行われている場合、電波が弱くなると引き続き受信できるように降雨対応放送へ自動的に切り換わります。降雨対応放送では少し画質、音質が悪くなり、番組情報などのデータも表示されない場合もあります。

コンポーネント映像

色同士の干渉を避けるために、映像信号を輝度・赤系統・青系統の3つの信号(緑系統は3つの信号から自動算出)に分けて、それぞれの専用回路で信号を処理したあと、画面に映すときに合成して映像にします。色のキレ、ちらつき感が改善され、より自然に近い映像を楽しむことができます。

用語の説明(つづき)

サラウンド

デジタル放送では、AAC方式の最大5.1チャンネルサラウンド音声の番組も行われ、臨場感ある音声をお楽しみいただけます。
[5.1チャンネル:5チャンネルステレオ+低域強調チャンネル]

多チャンネル放送

デジタル放送では、デジタル圧縮技術の向上により、アナログ放送に比べてより多くのチャンネルで放送が可能です。
CSデジタル放送では200チャンネルを超える多チャンネル放送が行われています。

データ放送

お客様が見たい情報を選んで画面に表示させることなどができます。例えば、お客様の住んでいる所の天気予報をいつでも好きなときに表示させることができます。また、テレビ放送や、BSラジオ放送に連動したデータ放送もあります。
その他に、電話回線を使用して視聴者参加番組、ショッピング、チケット購入などの双方向(インタラクティブ)サービスなどがあります。

デジタルシネマ

1秒24コマのフィルムから1秒60フィールドのテレビ映像に変換された映画番組や映画ソフトを自動的に検出し、最適なIP変換を行うことにより、鮮明な映画本来の映像を再現します。

デジタルハイビジョン

地上デジタル放送とBSデジタル放送には、デジタルハイビジョン放送があり、従来のアナログハイビジョンと同等の画質で放送されます。ハイビジョンの走査線数は現行テレビ放送の525本の倍以上の1125本もあるため、細部まできれいに表現され臨場感豊かな映像になります。
また、現行のテレビ放送とほぼ同等の画質のデジタル標準テレビ放送もあります。

デジタル放送

デジタル放送の特長

- ・高画質・高音質
- ・1つの放送電波に複数のチャンネルを送ることができる
- ・映像や音声だけでなく、文字や図形なども送ることができる

デジタル放送の方式

このテレビは、次のデジタル放送の方式に対応しています。

映像フォーマット	走査線数	有効走査線数	走査方式
525i(480i)	525本	480本	インターレース(飛び越し走査)
525p(480p)	525本	480本	プログレッシブ(順次走査)
1125i(1080i)	1125本	1080本	インターレース(飛び越し走査)
750p(720p)	750本	720本	プログレッシブ(順次走査)

地上アナログ放送をはじめとする現行のアナログ放送は、NTSC方式と呼ばれ、走査線数525本の飛び越し走査方式(525i)です。

電子番組ガイド(EPG: Electronic Program Guide)

デジタル放送では、8日分の番組情報が送られてきます。テレビ画面に番組表を表示させて、番組表から番組を選んだり、番組の詳細情報を見ることができます。

ノイズ連動NR

ハイビジョン(1125i、750p)以外の映像で、映像信号のノイズ量を自動検出し、ノイズ除去動作を行います。
ノイズの程度によって除去量も変化します。

ペイ・パー・ビュー(PPV)

視聴した番組ごとに料金を支払うサービスです。

マイライン

あらかじめご利用になる電話会社を登録していただくことにより、通話の際には電話会社の識別番号をダイヤルせずに、その電話会社をご利用いただけるサービスです。

マイラインプラス

いつでも同じ電話会社を利用できる、電話会社固定サービスです。このサービスでは、通話ごとに電話会社の識別番号をダイヤルしても登録された電話会社のみのご利用となります。登録された電話会社以外をご利用いただく場合には、サービス解除番号「122」に続けて電話会社の識別番号をダイヤルすれば、登録されていない電話会社をご利用いただくことができます。

マルチビュー放送

マルチビュー放送では、1チャンネルで主番組、副番組の複数映像を放送します。例えば、野球放送の場合、主番組は通常の野球放送、副番組でそれぞれのチームをメインにした野球放送が行われる予定です。

リアリンク(REALINK)

HDMIの制御信号規格(CEC: Consumer Electronics Control)に基づき、HDMIケーブルで接続された当社機器相互で操作を行なうことを「リアリンク(REALINK)」と称しています。
リアリンク対応機器には、 ロゴマークが付いています。

ADSLモデム

本機やパソコンなどをADSL回線に接続する際に必要となる、信号変換機です。公衆電話回線網を通じて送られてくるADSL信号をイーサネットの信号に変換したり、その逆を行いません。

CATVパススルー対応

ケーブルテレビ(CATV)で地上デジタル放送を伝送する方式のうちには、UHF以外の周波数帯域に変換して伝送する方式があります。これを周波数変換パススルー方式と呼びます。この方式での地上デジタル放送を受信するためには【CATVパススルー対応】の受信機が必要です。

D端子

デジタル放送のチューナーなどとコンポーネント接続ができる業界で統一された映像端子です。コンポーネント映像信号と走査方式などの制御信号を1本のケーブルで接続できます。

D4映像

コンポーネント映像の525i(480i)、525p(480p)、1125i(1080i)、750p(720p)に対応し、制御信号により信号フォーマット、画面サイズを識別できます。

このテレビにはD4映像端子が搭載されており、次の映像フォーマットに対応しています。

- ・525i(480i)
走査線525本(有効映像480本)の飛び越し走査
- ・525p(480p)
走査線525本(有効映像480本)の順次走査
- ・1125i(1080i)
走査線1125本(有効映像1080本)の飛び越し走査
- ・750p(720p)
走査線750本(有効映像720本)の順次走査

画面サイズ制御信号があるときは、自動的に画面サイズが切り替わります。

HDMI (High Definition Multimedia Interface)

DVDレコーダーやDVDプレーヤーなどと接続できるAV用のデジタルインターフェースです。

映像信号と音声信号、制御信号を1本のケーブルで接続できます。

MPEG-2 AAC

MPEGは、Moving Picture Experts Group の略称です。MPEG-2は、通信・放送・コンピュータ業界で汎用的に使用することをめざして1994年11月に制定され、動画のコマ間の情報差だけを記録する方式で大幅なデータ圧縮を実現しています。AACは、Advanced Audio Coding の略称で、音声符号化の規格の一つです。AACは、CD並の音質データを約1/12にまで圧縮できます。また、5ch+低域強調チャンネル(ウーハー)のサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

以下が米国特許番号です。

5,848,391	07/640,550	5,703,999
5,291,557	5,579,430	08/557,046
5,451,954	08/678,666	08/894,844
5 400 433	98/03037	5,299,238
5,222,189	97/02875	5,299,239
5,357,594	97/02874	5,299,240
5 752 225	98/03036	5,197,087
5,394,473	5,227,788	5,490,170
5,583,962	5,285,498	5,264,846
5,274,740	5,481,614	5,268,685
5,633,981	5,592,584	RE36,683
5 297 236	5,781,888	5,581,654
4,914,701	08/039,478	5,548,574
5,235,671	08/211,547	5,717,821

PCM

Pulse Code Modulation の略称でCDなどで使われているデジタル信号です。

S1映像

S映像(Y/C分離映像)の信号に16:9の映像を自動判別する信号を重ね合わせた信号をS1映像信号といいます。S1映像対応(S1映像端子がある)ビデオを接続して16:9の映像を見るときは、自動的に横長の映像(「フル」)になります。

S2映像

S1映像信号に4:3の映像で上下に黒帯がある劇場サイズの映像を自動判別する信号を重ね合わせた信号をS2映像といいます。劇場サイズの番組やビデオソフトなどを見るときは、自動的に画面いっぱいの映像(「シネマ」)になります。

- この製品はマクロビジョン社が保有する日本特許第1925090号の特許技術のライセンス供与により製造されたものであり、この製品での使用は一部のプログラム配信に限定されています。
- 本製品はデータ放送BMLブラウザとして、株式会社ACCESSのNetFront DTV Profileを搭載しています。
Copyright © 1996-2008 ACCESS CO., LTD.
ACCESS、NetFrontは株式会社ACCESSの日本国またはその他の国における商標または登録商標です。
本製品の一部にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

ACCESS NetFront® DTV Profile

商標・登録商標について

- HDMI、HDMIロゴおよびHigh Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing, LLCの商標または登録商標です。
- SVGA、XGAは米国IBM社の登録商標です。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

索引

あ

アイコン……………161
明るさセンサー……………56
アナログ周波数変更……………145, 161
暗証番号……………124~127
アンテナ設定……………116~117
アンテナ電源……………116~117
アンテナの接続……………21~24
位相調整……………111
一発家庭設定……………76
一発録画(ボタン)……………17, 82~84
イベントリレー……………74
色あい……………98~99
色温度……………98~99
色にじみ補正……………98~99
色の濃さ……………98~99
色補正……………98~99
色ボタン……………16
裏番組……………72
映像切換……………69
映像モード(切換)……………66~67, 98~99
映像輪郭補正……………98~99, 161
お知らせ/情報……………112~114
オフタイマー(ボタン)……………17, 57
音質設定……………96, 100~101
音質調整……………100~101
音質リセット……………100~101
音声切換(ボタン)……………17, 51
音声出力端子……………15, 28
音声モード(切換)
……………66~67, 100~101
音量(ボタン)……………13, 16, 38~40

か

回線使用中/メール受信インジケータ
……………13
画質設定……………96, 98~99
画質調整……………98~99
画質リセット……………98~99
家庭画質……………17, 56
画面サイズ(ボタン)……………17, 52~53
画面設定……………96, 102~103
画面表示(ボタン)……………16, 43
かんたん操作……………60~62
ガンマ補正……………98~99, 161
機器設定……………131~141
機能設定……………97, 104~105
居住地域設定……………128
クランパ……………29
黒レベル……………98~99
黒レベル補正……………98~99, 161
ゲームモード……………63
決定ボタン……………16, 60
降雨対応放送(設定)……………123, 161
高音……………100~101
声ハッキリ……………75, 100~101

故障かな?と思ったら……………154~159
コントラスト……………98~99
コントラスト補正……………98~99, 161
コントロール部……………13
コンポーネント映像……………25, 161

さ

サービス切換……………68
サラウンド……………63, 100~101, 162
時刻指定予約……………92~93
視聴者設定……………56
視聴者ボタン……………17, 56
視聴制限設定……………124~127
視聴予約……………85, 88~90, 92~93
字幕(ボタン)……………17, 50
シャープネス……………98~99
ジャンル検索……………73
ジャンル適応……………78, 104~105
重低音……………100~101
周波数調整……………111
受信レベル(表示)
……………70~71, 116~117
主電源(ボタン)……………13, 33
消音(ボタン)……………16
消画(ボタン)……………17, 49
初期設定……………97, 106
初期設定(デジタル放送の)……………115~121
信号切換……………69
垂直位置調整(画面設定の)……………102~103
垂直位置調整(PC設定の)……………111
垂直解像度調整……………111
水平位置調整……………111
水平解像度調整……………111
水平幅設定……………102~103
水平幅調整……………111
数字ボタン……………16, 38~40
スキップ(外部入力)……………110
スキップ(地上アナログ放送の)
……………108~109
スキップ(デジタル放送の)……………121
スタンドの取り外しかた……………148~149
静止画(ボタン)……………16, 49
設定メニュー……………60~61, 96~97
節電レベル……………77
節約設定……………104~105
センサー節電……………104~105
センサーボタン……………17, 56
操作画面(ボタン)……………17, 55
操作パネル……………58, 80
側面入力端子……………13
ソフトトーン……………100~101

た

ダウンロード設定……………141
多チャンネル放送……………162

地域コード一覧表(地上アナログ放送の)
……………145~147
地上アナログ放送……………39
地上アナログボタン……………16, 39
地上デジタル/アナログ入力端子
……………14, 21~24
地上デジタル放送……………38, 143
地上デジタルボタン……………16, 38
チャイルドロック……………104~105
チャンネル \wedge Vボタン
……………13, 16, 38~40
チャンネル一覧……………114
チャンネル一覧表(地上デジタル放送の)
……………144
チャンネル再設定(地上デジタル放送の)
……………64~65
チャンネル自動設定
(地上アナログ放送の)……………107~108
チャンネル自動設定
(地上デジタル放送の)……………117~119
チャンネル手動設定……………108~109
チャンネルスキップ……………121
チャンネル設定(地上アナログ放送の)
……………106~109
チャンネルボタン設定……………120
通信設定……………134~137
低音……………100~101
データ放送……………68, 162
デジタル音声出力(光)端子……………14, 28
デジタルシネマ……………98~99, 162
デジタル設定……………97, 112~141
デジタル操作……………60~61
デジタルハイビジョン……………162
デジタル放送……………143, 162
デジタル放送出力端子……………15, 27
電源(ボタン)……………13, 16, 38~40
電源インジケータ……………13
電子番組ガイド(EPG)……………162
電力量節約……………104~105
電話回線……………14, 30
電話回線設定……………132~133

な

入力切換(ボタン)……………13, 16, 42
入力スキップ設定……………110
ノイズ連動NR……………98~99, 162

は

バックライト……………98~99
バックライト補正……………98~99
バランス……………100~101
番組購入金額……………113
番組指定予約……………88~91
番組情報取得……………129
番組内容(ボタン)……………16, 44~45
番組表(ボタン)……………16, 46~47

番組表・予約60~61
番組ポーズ(ボタン)17, 59
番号入力ボタン16, 38~40
光音声出力設定140
ビデオ入力端子15, 25
付属品19
プロ調整98~99
ペイ・パー・ビュー(PPV)74, 162
ヘッドホン端子13
ヘッドホン調整100~101
べんり機能60~61
ボード(CS)112~113

ま

マイライン/マイラインプラス
.....133, 162
マルチビュー放送69, 162
無信号節電104~105
無操作節電104~105
メール60~61, 79
メニュー(ボタン)13, 16, 60
モスキートNR98~99
戻るボタン16, 60

や

やさしい機能60~61
ユーザ設定122~130
ユーザ設定リセット130
郵便番号設定128
読上げ33~34, 44~47, 88~91,
93, 95
予約85~95
予約一覧95
予約設定123
予約中断94

ら

らくらく設定34~37, 106
リアリンク(REALINK)26, 58~59,
80~81, 84~89, 91~93, 162
リモコン受光部13, 17
リモコンの準備19
リンク機器操作60, 80~81
リンク設定104~105
録画予約85~95

A、B、C・・・

AAC(MPEG-2 AAC)
.....28, 140, 163
ADSLモデム32, 162
B-CASカード14, 20, 142
B-CASカード情報114
BS・110度CS-IF入力端子14, 23
BSデジタル放送40~41, 143

BSボタン16, 40~41
BSラジオ放送68
CATV(ケーブルテレビ)放送145
CATVパススルー対応162
CS1/2ボタン16, 40~41
D端子162
D端子入力15, 25
dボタン16, 68
D4映像163
EPG(電子番組ガイド)162
HDMI163
HDMI映像・音声入力端子14, 26
HDMI操作ボタン17
ID-1判定102~103
IP変換98~99
Irシステム設定138~139
Irシステム端子15, 27
Ir録画90, 92~93
LAN端子14, 31
MPEG-2 AAC163
PCM28, 140, 163
PC設定97, 111
PC設定リセット111
PC入力端子15, 29
REALINK(リアリンク)26, 58~59,
80~81, 84~89, 91~93, 162
S1映像163
S2映像163
S2映像出力端子15, 27
S2映像入力端子13, 15, 25

1、2、3・・・

110度CSデジタル放送
.....40~41, 143
2画面(ボタン)17, 54
3次元NR98~99

記号

▲▼◀▶ボタン16, 60

「困ったとき」もくじ

故障かな?と
思ったら **154**

メッセージ表示
一覧 **160**

アイコン一覧 **161**

用語の説明 **161**

索引 **164**

保証と
アフターサービス **152**

テレビの上手な使いかた

キャビネットを傷めないために

ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。キャビネットが変質する原因となります。

持ち運ぶときは

硬いもの(ズボンのベルト金属部、ジャンパーのファスナー、ボタンなど)が触れると傷が付きますので、注意してください。

液晶パネルは強く押さない

強く押すと、干渉しが発生するなどの不具合が起きることがあります。
また、液晶パネル面に圧力を加えたままにすると、液晶の劣化やパネルの破損などの原因になります。



上手な見かた

お部屋の明るさに応じて、メニューで画面の「映像」調整を行ってください。

- テレビからの距離は画面の高さの3~4倍で、また部屋の明るさは新聞が読める程度で見ると見やすく疲れません。
- 暗い部屋は目が疲れます。また連続して長い時間画面を見ていると目が疲れます。
- 画面に直接光が差込まない場所に設置してください。

液晶テレビを廃棄する場合

液晶パネルに使用している蛍光管(バックライト)には水銀が含まれています。本機および本機の破片、付属品・電池などを廃棄する際は法令・規則に従ってください。くわしくは、所在の地方自治体にお問合わせください。

お客さま便利メモ

このテレビの形名は LCD-20MX10B LCD-20MX10S LCD-20MX10P LCD-32MX10 です。

ご購入年月日

年 月 日

ご購入店名

電話 ()

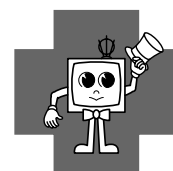
製造番号

保証書および本体後面の銘板部に記載しています。

カードID (B-CASカード番号)

114ページに記載の「B-CASカード情報」で確認できる「カードID」の番号を記入してください。問合わせのときに必要な場合があります。

ちょっとした
心づかいで
テレビの安全



愛情点検

●長年ご使用の液晶テレビの点検をぜひ!

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。



このような
症状は
ありませんか

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- コゲくさい臭いがする。
- 製品に触れるとビリビリと電気を感ずる。
- 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- 映像が乱れたり、画面が異常にかけたりする。
- その他の異常・故障がある。

ご使用
中止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。



本製品は「電気・電子機器の特定の化学物質に関するグリーンマーク表示ガイドライン」に基づき、グリーンマークを表示しています。J-Moss(JIS C 0950 電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法)に基づき、特定の化学物質(鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE)の含有についての情報を公開しています。詳細は、Webサイト <http://www.mitsubishielectric.co.jp/home/ctv/> をご覧ください。



京都製作所 〒617-8550 京都府長岡京市馬場園所1番地

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。